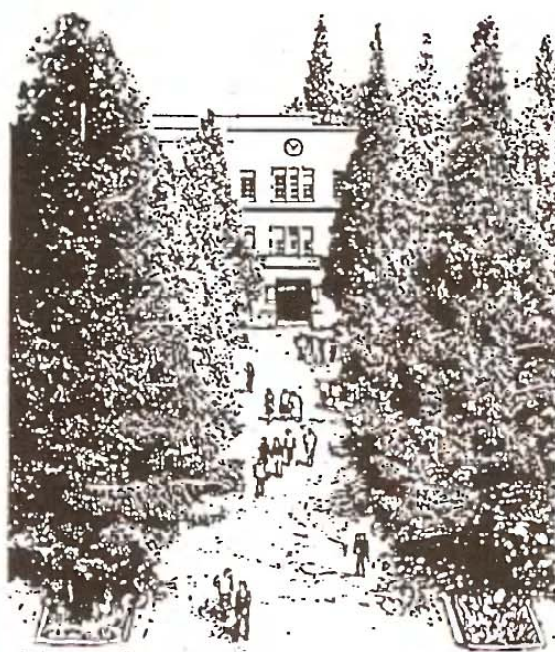


# 理工系大学教育に関する文献目録

関 正夫〔編〕

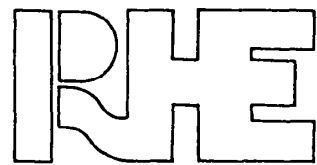


**IRHE**

広島大学 大学教育研究センター

関 正 夫 編

# 理工系大学教育に関する文献目録



広島大学 大学教育研究センター



## はしがき

21世紀を迎えようとしている今、大学における学問・教育が問われており、近年の高等教育政策転換の動向と呼応して、全国的に大学教育の見直しや教育改革構想の検討が進展しつつある。今日ほど大学教育に関する研究成果や経験情報等が強く求められている時期はないと思われるのだが、わが国では、教育改善に比較的熱心な理工系分野においても、これまでのところ大学教育に関する論文目録等は出版されていないというのが実情である。

広島大学 大学教育研究センターにおいては、これまで数回にわたって大学・高等教育の関する所蔵図書目録を刊行してきた。また、本センターの共同研究プロジェクトでは、これまでに農学教育、医学教育及びファカルティ・ディベロップメント等に関する論文等の目録を編集出版してきた。理工系分野の文献目録作成は私の担当であったが、管理職等の業務が重なり長らく編集作業を中断せざるをえなかった。幸い、1993年4月に管理職から開放され、これを機会に理工系分野の文献目録の編集作業を再開し、約1年半を要したがどうにかこの作業は一段落した。

本文献目録では理工系分野の大学教育に関連する論文・報告書などを集録対象とした。当該分野の図書に関しては、既にその大部分が本センターの所蔵図書目録(1992年、1983年刊行)に集録されているので割愛した。また、本目録の対象文献は、編集や紙数の制約等を考慮して、1970年以降1994年春までに公表されたものに限定した。さらに、凡例に記したように調査した雑誌種類などは十分であるとは言い難い。

本文献目録は、上述のような制約があるが、この種の論文目録が不足している事情を考慮して出版することにした。理工系分野をはじめ全国大学関係者に、本文献目録が広く活用され、各大学における大学教育の改善に寄与するところがあれば望外の喜びである。

本文献目録の作成と出版に関しては、データの入力作業・分類整理及び印刷等にかかなりの資金と労力を必要としたが、資金面では有本センター長をはじめ各種プロジェクトの責任者である荒井克弘教授や大塚豊助教授等からの理解と協力が得られた。作業面では広島大学文学部学生の中田優子さんが長期短期の休暇等を利用して全面的に協力してくれた。これらの方々との理解と協力なしには本文献目録は陽の目を見ることはできなかつたであろう。ここに記して感謝の意を表すものである。

1994年11月末日

広島大学 大学教育研究センター教授  
関 正 夫



## 凡 例

- (1)本文献目録には、1970年以降1994年春までに公表された理工系分野の大学教育に関連する論文、報告書およびシンポジウムや座談会記録などを集録した。これらの文献は、主として国立国会図書館編集『雑誌記事索引－科学技術編』を参考にして選択した。これに本センター刊行の『大学論集』・『高等教育叢書』・『大学研究ノート』等、一般教育学会発行の『一般教育学会学会誌』及び民主教育協会発行の『IDE－現代の大学教育』等に掲載されている関係文献等を選択してくわえた。
- (2)集録した論文等の記載に関しては、著者名、文献名、発行所・機関、雑誌名、巻号、発行年及び掲載頁の順とした。
- (3)上記の広島大学 大学教育研究センターおよび民主協会発行の定期刊行物等に関しては発行機関名を省略した。このほか各種学会・協会発行の刊行物の場合、雑誌名で発行機関等が特定できる場合にも、同様の措置を講じた。
- (4)集録文献の分類に関しては、平成6年度科学研究費補助金の系・部・分科・細目表及び別表を参考にした。

# 目次

はしがき	i
凡例	ii

## 1. 理工系大学教育

1.0 理工学系教育一般	1
1.00 大学教育一般	2
1.01 理学	3
1.03 理工系・複合領域	3
1.1 一般教養教育・基礎教育	4
1.10 一般	4
1.11 理学系一般	8
1.12 数学	9
1.13 物理学	9
1.14 地球科学	11
1.15 化学	11
1.16 生物学	12
1.17 工学系	12
1.18 理工系・複合領域	13
1.2 専門基礎教育	14
1.21 理学	14
1.22 工学	14
1.3 専門教育	15
1.31 理学(分類 2.10～2.17を参照)	15
1.32 工学(分類 2.20～2.28を参照)	15
1.33 理工系・複合領域(分類 2.30～2.37を参照)	15
1.4 創造性開発・教育	15
1.40 一般	15
1.41 理学	16
1.42 工学	16
1.43 理工系・複合領域	17
1.5 大学院教育	17
1.50 一般	17
1.51 理学	18
1.52 工学	18
1.53 理工系・複合領域	19
1.6 研究者養成	19
1.60 一般	19
1.61 理学	20
1.62 工学	20
1.63 理工系・複合領域	21
1.7 技術者養成	21
1.70 一般	21
1.71 理学	21
1.72 工学	21
1.8 生涯教育・企業内教育	22
1.9 留学生教育・国際交流	23
1.90 一般	23
1.91 理学	23
1.92 工学	24
1.93 理工系・複合領域	24

## 2. 理工系各専門領域の教育

2.1 理学系専門教育	25
2.10 理学系一般	25
2.11 数学	25
2.12 天文学	27
2.13 物理学	27
2.14 地球科学	28
2.15 化学	29
2.16 生物学	32
2.17 その他	33
2.1 工学系専門教育	34
2.20 工学系一般	34
2.21 応用物理	37
2.22 機械工学	37
2.23 電気・電子工学	39
2.24 土木工学・建築学	41
2.25 材料工学(金属学・複合材料)	44
2.26 工業化学・プロセス工学(生物工学を含む)	45
2.27 総合工学(宇宙・航空・海洋・資源工学)	48
2.28 その他(図学等を含む)	48
2.3 理工系・複合領域の専門教育	49
2.30 理工系・複合領域一般	49
2.31 科学教育	50
2.32 教育工学	51
2.33 情報科学・工学	56
2.34 社会システム工学(経営工学・安全工学)	58
2.35 エネルギー(原子力・核融合)	59
2.36 環境科学・工学	59
2.37 その他(生命科学等を含む)	59

## 3. 大学入試と高校教育及び学生

3.1 入学者選抜関係及び学生	60
3.10 一般	60
3.11 理学	60
3.12 工学	61
3.2 高校教育と大学教育の関係	61
3.20 一般	61
3.21 理学	61
3.22 工学	62
3.23 理工系・複合領域	62

## 4. 科学技術論

4.1 科学技術論一般	63
4.2 科学論	66
4.3 技術論	69
4.4 科学史	71
4.40 一般	71
4.41 数学	75

4.42	物理学	75
4.43	地球科学	80
4.44	化学	80
4.45	生物学	81
4.5	技術史	82
4.50	一般	82
4.51	応用物理	83
4.52	機械	83
4.53	電気	84
4.54	土木	84
4.55	材料	85
4.56	化学工学	85
4.57	総合工学	86
4.6	科学技術史	86
4.60	一般	86
4.61	理工系・複合領域	87
4.7	科学技術政策	87
4.8	科学技術者・研究者・大学教員	89
4.80	一般	89
4.81	若手・OD	91
4.82	女性	93

## 5. 科学技術研究・開発

5.1	科学技術研究・開発一般	95
5.10	一般	95
5.11	理学	98
5.12	工学	99
5.13	理工系・複合領域	100
5.2	科学技術研究体制・大学院制度	100
5.20	一般	100
5.21	理学	104
5.22	工学	104
5.23	理工系・複合領域	105
5.3	産・官・学協同	106
5.30	一般	106
5.31	理学	106
5.32	工学	107
5.4	理学系研究の現状と課題等	107
5.40	一般	107
5.41	数学	107
5.42	物理学	107
5.43	地球科学	108
5.44	化学	108
5.45	生物学	108
5.5	工学系研究の現状と課題等	109
5.50	一般	109
5.51	応用物理	110
5.52	機械工学	110
5.53	電気工学	111
5.54	土木・建築学	111

5.55	材料工学	111
5.56	化学工学	112
5.57	総合工学	113
5.6	複合領域研究の現状と課題等	113
5.60	一般	113
5.61	情報科学	113
5.62	社会システム	114
5.63	エネルギー	114
5.64	環境科学	115
5.65	その他(生命科学等)	115

## 6. 学術・大学

6.1	大学論・大学史	116
6.10	一般	116
6.11	理学	117
6.12	工学	117
6.13	理工系・複合領域	118
6.2	大学改革・大学評価	118
6.3	大学自治・学問の自由	120
6.4	大学行政・財政・研究費	121
6.5	学術行政・財政	121

## 7. 諸外国の高等科学技術教育・研究

7.1	世界	123
7.10	一般	123
7.11	理学	123
7.12	工学	123
7.13	理工系・複合領域	123
7.2	アジア・オセアニア・中近東等	124
7.20	一般	124
7.21	中国・韓国・台湾	124
7.22	東南アジア・オセアニア	125
7.23	中近東・アフリカ	125
7.3	アメリカ・カナダ	125
7.30	一般	125
7.31	理学	127
7.32	工学	128
7.33	理工系・複合領域	130
7.4	ヨーロッパ諸国	130
7.40	一般	130
7.41	理学	132
7.42	工学	133
7.43	理工系・複合領域	134
7.5	ソ連・東欧諸国	134
7.6	中南米諸国	135

# 1. 理工系大学教育

## 1.0 理工系大学教育一般

一般教育学会誌 15(2) '93年、pp50~51

### 1.00 大学教育一般

金子元久, 山内乾史, 小方直幸: 卒業生からみた広島大学の教育—1993年卒業生調査から  
高等教育研究叢書 27 '94年、174p

藍谷泰博他: 学生による授業評価  
一般教育学会誌 15(2) '93年、pp52~57

小林信一: 若者の科学技術離れに学ぶ  
情報管理 36(4) '93年、pp305~320

榎本直文他: 大学教育における「学生評価」の処理と活用に関する研究  
一般教育学会誌 15(2) '93年、pp113~118

市川惇信他: 理工系離れと人材確保 (座談会)  
科学技術ジャーナル 2(11) '93年、pp10~27

早田武四郎: 学生による授業評価の意義とその可能性に関する一考察  
一般教育学会誌 15(2) '93年、pp141~143

関 正夫: 現代大学における教育改革の方向—フンボルトの教養理念「学問による教養」の現代的意義の検討  
大学論集 23 '93年、pp1~26

安岡高志他: 学生による授業評価項目および授業評価結果の利用法に関するアンケート調査  
一般教育学会誌 15(2) '93年、pp148~160

関 正夫: 大学教育に関する研究—回顧と展望  
大学論集 22 '92年、pp11~34

宮脇澤美, 堀地 武: 大学教育改革に関する各大学の取り組み状況—一般教育学会アンケート調査  
一般教育学会誌 15(1) '93年、pp61~67

有馬朗人: 高等教育の充実へ  
科学 62(9) '92年、pp590~594

一般教育学会FD実態調査実施委員会: FD活動に関する課題と提言  
一般教育学会誌 15(1) '93年、pp68~125

中西香爾: 米国からみた日本の教育・研究体制—最近の傾向  
化学と工業 45(10) '92年、pp1895~1899

原 一雄: 教師自身による自己診断  
一般教育学会誌 14(2) '92年、pp25~27

福田歎一: 大学教育の問題と課題 (特別講演)  
一般教育学会誌 15(2) '93年、pp2~10

西川善良: <研究交流部会II 教師による授業評価>を司会して  
一般教育学会誌 14(2) '92年、pp32~33

井関利明: 新しい大学教育を求めて  
一般教育学会誌 15(2) '93年、pp32~34

林 義樹: 学生による授業評価の陥穽—参画授業と『感想ラベル』の実践をふまえて  
一般教育学会誌 14(2) '92年、pp34~40

寺崎昌男: 日本で大学教育はどのようなものとして考えられてきたか  
一般教育学会誌 15(2) '93年、pp35~39

絹川正吉: 学生による教員評価への批判と反論  
一般教育学会誌 14(2) '92年、pp46~49

安岡高志: <研究交流部会I 学生による授業評価>の報告  
一般教育学会誌 15(2) '93年、pp43~46

安岡高志: <研究交流部会III 学生による授業評価>を司会して  
一般教育学会誌 14(2) '92年、pp50~52

大槻 博: 多摩大学の学生による授業評価「ボイス」をめぐる考察  
一般教育学会誌 15(2) '93年、pp47~49

安岡高志他: 東海大学におけるFD・自己評価に関する意識調査  
一般教育学会誌 14(2) '92年、pp79~85

井下 理: 「学生による授業評価」制度の意義とあり方について

- 田中健蔵：わが国の大学教育の改革に思うこと（基調講演）  
一般教育学会誌 13(1) '91年、pp2~7
- 坂井昭宏：大学教育のアイデンティティ  
一般教育学会誌 13(1) '91年、pp8~14
- 田中義郎：大学カリキュラムの多様化と個性化—大学設置基準の大綱化との関連において  
一般教育学会誌 13(1) '91年、pp15~19
- 藤田宏志：大学の教育・研究に関するアンケートの結果の報告  
日本金属学会会報 29(5) '90年、pp379~381
- 関 正夫：教育評価の原理・方法に関する一考察—日本の大学教育の自己改革を志向する観点から  
大学論集 20 '90年、pp1~32
- 伊藤彰浩編：ファカルティ・デベロップメントに関する文献目録及び主要文献紹介  
高等教育研究叢書 4 '89年、110p
- 伊藤彰浩、岩田弘三、中野 実：近代日本高等教育における助手制度の研究  
高等教育研究叢書 3 '89年、88p
- 関 正夫：日本の大学教育の改革方法に関する一考察—組織変革論と経営システム論からのインプリケーションを求めて  
大学論集 18 '88年、pp1~28
- 応用物理学会誌編集委員会：日本の理工系高等教育について  
応用物理 57(4) '88年、pp500~513
- 関 正夫：大学教育改革の方法試論—自己改革の条件の検討  
大学論集 17 '87年、pp1~22
- 松尾欣治：大学教育の入口と出口—批判から評価へ  
大学論集 17 '87年、pp263~278
- 富永保夫：私立大学の教育水準とその将来—4—私立教育機関の在学者とその構成  
愛知工業大学研究報告 B 22 '87年、pp249~251
- 関 正夫：戦後日本の大学における教育研究組織の変遷—国立大学の場合  
大学論集 16 '86年、pp1~24
- 木下是雄：「学部教育」および「大学院の充実」について  
IDE・現代の高等教育 272 '86年、pp9~15
- 「大学教育に関する全国調査」プロジェクト（代表者 関正夫）：日本の大学教育の現状 課題・展望—カリキュラムとティーチングを中心に  
大学研究ノート 62 '85年、84p
- 関 正夫：日本の大学におけるカリキュラムとティーチング—全国大学調査結果の概要  
IDE・現代の高等教育 251 '84年、pp48~54
- アーサー・レヴィン（友田泰正訳）：歴史的に見た大学の教育機能  
大学研究ノート 59 '84年、pp7~15
- 山崎博敏、馬越 徹：研究は教育に役立っているか  
大学研究ノート 59 '84年、pp15~28
- アーネスト・ポイヤール（阿部美哉訳）：大学の新たな役割 1984年—その伝統と変化（講演）  
大学研究ノート 59 '84年、pp1~6
- 山崎博敏：大学におけるティーチングの組織論的文脈  
大学論集 13 '84年、pp103~121
- 喜多村和之：「教師の大学」と「学生の大学」の間—D. Riesmanの“Student Consumerism” 論をめぐって  
大学論集 12 '83年、pp17~36
- 井門富二夫：大学教育とカリキュラム—カレッジ・レベルを中心として  
大学論集 12 '83年、pp73~98
- R. ティーターズ：私が見た日本の大学教育  
自然 38(9) '83年、pp46~49
- 木村良夫：大学における授業の改革—私の経験から  
日本の科学者 18(3) '83年、pp156~161
- 前川 力：高等教育に関する統計資料—理工系分野を中心として  
大学研究ノート 58 '83年、78p
- P. L. ドレッセル（早川 操訳）：大学におけるカリキュラムと教授法（講演）  
大学研究ノート 54 '82年、pp7~14
- A. H. ハルゼー（藤田英典訳）：誰が大学のカリキュラムを



- 支配しているか (講演)  
大学研究ノート 54 '82年、pp11~16
- 滝本孝雄, 林 潔: 学生生活に対する大学生の態度構造と  
人格特性  
独協大学教養諸学研究 17 '82年、pp25~35
- 中野 収: 学生の人格構造と生活意識  
日本の科学者 17(5) '82年、pp228~234
- 喜多村和之: 大学における教育機能について—Teachingと  
カリキュラムに関する比較的考察  
大学論集 11 '82年、pp103~122
- 関 正夫: 戦後期大学教育のカリキュラムに関する史的考  
察—帝国大学における法学・医学教育を中心として  
大学論集 11 '82年、pp123~151
- 伊藤高弘他: 大学教育をどうすすめるか (座談会)  
日本の科学者 15(10) '80年、pp524~539
- 藤岡貞彦: 現代日本教育の基本問題—現代の教育原理を求  
めて  
日本の科学者 13(2) '78年、pp60~64
- 藤岡貞彦他: 「大衆化」の中の大学 (座談会)  
日本の科学者 12(9) '77年、pp412~425
- 三沢岳郎: イギリスと随想 5—エリートの大学, 昔と今  
水利科学 20(5) '76年、pp75~84
- 林雄二郎他: 理工系学生の進路選択  
自然 29(11) '74年、pp32~38
- 1.01 理学  
金森順次郎: 大学の教育  
日本物理学会誌 48(5) '93年、pp374~376
- 江崎玲於奈: グッド・テイストを育む—21世紀を拓く教育  
への期待 (講演)  
科学技術ジャーナル 2(2) '93年、pp56~60
- 関 正夫: 日本の大学における教育と研究に関する一考察  
—物理学分野の学部段階教育・研究の国際比較  
大学論集 19 '89年、pp23~52
- 山田康之, 大井龍夫: 工学研究における日米科学技術教育  
—バイオテクノロジー分野の「植物培養細胞ワークショ  
ップ」  
学術月報 40(11) '87年、pp814~819
- 1.02 工学  
佐藤 豪: 継続的品質改善を採り入れた工学教育のあり方  
・進め方  
品質管理 44(11) '93年、pp1005~1011
- 広瀬通孝: 人工現実観の教育応用  
計測と制御 31(12) '92年、pp1218~1223
- 藤本昌代他: 大学キャンパスにおける大学生のたまり場に  
関する研究  
九州産業大学工学部 究報告 29 '92年、pp233~236
- 永峰 章: 大学キャンパスの設備計画に関する調査研究—  
1—  
東洋大学工学部研究報告 27 '91年、pp3~17
- 山本 宏, 高西照彦: 大学科制への新しい試み—九州工業  
大学の場合  
土木学会誌 74(1) '89年、pp16~21
- 内田星美: 初期留学技術者と欧米の工学教育機関  
東京経済大学人文自然科学論集 71 '85年、pp111~144
- 佐野幸吉: 日本における工学教育及び工業教育のあり方  
鉄と鋼 69(14) '83年、pp1690~1692
- 雨宮好文: 大学教育システム見直しの提言—求人ニーズの  
現実を直視せよ  
電気学会雑誌 102(1) '82年、pp3~5
- 1.03 理工系・複合領域  
木元俊宏: 理工系を敬遠する受験生たち—科学技術政策研  
究所リポートから  
科学朝日 50(12) '90年、pp40~42
- 宮川 澁: 防衛大学における相対評価の現状について  
防衛大学校理工学部研究報告 24(2) '86年、pp163~184
- 木本忠昭: 科学技術の高度化と大学教育  
大学研究ノート 59 '84年、pp43~50
- 1.1 一般教育・基礎教育
- 1.10 一般  
近藤哲生: 教養部改革—名古屋大学の場合  
日本の科学者 28(9) '93年、pp554~559
- 新井敏弘他: 今、教養部は?

- 日本物理学会誌 48(8) '93年、pp644~653
- 舘 昭：高等普通教育としての「一般教育」  
一般教育学会誌 15(2) '93年、pp11~15
- 扇谷 尚：専門教育と自由化としての一般教育  
一般教育学会誌 15(2) '93年、pp16~20
- 山川偉也：大学教育の原範型としての一般教育  
一般教育学会誌 15(2) '93年、pp21~27
- 清原孝夫：＜研究交流部会Ⅲ 一般教育実施組織の問題＞  
の報告  
一般教育学会誌 15(2) '93年、pp69~72
- 北村侑子他：一般教育は基礎教育か？—再び、一般教育の  
理念を問う  
一般教育学会誌 15(2) '93年、pp100~104
- 井上まや：言語技術、読書、対話、討議の能力を養うカリ  
キュラムの試み  
一般教育学会誌 15(2) '93年、pp137~140
- 清水畏三：一般教育はどこへ行く—全国『調査集録』の要  
点  
一般教育学会誌 15(1) '93年、pp8~15
- 扇谷 尚：＜研究交流部会Ⅰ シラバス＞を司会して  
一般教育学会誌 14(2) '92年、pp23~24
- 川上善郎：学内風土活性化と学生による授業評価制度  
一般教育学会誌 14(2) '92年、pp41~45
- 北村侑子他：一般教育と専門教育の「有機的連関」をめぐ  
る問題とカリキュラムのあり方について  
一般教育学会誌 14(2) '92年、pp91~94
- 原田勝正：和光大学における一般教育改革の推移と現状  
一般教育学会誌 14(1) '92年、pp16~19
- 扇谷 尚：一般教育と専門教育との有機的関連づけ  
一般教育学会誌 14(1) '92年、pp25~29
- 小野厚男：神戸大学の改革構想  
一般教育学会誌 14(1) '92年、pp33~34
- 豊島耕一：佐賀大学の一般教育と教養部をめぐる動向  
日本の科学者 27(5) '92年、pp298~303
- 水谷 清：学生実験の予定表を作成するためのパソコンプ  
ログラム  
名古屋大学教養部紀要 自然科学・心理学 36 '92年、  
pp9~20
- 加藤二郎：神戸大学における教養部の消滅—経過と教訓  
日本の科学者 26(12) '91年、pp725~730
- 遠藤眞二：一般教育と専門教育の有機的融合への一つの試  
み  
一般教育学会誌 13(2) '91年、pp11~15
- 小林 惇：広島大学総合科学部における実践の評価・反省  
及び今後の展望  
一般教育学会誌 13(2) '91年、pp21~25
- 青木伸好：京都大学における教養教育の改革  
一般教育学会誌 13(2) '91年、pp35~37
- 佐藤東洋士：国際学部増設と一般教育改革への試みと展  
望  
一般教育学会誌 13(2) '91年、pp38~42
- 尾関周二：人間自然科学部構想と一般教育改革  
一般教育学会誌 13(2) '91年、pp43~46
- 遠藤卓郎：大学教育における保健体育科目の意義  
一般教育学会誌 13(2) '91年、pp57~61
- 柳沢 遊：東京農工大学における経済学講義の改善方向  
一般教育学会誌 13(2) '91年、pp85~89
- 式部 久：一般教育の将来像  
一般教育学会誌 13(1) '91年、pp20~24
- 大庭茂美：一般教育授業のアメニティー測定  
一般教育学会誌 13(1) '91年、pp82~86
- 倉石 晋：新しい一般教育のあり方：一般教育と専門教育  
の融合  
一般教育学会誌 12(2) '90年、pp22~26
- 西村秀雄：一般教育における科学史教育の現状と意義  
一般教育学会誌 12(2) '90年、pp59~62
- 柿内賢信：一般教育が当面する問題とその困難について考  
える  
一般教育学会誌 12(2) '90年、pp49~52
- 後藤雅子：一般教育と非職業型専門教育の総合の試み  
一般教育学会誌 12(2) '90年、pp53~58

- 戸田修三：一般教育のアイデンティティの確立とその実質化のために  
一般教育学会誌 12(1) '90年、pp18～23
- 久佐 守：一般教育と私  
一般教育学会誌 12(1) '90年、pp24～25
- 清水義一他：総合科目の運営と実施に関する一考察—東海大学沼津教養部における『現代文明論』—  
一般教育学会誌 12(1) '90年、pp33～38
- 坂下 潔：女子学生と自然科学教育(1)—物理学についての試み  
一般教育学会誌 12(1) '90年、pp39～43
- 坂井昭宏：国立大学協会「教養課程の改革」の課題  
一般教育学会誌 11(2) '89年、pp53～58
- 石躍胤央：教養部改革の視点から  
一般教育学会誌 11(2) '89年、pp59～61
- 森 毅：一般教育の流動化  
一般教育学会誌 11(2) '89年、pp67～68
- 須永哲雄：一般教育を主とする副専攻コースの検討  
一般教育学会誌 11(2) '89年、pp69～70
- 柿内賢信：理解の哲学的考察—一般教育の根本問題  
一般教育学会誌 11(2) '89年、pp95～98
- 早田武四郎、加澤恒雄：英語テキストにおける画(え)と文字の効果—英語教育改善への一視点  
一般教育学会誌 11(2) '89年、pp103～109
- 大久保渡、沖野隆久：学力別クラス編成による一般教育の授業運営について  
一般教育学会誌 11(1) '89年、pp60～64
- 清水畏三：一般教育論からundergraduate教育論へ  
一般教育学会誌 11(1) '89年、pp2～6
- 植木隆俊：外国語の学修に関する意識調査の項目別分析結果の報告  
熊本工業大学研究報告 13(1) '88年、pp33～46
- 式部 久：専門教育との関連において；シンポジウムⅡ  
一般教育のアイデンティティ  
一般教育学会誌 10(2) '88年、pp31～35
- 扇谷 尚：一般教育のアイデンティティの確立を目指して  
一般教育学会誌 10(2) '88年、pp36～38
- 新村 洋：一般教育としての法学と学生の学力—学生のアイデンティティの確立と一般教育(法学)の課題  
一般教育学会誌 10(2) '88年、pp79～83
- 松尾欣治：大学の個性化と一般教育  
一般教育学会誌 10(2) '88年、pp84～87
- 長田雅喜、中田 実：名古屋大学における総合科目の現状と今後の方向  
一般教育学会誌 10(1) '88年、pp2～5
- 飯田亘之：千葉大学教養部における総合科目「バイオエシックスの展望」  
一般教育学会誌 10(1) '88年、pp9～16
- 吉田 治：千葉大学教養部における総合科目設置の経緯と問題点  
一般教育学会誌 10(1) '88年、pp22～27
- 関 正夫：旧制高等学校のカリキュラムに関する考察  
一般教育学会誌 10(1) '88年、pp40～49
- 関 正夫：大学の個性化と一般教育  
一般教育学会誌 10(1) '88年、pp18～22
- 西川喜良他：実験科目「ラボラトリー・フィジックス」の教育評価  
一般教育学会誌 10(2) '88年、pp62～67
- 酒井幸吉他：一般教育へのパソコン教育について—数学・統計学・物理学における実践例  
鹿児島大学理科報告 36 '87年、pp35～57
- 福田歎一：現代社会における大学の使命と一般教育(講演)  
一般教育学会誌 9(2) '87年、pp2～11
- 坂井昭宏：成熟社会と一般教育  
一般教育学会誌 9(2) '87年、pp12～18
- 越前喜六：一般教育に新しい理念と方法を  
一般教育学会誌 9(2) '87年、pp19～22
- 本多正昭：現代大学における一般教育はいかにあるべきか  
一般教育学会誌 9(2) '87年、pp23～28

- 森 毅：社会の流動性と教育の固定性の間で  
一般教育学会誌 9(2) '87年、p29
- 舘 昭：現代社会における一般教育はいかにあるべきか—  
アメリカ研究からのコメント  
一般教育学会誌 9(2) '87年、pp30～31
- 須永哲雄：一般教育の自己評価—国立大学の場合  
一般教育学会誌 9(2) '87年、pp34～36
- 原 一雄：一般教育の自己評価—私立大学の場合  
一般教育学会誌 9(2) '87年、pp37～43
- 石原静子：課題科目群による後記（高学年）—一般教育新  
カリキュラム  
一般教育学会誌 9(2) '87年、pp134～137
- 田坂興亜：学生による一般教育評価  
一般教育学会誌 9(1) '87年、pp2～8
- 中川秀恭：リベラル・アーツ・エデュケーションとゼネラ  
ル・エデュケーション  
一般教育学会誌 8(2) '86年、pp2～6
- 近藤精造：大学のカリキュラムにおける一般教育  
一般教育学会誌 8(2) '86年、pp68～74
- 扇谷 尚：高等教育における一般教育—一般教育と専門教  
育の統合を目指して  
一般教育学会誌 8(2) '86年、pp75～79
- 清原岑夫：高等教育における一般教育  
一般教育学会誌 8(2) '86年、pp80～83
- 柿内賢信：大学におけるレディネス  
一般教育学会誌 8(2) '86年、pp146～150
- 山口 晃：千葉大学における総合科目の現状と問題点  
一般教育学会誌 8(1) '86年、pp30～39
- 喜多村和之：一般教育はなぜ問題とされるのか—『一般教  
育研究委員会報告』（1951）をめぐる考察  
大学論集 16 '86年、pp25～40
- 西川喜良，石桁正士：一般教育学—アプローチの方法  
一般教育学会誌 7(2) '85年、pp34～38
- 高田安之他：千葉大学における一般教育等の理解度の調査  
結果について  
一般教育学会誌 7(2) '85年、pp44～53
- 式部 久：学生は一般教育をどう見ているか—アンケート  
調査から  
一般教育学会誌 7(2) '85年、pp54～60
- 清原岑夫：学生の実態をふまえて  
IDE・現代の高等教育 261 '85年、pp32～34
- 後藤邦夫：教室の学生たち—20年の教師生活から  
IDE・現代の高等教育 261 '85年、pp34～38
- 香月秀雄：放送大学と教養部のかかわりあい（講演）  
一般教育学会誌 6(2) '84年、pp2～8
- 扇谷 尚：大学の現代的機能としての一般教育  
一般教育学会誌 6(2) '84年、pp9～12
- 遠藤真二：自然系列一般教育のあり方について  
一般教育学会誌 6(2) '84年、pp13～17
- 湯木昭八郎他：神戸大学における一般教育科目修得状況調  
査  
一般教育学会誌 6(2) '84年、pp60～67
- 黒川正流：一般教育と学生の意識—新入生の態度変容と授  
業の評価  
大学論集 13 '84年、pp123～141
- 大田 堯：青年の人生選択と一般教育（講演）  
一般教育学会誌 5(2) '83年、pp2～12
- 扇谷 尚：カリキュラム統合の研究—一般教育の新しいパ  
ラダイムの建設を目指して  
一般教育学会誌 5(2) '83年、pp13～18
- 後藤賢一：事実と価値・専門教育と一般教育  
一般教育学会誌 5(2) '83年、pp97～104
- 坂 恒夫：ルネッサンスと一般教育  
一般教育学会誌 5(2) '83年、pp160～165
- 関 正夫：国際バカロレアと国際学校のカリキュラム  
一般教育学会誌 5(1) '83年、pp23～30
- 宮脇澤美：実験教育における論述作文の効果  
一般教育学会誌 5(1) '83年、pp40～48
- 京藤睦重：教養課程の中の補正教育

- I D E ・現代の高等教育 242 '83年、pp52～57
- 玉虫文一：日本の大学における一般教育計画についての個人的回想  
一般教育学会誌 4(2) '82年、pp2～8
- 天城 勲：高等教育における一般教育（講演）  
一般教育学会誌 4(2) '82年、pp11～17
- 扇谷 尚：一般教育の本質面から見た大学第一学年プログラム  
一般教育学会誌 4(2) '82年、pp27～31
- 後藤邦夫：大学新入生に対するカリキュラム上の考慮について—とくに入試の実態と学生像の変化に関連して  
一般教育学会誌 4(2) '82年、pp32～34
- 竹村松男：補正教育について  
一般教育学会誌 4(2) '82年、pp35～40
- 関 正夫：「大学教育における論述作文、読書および対話・討議に関する意味づけと方策」部会のまとめ  
一般教育学会誌 4(2) '82年、pp45～50
- 松崎 一：一般教育に対する学生の意識とゼミの事例  
一般教育学会誌 4(2) '82年、pp68～75
- 堀地 武：課題研究「大学教育における論述作文、読書および対話・討議に関する意味づけと方策」について  
一般教育学会誌 4(1) '82年、pp2～7
- 鈴木堯士：大学教育における「論述作文」の必要性について—ハーバード大学方式を中心として  
一般教育学会誌 4(1) '82年、pp15～17
- 石躍胤央：読書と一般教育—アンケート調査の示すもの  
一般教育学会誌 4(1) '82年、pp18～21
- 岩津洋二：「論文指導」の試みについて  
一般教育学会誌 4(1) '82年、pp22～26
- 関 正夫：一般教育における「学問研究」の役割—研究論文のすすめ  
一般教育学会誌 4(1) '82年、pp27～32
- 竹村松男：読書力、文章表現力、口頭表現力を高めるための—教育方法  
一般教育学会誌 4(1) '82年、pp45～50
- 坂口良昭：演習科目・論述作文指導・読書指導論に関する  
学生のアンケート結果について  
一般教育学会誌 4(1) '82年、pp51～57
- 三上紘一：一般教育における自由講義の役割—私の自由講義「公害の諸問題」の経験から  
群馬大学教養部紀要 15 '81年、pp233～251
- 野村祐次郎：とくに文科生のための化学を中心に；教育の基本問題を考える—1—化学振興のために  
化学と工業 34(10) '81年、pp768～770
- 古橋昭子：私大における非理工系学部の場合；教育の基本問題を考える—1—化学振興のために  
化学と工業 34(10) '81年、pp771～773
- 遠藤眞二：一般教育としての総合科目  
一般教育学会誌 3(2) '81年、p10
- 山村嘉己：「総合科目」の推進のために  
一般教育学会誌 3(2) '81年、pp11～12
- 松崎 一：総合科目の2, 3の事例とそのあり方—信州大学教養部の場合  
一般教育学会誌 3(2) '81年、pp13～17
- 絹川正吉：一般教育における総合の意味—国際基督教大学における経験の立場から  
一般教育学会誌 3(2) '81年、pp63～72
- 棚町知彌：即読書指導という〈国語〉実践の一報告  
一般教育学会誌 3(2) '81年、pp101～104
- 吉田 治：総合科目における実習セミナー  
一般教育学会誌 3(2) '81年、pp110～115
- 遠藤眞二：一般教育としての総合科目  
一般教育学会誌 3(1) '81年、pp2～7
- 山村嘉己：「総合コース・総合科目等実施状況調査について」（関西大学一般教育等研究センター）の報告  
一般教育学会誌 3(1) '81年、pp38～50
- 坂 恒夫：一般教育としてのシステム科学  
一般教育学会誌 2(1・2) '80年、pp104～108
- 飯島宗一：80年代の大学と一般教育（講演）  
一般教育学会誌 2(1・2) '80年、pp2～8
- 後藤邦夫：“一般教育”概念整理のための枠組み  
一般教育学会誌 2(1・2) '80年、pp9～16



寺崎昌男：戦後日本における一般教育理解の変遷と問題  
一般教育学会誌 2(1・2) '80年、pp17～22

小林哲也：一般教育概念の国際比較  
一般教育学会誌 2(1・2) '80年、pp23～30

近藤精造：千葉大学における一般教育理解の変遷と学生の意識  
一般教育学会誌 2(1・2) '80年、pp50～56

麻生 誠：学生の多様化と一般教育  
一般教育学会誌 2(1・2) '80年、pp57～63

清水畏三：“大学大衆化”時代における一般教育—ハーバード改革；「一般教育の重要性を再主張」  
一般教育学会誌 創刊号 '80年、pp2～11

森 毅：一般教育の背景としての科学基礎  
一般教育学会誌 2(1・2) '80年、pp82～84

友松芳郎：学的基礎をもつ一般教育はいかにして確立できるか  
一般教育学会誌 創刊号 '80年、pp12～17

遠藤眞二：一般教育ゼミの位置づけ—東京女子大学での実施例から見て  
一般教育学会誌 創刊号 '80年、pp47～49

千葉大学教養部総合科目運営委員会：総合科目の利点と問題点—千葉大学における現況から  
一般教育学会誌 創刊号 '80年、pp50～53

浜野一彦：山梨大学における一般教育・基礎教育に関するアンケート調査  
一般教育学会誌 創刊号 '80年、pp56～57

関西大学一般教育等研究センター：関西大学における「一般教育等に関するアンケート調査」について  
一般教育学会誌 創刊号 '80年、pp56～57

川崎十四三：一般教育における総合コースの一つの試み  
日本の科学者 14(5) '79年、pp246～249

扇谷 尚：一般教育と専門教育の内的関連性の研究—統合理論の樹立をめざして  
大学論集 5 '77年、pp103～118

五十嵐二郎、稲田勝彦他：大学英語教育に関するアンケート調査—広島大学における学生の意見

大学研究ノート 21 '76年、43p

小沢昭弥：理工系大学の技術英語教育への提案  
化学工業 27(9) '76年、pp977～983

関 正夫：一般教育運動試論  
大学論集 3 '75年、pp20～36

日本科学者会議、広島県支部大学部：広島大学の教養部改革・総合科学部創設問題(2)(1)  
日本の科学者 10(6) '75年、pp268～273, 10(5) '75年、pp218～222

石谷清幹：卒業できない大学生の大量発生  
自然 26(9) '71年、pp38～41

中田 実：中教審「基本構想試案」と大学の改革—教養部問題を中心に  
日本の科学者 5(3) '70年、pp14～17

松為周徒：数学教育における思考とその表現について  
富山大学教育学部紀要 18 '70年、pp100～109

#### 1.11 理学系一般

滝沢俊治、中田吉郎、野村哲：教養としての自然科学教育—群馬大学における教育実践から  
群馬大学教養部紀要 27 '93年、pp87～99

高木美也子：短大生における自然科学への関心と最近の傾向  
東横学園女子短期大学紀要 27 '92年、pp15～28

永平幸雄：科学入門（総合科目）の経験から  
一般教育学会誌 10(1) '88年、pp31～37

目 修三：多人数クラスにおける個別的指導への試み—八工大における物理・数学・英語の3教科による共同研究  
一般教育学会誌 4(2) '82年、pp87～95

小林幸夫他：科学教育における実験の効果と問題点  
一般教育学会誌 4(2) '82年、pp109～113

吉村広司：一般教育の充実・高度化に関する一視点  
日本の科学者 16(7) '81年、pp378～383

石術正士他：一般教育としての基礎科学実験  
一般教育学会誌 2(1・2) '80年、pp112～116

高等科学技術教育プロジェクト（代表者 関 正夫）：理系学生に対する一般教育の現状と課題

- 大学研究ノート 46 '80年、73p
- 高等科学技術教育研究プロジェクト(代表者 関 正夫)  
: 諸外国における一般教育および科学技術教育改革の動向  
大学研究ノート 37 '79年、56p
- 宮部菊男: 自然科学系学生のための語学教育  
日本物理学会誌 34(1) '79年、pp14~21
- 坪井忠二: 自然科学者に対する外国語教育  
日本物理学会誌 34(1) '79年、pp7~14
- 磯野直秀: 大学一般教育の課題—生物学者の体験から  
科学 48(8) '78年、pp458~463
- 高等科学技術教育研究プロジェクト(代表者 関 正夫)  
: 教養課程における理科系学生に対する自然科学教育の現状と課題(1)—広島大学の事例を中心として  
大学研究ノート 34 '78年、97p
- 理科系教育研究プロジェクト(物理グループ): 理科系学生に対する教養課程における自然科学教育に関する調査研究  
大学研究ノート 29 '77年、111p
- 吉沢昭宜他: 東大全校ゼミ“人間と金属”  
金属 46(8) '76年、pp11~21
- 中山 茂: 一般教育「科学史」  
IDE・現代の高等教育 156 '75年、pp32~35
- 田中 実: 一般教育についてのつぶやき—理工系大学のことに触れて  
日本の科学者 8(1) '73年、pp6~8
- 1.12 数学
- 栗山輝雄: 入学時における数学(微分積分学)にたいする学生の実態について—自己点検・自己評価を求めて  
長崎総合科学大学紀要 34(1) '93年、pp53~64
- 斉藤 瞭, 森本 仁: 大学の一般教育における「数学」への電子計算機活用の試み  
酪農学園大学紀要 自然科学編 14(2) '90年、pp147~168
- 薩摩順吉: 大学で数学をどう教えるか—数学専攻でない学生への数学教育  
科学 57(8) '87年、pp496~502
- 渡辺正八, 観月祐憲: 一般教育としての数学教育の位置づけと単科工業大学における実態  
一般教育学会誌 8(2) '86年、pp151~155
- 木村良夫: 大学一般教育における数学教育の新しい試み  
日本の科学者 20(6) '85年、pp340~344
- 観月祐憲: 数学における補正教育の試み  
一般教育学会誌 6(2) '84年、pp86~89
- 長田直樹: 解析学のコース別教育の実施について  
長崎総合科学大学紀要 25(1) '84年、pp77~79
- 榊米一郎: 豊橋技術科学大学における数学と英語の補習授業について  
IDE・現代の高等教育 242 '83年、pp48~52
- 宇喜多義昌: 学校教育の立場からの統計教育  
数理科学 16(12) '78年、pp74~80
- 工学部における数学教育(アンケート)  
数理科学 15(12) '77年、pp5~9
- 栗原芳三: 本学における数学教育についての一考察  
工学院大学研究論叢 14 '76年、pp1~8
- 小川庄太郎: 数学教育現代化の課題—2—ユークリット幾何をめぐって  
奈良教育大学紀要<自然科学> 21(2) '72年、pp1~16
- 味木 博: 数学教育に関する若干の注意  
信州大学教養部紀要<2> 5 '71年、pp1~17
- 相馬信山: 自然科学に関する総合講義の1例  
玉川大学工学部紀要 6 '71年、pp137~149
- 味木 博: 数学教育の一視点  
信州大学教養部紀要<2> 4 '70年、pp41~54
- 小中 正: 一般教育における代数的構造  
鳥取大学教養部紀要 3 '69年、pp133~186
- 西島民雄: 数学教育への提案  
札幌大学教養部・女子短期大学部紀要 1 '68年、pp87~94
- 1.13 物理学
- 堀田明男: 基礎物理学教育—これまでとこれから  
日本物理学会誌 48(4) '93年、pp287~290

- 高橋正雄：大学カリキュラムの方向と物理学の位置  
日本物理学会 48(3) '93年、pp207～208
- 中山正敏：大学物理教育のルネッサンスを一理系の基礎教育を中心に  
日本物理学会誌 48(3) '93年、pp209～211
- 後藤信行：文学で綴るエントロピー—総合科目「時間の科学」での試み  
日本物理学会誌 48(1) '93年、pp50～52
- 小島英夫：「物理」は難しい？—文科系学生に物理を教える  
日本物理学会誌 47(12) '92年、pp1006～1008
- 鶴岡正和，服部忠一郎：熱力学教育における概念形成について  
愛知工業大学研究報告 A 23 '88年、pp1～6
- 鶴岡靖彦：大学文化と教育環境—物理学実験室の改善を例として  
一般教育学会誌 9(2) '87年、pp138～142
- 西川喜良他：フレッシュマンのための一般教育科目物理学実験「ラボラトリー・フィジックス」  
一般教育学会誌 9(1) '87年、pp73～79
- 宮田直憲：一般教育としての「物理学」  
一般教育学会誌 8(2) '86年、pp174～178
- 宮田直憲，鳥居泰男：自然科学系一般教育における一つの試み—講義と授業を有機的に組み合わせた授業「物理の科学」  
一般教育学会誌 8(1) '86年、pp75～87
- 和田正信：物理教育におけるマイコンシミュレーション—その効果と問題点  
日本物理学会誌 40(1) '85年、pp6～8
- 古川博仁：本学の物理学実験教育について—教育方法  
広島工業大学研究紀要 19 '85年、pp97～99
- 勝間ひでとし：物理学教育のレーザーとホログラフィの導入  
一般教育学会誌 7(2) '85年、pp66～72
- 高橋利保：一般教育における物理学実験教育  
一般教育学会誌 7(2) '85年、pp73～79
- 高橋利保：教養課程物理学実験へのガラス細工の導入とその教育効果  
一般教育学会誌 6(2) '84年、pp80～85
- 三輪 浩，白鳥紀一：物理教育：何のために教えるのか  
日本物理学会誌 39(9) '84年、pp637～640
- 荒川泰二，阿部 久：名大教養部における理科系学生の物理教育について  
名古屋大学教養部紀要 自然科学・心理学・保健体育学 27 '83年、pp7～24
- 橋高知義：一般教育での自主的学習  
一般教育学会誌 4(1) '82年、pp33～37
- 橋高知義：一般教育のカリキュラムと教育方法  
大学研究ノート 54 '82年、pp41～48
- 鶴岡靖彦他：物理学実験における教育効果測定とシステムの改善  
一般教育学会誌 3(2) '81年、pp105～109
- 坂 恒夫：一般科学としての熱力学  
一般教育学会誌 3(1) '81年、pp64～69
- 長谷川正知他：一般教育における「物理」および「科学」の教育効果改善のためのアンケート調査  
一般教育学会誌 2(1・2) '80年、pp117～120
- 大場勇治郎：大学初年級のための新しい応用物理実験の開発  
応用物理 47(2) '78年、pp167～172
- 鐸木康孝：古典力学教程の諸問題  
千葉大学教養部研究報告 B 10 '77年、pp75～93
- 林 静男他：自然科学教育の一般教育的意義—物理実験の場合  
群馬大学教養部紀要 10 '76年、pp119～128
- 渡辺 啓：一般教育「物理学」  
IDE・現代の高等教育 149 '74年、pp32～35
- 三島崑志：物理教材における新しい実験法—2  
熊本大学教育学部紀要<自然科学> 21 '72年、pp24～31
- 那波信男：教育の現代化に伴う物理教育用機器の開発研究—1  
武庫川女子大学紀要<自然科学> 17 '70年、pp377～390

- 岡山誠司：一般教育をめぐる－文科系における物理学の  
一方向  
青山学院大学一般教育部会論集 10 '70年、pp189～199
- 1.14 地球科学  
矢入憲二：一般教育としての地学教育－視聴覚教材を用い  
た実践例  
岐阜大学教養部研究報告 21 '85年、pp127～168
- 田中 収：一般教育「地学」における野外巡検  
一般教育学会誌 5(2) '83年、pp151～159
- 1.15 化学  
安岡高志：私の一般化学  
一般教育学会誌 15(1) '93年、pp126～130
- 吉野輝雄：一般教育（化学）科目への「仮設実験授業」方  
式の導入  
一般教育学会誌 13(2) '91年、pp94～102
- 安岡高志他：一般化学勉強会  
一般教育学会誌 13(1) '91年、pp69～72
- 石田 孝：工学系大学における一般教育「化学」－2－学  
生の知的関心は何か  
化学と教育 37(5) '89年、pp522～525
- 井村麗子、石本京子：一般教育の化学実験について  
熊本女子大学学術紀要 41 '89年、pp63～72
- 藤本悦子、武岡淑子：一般教育としての基礎化学実験－家  
政学部における実践  
一般教育学会誌 11(2) '89年、pp121～125
- 安岡高志他：教養化学実験における面接の効果とそのあり  
方について  
一般教育学会誌 10(2) '88年、pp97～109
- 牛木秀治他：Comparative Linguistics for a Personal C  
omputer－2－a Self-Diagnosis System for the Educa  
tion of Experiments in the Chemistry  
東京農工大学一般教育部紀要 25 '88年、pp85～89
- 武田一美：非理科系学生の化学に対する関心と理解  
化学と教育 36(1) '88年、pp20～23
- 伊能 敬他：「化学の授業」こうすれば面白くなる（座談  
会）  
化学と教育 36(1) '88年、pp42～47
- 矢部章彦：放送大学における化学教育の現状  
化学と教育 36(6) '88年、pp574～577
- 榊原正明：「化学ゼミナール」の中間報告  
鳥取大学教養部紀要 20 '86年、pp63～70
- 渡部徳子：放送大学における化学教育  
化学教育 33(3) '85年、pp187～190
- 森 正保他：大学教養課程における陽イオン定性分析実験  
化学教育 33(3) '85年、pp246～249
- 小林幸夫：教養課程の化学実験に対する理解と意識  
一般教育学会誌 7(2) '85年、pp80～85
- 国分信英、山崎 昶、藤塚昭子：大学新入生の化学に関す  
る基礎知識の調査(4)～(2)  
電気通信大学学報 35(1) '84年、pp75～78、34(2) '84  
年、pp247～251、33(1) '82年、pp63～67
- 広田 穰：大学の一般教育「化学実験」とはどんなものか  
化学教育 32(3) '84年、pp228～232
- 島美喜子：文科系学生のための化学－化学とはどんな学問  
か 大学新入生に化学をどう教えているか  
化学教育 32(3) '84年、pp236～238
- 渡辺健一：有機化学の教育に化学史を導入する試み－大学  
一般教育の場合  
化学教育 34(2) '83年、pp32～37
- 加藤俊二：文科系学生に化学で何を教えるか；教育の基本  
問題を考える－3－大学における化学教育の理念と方法  
化学と工業 36(10) '83年、pp698～700
- 伊能 敬：「一般化学」と「コロイド」－大学一般教養の  
現場から  
化学教育 31(4) '83年、pp281～283
- 国分信英、山崎 昶、藤塚昭子：大学新入生の化学に関す  
る基礎知識の調査－5－  
電気通信大学学報 36(1) '85年、pp75～80
- 糸山東一：一般教育の史的視点  
化学史研究 17 '81年、p15
- 池田芳次：講義のはじめの－時間－一般教養「化学」のは  
じめに  
化学 36(10) '81年、pp808～810

- 伊能 敬：化学教育と文科系大学生の反応—映像教材と学生実験を通じて  
化学教育 29(1) '81年、pp25～28
- 松永三婦緒：本学における一般教育“化学”の現状と小・中・高理科教育の問題点  
一般教育学会誌 3(2) '81年、pp116～121
- 東慎之介：教養課程における化学教育—新しいカリキュラム設定とその成果  
一般教育学会誌 2(1・2) '80年、pp35～39
- 大沢真澄：ウランの歴史—一般教育における化学史導入の一例  
化学史研究 14 '80年、p14
- 加藤俊二他：一般教育としての化学を考える(座談会)  
化学 35(3) '80年、pp186～191
- 柴藤貞昭：一般教育における「科学史」  
化学史研究 11 '79年、pp28
- 大木道則：「一般向け化学」に関する一考察  
化学教育 27(5) '79年、pp271～274
- 吉野諭吉：講義のはじめの1時間—一般化学  
化学 30(10) '75年、pp773～777
- 青水宣正：基礎教育課程の化学教育  
近畿大学理工学部研究報告 267 '72年、pp125～133
- 木村俊一：化学教育における教材の研究(4)(3)  
名古屋市立大学教養部紀要 17 '72年、pp5～11, 16 '70年、pp1～13
- 1.16 生物学  
柳下 登：生物学の講義と自己評価  
一般教育学会誌 13(2) '91年、pp103～108
- 岡村はた：生物名の関心度調査研究—3—  
聖和大学論集 14 '86年、pp103～124
- 中村和夫、小林幹夫：大学一般教育での生物学実験の実情と実践例  
宇都宮大学教養部研究報告 第2部 18 '85年、pp1～18
- 寺川智祐：これからの生物教育—一般教育としての自覚と知識注入的教育からの脱皮を  
生物教育 25(3・4) '85年、pp71～80
- 塩川 信：21世紀へ向かう生物教育の課題  
生物教育 25(3・4) '85年、pp77～78
- 村杉幸子：生物教育これからの課題  
生物教育 25(3・4) '85年、pp79～80
- 中島雄次郎：生物教育における“生命観”の問題—科学的生命観のうら側  
生物教育 25(3・4) '85年、pp81～84
- 佐々木喜美子：大学教養課程における生物学教育—とくに実験についての調査研究(生物教育シリーズ—12—)  
生物科学 33(1) '81年、pp45～50
- 高村毅一：教養部における生物教育の問題点—弘前大学の例  
生物科学 32(1) '80年、pp211～212
- 佐藤七郎：大学の一般生物学教育に関する大学教員の意見  
生物科学 31(1) '79年、pp51～55
- 湯浅精二：大学前期過程における生命科学入門の工夫  
日本の科学者 13(2) '78年、pp74～76
- 杉原 健、島たけみ：大学の一般教育における化学の講義題目について  
山梨大学教育学部研究報告 28(第2分冊) '77年、pp31～38
- 今堀宏三：一般教育における生物教育の目標とその授業改造への試案  
大学論集 4 '76年、pp63～73
- 川上昭吾他：一般教育における生物学教育(I)—広島大学の現状分析  
大学論集 3 '75年、pp37～52
- 川上昭吾：広島大学における昭和48年度の一般教育の分析—生物学を中心に  
大学研究ノート 20 '75年、pp42～48
- 小松 勲：一般教育における生物学(第3回大学生物教育日米セミナー)  
学術月報 25(8) '72年、pp533～536
- 1.17 工学系  
牧 博司：工学系学科の基礎科目としての図学教育について  
図学研究 54 '91年、pp41～44



- 一般教育学会誌 3(1) '81年、pp61～63
- 山川 宏：新入生の導入教育  
日本機械学会誌 94(875) '91年、pp884～888
- 札幌寛子：工学系専門教育過程に求められる英語能力の調査とその分析  
金沢工業大学研究紀要 32 '91年、pp99～112
- 丸尾和美：工科大学における英語教育の一方  
金沢工業大学研究紀要 32 '91年、pp91～98
- 富浦 梓：あゝもっと基礎を勉強してくればよかった  
日本金属学会会報 28(7) '89年、pp559～563
- 柴田 優，千葉睦朗：図学教育用ソフトウェア(GIPS)による図学科学の試行教育  
図学研究 46 '89年、pp7～14
- 石田 孝：工科学系大学における一般教育「化学」—学生夏期休暇を利用した施設見学とレポート作成  
一般教育学会誌 10(2) '88年、pp75～78
- 高根親教：学生の基礎英語の聴解力の評価と誤答分析  
航空大学校研究報告 40 '86年、pp39～57
- 赤星秀年他：昭和60年度熊本工業大学入学生のスポーツテスト結果による体力の考察—1—熊本工業大学研究報告 11(1) '86年、pp25～33
- 古川博仁：本学〔広島工業大学〕の物理学実験教育について（教育成果）  
広島工業大学研究紀要 20 '86年、pp127～135
- 和田道夫：工業教育における一般教育としての物理学  
一般教育学会誌 6(2) '84年、pp110～113
- 慶井富長：工科系からみた一般教育  
IDE・現代の高等教育 242 '83年、pp24～28
- 西村敏充：技術者の新しい教養について  
電気学会雑誌 103(2) '83年、pp115～120
- 徳田尚之：大学における一般情報処理教育の実態について  
宇都宮大学教養部研究報告 第2部 15 '82年、pp49～65
- 坂 恒夫：技術を核とする一般教育  
一般教育学会誌 4(2) '82年、pp62～67
- 植松 茂：工業大学における文学教育の実践  
一般教育学会誌 3(1) '81年、pp61～63
- ブックリスト230冊—「工学概論」から「技術史」「テニスの本」まで；技術者のための読書案内<特集>  
金属 50(11) '80年、pp8～24
- 1.18 理工系・複合領域  
岩垣雄一：哲学的視点と大学教育  
名城大学理工学部研究報告 33 '93年、pp1～13
- 和田 武：一般教育としての環境教育の今日的意義と実践  
一般教育学会誌 15(2) '93年、pp119～123
- 石桁正士他：一般教育としての情報教育の展開  
一般教育学会誌 15(2) '93年、pp124～127
- 植村高久：山口大学教養部における情報科学教育—4—学生アンケート結果から見た情報科教育のあり方  
山口大学教養部紀要 自然科学篇 26 '92年、pp109～117
- 鬼頭秀一：山口大学教養部における情報科学教育—3—大学の教育システムへの電子会議システム（パソコン通信）導入の試み  
山口大学教養部紀要 自然科学篇 26 '92年、pp89～108
- 堀 憲次，片山寿男，村田孝子：山口大学教養部における情報科学教育—2—パソコン演習を中心として  
山口大学教養部紀要 自然科学篇 26 '92年、pp75～88
- 堀 憲次，鬼頭秀一，片山寿男：山口大学教養部における情報科学教育—1—一般教育における情報科学教育の実践  
山口大学教養部紀要 自然科学篇 26 '92年、pp65～74
- 石桁正士：総合科目としての情報教育の概念設計  
一般教育学会誌 13(2) '91年、pp109～113
- 技術史を学ぶ<教育特集>  
金属 61(9) '91年、pp2～46
- 前田清志：理工系大学での技術史教育の現状  
金属 61(9) '91年、pp2～7
- 黒岩俊郎：理工系大学での技術史・技術論  
金属 61(9) '91年、pp24～29
- 藤本一郎：工学教育になぜ技術の歴史が必要か  
金属 61(9) '91年、pp74～76

中田美喜子：情報化社会におけるコンピュータ教育について  
一般教育学会誌 12(2) '90年、pp63~68

示村悦二郎：専門教育から見た一般教育—理工系について  
IDE・現代の高等教育 283 '87年、pp23~29

関 正夫：広島大学総合科学部の10年—全学一般教育改革との関連性を中心に  
IDE・現代の高等教育 283 '87年、pp29~37

生沼 郁，上野直子，西山 勉：東洋大学での総合科目「エネルギー」の試み  
東洋大学紀要 教養課程編 自然科学 31 '87年、pp119~137

関 正夫：国際化時代における大学の一般教育—科学技術論の立場から  
一般教育学会誌 8(2) '86年、pp31~34

岡本和人：エネルギー問題に関する学生の世論調査と講義内容の関係  
東京学芸大学紀要 第4部門 数学・自然科学 36 '84年、pp23~30

関 正夫：札幌農学校の教育—一般教養教育を中心として  
大学論集 12 '83年、pp73~98

西川喜良：総合科目「情報の科学」実施経験報告  
一般教育学会誌 3(2) '81年、pp18~22

鈴木堯士，清藤 正：高知大学における一般教育科目の履修登録ならびに成績処理の電算化  
一般教育学会誌 3(1) '81年、pp70~77

江藤 淳：理工科系大学における人文社会科学  
IDE・現代の高等教育 141 '73年、pp14~17

## 1.2 専門基礎教育

### 1.21 理学

近藤 弘：専門共通科目「現代化学」について—開設の事情とその後  
千葉工業大学研究報告 理工編 39 '92年、pp119~127

中村孔治，高木正規，坂元義雄：大学教授法に対する認知科学的手法によるアプローチ (1)~(5)  
宮崎大学工学部研究報告 33 '87年、pp49~58, 59~67, 69~80, 81~87, 34 '88年、pp27~33

米沢貞次郎：基礎的科目で何を教えるか—量子化学の場合；教育の基本問題を考える—3—大学における化学教育の理念と方法  
化学と工業 36(10) '83年、pp701~703

山下雄也，江口昇次，磯部 稔：「専門基礎としての有機化学教育について」のパネル討論会報告  
有機合成化学協会誌 38(12) '80年、pp1213~1215

鷲尾泰俊：応用分野の学生に対する統計教育  
数理科学 17(1) '79年、pp66~68

藤井光廣：教養課程における基礎物理学実験の有り方—1  
長崎造船大学研究報告 12(2) '71年、pp199~202

### 1.22 工学

平林義彰，酒井慶一：工学基礎・実験科目の意識調査について (2), (1)  
金沢工業大学研究紀要 33 '92年、pp65~76, 32 '91年、pp39~48

松村秀逸，石森 広，原 孝美：工学基礎実験Ⅲ・実験テーマに対する学生の意識調査  
金沢工業大学研究紀要 33 '92年、pp77~84

小田俊理，杉浦 修，松村正清：マイクロエレクトロニクス学生実験  
応用物理 60(4) '91年、pp396~398

篠崎寿夫，町田東一，松浦武信：工学のための「応用数学」についての若干の提言  
東海大学紀要 工学部 31(1) '91年、pp51~55

広部達也：我々にとって図は何を意味するか—今後の図学教育に向けて—4—(2)  
図学研究 46 '89年、pp21~26

藤井光広他：長崎総合科学大学「工学基礎実験」の現状分析 (3)~(1)  
長崎総合科学大学紀要 29(1) '88年、pp47~63, 27(1) '86年、pp107~115, 26(2) '85年、pp125~129

池内正幸：防衛大学校におけるCG図学教育  
図学研究 43 '88年、pp21~28

境 久雄：尚美学園短期大学における水中音響の教育  
日本音響学会誌 43(11) '87年、pp887~889

寺西立年：九州芸術工科大学における音響心理学の教育

日本音響学会誌 43(11) '87年、pp890~893

pp357~367

峰村吉泰他：パソコンによる製図課題の導入による図学実習事業の多様化と改善について  
名古屋大学教養部紀要 自然科学・心理学 31 '87年、pp95~108

遠藤 章：研究の独創性  
化学と生物 19(12) '81年、pp802~803

芳田 剛：教育実施例の報告-2-中部大学(工学部)の電算機を導入した図学教育  
図学研究 35 '84年、pp37~40

東 洋：独創性の開発における日本と欧米の教育比較-  
学術月報 33(10) '81年、pp769~772

山下雄也, 野田一郎：応用的科目で何を教えるか-高分子化学の場合；教育の基本問題を考える-3-大学における化学教育の理念と方法  
化学と工業 36(10) '83年、pp704~707

湯川秀樹：科学者の創造性  
自然 36(12) '81年[臨増]、pp161~170

本田言海：製図における性格特性に関する考察  
玉川大学工学部紀要 17 '82年、pp97~112

片岡直之, 入江正教, 福長 脩：パイオニアがパイオニアを育てる(インタビュー)  
セラミックス 16(5) '81年、pp388~390

雨宮好文：専門外学生を対象とした「電気工学概論」の講義内容についての意見  
電気学会雑誌 95(10) '75年、pp866~870

藤永 保：創造性の開発と日本の教育  
学術月報 33(10) '81年、pp760~764

坂田 亮：「工学基礎」を中心とした教育とその実施例  
日本機械学会誌 75(638) '72年、pp345~352

本明 寛：独創性と人格；独創的な科学・技術の振興-3  
学術月報 33(10) '81年、pp765~768

山根雅信：基礎工学と視聴覚教育  
日本機械学会誌 75(638) '72年、pp394~401

牧島象二：創造への道標-創造科学の方法論としての4値論理と不動点定理(33)~(31)  
化学工業 31(9) '80年、pp951~962, 31(7) '80年、pp757~767, 31(4) '80年、pp402~415

梅原 猛：発見についての覚え書き；独創的な科学・技術の振興-2-  
学術月報 33(1) '80年、pp16~18

### 1.3 専門教育

- 1.31 理学(分類 2.10~2.17 を参照)
- 1.32 工学(分類 2.20~2.28 を参照)
- 1.33 理工系・複合領域(分類 2.30~2.37 を参照)

川上正光：独創への道-それは教育汚染からの脱出にある  
学術月報 33(1) '80年、pp19~25

村上幸雄：創造工学における比較過程-4-比較過程の論理とそのライフサイエンス的背景  
産業能率短期大学紀要 16 '81年、pp70~95

### 1.4 創造性開発・教育

#### 1.40 一般

岩垣雄一：創造性と大学教育  
名城大学理工部研究報告 32 '92年、pp1~9

青山吉雄他：創造性の開発と教育のかかわり(座談会)  
化学工学 44(12) '80年、pp739~744

川上正光：日本の理想とする知的謀叛のすすめ-<新しいものは常に謀叛である-徳富芦花>  
応用物理 51(1) '82年、pp5~10

菊池 誠：1980年代における創造性の発現  
繊維学会誌 36(11) '80年、pp441~448

牧島象二：創造への道標-創造科学の方法論としての4値論理と不動点定理-補遺(2), (1)  
化学工業 33(5) '82年、pp441~445, 33(4) '82年、

平田貞雄：著名な科学者と教育  
弘前大学教育学部紀要 42 '79年、pp47~53

江崎玲於奈：日米における創造性について  
工業技術 20(4) '79年、pp46~50

牧島象二：創造への道標-創造科学の方法論としての4値

論理と不動点定理 (31)～(1)  
化学工業 30(10)'79年、pp1052～1063, 30(8)'79年、pp  
832～842, 30(7)'79年、pp736～746, 30(6)'79年、  
pp603～618, 30(5)'79年、pp512～522, 30(3)'79年、  
pp314～323, 30(2)'79年、pp213～223, 30(1)'79年、  
pp105～115, 29(12)'78年、pp1258～1267, 29(11)'78年、  
pp1161～1171, 1155, 29(10)'78年、pp1062～1074, 29(9)  
'78年、pp951～957, 29(8)'78年、pp867～875, 28(12)  
'77年、pp1303～1311, 28(11)'77年、pp1195～1202, 28  
(10)'77年、pp1084～1091, 1038, 28(9)'77年、  
pp967～972, 28(8)'77年、pp872～879, 28(4)'77年、  
pp416～423, 28(2)'77年、pp145～152

南原七郎：創造方法の史的研究－1－デザインを中心とし  
て  
武庫川女子大学紀要 被服学編 26 '78年、pp167～173

村上幸雄：独創的研究開発への道  
科学と工業 51(5)'77年、pp206～208

村上幸雄：創造工学における比較過程 (3) (2)  
産業能率短期大学紀要 14 '77年、pp161～180, 13 '76  
年、pp177～195

海野和人：湯川・同定理論と市川・等価変換理論に対する  
ゲーテの「原型」説と「比較」の原理の媒介  
高分子加工 21(11)'72年、pp726～732

白石見一：産業革命期における発明する才能の教育につい  
て－R. L. エヂワースの教育論によって  
東京教育大学教育学部紀要 16 '70年、pp19～31

吉田典可：「創造する機能」をもつ機械とは一人間と機械  
の対比的位置づけ  
科学朝日 30(4)'70年、pp52～55

広重 徹：科学史に見る創造－それは思いつきの新しさだ  
けではない  
科学朝日 30(4)'70年、pp42～43

#### 1.41 理学

田仲二期：名古屋大学理学部の場合－独創性の開発  
化学と工業 34(3)'81年、pp162～163

北原文雄：化学の見直しと創造性  
化学工業 27(3)'76年、pp261～262

湯川秀樹：科学者の創造性  
自然 26(4)'71年、pp163～172

#### 1.42 工学

飯島泰蔵：独創的研究と先端技術開発  
電子情報通信学会誌 74(1)'91年、pp12～15

長尾光雄他：機械設計製図教育における創造性及び一貫性  
教育  
日本大学工学部紀要 A 29 '88年、pp135～155

橋本正雄、長尾 弘、岡野道治：「機械設計製図」におけ  
る創造性教育  
日本大学理工学研究所所報 62 '85年、pp137～143

酒井高雄：機械工学における創造性教育について  
日本機械学会誌 87(788)'84年、pp659～663

渡辺 茂：新しいものを創り出すときのシステム工学的考  
え方 (講演)  
日本舶用機関学会誌 14(5)'79年、pp390～394

角田忠信：日本人の創造性を阻害していると考えられる因  
子について  
工業技術 20(4)'79年、pp21～25

尾佐竹尙：創造性の発見  
工業技術 20(4)'79年、pp28～31

村上幸雄：創造性研究は学問たり得るか？  
工業技術 20(4)'79年、pp32～38

山崎弘郎：独創性と総合性  
計測と制御 16(11)'77年、pp866～868

富永博夫：創造性と学校教育  
化学工業 27(3)'76年、pp249～251

柳田博明：教育・創造の場としての大学  
化学工業 27(3)'76年、pp252～255

西 和夫：創造性と行動  
化学工業 27(3)'76年、pp256～259

中野幸久：機械技術者のための創造性技法  
機械の研究 26(10)'74年、pp1229～1234

片方善治：創造性開発とアイデア技術  
電子技術 15(4)'73年、pp18～21

中野幸久：機械工学における創造性開発私見  
機械の研究 24(5)'72年、pp637～643

海野和人：創造性について－創造の心理過程と創造工学的技法  
高分子加工 21(6) '72年、pp363～368

杉田元宜：「創造工学」の意義－市川理論を中心に考える  
科学朝日 30(4) '70年、pp48～51

#### 1.43 理工系・複合領域

清水優史：国際ロボットコンテスト－創造性と国際感覚を育てる教育の試み  
油圧と空気圧 22(5) '91年、pp498～512

### 1.5 大学院教育

#### 1.50 一般

有本 章編：大学院の研究－研究大学の構造と機能  
高等教育研究叢書 28 '94年、167p

石堂常世：学位改訂の理念と展開－フランスの高等教育機能変革の中で  
大学論集 23 '93年、pp135～152

権赫 泰，張 宏明，白川美智子：留学生から見た大学院  
日本の科学者 27(5) '92年、pp278～281

エリック・トゥイスク：外国人からみた日本の大学院  
I D E・現代の高等教育 337 '92年、pp36～39

板倉裕治：大学院生の研究環境について  
I D E・現代の高等教育 337 '92年、pp44～47

廣田榮治：総合研究大学院大学  
I D E・現代の高等教育 329 '91年、pp60～65

関 正夫：新しい大学教員の養成機能の整備－大学教育改革と大学院改革を結ぶ一つの視点  
一般教育学会誌 12(1) '90年、pp12～15

潮田資勝：アメリカと日本の大学院生  
日本物理学会誌 43(11) '88年、pp827～829

藤原 純：東大における「大学院重点大学」化と大学院生  
日本の科学者 23(5) '88年、pp255～257

志井三郎：大阪私立大学「改革構想」と大学院生の課題  
日本の科学者 23(5) '88年、pp258～260

J S A広島大学理学部院生班：理系大学院生の実態－アンケートによる分析・広島大学の例

日本の科学者 23(5) '88年、pp261～263

安岡弘志：共同利用研における大学院教育  
応用物理 57(2) '88年、pp244～246

坂田 隆：博士論文をどうするか  
科学 58(8) '88年、pp517～519

市ノ川竹男：大学院の教育・研究の問題点－早大大学院生の実態から見て  
応用物理 57(5) '88年、pp720～722

渡辺昭代：マスター大学院生の現状と要求  
日本の科学者 19(4) '84年、pp188～194

Peter Swinnerton Dyer：大学院における研究者養成助成の優先順位  
学術月報 35(5) '82年、pp303～305

関 正夫：＜新しい大学院＞の意義と今後の課題  
I D E・現代の高等教育 178 '77年、pp14～17

並木美喜雄：最近の大学院の動向を考える－私大の立場から  
I D E・現代の高等教育 178 '77年、pp32～38

寺崎昌男：大学院制度史論  
日本の科学者 12(5) '77年、pp196～200

原善四郎：東京大学総合大学院問題  
日本の科学者 12(5) '77年、pp201～203

日本科学者会議東京工学大学分会：東京工業大学における「新構想大学院」の現状と問題点  
日本の科学者 12(5) '77年、pp203～204

京大院生協議会科学研究体制特別委員会：大学院生の現状と研究創造活動  
日本の科学者 12(5) '77年、pp206～208

岡本洋三：自主的・民主的な大学院政策を考えるために－大学院問題シンポジウムの討論概要  
日本の科学者 12(5) '77年、pp209～212

日本科学者会議、京大宇治分会：京都大学宇治地区研究所群における院生の状況  
日本の科学者 11(11) '76年、pp544～548

浜林正夫：大学院のあり方の再検討を  
日本の科学者 11(12) '76年、p559



岡村総吾：東京大学総合大学院について－その理念と概要  
I D E・現代の高等教育 172 '76年、pp19～23

寺崎昌男編：大学院・学位制度に関する資料集  
大学研究ノート 19 '75年、101p

喜多村和之編：大学院・学位に関する規程集  
大学研究ノート 12 '74年、196p

塩田和夫他：大学院制度の歴史と大学院生の地位  
日本の科学者 8(3) '73年、pp147～150

### 1.51 理学

岡崎廉治：大学院とは何をするとところか－大学院をどう過したらよいか 教授からの意見  
化学 48(4) '93年、pp232～233

中村 晃：大学院とは何をするとところか－研究と教育、2つの役割 教授からの意見  
化学 48(4) '93年、pp234～235

桜井淳一郎：大学院教育に望むこと－日本の大学制度の問題点 企業からの提言  
化学 48(4) '93年、pp242～243

石黒正路：大学院生に望むこと－企業の研究と大学の研究 企業からの提言  
化学 48(4) '93年、pp244～245

小林尚人：理系の大学院生のみた大学院  
I D E・現代の高等教育 337 '92年、pp40～43

中村 尚：米国の大学院に学んで  
天気 39(6) '92年、pp367～369

落合卓四郎：21世紀の教育・研究に向けて－東京大学数理学研究科の場合  
数理科学 30(4) '92年、pp60～62

西潟千明：博士課程のよりよいあり方を求めて－最近の調査研究結果より  
日本物理学会誌 47(6) '92年、pp486～488

佐々木節：基研における大学院教育；基研の将来像－京都大学基礎物理学研究所将来計画シンポジウム記録  
素粒子論研究 82(5)7 '91年、pp468～471

藤崎千代子訳：これからの生化学と分子生物学のPhDはどうなる－国際生化学連合教育委員会の勧告

生化学 62(8) '90年、pp1055～1060

黒田晴雄：東京大学理学部の大学院改革構想について  
I D E・現代の高等教育 280 '87年、pp25～30

下沢 隆、吉岡道和：大学院修士課程のカリキュラムについて考える－国立理学系化学専攻の調査を中心として  
化学教育 27(5) '79年、pp293～296

大泉信行他：大学院生の研究・生活と意見－3（座談会）  
化学の領域 32(2) '78年、pp85～97

善林三千夫他：大学院生の研究・生活と意見－2（座談会）  
化学の領域 31(7) '77年、pp603～613

古賀俊勝他：大学院生の研究・生活と意見－1（座談会）  
化学の領域 31(3) '77年、pp187～198

石黒英一他：大学院における研究・教育の現状と問題点（座談会）  
日本物理学会誌 30(6) '75年、pp402～415

飯田修一：物理大学院のあり方  
日本物理学会誌 25(9) '70年、pp680～682

### 1.52 工学

松尾 稔：修士課程における人材養成－名古屋大学工学研究科  
I D E・現代の高等教育 347 '93年、pp30～36

化学と工業編集委員会：化学系大学院生の生活と意識－アンケート集計結果  
化学と工業 45(4) '92年、pp727～733

化学工学会ワーキンググループ：アンケート「大学院教育の現状」  
化学工学 55(3) '91年、pp187～190

化学工学会研究・教育部門委員会教育委員会：わが国の大学院における化学工学分野の論文題目－平成元年3月終了  
化学工学 53(10) '89年 pp777～788

古川静二郎：博士課程進学者の頭打ち傾向を憂える  
応用物理 58(4) '89年、pp537～540

天城 勲：工学系大学院  
I D E・現代の高等教育 302 '89年、pp2～4

市川惇信：工学系大学院の現状と課題

I D E ・現代の高等教育 280 ' 87年、pp20～25

化学工学協会研究・教育部門委員会，教育委員会：わが国の大学院における化学工学分野の論文題目（資料）  
化学工学 49(10) ' 85年、pp827～834

化学工学協会研究・教育部門委員会，教育委員会：我が国の大学院における化学工学分野の論文題目－昭和59年3月終了（資料）  
化学工学 48(10) ' 84年、pp772～779

化学工学協会教育委員会：わが国の大学院における化学工学分野の論文題目（資料）  
化学工学 47(10) ' 83年、pp665～672

化学工学協会研究・教育部門委員会教育委員会：わが国の大学院における化学工学分野の論文題目－昭和57年3月終了  
化学工学 46(10) ' 82年、pp570～577

化学工学協会研究・教育部門委員会教育委員会：わが国の大学院における化学工学専攻論文題目－昭和56年3月終了（資料）  
化学工学 45(10) ' 81年、pp656～663

益本 功：溶接技術における教育の課題  
溶接学会誌 48(1) ' 79年、pp42～46

化学工学協会研究・教育部門委員会，化学工学教育委員会：わが国の大学院における化学工学専攻論文題目（昭和53年3月終了分）  
化学工学 43(10) ' 79年、pp614～621

化学工学協会教育委員会：化学工学系大学院入試および学部における化学工学実験に関するアンケート調査報告  
化学工学 43(8) ' 79年、pp482～486, 495

雨宮好文：修士課程学生に対する問題発掘訓練の実例  
電気学会雑誌 99(1) ' 79年、pp45～48

中山秀太郎：大学院における工学教育  
日本機械学会誌 81(710) ' 78年、pp70～75

化学工学協会研究・教育部門委員会，化学工学教育委員会：わが国の大学院における化学工学専攻論文題目（昭和53年3月終了分）  
化学工学 42(10) ' 78年、pp547～555

頼実正弘他：これからの大学院教育（インタビュー）  
化学工学 41(11) ' 77年、pp565～568

池本洋一：技術科の大学院教育に関する調査研究－1－  
東京学芸大学紀要 第6部門 産業・技術・家政 28 ' 76年、pp34～42

西田亮三：新設大学院－静岡大学電子科学研究科  
I D E ・現代の高等教育 172 ' 76年、pp11～15

高橋克明：中国四国地区工学系連合大学院について  
I D E ・現代の高等教育 172 ' 76年、pp31～36

卜部舜一：工学系大学教員の養成と確保  
I D E ・現代の高等教育 158 ' 75年、pp12～15

伊藤富雄：京大・阪大間の大学院の講義交流  
土木学会誌 57(5) ' 72年、p75

化学工学協会教育部門委員会他：わが国の大学院における化学工学専攻論文題目（昭和47年3月終了分）  
化学工学 36(9) ' 72年、pp982～988

日本金属学会教育に関する委員会：金属系大学院教育に関する構想（委員会報告）  
日本金属学会会報 11(10) ' 72年、pp739～743

1.53 理工系・複合領域  
木村克美：動き始めた北陸先端科学技術大学院大学  
化学 48(4) ' 93年、pp247～249

示村悦二郎：変貌する大学院生像－理工系の場合  
I D E ・現代の高等教育 337 ' 92年、pp5～10

潮田資勝：日米大学院生の比較－理工系の場合  
I D E ・現代の高等教育 337 ' 92年、pp16～20

飯島泰蔵：我が国の大学の現状と先端科学技術－大学院大学の発足について  
電子情報通信学会誌 74(7) ' 91年、pp726～730

三宅英俊：中教審路線の新局面；大学院情報工学専攻課程をめぐる諸問題  
日本の科学者 7(6) ' 72年、pp289～293

## 1.6 研究者養成

1.60 一般  
山内茂雄，別役厚子：若手による研究創造活動の現状と課題  
日本の科学者 27(5) ' 92年、pp281～283

- 長尾高明：大学における研究者の育成—これからの日本の基礎研究の推進のために  
精密工学会誌 53(1) '87年、pp45～48
- 永田泰礼：企業における研究者の育成  
精密工学会誌 53(1) '87年、pp49～52
- 小林信一他：研究者養成制度の効果に関する研究—日本学術振興会奨励研究員事業を中心として  
大学論集 13 '84年、pp183～201
- 湯木和男：独創的な研究者はどう育つか—東レの場合；新しいR&Dのみちを求めて  
化学と工業 36(1) '83年、pp102～103
- 島崎昭夫：独創的な研究開発者をどう育てるか—富士電気の場合；新しいR&Dのみちを求めて  
化学と工業 36(1) '83年、pp104～105
- 堀田欽也：独創的な研究者はどう育ったか—呉羽化学の場合；新しいR&Dのみちを求めて  
化学と工業 36(1) '83年、pp106～107
- 手塚 晃：わが国と比較してみた諸外国の大学院教育—「諸外国の大学院を修了した我が国の研究者」アンケートの概要報告  
学術月報 34(4) '81年、pp314～322
- 入江 昭：作文の重要性；研究者養成問題—4—  
学術月報 33(9) '80年、pp634～638
- 南部陽一郎：研究者の養成についての雑感  
学術月報 33(9) '80年、pp636～638
- 広中平祐：数学者の育成について思うこと  
学術月報 33(7) '80年、pp482～485
- 花房秀三郎：大学院教育と研究体制についての紹介と感想  
学術月報 33(7) '80年、pp493～498
- 渡辺 慧：研究者は「養成」されるものではない  
学術月報 33(6) '80年、pp408～411
- 石黒英子：哲学的思索能力養成の条件；研究者養成問題—2—  
学術月報 33(6) '80年、pp412～416
- 梅沢博臣：研究者の自由自在な交流；研究者養成問題—1—  
—
- 学術月報 33(4) '80年、pp274～276
- 吉川庄一：大学院での研究養成  
学術月報 33(4) '80年、pp277～278
- 天野郁夫：日本のアカデミック・プロフェッショナル—帝国大学における教授集団の形成と講座制  
大学研究ノート 30 '77年、45p
- 伏見康治：学者・研究者を何が育てるのか—G. Gamowの本を読んで  
自然 31(5) '76年、pp37～41
- 新道道隆：科学の継承と研究主体の形成(パネル討論報告)  
日本の科学者 10(12) '75年、pp540～542
- 渡辺 昂：科学研究における課題の発見と創造活動の展開  
日本の科学者 10(8) '75年、pp338～339, 344
- 池上 惇：経済学の領域における若手研究者養成問題と総合的発達の保障について  
日本の科学者 10(8) '75年、pp340～344
- 岡倉古志郎：科学研究者の地位に関するユネスコ勧告案と日本学術会議  
日本の科学者 9(9) '74年、pp454～455, 443
- 1.61 理学  
数学若手の会幹事会：数学に携わる集团的成長を目指して  
日本の科学者 16(1) '81年、pp24～27
- 高木修二：アメリカの物理学者雇用問題に学ぶ—若手研究者の教育と将来  
日本物理学会誌 35(6) '80年、pp469～471
- 山谷洋二：東京大学自然科学系大学院の改編問題  
大学論集 4 '76年、pp49～62
- 広瀬立成：素粒子物理学国際学校  
日本物理学会誌 30(4) '75年、pp298～300
- 杉田元直：物理学出身者の将来像  
日本物理学会誌 25(6) '70年、pp476～478
- 1.62 工学  
川久保達之：大学学部；研究者教育<特集>  
応用物理 56(4) '87年、pp431～433
- 野口精一郎：技術科学大学；研究者教育<特集>  
応用物理 56(4) '87年、pp434～437

## 1.7 技術者養成

村田好正：大学院博士課程；研究者教育＜特集＞

応用物理 56(4) '87年、pp442～445

島田潤一：博士課程以降；研究者教育＜特集＞

応用物理 56(4) '87年、pp446～448

高木俊宜：大学・企業間の分業と共同；研究者教育＜特集＞

応用物理 56(4) '87年、pp492～494

高橋 清：大学と企業間の人的交流；研究者教育＜特集＞

応用物理 56(4) '87年、pp495～497

千葉玄弥：産学の協力でリーダーを；研究者教育＜特集＞

応用物理 56(4) '87年、pp498～499

研究者の能力開発専門委員会第2分科会：研究者個人の能力開発について（調査報告）

電気学会技術報告＜1＞ 102 '71年、pp13～31

研究者の能力開発専門委員会第3分科会：研究者の能力開発のための管理法（調査報告）

電気学会技術報告＜1＞ 102 '71年、pp32～52

研究者の能力開発専門委員会第4分科会：研究者の適性と能力開発に関するアンケート調査報告

電気学会技術報告＜1＞ 102 '71年、pp53～76

### 1.63 理工系・複合領域

木内 学：理工系人材の育成と大学附置研の役割

生産研究 45(6) '93年、pp369～373

西潟千秋：理工系博士の悲痛な叫びー博士の未来は大丈夫か!?

科学技術ジャーナル 2(5) '93年、pp68～71

大槻義彦：大学院修士課程ー理工系学生の最後の花道

応用物理 56(4) '87年、pp438～441

小林信一：理工系教育と研究者・技術者の養成について

I D E・現代の高等教育 271 '86年、pp43～50

塚原修一他：シンクタンク研究員の教育と能力開発

大学論集 7 '79年、pp155～174

1972年度若手白書：研究と教育について

核融合研究 29(別の1) '73年、pp8～9

### 1.70 一般

柳田博明：技術系人材の育成の課題

工業技術 34(7) '93年、pp1～9

古屋一仁他：理工系学生と製造業（21世紀への応用物理ー教育と研究の現状）

応用物理 58(4) '89年、pp541～561

企業における人材の育成と大学教育への要望ーアンケート集計結果

化学と工業 38(1) '85年、pp80～85

伊藤広二他：求められる科学技術者像とこれからの専門教育（座談会）

化学と工業 36(10) '83年、pp678～6831

井深 大、衣笠農作、合田周平、江木紀彦：多様化時代の技術者（インタビュー）

計測と制御 20(1) '80年、pp3～6

高橋安人：“第三の波”と技術者

計測と制御 20(1) '80年、pp7～10

### 1.71 理学

就職問題・地方大学問題等に関するWorking Group：就職

問題・生活・研究条件に関する現状について

素粒子論研究 45(4) '72年、pp349～367

### 1.72 工学

石桁正士他：上級SE育成セミナー受講生選別のためのコ

ンピュータ・テストングの試み

大阪電気通信大学研究論集 自然科学篇 28 '93年、pp87～96

西田正吾：ヒューマン・インタフェースから見た教育・訓練

システムの現状と今後の展望

計測と制御 31(12) '92年、pp1211～1217

宗像元介：技能者養成論

精密工学会誌 58(11) '92年、pp1806～1809

清家 清、恒成一訓：設計者の育成を展望する（対談）

建築と社会 73(11) '92年、pp28～33

斎藤 将：「高度職業能力者の能力開発」考ー創造的技術者および上級技術者の能力開発を巡って

福岡工業大学研究論集 24(2) '92年、pp175～180

化学と工業編集部：欧米の技術者とわが国の技術者を比較するードイツの技術者とわが国の技術者  
化学と工業 45(1) '92年、pp90～95

木内 学：人材育成のための新たな産学協力関係の構築  
Fiber 47(11) '91年、pp613～615

山下 茂他：放送大学を活用した技術研修「情報化時代の産業・技術」について（資料）  
山梨大学工学部研究報告 40 '89年、pp156～162

南条 優：ネットワーク運用・管理の重要性と人材育成  
ビジネス・コミュニケーション 26(7) '89年、pp26～31

ビジネス・コミュニケーション編集部：人材育成に積極策打ち出す郵政・通算両省  
ビジネス・コミュニケーション 26(7) '89年、pp36～39

西野文雄：東京大学工学部建設系学科の大学院構想；日本機械学会創立90周年記念ー今、械工学は…<特集>  
日本機械学会誌 91(830) '88年、pp78～80

占部健三他：大学生活を振り返るー現場で役立ったこと  
電子情報通信学会誌 71(9) '88年、pp966～970

精密工学会誌編集委員会：技術者の能力開発；激変する国際環境と精密工学<特集>  
精密工学会誌 54(1) '88年、pp57～64

佐野幸吉：工業の構造改革をささえる研究者、技術者の養成と分布  
日本金属学会会報 26(1) '87年、pp44～46

伊庭敬二：鉄鋼業におけるNDE技術者の教育訓練と資格認定制度  
鉄と鋼 73(10) '87年、pp1316～1322

甲斐 学：新領域に挑戦する化学技術者  
化学工学 48(10) '84年、pp762～766

笹岡作五郎：化学企業の技術者教育ーアンケート調査から  
化学と工業 34(10) '81年、pp779～780

影山 博，高橋絃一郎，清水紀夫：クロスオーバー時代の先駆けー電気化学工業（株）の教育  
セラミックス 16(5) '81年、pp372～375

昭和55年度化学教育部会研究小委員会報告：日本の化学企業における技術者教育  
化学教育 29(4) '81年、pp290～295

渡辺 茂：技術立国のための教育  
化学工学 45(1) '81年、pp31～34

江森一郎他：これからの機械技術者とその育成（座談会）  
日本機械学会誌 83(734) '80年、pp105～115

品田幸三郎：溶接技術者に対する要求の国際的な動向  
溶接学会誌 48(1) '79年、pp47～52

菊田米雄：我国の大学レベルの溶接教育について  
溶接学会誌 48(1) '79年、pp53～58

成田圀郎：産業界から要求される溶接技術者教育  
溶接学会誌 48(1) '79年、pp59～64

谷垣 尚：産業界から要求される溶接技術者教育ー構造工業が求める溶接技術者とその教育  
溶接学会誌 48(1) '79年、pp65～70

斉藤浩一：技術教育と技能教育のあり方について  
日本機械学会誌 81(718) '78年、pp920～925

曾我直弘：世界に通用する化学者・技術者の養成の急務  
化学工業 28(7) '77年、pp690～692

金子士郎：どのようにして技術者の能力を開発するか  
化学工学 36(2) '72年、pp173～175

星野芳郎：技術者は生産現場に学ぶべきである  
セラミックス 6(7) '71年、pp503～506

岡沢文一：若い技術者の誤り易い諸問題について  
国土館大学工学部紀要 3 '70年、pp62～67

## 1.8 生涯教育・企業内教育

清水康敬：通信衛星を利用した社会人技術者リフレッシュ教育実験  
電子情報通信学会誌 76(7) '93年、pp767～770

橋谷元由：ハイテク時代における技術者の生涯教育  
化学工学 55(3) '91年、pp202～204

榊原靖仁，横山 宏，多島直和：企業内教育はどのように行われているか  
化学工学 55(3) '91年、pp205～207

片岡 健：社会人技術者継続教育への化学工学会の役割

- 化学工学 55(3) '91年、pp208~210
- 村上周三：社会人教育と生研の研究活動—技術者研修推進プログラムの構想  
生産研究 1989年別冊 '89年、pp49~51
- 太田時夫：横浜国立大学における社会人教育の実態—大学院工学研究科  
IDE・現代の高等教育 290 '88年、pp21~25
- 高橋 徹：大学における公開講座の現状  
木材工業 43(5) '88年、pp234~237
- 石塚 武：技術者のための継続教育と大学の役割  
日本機械学会誌 90(820) '87年、pp297~299
- 青柳恵三：電子通信技術者と生涯教育—1—  
電子通信学会誌 64(5) '81年、pp455~458
- 有国 肇：生涯教育の必然性とCAIの役割および「機械振興協会」設置CAIシステムの概要  
日本機械学会誌 75(638) '72年、pp380~386
- 水科篤郎：日本におけるエンジニアの継続教育の実情  
化学工学 36(12) '72年、pp1280~1283
- 敷田正義：企業内のコンティニューイング・エデュケーションの一例  
化学工学 36(12) '72年、pp1283~1286
- 賀田尚夫：企業からみたContinuing Educationの問題点  
化学工学 36(12) '72年、pp1286~1289
- 神保元二：大学からみたContinuing Educationの問題点  
化学工学 36(12) '72年、pp1290~1292
- 鈴木 明：科学技術者の教育とContinuing Education  
化学工学 36(2) '72年、pp170~173
- 高等教育研究叢書 17 '92年、113p
- 上原麻子、山崎博敏：日本の大学授業に関する留学生の適応と批判—数量的・記述的考察  
大学論集 19 '89年、pp321~344
- 郭泳宇：日本留学を評価する  
大学論集 15 '86年、pp79~84
- J. E. Hicks：大学の国際化と外国人留学生  
大学論集 15 '86年、pp15~28
- P. Chittiwatanapong：An Evaluation of Study in Japan  
大学論集 15 '86年、pp33~46
- Arifin Bey：Studying in japan and its Related Problems  
大学論集 15 '86年、pp47~54
- E. R. Sta. Romana：Evaluation and Prospects of the Monbusho Scholarship Program in the Philippines  
大学論集 15 '86年、pp55~72
- 彭文生：日本留学を評価する  
大学論集 15 '86年、pp73~78
- 高橋利保：教養部における留学生の実態と問題点  
一般教育学会誌 8(2) '86年、pp110~115
- 塚原修一、牟田博光、山田達雄：大学院国際化に関する研究—外国人留学生受入れの現状と課題  
大学論集 14 '85年、pp209~230
- 文部省大学局：外国人留学生等に対する学位授与の改善について  
学術月報 35(11) '83年、pp774~780
- 文部省学術国際局留学生課：21世紀への留学生政策に関する提言について  
学術月報 36(7) '83年、pp514~516
- 西野文雄、玉井信行、中村英夫：発展途上国からの留学生教育に対する一つの試みとその背景  
土木学会誌 67(10) '82年、pp2~7
- 「大学の国際化」研究プロジェクト（代表者 喜多村和之）：日本の大学院教育に関する留学生の意見調査—全国調査結果の概要  
大学研究ノート 52 '82年、124p

## 1.9 留学生教育・国際交流

### 1.90 一般

- 河文根：広島大学特別コース留学生として過した3年間の生活  
Techno marine 754 '92年、pp306~308
- 小林哲也、星野 命編：外国留学効果の評価に関する研究—フルブライト計画によるアメリカ大学院留学体験者を対象とする調査研究報告書

「大学の国際化」研究プロジェクト（代表者 喜多村和之）  
：日本の大学における外国人教員—全国調査結果の概要—  
大学研究ノート 43 '80年、85p

神藤洋爾：日本の大学とアメリカの大学—6年間のアメリカでの大学生活から考えたこと  
紙ノ技協誌 25(7) '71年、pp350～356

#### 1.91 理学

鳥居 滋：留学のマニュアル—これだけはおさえておけ  
化学 46(4) '91年、pp228～231

犬伏俊郎，三木邦夫，井本 浩：体験的留学論  
化学 46(4) '91年、pp232～237

下川健一郎：大学院からの留学はどうする—私の留学体験記  
化学 46(4) '91年、pp238～241

山下興亜，伊藤嘉昭：自然科学系大学院留学生受け入れ校の悩み  
日本の科学者 21(10) '86年、pp548～553

#### 1.92 工学

札野寛子：外国人留学生受け入れに向けての—考察—工学系留学生の日本語の学習および使用に関する調査とその分析  
金沢工業大学研究紀要 33 '92年、pp109～120

和栗雄太郎：留学生の現状と諸問題；21世紀へ向けての機械工業教育<特集>  
日本機械学会誌 94(875) '91年、pp858～861

曾我直弘：日本の留学生問題の-new段階—工学者の立場から  
IDE・現代の高等教育 301 '89年、pp19～26

森田矢次郎：留学生教育  
日本機械学会誌 91(830) '88年、pp94～96

古崎新一郎：国際化と留学生教育について  
化学工学 50(10) '86年、pp716～719

渡辺 晃，岡村 甫，越正 毅：東京大学土木工学国際コースの3年間の歩み  
土木学会誌 71(3) '86年、pp2～7

谷口修：工科系学生の国際的交換制度  
自然 27(4) '72年、pp48～49

#### 1.93 理工系・複合領域

木下是雄：理工系の外国人学生・研究者と日本語  
IDE・現代の高等教育 346 '93年、pp2～4

## 2. 理工系各専門領域の教育

### 2.1 理学系専門教育

#### 2.10 理学系一般

田中隆荘：フリーサイエンスと教育

I D E・現代の高等教育 343 '93年、pp2~4

安岡高志：学生による授業評価の性質—東海大学の結果から

I D E・現代の高等教育 332 '92年、pp56~62

宮岸宏明, 森 雅夫：ある大学の学科所属方式における学生の申告の安定性について

統計数理 40(2) '92年、pp153~171

有川芳子：女子と理学教育

科学技術ジャーナル 1(9) '92年、pp17~19

佐々木享：コンピュータの教育利用の有効性をめぐって；

自然科学教育の現状と問題<特集>

日本の科学者 25(2) '90年、pp85~90

勝木 渥：自然系学部の教育

一般教育学会誌 12(2) '90年、pp10~14

青木生子：理科系学部と女子学生

I D E・現代の高等教育 322 '90年、pp2~4

村上陽一郎：新しい理学教育の夢

I D E・現代の高等教育 303 '89年、pp5~11

市川惇信：国際的視野から見た自然科学系教育

I D E・現代の高等教育 271 '86年、pp5~12

石桁正士, 岩崎重剛：学生の体調とやる気（理学部の4年次生を対象として）

大学研究ノート 64 '86年、45p

関 忠文, 土屋 守：学業成績の縦断的研究 (7)~(3)

日本大学文理学部（三島）研究年報 34 '86年、pp181~191、32 '84年、pp231~243、31 '83年、pp185~193、30 '82年、pp245~255、29 '81年、pp225~242

鶴岡靖彦：学問の大衆化と学部教育の課題

一般教育学会誌 5(2) '83年、pp75~81

新井清雄：化学・物理を主とした学力追跡調査

化学教育 29(1) '81年、pp53~57

Meita Sagara: A Management Game for Students(2) (1) Concepts of the Game

甲南大学紀要 理学編 23 '79年、pp9~18、22 '79年、pp23~29

Itsusuke Kawabata: Theoretical Study on "Learning Curve and Evaluation" for Problem-Solving-Learning of Mathematics

日本大学文理学部自然科学研究所研究紀要 14 '79年、pp1~51

平嶋義宏：ベスト・マネージメント—問われる大学教育のカリキュラム

化学と生物 14(11) '76年、pp753~756

金子忠雄：数学教育と「説明」概念—1

新潟大学教育学部長岡分校研究紀要 22 '76年、pp51~57

島田 茂：教育における評価

数理科学 10(9) '72年、pp27~32

#### 2.11 数学

高田 彰：意味学習に位置づけられた数学の構造学習

化学工学 57(5) '93年、pp312~314

小沢建一：数学教育協議会創立40周年—回顧と展望

数学セミナー 32(3) '93年、pp68~72

日本数学会編集委員会：数学教室のネットワーク

数学 45(2) '93年、pp171~175

Roman Meader, 植野義明：コンピュータは数学教育を変える！？

数学セミナー 32(2) '93年、pp70~75

橋本正継：分数概念の意味論的分析—1—

安田女子大学紀要 20 '92年、pp123~133

青山寛六, 岡崎宏光, 仲根 健：学生の論理的思考に関する研究—数学的命題に対する論理的思考の型

熊本大学教育学部紀要 第一分冊 自然科学 40 '91年、pp1~8



- 根上生也：高校数学と大学数学のギャップを埋めるには？  
数学セミナー 30(9) '91年、pp80～83
- 日本数学会編集委員会：大学での数学教育—アンケートに  
みる数学カリキュラムの現状  
数学 43(3) '91年、pp261～266
- ト部東介：大学の数学と高校の数学  
数学セミナー 29(5) '90年、pp2～5
- 松尾吉知：数学史と数学教育（記念講演）  
数学史研究 122 '89年、pp25～31
- 秋葉忠利：数学鑑賞法—12—数学教育についての思考実験  
数学セミナー 28(8) '89年、pp90～95
- 秋葉忠利：数学鑑賞法—11—教科書は数学道の秘伝書？  
数学セミナー 28(7) '89年、pp90～94
- 秋葉忠利：数学鑑賞法—10—計算のできない教育と疑問の  
持てない教育  
数学セミナー 28(5) '89年、pp59～64
- 秋葉忠利：数学鑑賞法—6—「知」のねじれ—形式化と抽  
象化  
数学セミナー 27(9) '88年、pp71～75
- 坂田 注：数学教育の現状と課題 [英文]  
岡山大学教育学部研究集録 80 '89年、pp29～42
- 一松 信：大学での数学教育を考える—学生のレポートよ  
り  
数学セミナー 28(6) '89年、pp51～53
- 高田 彰：数学の意味学習の観点による問題解決学習  
山梨大学教育学部研究報告 第2分冊 自然科学系 39  
'88年、pp103～107
- 松原元一：日本数学教育史の中から  
数学史研究 119 '88年、pp28～35
- 松岡元久：数学史と数学教育  
数学史研究 12 '87年、pp22～26
- 尾崎康弘：数学教育へのパソコン導入の試み  
一般教育学会誌 9(1) '87年、pp80～88
- 塩谷 実：統計教育研究の体制整備について  
日本統計学会誌 16(2) '86年、pp203～217
- 森 毅：数学教育の過去・現在・未来  
数学セミナー 25(5) '86年、pp35～40
- 藤原正彦：数学の論理，世の中の論理—数学教育の目ざす  
もの  
数学セミナー 25(5) '86年、pp26～34
- 蔵原清人：メートル法と数学教育  
工学院大学研究論叢 23 '85年、pp107～133
- 村上温夫，秦 正人：コンピュータの発展と数学教育（上）、  
（下）  
数学セミナー 24(6) '85年、pp58～60、24(5) '85年、  
pp49～54
- 井上隆勝他：グラフィック端末を用いた統計教育 [英文]  
千葉大学工学部研究報告 34(2) '83年、pp65～85
- 鶴賀章夫：線形代数学の成績と受講座席位置との関連  
帯広畜産大学学術研究報告 第1部 13(1) '82年、  
pp67～71
- 一松 信，広瀬 健：数学科学生のための計算機概論—2  
—計算機小史  
数学セミナー 21(12) '82年、pp49～54
- 弥永昌吉：数学教育の歴史から—二つの革命  
数学セミナー 21(8) '82年、pp2～4
- 川口 廷：数学教育の現代化の反省と今後の発展への期待  
数学セミナー 21(8) '82年、pp5～8
- 倉田令二郎：新しい了解の形式を探る—人間精神の形式原  
理と超越原理  
数学セミナー 21(8) '82年、pp17～20
- 杉本大一郎：数学はなぜ役に立っていないのか  
数学セミナー 21(8) '82年、pp25～28
- 山下純一：数学科での〈数学史〉教育—ユトレヒト大学の  
場合  
数学セミナー 21(2) '82年、pp38～41
- 斎藤正彦：数学教育の諸相  
数学セミナー 20(5) '81年、pp51～55
- 矢野健太郎：第4回国際数学教育会議  
数学セミナー 20(1) '81年、pp59～64
- 佐藤勝造：1900年前後の外国の大学における数学史講義の

状況-2-

科学史研究 133 '80年、pp45~50

Itsusuke kawabata: Study on Relation between Problem-Solving-Learning of Mathematics and Air Temperature

日本大学文理学部自然科学研究所研究紀要 15 '80年、  
数学・応用数学 pp7~33

森本光生: 微積から超函数まで-大学で学ぶ解析学  
数学セミナー 19(5) '80年、pp2~7

池田 央他: 統計教育・総括討論  
数理科学 17(8) '79年、pp75~83

坂田 注: 大学における微分積分学の教授学習過程改善に  
関する教育工学的研究 (3) (2)

岡山大学教育学部研究集録 50(2) '79年、pp215~223、  
45 '76年、pp25~28

川端逸典: 数学問題解決学習の動的評価法

日本大学文理学部自然科学研究所研究紀要 13 '78年、  
pp1~7

梅津清二: 数学教育の「現代化」の発展のために

日本の科学者 11(6) '76年、pp294~296

川口 廷: 日米数学教育会議

学術月報 24(7) '71年、pp434~438

## 2.12 天文学

杉本大一郎: 大学における天文学の教育と研究の充実につ  
いて

天文月報 84(9) '91年、pp297~300

島村福太郎: 天体認識のカテゴリー-本学 [和光大学] 学  
生の意識と常識

和光大学人文学部紀要 24 '89年、pp89~99

日本学術会議天文学研究連絡委員会: 天文学教育の推進に  
ついて-大学における天文学教育

天文月報 74(6) '81年、pp173~178

清永嘉一: 天文教育に関するアンケート調査の結果につ  
いて

天文月報 67(12) '74年、pp382~385

## 2.13 物理学

原 康夫: 私の大学教科書論-物理学

I D E・現代の高等教育 349 '93年、pp19~23

玉木英彦: 考えさせるデモンストレーションとビデオ  
日本物理学会誌 48(7) '93年、pp566~568

阿部龍蔵: アジア各国の物理教育と日本の物理教育  
日本物理学会誌 48(7) '93年、pp564~566

菅田克彦, 星 一以, 鈴木詔悦: 物理学講義におけるコン  
ピュータの利用

日本大学工学部紀要 B 33 '92年、pp69~81

徐丙鉄: 物理学ライブテキスト

近畿大学工学部研究報告 25 '91年、pp63~72

近浦吉則: パソコン物理学実験

応用物理 60(4) '91年、pp393~395

藤原邦男, 鍵山茂徳, 大井喜久男: 大学物理教育を考え直  
す

日本物理学会誌 45(7) '90年、pp505~509

岡島茂樹他: 大学物理教育を考え直す

日本物理学会誌 45(8) '90年、pp582~587

各会員: 大学物理教育を考え直す

日本物理学会誌 45(9) '90年、pp655~659

中山正敏, 近圭一郎: 基礎物理教育アンケート調査から;  
大学物理教育を考え直す

日本物理学会誌 44(6) '90年、pp409~415

伊藤 寛, 近藤浩二: 物理学会は物理教育の危機にどこま  
で手をこまねいてられるか

日本物理学会誌 45(5) '90年、pp338~340

鈴置善吉: 物理教育覚え書 (1)、(2)

大同工業大学紀要 26 '90年、pp17~21、25 '89年、  
pp29~33

鶴岡靖彦: 大学基礎教育課程における大規模物理学教育の  
改善

日本物理学会誌 45(2) '90年、pp108~113

高野 宏: パーソナルコンピュータによる学生実験

日本物理学会誌 44(1) '89年、pp42~44

Kiyosi Nisikawa, Tadasu Isiketa: Chart Representation  
of Concepts in Physics for Education

甲南大学紀要理学編 33(2) '86年、pp123~127

- 小林昭三：力学形成の論理と力学教育の論理 (3)、(2)  
新潟大学教育学部紀要 自然科学編 23 '81年、pp1~15、  
22 '80年、pp11~26
- 久賀道郎：ドクトル・クーガーのすうがく jay-tal-ks より  
-4- 物理数学の講義から-あなたは三百代言の錯誤に  
おちいっていないか?  
数学セミナー 19(11) '80年、pp58~66
- 鳥塚一男, 下条隆嗣：物理教育のための多粒子系のダイナ  
ミックシミュレーション-慣性閉じ込め核融合  
東京学芸大学紀要 第4部門 数学・自然科学 32 '80  
年、pp245~255
- 安藤喜代美, 中山泰雄：物理学実験教室のCMI化への試  
み  
九州工業大学研究報告 工学 40 '80年、pp161~165
- 測地学審議会気象水象部会：わが国の大気物理学 (気象学)  
の研究・教育体制について  
学術月報 31(12) '79年、pp872~883
- 増山博行他：地方大学における物理学の教育と研究 (座談  
会)  
日本物理学会誌 34(11) '79年、pp929~940
- 大場勇治郎他：物理実験における学力計測法  
応用物理 48(8) '79年、pp780~783
- 鐸木康孝：量子力学教程の諸問題 (2)(1)  
千葉大学教養部研究報告 B 11 '78年、pp221~228, B  
6 '73年、pp85~150
- 津川昭良：紐に吊るされた2振子の連成振動のラプラス変  
換法による解法と工学教育への応用  
山形大学紀要 工学 15(1) '78年、pp201~213
- 鈴木 皇：物理教育の問題  
IDE・現代の高等教育 183 '77年、pp75~80
- 石川孝夫他：物理実験教育について (座談会)  
日本物理学会誌 32(12) '77年、pp979~995
- 吉本 市：物理教師の教育と教育評価  
日本物理学会誌 30(6) '75年、pp398~401
- 原島 鮮：コンピューターを利用した物理教育  
日本物理学会誌 30(2) '75年、pp100~106
- 亀淵 迪：量子力学教科書のテスト  
日本物理学会誌 29(12) '74年、pp984~988
- 飯田修一他：電磁気学の教科書について (座談会)  
日本物理学会誌 29(12) '74年、pp989~1001
- 笠耐：フィルム教材の物理学への利用  
固体物理 7(6) '72年、pp351~354, 360
- 飯田修一：物理学の研究と教育の将来  
日本物理学会誌 27(3) '72年、pp147~148
- 広重 徹：物理教育における物理学史の役割に関する国際  
作業セミナー報告  
物理学史研究 7(2) '71年、pp33~41
- 那波信男：教育の現代化に伴う物理教育用機器の研究開発  
-2, 3-  
武庫川女子大学紀要<自然科学> 18 '71年、  
pp375~396
- 木下是雄：教育と研究  
日本物理学会誌 25(6) '70年、pp478~480
- 物理学の研究と教育  
日本物理学会誌 25(5) '70年、pp398~405
- 2.14 地球科学  
渡辺 隆：教育はどうする！ (鉱物学この10年の進歩と将  
来<日本鉱物学界40周年記念シンポジウム>  
鉱物学雑誌 21(4) '92年、pp301~305
- 岩松 暉：国立大学地球科学系学科の改組の動きと、応用  
地質学における後継者養成  
応用地質 33(4) '92年、pp178~182
- Terry Healy, 原田憲一：日本が直面する地球科学的諸問題  
と地球科学教育  
地質学会誌 97(5) '91年、pp389~399
- 佐瀬和義：地学教育発展のために-森本雅樹氏の意見にこ  
たえて  
日本の科学者 24(3) '89年、pp148~149
- 速水 格：古生物学の専門教育について  
化石 45 '88年、pp45~48
- Michael J. Wise：教育と発展；東京地学協会・国連大学共  
催シンポジウム-「人類の発展における地球科学の役割  
-資源と環境」<特集>  
地学雑誌 91(6) '82年、pp515~520

- 嶋崎吉彦：地球科学専門家の養成に関する諸問題；東京地  
学協会・国連大学共催シンポジウム「人類の発展にお  
ける地球科学の役割－資源と環境」  
地学雑誌 91(6) '82年、pp521
- 日本気象学会長期計画委員会：日本における気象教育の現  
状  
天気 23(10) '76年、pp583～585
- 2.15 化学
- 慶伊富長：私の大学教科書論－化学  
IDE・現代の高等教育 349'93年、pp23～27
- 角皆静男：現在の日本の化学教育で地球は救えるか  
化学と教育 41(10) '93年、pp662～666
- 吉田 淳、杉浦 孜：教員養成大学における化学教育の現  
状－愛知教育大学における実践を中心として  
化学と教育 41(6) '93年、pp370～373
- 村田 豊：実験を大切に作る化学教育  
化学と教育 41(6) '93年、pp374～377
- 原田省吾：化学教育へのコンピュータの利用  
化学と教育 41(6) '93年、pp378～381
- 紺野 昇：LANシステムによる化学C A I－多数グループ  
の実験データの一括処理  
化学と教育 40(4) '92年、pp258～261
- 守口良毅他：An Integrated Curriculum for Chemistry  
Lab Class of Some Chemistry Subjects by using of  
Cobalt Complexes as Testing Material for Teachers  
College and Its Trial Report  
福岡教育大学紀要 第3分冊 数学・理科・技術編 41  
'92年、pp87～94
- 日本学術会議化学研究連絡委員会：化学の研究・教育施設  
における実験環境の改善について  
化学と工業 45(2) '92年、pp329～331
- 島田 紘他：学生実験を目的とした吸着実験の教材開発－  
水溶液におけるメチルオレンジの酸性活性アルミナへの  
吸着  
化学と教育 40(3) '92年、pp183～185
- 戸谷義明、中田尚男：アニリン・トルエン混合液を出発物  
質とする大学生のための基礎化学実験－2－  
愛知教育大学研究報告 自然科学 40 '91年、pp43～50
- 鳥取益之：TURBO PASCALによる物理化学教材のプログラミ  
ング  
長崎総合科学大学紀要 32(2) '91年、pp249～264
- 小沢昭弥：今後の化学教育への提言－アメリカと日本の現  
状を反省して  
化学と教育 39(6) '91年、pp648～652
- 時実象一：化学教育に役立つケミカル・アブストラクツ  
化学と教育 39(5) '91年、pp502～509
- 小出 力：化学教育を支援するデータベース  
化学と教育 39(5) '91年、pp518～523
- 鳥取益之：化学教育用C A Iソフトのプログラミングにつ  
いて  
長崎総合科学大学紀要 31(2) '90年、pp199～217
- 徳丸克己：次代を担う子供たちをいかに育てるか－化学教  
育懇談会から  
化学と工業 43(10) '90年、pp1718～1728
- 江田 稔：化学教育における日本の国際協力  
化学と教育 38(3) '90年、pp254～258
- 阿部光雄：日本のユネスコ（化学教育）への協力－化学・  
化学工学国際大学院研修講座  
化学と教育 38(3) '90年、pp259～262
- 下沢 隆：化学教育における諸外国との交流－開発途上国  
との関わり  
化学と教育 38(3) '90年、pp263～266
- 浜田善利：本学〔熊本工業大学〕新入生の化学的認識につ  
いて  
熊本工業大学研究報告 15(1) '90年、pp61～68
- 古山英一：千葉工大生における「化学」に対する意識調査  
千葉工業大学研究報告 理工編 36 '90年、pp99～105
- 科学史学会 1989年会シンポジウム：化学史教育の現状と  
展望  
科学史研究 II期 172 '89年、pp213～216
- 化学工学会教育委員会：工学系化学教育・21－第27回全国  
大学工業化学・化学工学合同研究集会  
化学工学 53(10) '89年、pp763～765
- 佐野博敏：21世紀にのぞむ化学教育への思い

- 化学工業 40(6) '89年、pp481~484
- 笹村泰昭, 中津正志: マルチメディア視聴覚システムの構築と化学教育への有効利用  
化学工業 40(6) '89年、pp485~494
- 松井信行: 化学的思考力を養成する科学教育  
化学工業 40(6) '89年、pp501~506
- 柏木 肇: 化学史と化学教育  
化学史研究 16(1) '89年、pp1~3
- Jorg Gitzel, S. Floyd, 志賀哲雄: 外から見た日本の化学教育  
高分子 38(1) '89年、pp36~38
- 藤井清久: 化学教育と科学史—ウィッグ主義を越えて  
化学と教育 36(6) '88年、pp578~581
- 田坂興亜他: 講義; 視覚障害者のための化学教育<特集>  
化学と教育 36(4) '88年、pp342~345
- 梅本公子, 田坂興亜: 盲学生を迎えての「基礎化学実験Ⅰ」—国際基督教大学の例; 視覚障害者のための化学教育<特集>  
化学と教育 36(4) '88年、pp346~349
- 井上彰則: 視覚障害者の化学実験—東京大学の例  
化学と教育 36(4) '88年、pp350~353
- 田丸謙二: 個性を育てる教育  
化学と教育 36(1) '88年、pp5~47
- 徳丸克己: 国際バカロレアを通して見た化学教育  
化学と教育 36(1) '88年、pp13~16
- 島 正子: 化学教育と有効数字—原子量の測定を例として  
化学と教育 36(1) '88年、pp28~31
- 下沢 隆: マイコン化学教育への応用—諸外国の状況と我が国の現状  
化学と教育 36(1) '88年、pp32~35
- 吉村忠与志: 化学ドライラボ教育のあり方とソフトウェアの開発  
化学と教育 35(6) '87年、pp572~575
- 木村 優, 阿部百合子, 西田鈴子: 光誘発電子移動反応—化学専攻学生の無機化学実験  
化学と教育 35(4) '87年、pp362~365
- 神田精一, 三原宏記, 山本米雄: マイクロコンピューターによる物理化学用学習システムの試作  
化学と教育 35(2) '87年、pp162~165
- 青水宣正: 化学教育における効果的で魅力のある教育の研究  
近畿大学理工学部研究報告 23 '87年、pp63~70
- 武田邦雄, 沼本健二, 松畑熙一: 卒業研究のための化学英語論文の読解指導について  
岡山理科大学紀要 A 自然科学 22 '86年、pp347~361
- 香川靖雄: 生化学教育国際ワークショップ  
生化学 58(9) '86年、pp1169~1174
- 米沢貞次郎, 光延旺洋: どう、研究室を選ぶか; 卒業研究をはじめる貴方に  
化学 41(4) '86年、pp217~220
- 芝 哲夫: 化学の視野を拓めよう—第8回国際化学教育会議に出席して  
化学 40(11) '85年、pp718~722
- 池尾和子: 現代化学教育論—化学を楽しくする工夫—手づくりの実験器具を通して  
化学 40(10) '85年、pp656~662
- 伊勢典夫: どんな研究室を選ぶか; 研究室をめざすあなたにこれだけは知ってほしい!  
化学 40(4) '85年、pp212~214
- 田伏岩夫: 研究室とはこんなものだ; 研究室をめざすあなたにこれだけは知ってほしい!  
化学 40(4) '85年、pp215~217
- 井上祥平: 研究テーマが決った! さああなたは何をすべきか(実験系); 研究室をめざすあなたにこれだけは知ってほしい!  
化学 40(4) '85年、pp218~220
- 青野茂行: 研究テーマが決った! さああなたは何をすべきか(理論系); 研究室をめざすあなたにこれだけは知ってほしい!  
化学 40(4) '85年、pp220~222
- 山本明夫: 実験をうまくすすめるために—1—; 研究室をめざすあなたにこれだけは知ってほしい!  
化学 40(4) '85年、pp226~228

- 大塚栄子：実験をうまくすすめるために－2－；研究室をめざすあなたにこれだけは知ってほしい！  
化学 40(4) '85年、pp228～229
- 鳥居 滋：研究論文をうまく仕上げるには；研究室をめざすあなたにこれだけは知ってほしい！  
化学 40(4) '85年、pp230～232
- 大学院入試突破の秘訣（アンケート）；研究室をめざすあなたにこれだけは知ってほしい！  
化学 40(4) '85年、pp233～234
- 下沢 隆，黒石佳伸：化学教育にマイコンを利用する  
化学 39(7) '84年、pp464～468
- 島村 修：大学学部の専門教育；教育の基本問題を考える－3－大学における化学教育の理念と方法  
化学と工業 36(10) '83年、pp677
- 辻 二郎：これからが問題，わが国の化学教育と化学技術  
化学と工業 36(10) '83年、pp684～685
- 竹内賢一：広い領域をこなす人材の養成を；教育の基本問題を考える－3－大学における化学教育の理念と方法  
化学と工業 36(10) '83年、pp688～689
- 脇 健：化学教育システムとコンピューターの役割  
化学と工業 36(10) '83年、pp708～710
- 佐々木慎一，宇井倬二：新構想大学の化学教育を見る－豊橋技術科学大学の場合  
化学と工業 36(10) '83年、pp717～718
- 斎藤 肇：新構想大学の化学教育を見る－豊田工業大学の場合  
化学と工業 36(10) '83年、pp719～720
- 廖正衡（小川郁夫訳）：化学史と化学教育の結合について  
化学史研究 25 '83年、pp154～160
- 脇原将孝，谷口雅男：学生実験に適した示差熱分析（DTA）装置の試作とその効用  
化学教育 34(2) '83年、pp38～41
- 岩本振武：学生の化学に対する認識とその変化；次世代のための化学教育＜特集＞  
化学工業 34(4) '83年、pp314～317
- 斎藤 肇：豊田工業大学における化学教育  
化学工業 34(4) '83年、pp318～320
- 島 正子：宇宙の化学；次世代のための化学教育＜特集＞  
化学工業 34(4) '83年、pp329～333
- 玉木 孚：テレビによる化学教育；次世代のための化学教育＜特集＞  
化学工業 34(4) '83年、pp334～337
- 山崎一雄：大学教育カリキュラムにおける錯体化学－国際錯体化学会議のシンポジウム  
化学教育 34(2) '83年、pp29～31
- Otto Theodor Benfey他：“テッド・ベンファイ大いに語る”－化学史と化学教育をめぐる座談会  
化学教育 30(5) '82年、pp40～414
- 杉本 隆，西岡典子，水谷 清：化学教育の諸問題－1－重金属イオンを含むシアン廃液の処理法  
名古屋大学教養部紀要 自然科学・心理学・保健体育学 26 '82年、pp61～67
- 阪上正信：化学史の化学教育における意義と役割  
化学教育 30(2) '82年、pp109～156
- 林 良重：化学史教材と化学教育について  
化学教育 30(2) '82年、pp127～132
- 細矢治夫，広瀬真由美：Schrodinger方程式の解のグラフ的表现；マイクロコンピューターを利用した化学教育＜特集＞  
化学教育 29(2) '81年、pp99～102
- 田中信行，松田孝子：情報システムをつくる；マイクロコンピューターを利用した化学教育＜特集＞  
化学教育 29(2) '81年、pp118～121
- 泉富士夫：文献検索（個人用データベース）；マイクロコンピューターを利用した化学教育＜特集＞  
化学教育 29(2) '81年、pp122
- 西宮辰明：文献検索（TSS端末としての利用）；マイクロコンピューターを利用した化学教育＜特集＞  
化学教育 29(2) '81年、pp123
- 土方克法：コンピューターを利用した集団教育とデモンストラーション；マイクロコンピューターを利用した化学教育＜特集＞  
化学教育 29(2) '81年、pp124～127

- 榊 友彦：講義のはじめの一時間—化学実習をはじめに  
あたって  
化学 36(4) '81年、pp302~305
- 岩崎岩次：化学教育における環境問題；化学教育における  
環境問題のとらえ方  
化学教育 28(6) '80年、pp473~477
- Linus Pauling(岩本振武訳)：化学教育の回顧と展望(部  
会だより—日米合同学会より)  
化学教育 28(3) '80年、pp293~296
- 佐藤 均：原子の電子構造—1—新しい授業プログラム  
東海学園女子短期大学紀要 14 '79年、pp59~74
- 大木道則：大学化学教育における試み  
化学と工業 31(3) '78年、pp186~188
- 青村和夫他：大学化学教育への提言  
化学と工業 31(3) '78年、pp189~197
- 山本春一：科学史と化学教育法について  
日本大学文理学部(三島)研究年報 自然科学編 26 '77  
年、pp1~10
- 森下浩史：化学教育における実験の重要制—2  
長崎大学教育学部自然科学研究報告 28 '77年、  
pp73~80
- 増川重彦：化学教育の新展開について  
化学工業 28(1) '77年、pp29~32
- 牧島象二：化学に新しい魅力と誇りを—化学教育の抜本的  
改革のために  
化学工業 28(1) '77年、pp25~28
- 芝 哲夫：化学実験教育のはじまり—長崎分析研究所と大  
阪舎密局  
化学と工業 29(10) '76年、pp844~846
- 佐藤昌介：化学教育のはじまり—審書調所のばあい  
化学と工業 29(9) '76年、pp761~763
- 竹林保次：社会とのかかわりで化学教育を再考する  
化学と工業 29(3) '76年、pp200~201
- 井上正志：化学教育の認識論的基礎—2  
新潟大学教育学部高田分校研究紀要 21 '76年、  
pp49~62
- 森下浩史：化学教育における実験の重要性  
長崎大学教育学部自然科学研究報告 27 '76年、  
pp81~87
- 明日への化学工業(特集)：化学教育と産業教育  
化学工業 25(7) '74年、pp858~864
- 松本 保他：化学教育用の電子計算機プログラム—2  
京都工芸繊維大学繊維学部学術報告 7(1) '73年、  
pp1~4
- 山川浩司：化学と薬学教育—教科課程改革の場から  
化学の領域 25(1) '71年、pp17~24
- 宮崎正夫：教育機器導入による化学教育の理論と実際  
化学の領域 25(1) '71年、pp30~36
- 大木道則：化学教育の将来像を求めて  
化学の領域 25(1) '71年、pp1~7
- 2.16 生物学
- 小川正賢：生物教育におけるSTS教育の可能性—11—S  
TS教育の実践化に向けて  
遺伝 47(10) '93年、pp93~97
- 中島秀人：生物教育におけるSTS教育の可能性—10—S  
TSネットワークジャパンの活動  
遺伝 47(9) '93年、pp64~68
- 丹治一義, 菅野貴広：生物教育におけるSTS教育の可能  
性—9—静岡での実践教育  
遺伝 47(8) '93年、pp65~69
- 早崎博之：生物教育におけるSTS教育の可能性—6—  
「自然と人間」を考える旅—林間学校で尾瀬・足尾を訪  
ねる  
遺伝 47(4) '93年、pp100~104
- 原田智代, 鈴木善次：生物教育におけるSTS教育の可能  
性—5—歴史的視点を加えたSTS教育の教材  
遺伝 47(3) '93年、pp61~65
- 丹沢哲郎：生物教育におけるSTS教育の可能性—4—ア  
メリカのSTS教育と日本における実践  
遺伝 47(2) '93年、pp64~68
- 長洲南海男：生物教育におけるSTS教育の可能性—3—  
科学教育のニューパラダイムとしてのアメリカのSTS  
教育  
遺伝 47(1) '93年、pp92~96

- 宗川吉汪：生物学のコア・カリキュラム  
生物科学 45(1) '93年、pp28～31
- 重井陸夫：大学基礎生物学教育についての一試行結果と考察—京都工芸繊維大学における一例を中心として  
京都工芸繊維大学繊維学部学術報告 17 '93年、pp79～83
- 鈴木善次：科学史を学習する意義  
遺伝 47(3) '93年、pp13～17
- 松本 弘：古典遺伝学の理解—とくに科学史教材の導入について  
遺伝 47(3) '93年、pp18～24
- 森下忠志：植物ホルモンの研究史に学ぶ—発見・合成・応用  
遺伝 47(3) '93年、pp25～31
- 大橋洋一：細菌を用いた探求的な指導；生物学史に学ぶ探求の過程〈特集〉  
遺伝 47(3) '93年、pp38～44
- 梅埜国夫：生物教育におけるSTS教育の可能性—1—STS教育と生物教育  
遺伝 46(11) '92年、pp58～62
- 丹沢哲郎，中谷卓司：BSCSの青版の変遷とSTS教育の関連生  
生物教育 32(4) '92年、pp230～240
- 西川 純：未来の巨視的時間概念の指導法に関する研究—予想法による未来の進化に対する指導法  
生物教育 32(2) '92年、pp149～155
- 大隅万里子：酵母を大学の実験教材とする試み  
遺伝 46(7) '92年、pp74～79
- 貝沼喜兵：酵母の教材化とその実践  
遺伝 46(7) '92年、pp66～73
- 細野春宏：個別課題実験授業の意義とその実践例  
生物教育 31(4) '92年、pp210～217
- 西内義男，牧 信治：生物工学基礎の教材研究—組織培養によるオンシジウムムのクローン増殖 [英文]  
北海道大学研究紀要 第2部 B 生物学・地学・農学編 42(1) '91年、pp51～56
- 日本生態学会生態学教育検討専門委員会：[日本生態学会生態学教育専門委員会] 中間報告  
日本生態学会誌 39(3) '89年、pp219～221
- 越田 豊：第10回アジア生物学教育協会 (AABE) 隔年会議から  
生物教育 25(3・4) '85年、pp140～145
- 長洲南海男：アメリカの生物教育の現状と課題—1—全米調査報告より見た生物教育の実態  
生物教育 25(1・2) '84年、pp29～34
- 篠達喜人他：生物教育を考える—私の提言  
生物教育 25(1・2) '84年、pp5～14
- 桜井英博，篠原健司：大学における生物学・理科教育専門教育カリキュラムの実態調査  
早稲田大学教育学部学術研究 生物学・地学編 32 '83年、pp1～19
- 藤島弘純：授業時間 (50分) 内で可能な植物の体細胞分裂観察法  
生物教育 23(2) '82年、pp18～27
- 高島文三：生物教育の諸問題—大学にお願いしたこと  
遺伝 36(10) '82年、pp85～87
- 川上昭吾：理学部生物科に関する調査—カリキュラムを中心に  
大学研究ノート 10 '74年、18p
- ニコラ・ド・ビルダーリン：生物学の教育と研究  
学術月報 25(1) '72年、pp56～63
- 鈴木善次：科学史から見た遺伝子概念の指導について  
生物学史研究 22 '72年、pp44～45
- 加藤信行：科学史を利用した設問形式の授業—5  
生物学史研究 21 '72年、pp21～35
- 加藤信行：科学史を利用した設問形式の授業工夫と実践 (4)～(1)  
生物学史研究 20 '71年、pp24～42, 19 '70年、pp1～31
- 辰野高司：化学と生物教育の接点から  
化学の領域 25(1) '71年、pp12～16
- 2.17 その他  
原昭 宏：わが国の学会活動を通して見た地理教育研究の現状



## 2.2 工学系専門教育

### 2.20 工学系一般

大崎 仁, 市川悳信, 岡村総吾他: 「工学教育の再編成」  
(座談会)

I D E・現代の高等教育 343 '93年、pp5~24

河田幸三: 完成教育としての工学部教育—東京理科大学基礎工学部の場合

I D E・現代の高等教育 343 '93年、pp25~29

森川 陽: 大学院につながる工学部教育

I D E・現代の高等教育 343 '93年、pp29~34

桐村晋次: 産業界からみた工学部教育

I D E・現代の高等教育 343 '93年、pp40~45

本間政雄: 工学教育の新動向と工学部教育の再編

I D E・現代の高等教育 343 '93年、pp45~53

小林久志, 松瀬貞規: 工学部にみる日米の違い—米国プリンストン大学前工学部長小林久志教授に聞く(インタビュー)

電気学会誌 113(5) '93年、pp10~18

末松安晴: 技術教育への提言

O H M 79(9) '92年、pp101~106

唐津 一: 教育の生産性について—教育資材活用の観点から(基調講演)

一般教育学会誌 14(2) '92年、pp2~6

横瀬 宏: 工学部では何を考えるべきか—工学部教育の現状

広島工業大学研究紀要 26 '92年、pp53~60

今井兼一郎: 工学教育(機械工学教育を含めて)の問題意識—産学の接点にたつて

日本機械学会誌 94(875) '91年、pp824~829

日本科学者会議名古屋大学工学部班: 大学の教育研究条件の現状と改革—名古屋大学工学部の場合(座談会)

日本の科学者 26(12) '91年、pp731~736

今井兼一郎: 教育における品質管理—アメリカの最近の様子を中心に

品質管理 44(11) '91年、pp75~78

古谷博史他: 産業技術領域における総合的教育システムの開発

京都教育大学紀要 B 自然科学 79 '91年、pp31~43

石桁正士, 岩崎重剛, 横山 宏: 学生の勉学のやる気の状態遷移の分析(工学部学生を対象として)

高等教育研究叢書 9 '91年、92p

鈴木秀雄: 工学教育変革の中で

塑性と加工 31(350) '90年、pp234~237

川村寿三: 学生学業評価プログラムの開発について

福岡工業大学研究論集 22(2) '90年、pp183~193

小島 陽: 長岡技科大における教育の現状と問題

日本金属学会会報 28(7) '89年、pp570~572

八戸信昭: C A Lシステムを利用した大学工業専門教育の開発

東京都立科学技術大学研究報告 3 '89年、pp85~89

尾崎 弘: 工学部における講義と教科書の問題(付参考書について)

技苑 59 '89年、pp8~12

草原克豪: 工学教育の新段階

I D E・現代の高等教育 308 '89年、pp12~18

森清生: 製造業離れへの対応

I D E・現代の高等教育 308 '89年、pp19~25

示村悦二郎: 教育現場からみる製造業離れ

I D E・現代の高等教育 308 '89年、pp25~30

若村茂一: 中堅製造業の人材確保

I D E・現代の高等教育 308 '89年、pp30~35

吉川弘之: 現代技術と工学教育

I D E・現代の高等教育 303 '89年、pp11~18

山田圭一: 工学系学部教育の問題点

I D E・現代の高等教育 303 '89年、pp18~25

慶伊富長: Engineering学科の拡大とTechnology学科の大拡大—アメリカ工科大学の新傾向

I D E・現代の高等教育 303 '89年、pp55~59

仲渡道夫: 工学部の「教授」雑論

I D E・現代の高等教育 304 '89年、pp38~41

- 山崎 栄：大学工学部における工作実習教育の実践  
玉川大学工学部紀要 23 '88年、pp125～135
- 寺下陽一：金沢工業大学におけるC A I（コンピュータ支援授業）  
日本機械学会誌 91(830) '88年、pp86～87
- 松波慎介：大学生のEgogramに関する考察—本学〔工学院大学〕受講生を対象に  
工学院大学研究論叢 26 '88年、pp171～192
- 大前義弘他：アルバイトに関する学生の実態と保護者の意識調査  
大阪府立工業高等専門学校研究紀要 22 '88年、pp101～108
- 慶伊富長：再拡大した工学系を抱える大学教育—一般教育学会誌 10(2) '88年、pp24～28
- 和田道夫：工学部における物理学教育—一般教育学会誌 10(1) '88年、pp55～63
- 寺内喜男：工学系高等教育に関する一考察  
大学論集 17 '87年、pp157～176
- 和田道夫：工業系大学における一般教育としての物理学に  
関して—一般教育学会誌 8(2) '86年、pp156～161
- 徳廣龍男他：工学部における基礎実験教育の教育効果—一般教育学会誌 8(2) '86年、pp162～169
- 角 和博：近世ヨーロッパの技術教育思想—2—ピューリタン革命と技術教育  
佐賀大学教育学部研究論文集 33(2-II) '86年、pp203～212
- 中山泰雄、矢鳴虎雄：演習レポートの自己評価—考察文のスタイルについて  
九州工業大学研究報告 工学 52 '86年、pp63～67
- 宮本 裕、出戸秀明：マイコンを利用した学業成績処理について  
岩手大学工学部研究報告 38 '85年、pp65～74
- ト部舜一、堀内俊幸：学生成績の図による表現法の研究—1—学生個人用  
千葉工業大学研究報告 理工編 29 '84年、pp83～92
- ト部舜一、堀内俊幸：本学〔千葉工業大学〕の学生成績の統計的解析—1—分類カリキュラム間の相関の検討  
千葉工業大学研究報告 理工編 29 '84年、pp93～105
- 関 正夫：工業大学の課題を考える—日米比較の視点から  
大学論集 13 '84年、pp77～102
- 松原敏浩：学業成績の子測的研究—1—  
大同工業大学紀要 19 '83年、pp5～14
- 嘉代公夫他：本学〔広島工業大学〕学生の体力に関する調査研究—4—  
広島工業大学研究紀要 17 '83年、pp61～68
- 齊藤進六：工業教育・工学の問題点  
I D E・現代の高等教育 244 '83年、pp12～18
- 堀内稔夫：大学と企業内教育を結ぶ—豊田工大の教育計画  
I D E・現代の高等教育 244 '83年、pp37～43
- 中村一郎：工業教育はこれでよいのだろうか—特に産業界を意識して  
I D E・現代の高等教育 244 '83年、pp54～59
- 京藤睦重：金沢工業大学の教育  
I D E・現代の高等教育 235 '82年、pp60～67
- 熊谷智徳、山本 勝、寺沢勇治：工学系大学における教育方法の改善—学生から見た講義評価構の分析  
名古屋工業大学学報 34 '82年、pp379～388
- 保坂桂子、武藤真三、伊藤千秋：カリキュラムの計量化に関する一考察  
山梨大学工学部研究報告 33 '82年、pp28～32
- 柳本成一：学生の授業離れを防ぐ評価法の確立  
福井工業高等専門学校研究紀要 自然科学・工学 15 '82年、pp1～17
- 楠井 健：工学系学部における教育条件の最近の動向—日本経済の高度成長の終期の前後における  
大学論集 11 '82年、pp201～219
- 高等科学技術教育研究プロジェクト（代表者 関 正夫）：  
工学系大学・学部の教育改革に関する事例研究—広島大学工学部改革調査  
大学研究ノート 53 '82年、102p
- 示村悦二郎：専門教育とカリキュラム—60年代以降の工学教育論の変遷

- 大学研究ノート 54 '82年、pp33~40
- 日本機械学会誌 82(732) '79年、pp1211~1215
- 茂里一紘：「私の授業論」提言－工学教育の当面する問題と二、三の提言  
大学研究ノート 50 '81年、pp85~88
- 竹谷 誠：教育評価に利用するテストの項目関連構造分析  
足利工業大学研究集録 5 '79年、pp100~113
- 後藤文昭：学業成績事務処理プログラム  
岩手大学工学部研究報告 34 '81年、pp1~35
- 丹羽義次：技術教育・明日への課題  
土木学会誌 64(3) '79年、pp20~26
- 三品克彦：確立密度関数の導入をめぐる－授業のノート－1－  
八戸工業高等専門学校紀要 16 '81年、pp160~164
- 荒巻重登他：大学レポート提出・評価サブシステム  
九州大学工学集報 52(1) '79年、pp73~77
- 乾 侑：技術革新を目指す工業教育改革の動き  
学術月報 34(5) '81年、pp381~385
- 北沢 競：技術教育における内容の脈絡 (2) (1)  
信州大学教育学部紀要 40 '78年、pp85~95, 39 '78年、pp111~119
- 仲渡道夫：工学部における教育とその評価について  
IDE・現代の高等教育 224 '81年、pp27~32
- 村田富二郎：大学における技術教育  
金属 48(7) '78年、pp58~59
- 慶伊富長：大学の工学教育  
IDE・現代の高等教育 212 '80年、pp45~49
- 吉谷 豊：日本の技術者に不足しているもの－工学教育への提言  
金属 48(1) '78年、pp2~5
- 藤田尚夫他：多変量解析手法による基礎学力調査－1－  
足利工業大学研究集録 6 '80年、pp29~34
- 小瀬邦治：提案－工学－シンポジウム「大学における専門教育」  
大学研究ノート 31 '77年、pp56~60
- 下村 勉、織田守矢：学習の自己評価と客観評価との統合評価法  
電子通信学会論文誌 A 63(8) '80年、pp483~490
- 安原治機：大学研究教育－1－  
工学院大学研究報告 39 '76年、pp348~358
- 鈴木真一：基礎工学の教育、研究はこれでよいのか  
機械の研究 32(5) '80年、pp621~623
- 明智清明：工学教育・研究の一断面－私立大学理工系の学外卒業研究の実態例  
日本の科学者 11(6) '76年、pp263~268
- 松丸修三：教授（教えること）のパラドックス的状况  
足利工業大学研究集録 6 '80年、pp51~58
- 門田博知：広島大学工学部の改編  
土木学会誌 61(12) '76年、pp51~55
- 清水 司：我が国の工学教育  
電子通信学会誌 63(1) '80年、pp6~10
- 赤木俊允：国際性のある大学教育を  
土木学会誌 61(1) '76年、pp63~65
- 三好信浩：専門教育に関する西洋モデルの受容形態  
大学論集 8 '80年、pp1~28
- 植之原道行他：工学教育に関する座談会  
電子通信学会誌 58(5) '75年、pp482~493
- 丸山益輝：大学の専門職教育は果たされているか－工学  
IDE・現代の高等教育 197 '79年、pp20~27
- 天城 勲：転換期の工業教育  
IDE・現代の高等教育 160 '75年、pp2~4
- 中野博志、遠藤達雄：マークカード方式による成績処理プログラム  
九州工業大学研究報告 工学 39 '79年、pp65~71
- 上之園親佐：転換期の専門教育：[工学部]時代によって変わる要請への対処を  
IDE・現代の高等教育 163 '75年、pp37~39
- C. Wandmacher(岡村健二郎訳)：よりよい世界へ発展していくための技術教育  
高木純一：転換期の専門教育：[工学部]専門性と広い視

- 野の調和を  
I D E・現代の高等教育 163 '75年、pp40~44
- 丸山益輝：技術教育の指導と本質  
大学研究ノート 20 '75年、pp65~74
- 奥野一夫、柴田岩夫：東京都における工学教育の改革試案  
東京都立工科短期大学研究報告 3 '75年、pp41~56
- 難波正人：工業教育の理念と方法  
日本機械学会誌 75(638) '72年、pp317~318
- 野手悌士：教育論から見た工業教育  
日本機械学会誌 75(638) '72年、pp321~324
- 安濃恒友：工学部における「いわゆる」多人数教育について  
日本機械学会誌 75(638) '72年、pp366~371
- 黒杭 宏他：新しい教育媒体について  
広島工業大学研究紀要 4(1) '70年、pp389~428
- 中村元和：大学卒業成績の分析—山梨大学工学部学生に関する研究  
山梨大学工学部研究報告 20 '69年、pp253~262
- 磯村依和男：工学部の専門課程に対する態度についての一考察  
大同工業大学紀要 3 '67年、pp44~46
- 2.21 応用物理
- 黒田和男：米国の光学教育  
光学 22(5) '93年、pp305~307
- 田幸敏治：21世紀の光学教育へ向けて  
光技術コンタクト 31(4) '93年、pp159~161
- 伊藤良一：光学教育の充実を  
光技術コンタクト 31(4) '93年、pp162~167
- 矢嶋弘義：大学の光学教育に対する期待  
光技術コンタクト 31(4) '93年、pp168~171
- 高橋友刀：大学光学教育への要望と企業内光学教育—ニコソ  
光技術コンタクト 31(4) '93年、pp199~203
- 横田忠也他：工学部に於ける新しい物理実験教育—足利工大“応用物理学実験”での試み  
足利工業大学研究集録 19 '93年、pp397~404
- 石黒浩三：光学教育50周年の変遷  
光技術コンタクト 30(9) '92年、pp481~490
- 一岡芳樹：大阪大学における光学教育  
光技術コンタクト 30(9) '92年、pp491~495
- 辻内順平：千葉大学における光学教育  
光技術コンタクト 30(9) '92年、pp496~503
- 横田英嗣：東海大学における光学教育  
光技術コンタクト 30(9) '92年、pp504~508
- 本田捷夫：東京工業大学における光関連教育  
光技術コンタクト 30(11) '92年、pp626~631
- 岡田勝行：アリゾナ大学オプティカル・サイエンス・センター  
光技術コンタクト 30(11) '92年、pp632~635
- 赤池志郎他：基礎流体力学教育用流れの可視化装置の開発  
神奈川工科大学研究報告 B 理工学編 15 '91年、pp1~10
- 荒井敏弘：教育のためにも研究を—基礎研究と大学教育  
応用物理 60(4) '91年、pp389~390
- 高木俊宜：大学における教育と研究の問題点(21世紀への応用物理—教育と研究の現状)  
応用物理 58(4) '89年、pp531~536
- 前川純一：展望と課題に寄せて；音響の教育—2—展望と課題<特集>  
日本音響学会誌 43(11) '87年、pp868~869
- 日本音響学会編集委員会：音響の教育についてのアンケート調査結果—2—  
日本音響学会誌 43(11) '87年、pp903~906
- 日本音響学会編集委員会：音響の教育についてのアンケート調査結果  
日本音響学会誌 43(1) '87年、pp39~43
- 相馬信山：教育評価に対する計測的アプローチ  
応用物理 48(8) '79年、pp776~779
- 2.22 機械工学
- 速水 尚、児島忠倫：CAD/CAMシステムとFMSを統合したFAシステムの構築と機械システム工学教育  
近畿大学工学部研究報告 27 '93年、pp29~35

- 里信敏行, 里信 純: CAD/CAMシステム構成に関する研究  
近畿大学工学部研究報告 27 '93年、pp51~54
- 岩田 満他: 機械システム工学科のCAD教育 (2)、(1)  
神奈川工科大学研究報告 B 理工学編 17 '93年、  
pp105~115、16 '92年、pp221~233
- 石川晴雄: CADソフトを用いた機械設計製図学習用コー  
スウェアの開発  
電気通信大学紀要 3(1) '90年、pp71~81
- 前田清志: 機械工学科における技術史の卒業研究について  
玉川大学工学部紀要 25 '90年、pp21~30
- 井越昌紀, 神田雄一, 岡本敏雄: 生産技術の計算機援助教  
育に関する研究 (概要)  
技研所報 (機械振興協会技術研究所) 25(2) '89年、  
pp9~13
- 山崎和雄: メカトロニクス教育について-2-  
油圧と空気圧 20(3) '89年、pp207~212
- 寺谷忠郎, 片山剛之丞, 水落健治: 機械設計製図教育への  
CADの応用  
広島工業大学研究紀要 23 '89年、pp131~143
- 中島尚正: CADを活かした設計教育  
日本機械学会誌 91(833) '88年、pp308~311
- 井越昌紀, 神田雄一: 生産技術の計算機援助教育に関する  
調査研究 (概要)  
技研所報 (機械振興協会技術研究所) 24(1) '88年、  
pp8~10
- 浅田春比古: メカトロニクスの研究教育について  
システムと制御 31(10) '87年、pp705~711
- 福田基一: 機械工学と音響の教育  
日本音響学会誌 43(11) '87年、pp879~882
- 大野秀嶺, 大山武彦: メカトロニクス技術教育の実例  
日本機械学会誌 90(820) '87年、pp303~305
- 稲葉清右衛門: メカトロニクス技術教育の実状  
日本機械学会誌 90(820) '87年、pp310~312
- 松永政久: 精密工学のカリキュラム  
精密工学会誌 52(1) '86年、pp60~62
- 中田 孝: 精密工学の大学教育  
精密工学会誌 52(1) '86年、pp63~65
- 大柳 康他: 設計製図教育におけるCAD導入の一事例-  
2-  
工学院大学研究報告 59 '85年、pp6~13
- 窪田英毅: 多人数教育における設計製図教材  
精密機械 51(10) '85年、pp1874~1877
- 中村維男: 機械技術者とコンピュータ教育  
日本機械学会誌 88(794) '85年、pp122~125
- 大野秀嶺: 機械工業におけるメカトロニクス技術教育  
計測と制御 36(1) '85年、pp43~48
- 広安博之: 大学における機械工学教育  
日本機械学会誌 87(792) '84年、pp1237~1240
- 牧 博司: 大学における機械製図教育についての提言  
日本機械学会誌 86(781) '83年、pp1332~1335
- 高橋悦郎: 機械工学概論の講義に関する一つの試み  
玉川大学工学部紀要 18 '83年、pp49~66
- 箱守京次郎: マイコンと機械工学教育  
システムと制御 27(1) '83年、pp40~42
- 米沢 洋: 大学における制御工学教育-広島大学工学部機  
械系の現状  
システムと制御 27(1) '83年、pp62~63
- 楠井 健: 最近の機械工学系学科志望者の動向-入試競争  
率の相対的低下について  
日本機械学会誌 84(757) '81年、pp1279~1282
- 小山健夫: 設計教育について-設計教育研究会 (東京大学  
工学部) の紹介;  
日本機械学会誌 84(749) '81年、pp382~386
- Charles O. Smith(江守一郎訳): エンジニアリングケース  
を用いた設計法の教育  
日本機械学会誌 84(750) '81年、pp502~505
- 藤芳利光: 機械工学科における設計・製図教育  
関東学院大学工学部研究報告 23(1) '79年、pp13~21
- 池田郁雄, 佐藤和雄, 高橋 賞: 機械工学教育における実  
験の体系-1-全教員の意識調査

- 関東学院大学工学部研究報告 23(1) '79年、pp1~12
- Tsutomu Shimomura, Moriya Oda: Measurement and control of student's self-evaluation of confidence in an achievement test  
名古屋大学工学部自動制御研究施設報告 26 '79年、pp40~45
- 井上 滋他: 機械工学教育に対する機械工業側からの要請 (座談会)  
日本機械学会誌 81(710) '78年、pp87~98
- Tsutomu Simomura, Morriya Oda: A Study on Self-evaluation of Student's Confidence in His Learning Process  
名古屋大学工学部自動制御研究施設報告 24 '77年、pp30~42
- 和田稲苗: 大学における設計教育  
精密機器 43(1) '77年、pp35~38
- Moriya Oda: Concept Formation Process in Principle-Conflicting Teaching-Material  
名古屋大学工学部自動制御研究施設報告 23 '76年、pp28~40
- 山田敏郎: 機械設計と学校教育  
日本機械学会誌 76(654) '73年、pp704~712
- 中山秀太郎: 教授工学雑観  
機械の研究 24(10) '72年、pp1337~1341
- 藤沢正武: 創造的設計について—設計者ならびに管理者のために  
日本機械学会誌 75(638) '72年、pp435~442
- 材料力学教育資料調査分科会報告  
日本機械学会誌 75(638) '72年、pp443~446
- 機械工学教育資料調査研究分科会報告  
日本機械学会誌 75(638) '72年、pp447~451
- 渡辺 茂他: プログラム学習  
日本機械学会誌 75(638) '72年、pp372~379
- 西堂紀一郎: 大学における新しい機械工学教育のために—カリフォルニア大学の場合との比較  
機械の研究 23(7) '71年、pp1003~1008
- 石谷清幹: 機械工学カリキュラム改善の視点と基本的対策  
機械の研究 22(5) '70年、pp685~691
- 2.23 電気・電子工学  
豊田淳一: 工学部カリキュラムと電気主任技術者資格  
OHM 79(11) '92年、pp110~113
- 山下 元: ファジィグラフを応用した教材構造分析法  
電子情報通信学会論文誌 D-1 情報・システム 1—コンピュータ 74(2) '91年、pp88~94
- 電気学会先端技術教育・研究協力体制専門委員会編: 先端技術に関する教育・研究の協力体制  
電気学会技術報告 1部 156 '91年、pp1~26
- 吉川 厚, 関口和洋, 大場勇治郎: 大学電磁気学学習における知的C A Iシステム  
電子情報通信学会論文誌 A 基礎・境界 73(10) '90年、pp1688~1701
- 高橋安人: 制御理論の進化とその学習環境  
電気学会雑誌 109(8) '89年、pp641~644
- 正田英介他: ハイテク時代における電気・情報の教育 (座談会)  
電気学会雑誌 109(5) '89年、pp371~386
- 清水 洋, 中村信良: 東北大学電気・情報系における音響教育  
日本音響学会誌 43(11) '87年、pp871~872
- 電気学会強電分野教育調査専門委員会: 強電分野教育の現状と問題点  
電気学会技術報告 1部 145 '87年、pp39~70
- 電気学会集積回路教育調査専門委員会: 大学・企業における集積回路教育の現状と展望  
電気学会技術報告 2部 256 '87年、pp1~83
- 鈴木道義, 茅島 敦, 村田正夫: 制御工学教育におけるパソコン利用—2—  
宇都宮大学教育学部紀要 第2部 37 '87年、pp137~151
- 中野秀樹他: 学生の成績及び意識調査の分析—電子・通信工学科の場合  
東北工業大学紀要 I 理工学編 6 '86年、pp65~77
- 早坂至他: 電子・通信工学科学生実験改革に関する調査、検討—1—  
東北工業大学紀要 I 理工学編 5 '85年、pp71~76

- 江刺正喜：大学でのLSI製作と教育  
電子通信学会誌 68(1) '85年、pp50～52
- 示村悦二郎：私にとっての教材－「計測工学／制御工学」の場合  
IDE・現代の高等教育 267 '85年、pp33～39
- 村田正男：制御工学教育について  
宇都宮大学教育学部紀要 第2部 34 '83年、pp89～94
- 稲永征司他：電気工学計測実験教育のCMI化への試み  
九州工業大学研究報告 工学 47 '83年、pp27～32
- 庄野克房他：大学におけるLSI技術教育  
電子通信学会誌 66(5) '83年、pp511～514
- 鴨下隆志他：新しい計測管理者の教育・訓練－2－教育・訓練の実施  
計量管理 31(2) '83年、pp50～56
- 田中健一他：新しい計測管理者の教育・訓練－1－教育・訓練コースの設計とカリキュラム  
計量管理 31(2) '83年、pp41～49
- 有本 卓：新しい技術の展開と大学における研究教育の問題点；制御工学の教育特集号  
システムと制御 27(1) '83年、pp2
- 平井一正：システム工学の教育－神戸大学の場合  
システムと制御 27(1) '83年、pp3～7
- 北村新三：神戸大学工学部計測工学科における制御工学の研究  
システムと制御 27(1) '83年、pp8～10
- 畑 四郎：大阪府立大学工学部における教育の現状  
システムと制御 27(1) '83年、pp11～16
- 市川 昊，山本 裕：制御工学の教育－現状と問題点  
システムと制御 27(1) '83年、pp17～22
- 坂和愛幸：大阪大学制御工学科における教育の現状  
システムと制御 27(1) '83年、pp23～28
- 明石 一：欧米における制御工学教育の現状  
システムと制御 27(1) '83年、pp29～36
- 田川遼三郎，余湖静也，山下光久：制御に関する計算機活用同定・設計・教育用システムの開発  
システムと制御 27(1) '83年、pp37～39
- 藤田広一：新しい制御工学カリキュラム開発計画を期待する  
システムと制御 27(1) '83年、pp55～56
- 砂原善文：制御工学教育－どうあるべきかを考える  
システムと制御 27(1) '83年、pp59～62
- 坂本博康，上松弘明，辻 達之：電子工学科におけるマイクロコンピュータの教育と学生実験  
九州工業大学研究報告 工学 45 '82年、pp27～33
- 中川保雄：19世紀後半のイギリスにおける電信技術教育の制度化と高等技術教育改革  
大学論集 11 '82年、pp237～252
- 岡村総吾：「電子工学」教育における現在の問題  
IDE・現代の高等教育 231 '82年、pp53～59
- 示村悦二郎：「電気工学」のカリキュラム－早稲田大学における実験  
IDE・現代の高等教育 232 '82年、pp87～93
- 電気学会物性理論教育調査専門委員会：電気系諸学科における物性理論教育に関する調査報告  
電気学会技術報告 1部 132 '80年、pp25～33
- 田中正智他：通信技術教育システムTETAC-78-3-MCQによる送信演習の指導  
電気通信大学報 30(2) '80年、pp165～177
- 田中正智他：通信技術教育システムTETAC-78  
電気通信大学学報 28(2) '78年、pp193～205
- 田中正智他：通信技術教育の展望－2  
電気通信大学学報 27(2) '77年、pp165～185
- 電気学会学生実験調査専門委員会：電気系学部学生実験に関する調査報告  
電気学会調査報告 2部 50 '76年、pp1～65
- 柳沢 健：大学における電子回路教育はいかにあるべきか  
電子通信学会誌 58(6) '75年、pp602～604
- 芹沢康夫：電気系学部学生実験について  
電気学会雑誌 95(10) '75年、pp871～876
- 野村昭一郎，武者利光：電気工学教育における専門基礎の中での物理関係科目の扱い

- 電気学会雑誌 95(10) '75年、pp877～881
- 秋月影雄：システム理論に関連する教育の現状とそのあり方について  
電気学会雑誌 95(10) '75年、pp882～887
- 増淵正美：大学のめざす制御工学教育の内容  
計測と制御 12(2) '73年、pp185～188
- 河野忠義：大学における制御工学教育への期待  
計測と制御 12(2) '73年、pp190～191
- 寺尾 満：制御工学教育の反省  
計測と制御 12(2) '73年、pp192～194
- 橋本 尚：大学における発変電および送配電工学のカリキュラム  
電気学会雑誌 92(2) '72年、pp134～136
- 広田友義：大学教育の内外（講演）  
電子通信学会誌 54(3) '71年、pp335～340
- 川口敦己他：電気工学科に於ける実験指導についての一私見  
松江工業高等専門学校研究紀要 5 '70年、pp101～112
- 中村元和他：教育方法改善の一例－工学部電気工学科の授業  
山梨大学工学部研究報告 20 '69年、pp263～271
- 2.24 土木工学・建築学
- 尾島俊雄他：21世紀へ向けての建築教育－ベーシックな建築教育をめぐって（座談会）  
建築雑誌 107(1335) '92年、pp12～19
- 太田邦夫，川口 衛：建築教育の方法論  
建築雑誌 107(1335) '92年、pp24～27
- 仙田 満他：デザイン教育（座談会）；21世紀への建築教育のヴィジョン＜特集＞  
建築雑誌 107(1335) '92年、pp28～31
- 秋山 宏：構造教育（座談会）；21世紀への建築教育のヴィジョン＜特集＞  
建築雑誌 107(1335) '92年、pp32～35
- 石福 昭他：環境工学・設備教育（座談会）；21世紀への建築教育のヴィジョン＜特集＞  
建築雑誌 107(1335) '92年、pp36～39
- 鈴木成文：建築系学科統合問題と今後のあり方  
建築雑誌 107(1335) '92年、pp41～45
- 伊藤 滋他：開かれた建築教育をめざして（座談会）  
建築雑誌 107(1335) '92年、pp50～57
- 太田隆信他：いま建築教育に何が期待されているのか（座談会）  
建築と社会 73(11) '92年、pp34～39
- 近藤次郎：これからの土木；21世紀へむけての土木教育＜特集＞  
土木学会誌 76(4) '91年、pp1～4
- 篠原 修：土木における景観・デザイン教育－東京大学の実際  
土木学会誌 76(4) '91年、pp8～13
- 赤井浩一：大学の変調と土木教育論考  
土木学会誌 76(4) '91年、pp5～7
- 土木学会コンクリート教育研究小委員会：コンクリート教育の取り組み方  
土木学会論文集 426 '91年、pp29～36
- 萩原 俊：米国都市計画教育に置けるパラダイム  
都市計画 163 '90年、pp33～37
- 土木学会構造工学委員会：数値解析関連の力学・計算機教育の現状と実務から期待される将来像  
土木学会論文集 410 '89年、pp17～23
- 坪井 東，内田祥哉：建築教育・新時代－産業構造の転換と大学での建築教育（対談）  
建築雑誌 103(1279) '88年、pp15～49
- 秋山 宏他：建築教育，その今日的状況（座談会）  
建築雑誌 103(1279) '88年、pp22～29
- 渡辺定夫：都市計画教育－都市工学の場合  
建築雑誌 103(1279) '88年、pp42～45
- 玉井信行，島崎敏一：時代の趨勢と新しいカリキュラム－東京大学工学部土木工学科の試み  
土木学会誌 73(8) '88年、pp71～75
- 土木工学科の試み  
土木学会誌 73(8) '88年、pp71～75
- 土木学会岩盤力学委員会教育問題小委員会：大学における



- 岩盤力学の教育内容  
土木学会誌 73(6) '88年、pp94～97
- 長友宗重：音響の教育—建築学科  
日本音響学会誌 43(11) '87年、pp883～886
- 中川建治：コンピュータを利用する教育法に関する一つの試み  
土木学会誌 72(5) '87年、pp50～53
- 東 直彦：檄・若き建築家達へ；実務の現状と建築教育—新人の迎え方<特集>  
建築界 35(1) '86年、pp22～30
- 一条道昭：鋭敏な感覚を求めて；実務の現状と建築教育—新人の迎え方<特集>  
建築界 35(1) '86年、pp31～35
- 田中清治：建築教育について  
建築界 35(1) '86年、pp36～41
- 西川加祜、手越義昭：建築設計教育における電子計算機利用の位置づけに関する研究 (1), (2)  
広島工業大学研究紀要 20 '86年、pp191～194, 20 '86年、pp195～201
- 篠原一男、榎 文彦：大学における建築デザイン教育のあり方 (対談)  
建築雑誌 101(1243) '86年、pp29～35
- 沖 種郎：教育を活性化する定年2段階制  
建築雑誌 101(1243) '86年、pp36～38
- 梅崎正彦：大学における建築教育について—建設業の立場から  
建築雑誌 101(1243) '86年、pp39～41
- 工藤国雄：日本の大学でよい教育は可能か—日米建築教育比較論  
建築雑誌 101(1243) '86年、pp42～46
- 川口 衛：技術教育の問題点—構造工学の立場から  
建築雑誌 101(1243) '86年、pp47～50
- 横尾義貫：土木、建築技術者の育成—豊橋技術科学大学の場合を通じて  
土木学会誌 70(4) '85年、pp10～13
- 枝村俊郎、川井隆司、松尾義弘：神戸大学土木工学科学生の意識—昭和48年と昭和58年  
建設工学研究報告 26 '84年、pp253～265
- 宮本 裕、出戸秀明：[岩手大学] 土木工学科における学業成績事務処理コンピュータプログラム  
岩手大学工学部研究報告 36 '83年、pp61～63
- 佐藤馨一：土木教育と基礎研究分野  
土木学会誌 67(11) '82年、pp17～20
- 太田邦夫：建築教育の国際交流をめぐる諸問題—2—外国および日本での教育体験を通じて  
建築雑誌 97(1197) '82年、p144
- 近江 栄：建築教育の国際交流をめぐる諸問題  
建築雑誌 97(1188) '82年、p78
- 谷 喜夫：建築の設計、製図の基礎教育に関する一考察 (1), (2)  
広島工業大学研究紀要 16 '82年、pp295～308, 16 '82年、pp309～327
- 玉置豊次郎：都市計画教育に想う  
都市計画 118 '81年、pp6～7
- 松井達夫：都市計画教育に想う  
都市計画 118 '81年、pp7～8
- 楠瀬正太郎：都市計画教育に想う  
都市計画 118 '81年、pp8～9
- 木村三郎：都市計画教育という学問の系譜  
都市計画 118 '81年、pp10～11
- 渡辺俊一他：日本と外国にみる都市計画専門教育 (座談会)  
都市計画 118 '81年、pp15～34
- 片寄俊秀：環境学習型都市計画教育論—ある地方大学での実践から  
都市計画 118 '81年、pp61～62
- 巽 和夫：建築家・技術者の就業構造の変容  
建築雑誌 96(1178) '81年、pp5～8
- 茶谷正洋：職業としての建築学の可能性  
建築雑誌 96(1178) '81年、pp9～11
- 水平豊彦他：学生・教育界に望む；建築学生と就職<主集>  
建築雑誌 96(1178) '81年、pp12～25

- 足達富士夫他：いま大学で；建築学生と就職<主集>  
建築雑誌 96(1178) '81年、pp27～43
- 藤原 勉：高専建築教育の現状と学生の気質について  
建築雑誌 96(1178) '81年、pp44～46
- 石見利勝：大学における都市計画専門教育の現状  
都市計画 114 '81年、pp3
- 川上秀光：東京大学都市工学科における演習について  
都市計画 114 '81年、pp7～9
- 紺野 昭：都市・地域専門教育の現状－豊橋技科大での試  
み  
都市計画 114 '81年、pp16～20
- 石川 允：都市計画専門教育の現状と将来  
都市計画 114 '81年、pp21～23
- 田辺員人：体験から入る教育の問題点－九州芸術工科大学  
環境設計学科の場合  
都市計画 114 '81年、pp24～27
- 嶋田勝次：神戸大学建築学科における都市計画教育  
都市計画 114 '81年、pp28～29
- 田畑貞寿：都市計画専門教育の現状と将来  
都市計画 114 '81年、pp30～31
- 上田陽三：大学院建築コースにおける計画専門教育につい  
て  
都市計画 114 '81年、pp36～37
- 永坂具也：大学の建築教育とその背景  
建築雑誌 97(1176) '81年、pp26～27
- 熊田禎宣他：東京工業大学社会工学科における都市計画教  
育  
都市計画 114 '81年、pp10～15
- 大学における建築教育（資料）；建築年報1980年版（活動  
編）  
建築雑誌 95(1169) '80年、pp190～225
- 村野藤吾：建築教育考  
建築雑誌 94(1153) '79年、pp2～4
- 磯崎 新他：建築教育はどうあるべきか（座談会）  
建築雑誌 94(1153) '79年、pp5～13
- 赤井浩一：京都大学土木系学科における土質工学と教育  
土と基礎 27(4) '79年、pp1～11
- 井上嘉信他：土質工学の学校教育に関する要望  
土と基礎 27(4) '79年、pp21～32
- 荒川正彦他：学校教育に関する土質工学（座談会）  
土と基礎 27(4) '79年、pp33～44
- 山崎柏樹：土質工学教育のあり方を考える  
土と基礎 27(4) '79年、pp45～46
- 池田道政他：若人の考える土木教育（座談会）  
土木学会誌 64(3) '79年、pp8～14
- 丸安隆和：新しい時代における土木教育への提言  
土木学会誌 64(3) '79年、pp15～19
- 土木学会大学土木教育委員会：大学土木教育に関するアン  
ケートの集計結果報告  
土木学会誌 64(3) '79年、pp27～49
- 日本建築学会建築計画委員会構法計画小委員会：構法計画  
教育に関する調査報告  
建築雑誌 94(1151) '79年、pp57～67
- 中岡二郎：大学における建設機械関係の教育の実態  
建設機械 15(4) '79年、pp19～22
- 黒川洸等：筑波大学における教育と研究－土木工学関連部  
門を中心として  
土木学会誌 64(3) '79年、pp50～56
- 平井 敦：長岡技術科学大学の概要と技術教育  
土木学会誌 64(3) '79年、pp57～60
- 斎藤平蔵：主要大学の設備教育の内容－東京大学  
空気調和・衛生工学 52(11) '78年、pp1037～1043
- 石原正雄：主要大学の設備教育の内容－京都大学  
空気調和・衛生工学 52(11) '78年、pp1043～1046
- 小林陽太郎：主要大学の設備教育の内容－東京工業大学  
空気調和・衛生工学 52(11) '78年、pp1046～1050
- 尾島俊雄：主要大学の設備教育の内容－早稲田大学  
空気調和・衛生工学 52(11) '78年、pp1050～1052
- 秋田 宏他：演習・試験におけるマークカード利用の実例  
東北工業大学紀要 E 土木工学編 7 '77年、pp1～16

- 丹羽義次：現行のカリキュラムにみる土木教育の傾向と問題点  
土木学会誌 62(9) '77年、pp48～54
- 尾島俊雄：大学はどういう質の人間を育てるのか  
建築雑誌 92(1126) '77年、p41
- 森 忠次：アンケートにみる測量教育の現況と課題  
土木学会誌 62(5) '77年、pp191～210
- 丹羽義次他：これからの土木教育を考える  
土木学会誌 62(4) '77年、pp32～39
- 土木学会視聴覚教育委員会：視聴覚機器の特性とその活用方法-2  
土木学会誌 62(2) '77年、pp44～47
- 山本学治：大学及び大学院での設計教育はどこまで可能か  
建築雑誌 91(1104) '76年、pp186～187
- 太田邦夫：大学および大学院での設計教育はどこまで可能か  
建築雑誌 90(1097) '75年、p795
- 近江 栄：建築教育-明治・大正の歩み  
建築雑誌 90(1101) '75年、pp1027～1031
- 西山卯三：建築教育の課題-建築教育の専門分化の条件  
建築雑誌 89(185) '74年、pp815～816
- 大江 宏：建築の社会性と建築教育  
建築雑誌 89(1085) '74年、pp817～818
- 上田康二：大学での建築教育のあり方  
建築雑誌 89(1085) '74年、pp819～820
- 芦原義信：大学での設計者教育と専門技術教育の分離は必要か  
建築雑誌 89(1085) '74年、pp821～823
- 林 昌二：重要性を加える設計者教育  
建築雑誌 89(1085) '74年、pp825～826
- 谷 資信：大学での設計者教育と専門技術者教育の分離は必要か  
建築雑誌 89(1085) '74年、pp826～828
- 土木学会大学土木教育委員会：委員会報告  
土木学会誌 58(7) '73年、pp42～54
- 土木学会視聴覚教育委員会：視聴覚教育に関する実態調査報告  
土木学会誌 57(9) '72年、pp59～61
- 田形源一：電気基礎講義の一試み  
電子通信学会誌 55(8) '72年、pp995～999
- 福田晴虔：大学建築教育における総合化と専門化  
建築と社会 54(1) '72年、pp101～104
- 栗原嘉一郎他：大学建築教育のあり方  
建築と社会 54(1) '72年、pp105～106
- 渡辺保忠：早大大型カリキュラムの反省  
建築雑誌 86(1042) '71年、pp834～835
- 岸田林太郎：建築教育  
建築雑誌 85(臨増) '70年、pp95～101
- 佐藤吉彦：大学土木教育に思う  
土木学会誌 55(10) '70年、pp2～8
- 2.25 材料工学(金属学・複合材料)  
森田善一郎：大学における材料系教育の現状と問題点  
日本金属学会会報 28(7) '89年、pp556～558
- 田野崎和夫：岩手大学における金属教育の現状  
金属 59(1) '89年、pp103～106
- 渡辺慈朗：秋田大学における金属教育の現状  
金属 58(12) '88年、pp4～7
- 岡田厚正：千葉工業大学における金属教育の現状；大学・高専における金属教育の現状<特集>  
金属 58(12) '88年、pp8～9
- 篠原和充：愛媛大学における金属教育の現状  
金属 58(12) '88年、pp10～11
- 石川達雄：北海道大学における金属教育の現状  
金属 58(12) '88年、pp12～14
- 友田 陽、浦尾亮一：茨木大学における金属教育の現状  
金属 58(12) '88年、pp15～18
- 大城桂作：九州大学における金属教育の現状  
金属 58(12) '88年、pp22～25
- 大西正己：九州工業大学における材料教育の現状

- 金属 58(12) '88年、pp26~29
- 菅原英夫：室蘭工業大学における金属教育の現状—材料物性学科への改組，昭和65年スタートを目標に  
金属 58(12) '88年、pp30~31
- 細井祐三：名古屋大学における金属教育の現状—転換期の金属学教育  
金属 58(12) '88年、pp32~34
- 浅野 滋：名古屋工大における材料教育の現状—材料工学科金属材料コースについて  
金属 58(12) '88年、pp35~39
- 堀 滋徳：大阪大学における材料教育の現状—新しい材料開発工学科，材料物性工学科の発足  
金属 58(12) '88年、pp40~43
- 稲数直次：大阪府立大学における金属教育の現状  
金属 58(12) '88年、pp44~46
- 阿座上竹四：東北大学における材料教育の現状—金属・材料系3学科における教育・研究体制の変化  
金属 58(12) '88年、pp51~55
- 入戸野修：東京工業大学における金属教育の現状  
金属 58(12) '88年、pp56~59
- 宇田応之：早稲田大学における材料教育の現状  
金属 58(12) '88年、pp60~62
- 井口栄資：横浜国立大学における材料教育の現状—金属教育から新しい材料教育へ移行の1つの試み  
金属 58(12) '88年、pp63~66
- 菊地俊郎：アメリカにおける溶接教育と研究の現状  
鉄鋼大学誌 18 '84年、pp59~69
- 徳永洋一，宇都善満：卒業生に対するアンケートの分析；金属工学系学生の教育に関する現状と問題点  
日本金属学会会報 22(11) '83年、pp986~995
- 吉田弘一：資源問題と技術教育  
日本金属学会会報 19(8) '80年、pp573~575
- 西成 基：われわれが志向している工業教育  
日本金属学会会報 19(7) '80年、pp535~538
- 吉井周雄：卒業生から見た大学の金属学教育について  
日本金属学会会報 18(2) '79年、pp141~146
- 友沢 稔：日米大学比較—セラミックスを含む材料学科の比較  
セラミックス 7(11) '72年、pp883~885
- 佐野幸吉：日本金属学会における教育活動に憶う  
日本金属学会会報 10(8) '71年、pp546~548
- 2.26 工業化学・プロセス工学（生物工学を含む）  
西村 肇：教えない教育  
化学工学 57(11) '93年、pp786~788
- 蒲生容人，矢野昌雄：変化の時代のエンジニア育成  
OHM 80(7) '93年、pp39~44
- 駒沢 勲：化学工学教育—英国と日本との比較の一例  
化学工学 57(4) '93年、pp248~250
- 神田精一：錯体化学と工学教育  
徳島大学工学部研究報告 38 '93年、pp9~15
- 高橋武重：新しい工学系化学教育を模索して  
化学工学 57(5) '93年、pp312~314
- Servillano S. B. Olano, Jr. : フィリピンと日本の化学工学教育  
化学工学 57(9) '93年、pp684~686
- 東海林恵子，丸山雅雄，山口勝三：高分子化合物の教材化—2—合成繊維の加水分解反応  
化学と教育 40(5) '92年、pp324~326
- John Garside : 化学技術者の入学，教育およびトレーニング  
化学工学 55(3) '91年、pp168~170
- 桐栄良三：化学工学教育の発展と変革  
化学工学 55(3) '91年、pp171~174
- 村上泰弘：受験戦争と就職戦線のはざまと教育現場；これからの化学工学教育<特集>  
化学工学 55(3) '91年、pp178~181
- 宝沢光紀：化学工学教育の将来像  
化学工学 55(3) '91年、pp191~194
- 中里見勝：変革期の化学工学教育  
化学工学 55(3) '91年、pp195~197
- 化学工学会研究教育部門委員会ワーキンググループ：Amun

- dson Reportを考える  
化学工学 55(3) '91年、pp198~201
- 溝口健作他：これからの化学工学教育への提言  
化学工学 55(3) '91年、pp211~213
- 化学工学教育委員会：化学工学コア・カリキュラム試案  
化学工学 54(10) '90年、pp750~752
- 化学工学教育委員会：「化学工学系教育シンポジウム」  
報告-先導的ハイテク時代の化学工学系教育  
化学工学 54(10) '90年、pp753~756
- 上和野満雄：化学工学系教育の現状と将来の動向-合同研  
究集会のアンケート結果より(資料)  
化学工学 54(5) '90年、pp371~375
- 今堀和知他：体験的教育論；明日をひらく高分子教育<特  
集>  
高分子 38(1) '89年、pp22~27
- 井手文雄，藤田泰宏，井上祥平：高分子の教育をめぐる  
(座談会)  
高分子 38(1) '89年、pp28~35
- 戸倉清一他：高分子系学科の変遷と展望  
高分子 38(1) '89年、pp44~48
- 伊勢典夫他：私の授業；明日をひらく高分子教育<特集>  
高分子 38(1) '89年、pp56~60
- 竹内 雍：化学工学の研究・教育に関する変遷と今後の展  
開  
化学工学 50(1) '86年、pp34~37
- 竹内 雍：化学工学教育の将来に関する日米の報告書につ  
いて  
化学工学 50(10) '86年、pp707~712
- 片岡 健：プロセス設計教育のあり方-大学企業へのアン  
ケート調査結果の中から  
化学工学 50(10) '86年、pp713~716
- 化学工学協会教育委員会：学際化時代における工業化学・  
化学工学教育-第24回全国大学工業化学・化学工学合同  
研究集会  
化学工学 50(10) '86年、pp720~723
- 佐田栄三他：発展する工業に対応する工業化学・化学工業  
教育-第23回全国大学工業化学・化学工業合同研究集会  
化学工学 49(10) '85年、pp815~818
- 松岡正邦，尾見信三，村上昭彦：化学工学教育における学  
生実験・実習の現状  
化学工学 48(1) '84年、pp68~73
- 城塚 正：日本の化学工業の変遷と化学工学教育の対応  
化学工学 48(10) '84年、pp754~757
- 化学工学協会教育委員会：飛躍する化学技術に対応する工  
学教育の理念と方法-第22回全国大学工業化学・化学  
工学合同研究集会  
化学工学 48(10) '84年、pp767~771
- 化学工学協会教育委員会：化学工学教育における実験・実  
習-第21回全国大学工業化学・化学工学合同研究集会  
化学工学 47(10) '83年、pp661~664
- 相原良平他：教育と研究に望むもの  
化学工学 47(1) '83年、pp16~26
- 明島高司他：これからの化学工学の教育と研究(座談会)  
化学工学 47(1) '83年、pp4~15
- 化学工学協会教育委員会：化学工学系卒業者の就職状況  
化学工学 46(4) '82年、pp244~249
- 徳永淳次，植村 正，青木 功：関西大学における化学工  
学実験  
化学工学 45(11) '81年、pp721~724
- 井口昭洋，山下福志：幾徳工業大学の化学工学実験  
化学工学 45(7) '81年、pp459~462
- 新川 正，西脇昭雄，石田 愈：新しいマイコン利用法と  
しての自己学習システム-化学工学用数学の例について  
化学工学 45(7) '81年、pp463~465
- 高橋照夫，田中善之助：岡山大学における化学工学実験  
化学工学 45(5) '81年、pp340~342
- 水谷惟恭：大学における窯業教育の実態  
セラミックス 16(5) '81年、pp346~353
- 宇田川重和，安竹了和：窯業協会窯業教育委員会の活動  
セラミックス 16(5) '81年、pp391~393
- 大塚英二：就職学生を大学と企業の窓から観る  
化学と工業 34(3) '81年、pp158

- 四ツ柳隆夫：東北大学工学部の場合；化学系学生の就職動向  
化学と工業 34(3) '81年、pp159～160
- 伊藤紘一，平田 彰，土田英俊：早稲田大学理工学部の場合—昭和55年度化学系卒業生の動向  
化学と工業 34(3) '81年、pp160～161
- 小川雅弥：関西大学工学部の場合；化学系学生の就職動向  
化学と工業 34(3) '81年、pp163～164
- 大津隆行：大阪市立大学工学部の場合；化学系学生の就職動向  
化学と工業 34(3) '81年、pp165～166
- 武藤米一郎，大久保正夫：佐賀大学理工学部の場合—小さいなりに誇りと悩みのジレンマの中で；化学系学生の就職動向  
化学と工業 34(3) '81年、pp166～167
- 北田進一：旭硝子の場合—新しい技術で未踏の分野を開拓する；化学系学生の就職動向  
化学と工業 34(3) '81年、p168
- 野口潤平：信越化学の場合—確たる基礎に立って柔軟に対応できる人を；化学系学生の就職動向  
化学と工業 34(3) '81年、p169
- 高田太郎：武田薬品の場合—しっかりした基礎知識と国際人としての素養を；化学系学生の就職動向  
化学と工業 34(3) '81年、p170
- 浅井公夫：東亜合成の場合—化学の新時代を築こう；化学系学生の就職動向  
化学と工業 34(3) '81年、p171
- 高井浩一：長瀬産業の場合—専門商社の求める人材；化学系学生の就職動向  
化学と工業 34(3) '81年、p172
- 清水平三郎：松下電器産業の場合—複合型人間であってほしい；化学系学生の就職動向  
化学と工業 34(3) '81年、p173
- 加藤 順：科学技術研究所の場合—創造性・総合性・バイタリティーにとむ人材を；化学系学生の就職動向  
化学と工業 34(3) '81年、p174
- アンケートによる化学系卒業生の勤務様態に関する調査報告（資料）：化学系卒業生は企業での仕事に満足しているか  
化学と工業 34(3) '81年、pp175～179
- 松山久義，松田 晃，加藤敬一：学科共同の仕事としての学生実験—九州大学化学機械工学科における試み  
化学工学 45(3) '81年、pp198～202
- 三山 創：教育からみた人的資源；日本の化学工業を考える〈特集〉  
化学工業 32(1) '81年、pp49～52
- 吉田郁夫：化学工学を学ぼうとする若い人々に；学生会員特集—若い人に期待する  
化学工学 44(4) '80年、pp198～200
- 化学工学協会教育委員会：化学系学生の実情とこれからの教育のあり方（報告）  
化学工学 43(12) '79年、pp733～736
- 永井洋一郎：工学部化学系学生の最近の動向  
化学と工業 32(9) '79年、pp693～695
- 化学工学協会教育委員会：これからの工業と工学系化学教育（報告）  
化学工学 42(11) '78年、pp624～627
- 大久保恒夫，秋山三郎：高分子教育について（教養としての高分子）  
高分子 27(5) '78年、pp308～309
- 化学工学協会教育委員会：化学系学部カリキュラムのminimum requirementとは何か—境界領域の問題をいかにカリキュラムにとりこむか（報告）  
化学工学 41(10) '77年、pp547～551
- 下沢 隆：化学工業と教育  
化学工業 27(3) '76年、pp263～264, 273
- 吉田統一他：学びて思う；化学工業における創造と行動〈特集〉  
化学工業 27(3) '76年、pp274～288
- 化学工学協会・教育委員会：大学学部および大学院修士課程における研究指導のあり方と問題点（報告）  
化学工学 40(10) '76年、pp538～540
- 化学工学誌編集委員会・特集編集小委員会編：わが国の大学における化学工学教育の問題点  
化学工学 40(10) '76年、pp508～512

- 味香 修他：産業界から大学教育に望む（座談会）  
化学工学 40(10) '76年、pp513～528
- 渡会正三：大学の化学工学教育に関する私見  
化学工学 39(7) '75年、pp354～356
- 井本 稔：高分子教育－現状と展望  
高分子 24(4) '75年、pp223～225
- 松本昌一：高分子教育－現状と展望  
高分子 24(4) '75年、pp226～228
- 中条利一郎：高分子教育－現状と展望－カリキュラムを中心に  
高分子 24(4) '75年、pp229～231
- 筏義人：提言－高分子教育  
高分子 24(4) '75年、pp232～241
- 田中 皓他：高分子関係学科 第1期生の意見と感想  
高分子 24(4) '75年、pp247～249
- 金子元三他：高分子の科学教育の現況と問題点（座談会）  
高分子 21(10) '72年、pp535～547
- 化学工学協会教育委員会：アンケート“化学工学系学科カリキュラムの現状と将来”集計報告  
化学工学 36(9) '72年、pp967～971
- 安田国雄他：阪大・基礎工・生物工学科（探訪）  
生物物理 11(3) '71年、pp140～142
- 化学工学協会・産業部門委員会他：プロジェクト・エンジニアの育成に関する実態調査（要約）  
化学工学 35(8) '71年、pp859～867
- 勝田正男：無機化学教育における問題点  
化学の領域 25(1) '71年、pp24～30
- 2.27 総合工学（宇宙・航空・海洋・資源工学）  
安達宏之：世界海事大学（WMU）の意義，学生と教育  
日本造船学会誌 743 '91年、pp265～271
- 西村 実：東海大学海洋部における水中音響の教育  
日本音響学会誌 43(11) '87年、pp876～878
- 山岡正美：船舶安全工学に於ける組織，教育および訓練の問題について  
航海 85 '85年、pp1～5
- 広島大学工学部：広島大学における船舶海洋工学関係の教育と研究施設について  
日本造船学会誌 654 '83年、pp709～718
- 仲渡道夫：大学における船舶工学の教育について  
日本造船学会誌 642 '82年、pp720～724
- 佐久田昌昭，川西利昭：海洋建築の大学教育  
建築雑誌 93(1131) '78年、pp37～41
- 竹鼻三雄：東京大学工学部における造船教育の現状  
船の科学 31(2) '78年、pp68～73
- 仲渡道夫他：造船教育の変遷－広島大学の場合  
船の科学 31(2) '78年、pp74～85
- 2.28 その他（図学等を含む）  
久芳頼正他：メカトロニクス教育システムの開発  
足利工業大学研究集録 19 '93年、pp255～259
- 内山 悟，植田 宏：3次元空間・立体教育の今後の方向について－熊本大学の図学教育アンケートをもとに  
熊本大学教養部紀要 自然科学篇 28 '93年、pp155～206
- 川北和明他：今後の図学教育にむけて－学会は何をなすべきか  
図学研究 53 '91年、pp31～37
- C. G. Miller, S. E. Wiley, G. R. Bertoline:工学生の空間認識力育成のためのカリキュラム  
図学研究 53 '91年、pp39～45
- 川北和明：図学教育シンポジウム報告－図学教育の位置付けと教育の試行例  
図学研究 50 '90年、pp21～28
- 田中 喬：今後の図学教育－「学術総合と図学」の考察をとおして  
図学研究 42 '87年、pp37～44
- 江崎丈巳他：図学教育のCAIシステム化に関する基礎研究  
福岡大学工学集報 39 '87年、pp191～198
- 松丸修三，清水敦彦：工業教員養成と教育実習－下－工業大学に見る現状と問題点  
足利工業大学研究集録 12 '86年、pp83～90
- 入江邦雄，宮崎 昇：図学教育におけるCAIシステム－

- アニメーションを利用した図学教育の試み  
福岡大学工学集報 36 '86年、pp155～161
- 外山茂樹：日本における粉体工学教育の現状  
粉体工学会誌 22(7) '85年、pp476～478
- 磯田 浩, 長島 忍：計算機図学の教育内容とその試験授業について  
図学研究 34 '84年、pp31～37
- 前田真正他：製図教育におけるS-P表分析に関する研究  
—大三角法の教授過程に適用した場合—  
大阪産業大学論集 自然科学編 65 '82年、pp19～24
- 前田直正：S-P表分析による図学の教授過程の考察  
大阪産業大学論集 自然科学編 65 '82年、pp25～35
- 磯田 浩, 長島 忍：教育用3次元図形処理プログラムの開発  
図学研究 31 '82年、pp17～24
- 前川道郎：図学教育の現状と方向—京都大学の場合—  
図学研究 28 '81年、pp39～42
- 葉柳 正編：高等専門学校の現状と課題  
大学研究ノート 38 '79年、92p
- 2.3 理工系・複合領域の専門教育**
- 2.30 理工系・複合領域一般**
- 坂井利之：新設理工学部のめざすもの  
IDE・現代の高等教育 343 '93年、pp34～40
- 山谷洋二訳：2005年に向けてのカリキュラム改革—食料・農業科学の将来計画—  
高等教育研究叢書 14 '91年、106p
- 醍醐朝美：理工系学生の就職情報—メーカー離れの実態—  
IDE・現代の高等教育 308 '89年、pp36～41
- 矢野真和：理科系の教育・文科系の教育  
IDE・現代の高等教育 303 '89年、pp26～31
- 松前紀男：新しい理系学部の構築—北海道東海大学の場合—  
IDE・現代の高等教育 303 '89年、pp37～44
- 尾崎 肇：理科系学部教育の動向—早大理工学部の場合—  
IDE・現代の高等教育 303 '89年、pp44～49
- 鶴田禎二：理科系の学部教育と学生  
IDE・現代の高等教育 303 '89年、pp50～54
- 関 正夫：理工系教育の変容  
IDE・現代の高等教育 271 '86年、pp24～34
- 森 敬：理工系教育の新分野への対応  
IDE・現代の高等教育 271 '86年、pp51～54
- 川口忠雄：産業界から大学理工系教育への注文  
IDE・現代の高等教育 271 '86年、pp55～62
- 新瀬正一：大卒理工系の就職動向  
IDE・現代の高等教育 248 '84年、pp46～50
- 石桁正士他：多肢選択問題に対する学生の思考  
一般教育学会誌 6(2) '84年、pp33～38
- 尾崎康弘：多様性に富む多人数学生に対する一つの教育方法  
一般教育学会誌 6(1) '84年、pp27～32
- 高等科学技術教育研究プロジェクト(代表者 関 正夫)  
：日本の理工系大学教育の現状と将来像—全国大学教員意見調査結果の概要—  
大学研究ノート 56 '83年、76p
- 荒井克弘：理工系の大学教育について(シンポジウム「大学の授業を考える」)  
大学研究ノート 54 '82年、pp75～78
- 下村 武, 石桁正士：講義に対する学生の集中度  
一般教育学会誌 4(2) '82年、pp51～61
- 岩崎重剛, 石桁正士：学生のやる気の一断面  
一般教育学会誌 3(2) '81年、pp73～83
- 関 正夫：日本の理工系大学教育の改革動向—全国大学教員の意識調査から—  
大学研究ノート 50 '81年、pp41～52
- 武森重樹：総合科学部の目指す研究・教育 化学と諸科学—学問の分化と総合化—  
化学史研究 17 '81年、p10
- 関 正夫：日本における理工系大学制度の展開—1950～80年—学部・学科構成の変遷に関して  
大学論集 9 '81年、pp39～64



湯浅精二：現代世界における科学・技術に関する高等教育  
(世界科連シンポジウム)  
日本の科学者 15(10) '80年、pp540～544

高橋千春、塚原修一、山田圭一：科学技術者の高等教育に  
関する研究(3)  
大学論集 8 '80年、pp173～192

中村元和他：複数TVによる多人数教育の実例  
幾徳工業大学研究報告 B 理工学編 3 '79年、  
pp119～127

鈴木智恵子：大学における総合科学教育の必要性和実践  
大阪薫英女子短期大学研究報告 13 '78年、pp83～88

竹内郁夫、須崎健一：防衛大学における電子計算機の学生  
教育用マークシート処理システムの開発  
防衛大学校理工学研究報告 16(1) '78年、pp37～49

荒井克弘他：科学技術者の高等教育に関する研究(2)  
大学論集 6 '78年、pp175～198

荒井克弘他：科学者の高等教育に関する研究—科学技術者  
の側から見たその評価  
大学論集 5 '77年、pp23～44

大場勇治郎：大学(理工系学部)の多数教育と問題点  
応用物理 44(6) '75年、pp656～660

稲田重男：早稲田大学理工学部で実施した多人数教育の現  
況について  
日本機械学会誌 75(638) '72年、pp360～365

## 2.31 科学教育

樽座圭太郎、相馬恒雄：21世紀の地学教育に向けて(1)、  
(2) あたらしい地学教育の基礎とは何か  
富山大学教育学部紀要 B(理科系) 41 '92年、  
pp15～24、pp25～35

堀 哲夫：理科教育における目的の規定要因と達成要因に  
ついて—科学的概念の形式と理解の研究を基礎にして  
山梨大学教育学部研究報告 第2分冊 自然科学系 42  
'91年、pp92～97

板倉聖宣、永田英治：日本科学教育史・理科教育史  
科学史研究 II期 176 '90年、pp193～200

渡辺正雄：「科学史」教育について  
科学史研究 II期 171 '89年、pp173～177

渡辺 守：教育学部理科専攻卒業生に見る「生き物」観と  
「生物学」観—三重大学の場合  
生物科学 41(2) '89年、pp104～112

大谷良光、川村 牟、田中喜美：技術学の科学的認識の形  
成に関する研究—予想実験授業による熱力学第一法則の  
定性的認識の授業  
東京学芸大学紀要 第6部門 産業技術・家政 40 '88年、  
pp71～88

堀 哲夫：化学的思考の発達—1—化学的思考の基礎をな  
す観察と推論の識別の発達について  
山梨大学教育学部研究報告 第2分冊 自然科学系 35  
'84年、pp140～147

脇岡義人：科学史と自然科学教育  
日本の科学者 17(1) '82年、pp25～27

堀地 武、近藤浩二：科学学習の基本問題に関する仮説及  
び予備調査  
香川大学教育学部研究報告 第2部 31(1) '81年、  
pp1～32

鈴木善次：科学史ハンドブック用生物学史講義シラバス  
(見本)  
科学史研究 139 '81年、pp173～177

湯浅恭正：授業における認識過程研究—知識習得の「形式  
主義」を視座として  
徳島文理大学研究紀要 24 '81年、pp53～62

村上陽一郎：科学教育の場面における科学史  
化学史研究 14 '80年、pp3～4

寺川智祐：化学教育確立期における化学教育—ドイツ・イ  
ギリスの場合  
化学史研究 14 '80年、pp7～8

柿内賢信：理解についての評価の事例研究；シンポジウム  
II 多様化する学生像と一般教育  
一般教育学会誌 2(1・2) '80年、pp40～49

渡辺正雄：科学的概念の形成と理解  
大学論集 7 '79年、pp65～80

井上雅夫：理科教育と科学技術史—中国の科学普及書に学  
ぶ  
岩手大学教育学部研究年報 39 '79年、pp313～324

杉浦美朗：学問中心教育課程の再検討

- 三重大学教育学部研究紀要 28(4) '77年、pp1~19
- 高山 進：理科教育と科学史についての一考察  
科学史集刊（東京工業大学科学史・技術史談話会）9  
'76年、pp83~97
- 今堀宏三：科学教育と研究者の立場  
学術月報 29(9) '76年、pp649~650
- 笠耐：物理教育の新しい波—「プロジェクト物理」の思想  
自然 31(4) '76年、pp68~75
- 山住正己：特集にあたって；科学教育の現状と問題点<特集>  
日本の科学者 11(1) '76年、p8
- 伊神大四郎他：科学的概念の発達 (2) (1)  
千葉大学教育学部研究紀要 24 第2部 '75年、pp13~22、  
23 第2部 '74年、pp259~272
- 樋渡憲治郎：科学的態度を重視する科学的方法的教育  
佐賀大学教育学部研究論文集 23 '75年、pp181~200
- Logergist K<sub>2</sub>：文科と理科  
自然 30(3) '75年、pp73~77
- 青柳嘉幸：コンドルセの科学観と教育  
東北大学教育学部研究年報 22 '74年、pp57~67
- 竹村安弘他：エントロピーとその教授法  
広島大学教育学部紀要 第1部 23 '74年、pp177~183
- 鈴木善次：「理科教育と科学史」再論  
科学史研究 12(105) '73年、pp44~46
- 玉虫文一：科学史と科学教育  
自然 28(3) '73年、pp40~43
- 松本 保他：科学教育用の電子計算機プログラム—3  
京都工芸繊維大学繊維学部学術報告 7(1) '73年、  
pp5~11
- 伊藤 武：発見学習の理論と方法 [英文]  
埼玉大学紀要 教育学部編 20 '72年、pp75~88
- 大庭景利：科学教育基礎教育論に関する研究—14  
高知大学教育学部研究報告<2> 23 '72年、pp1~9
- 大庭景利：科学的思考力の構造と診断に関する実証的研究  
高知大学教育学部研究報告<2> 22 '71年、pp1~76
- 板倉聖宣：科学史の研究と科学教育の研究  
物理学史研究 7(2) '71年、pp54~57
- 小川庄太郎：数学教育現代化の課題—1  
奈良教育大学紀要<自然科学> 19 '70年、pp1~15
- 平岡 忠：数学教育における位相構造の意義  
茨城大学教育学部紀要 19 '70年、pp59~82
- 宮田竜雄：数学教育の現代化—代数構造をめぐって  
茨城大学教育学部紀要 19 '70年、pp83~97
- 久米成夫：数概念の発展系統の指導に用いられる数学的構造について  
山形大学紀要<教育科学> 5(1) '70年、pp29~42
- 楠見 久：化学的思考の発達過程に関する研究  
広島大学教育学部紀要<3> 18 '69年、pp57~66
- 2.32 教育工学
- 小林 修：学習評価のための適応型逐次検定  
電子情報通信学会論文誌 A 基礎・境界 76(11) '93  
年、pp1603~1611
- 伊藤公紀、大内東：F I S Mに基づいた学習課題の達成経路分析法  
北海道大学工学部研究報告 165 '93年、pp61~72
- 日外アソシエーツ K. K. 大学におけるデータベース利用教育調査研究委員会：大学におけるデータベース利用教育の実態—平成3年度調査  
情報管理 36(1) '93年、pp39~46
- 松森靖夫、西山 修：教育工学における教授メディア研究—3—教員志望学生のコンピュータ・イメージに関する一考察  
岡山大学教育学部研究集録 92 '93年、pp193~203
- 吉根勝美他：ファジィ推論による試行錯誤型学習のC A Lモデル  
電子情報通信学会論文誌 A 基礎・境界 76(4) '93年、  
pp663~672
- 及川義道他：Minute Paper (その2)  
一般教育学会誌 15(2) '93年、pp161~165
- 高本明美他：C A I を中心とした自主学習の支援環境  
宇部短期大学学術報告 29 '92年、pp5~11

- 大概説乎：知的C A Iの技術課題と今後の動向  
計測と制御 31(12) '92年、pp1224~1229
- 尾崎誠一：学生実験用C A Iプログラム  
長崎総合科学大学紀要 33 '92年、pp191~198
- 凍田和美，宇都宮孝一，吉田和幸：グループプログラミング支援環境のための即時コミュニケーション機能  
大分大学工学部研究報告 26 '92年、pp69~76
- Michel S. Neiburg: Making an Interactive Multimedia Computer Program for ESL Students-But Is High Technology Really Better Than More Tried and True Methods?  
日本大学工学部紀要 B 33 '92年、pp143~154
- 矢野米雄他：テーマ「人工知能応用」に関する諸論文  
電子情報通信学会論文誌 A 基礎・境界 75(2) '92年、pp256~361
- 竹谷 誠他：テーマ「教授設計モデル・教育評価」に関する諸論文  
電子情報通信学会論文誌 A 基礎・境界 75(2) '92年、pp362~421
- 中村直人，竹谷 誠：ハイパーメディアを用いた問題解決方略に基づく探索学習システム  
電子情報通信学会論文誌 A 基礎・境界 75(2) '92年、pp164~172
- 渡辺成良，宮道寿一：ハイパーテキストによる学習過程の追跡  
電子情報通信学会論文誌 A 基礎・境界 75(2) '92年、pp173~179
- 菅原研次他：ネットワーク型教育支援システムのための教材の情報構造  
電子情報通信学会論文誌 A 基礎・境界 75(2) '92年、pp180~187
- 城間真他：テレビ電話を利用した個別教育システムの開発と評価  
電子情報通信学会論文誌 A 基礎・境界 75(2) '92年、pp226~234
- 守 一雄他：画像情報ネットワークシステムを用いた学際間遠隔講義の評価  
電子情報通信学会論文誌 A 基礎・境界 75(2) '92年、pp244~255
- 永岡慶三，吳亜棟：ファジィ変換に基づく学習応答時間マトリクスの解析  
電子情報通信学会論文誌 D-1 情報・システム1-コンピュータ 74(2) '91年、pp95~100
- 木村 宏他：情報処理教育支援パソコン通信システム-Alephネット  
岡山理科大学紀要 A 自然科学 27 '91年、pp283~296
- 奥村英樹，永野和男：BASICによるソフト教材開発のための支援システム-システム開発のための構造化BASIC (PREBASC版)  
四国女子大学紀要 11(1) '91年、pp71~80
- 西田裕三：実験実習のC A I教育に関する実証的研究  
広島電気大学広島自動車工業短期大学研究報告 24 '91年、pp167~177
- 権藤 元，羽藤憲一：大学生を対象としたビジネス・ゲームの開発  
近畿大学工学部研究報告 25 '91年、pp1~10
- 対馬勝英他：DMIを持つC A IオーサリングシステムSMARTの開発  
大阪電気通信大学研究論集 自然科学編 70 '91年、pp83~99
- 井越昌紀，神田雄一，高田祥三：生産技術の遠隔教育に関する研究(概要)  
技研所報(機械振興協会技術研究所) 27(2) '91年、pp11~14
- 松原 勇：ファジィ理論を用いた授業設計支援  
電子情報通信学会論文誌 D-1 情報・システム1-コンピュータ 74(2) '91年、pp82~87
- 岩田 満，鳴海 明，中根一郎：機械工学科のCAD教育-1-  
神奈川工科大学研究報告 B 理工学編 15 '91年、pp143~152
- 風間 駿：或るC A Iシステムのための非紙資料媒体のファイティング・システムについて  
日本文理大学紀要 19(2) '91年、pp66~78
- 馬場 勇：C A Iシステムの研究-構築方法論のパラダイム  
大東文化大学紀要 自然科学 29 '91年、pp189~215
- 安岡高志：Minute Paper

- 一般教育学会誌 13(1) '91年、pp87~92
- 西田祐三, 林 昇: CAPシステムによる教育手法の開発  
広島電気大学広島自動車工業短期大学研究報告 23 '90年、pp97~104
- 清水康敬: CAD導入の現状と評価 計測と制御 29(8) '90年、pp756~763
- 森川 悟他: 教育研究支援を目的とするコンピュータネットワークの構築に関する検討  
北海道大学工学部研究報告 151 '90年、pp81~90
- 山口 智, 浮貝雅裕, 菅原研次: Smalltalk-80を用いた新入生導入教育  
千葉工業大学研究報告 理工編 36 '90年、pp79~83
- 竹内 章他: 知的CAIの実現—開発経験者のノウハウを中心に理論から実現まで—  
情報処理 31(1) '90年、pp126~139
- 山崎明治: CAIコースウェア作成用グラフィックエディッタの開発  
福岡工業大学研究論集 22(2) '90年、pp195~201
- 馬場啓好, 黒島利一, 杉岡一郎: The design of logic programming learning system with Prolog  
室蘭工業大学研究報告 理工編 39 '89年、pp27~35
- 伊藤寿勝他: LISP教育用ICAISシステムの開発  
室蘭工業大学研究報告 理工編 39 '89年、pp17~26
- 宮地 功, 大野勝久: マルコフ学習モデルによる学習指導方法の決定  
電子情報通信学会論文誌 A 基礎・境界 72(12) '89年、pp2029~2037
- 山本米雄, 柏原昭博: CAIにおける学習知識取り込みの一提案  
電子情報通信学会論文誌 A 基礎・境界 72(7) '89年、pp1139~1142
- 玉木明和他: LANを利用した教材共有型CAISシステムの支援ツールの試作  
九州工業大学研究報告 工学 58 '89年、pp75~81
- 吉川 厚, 大場勇治郎: 数式処理を使ったベクトル解析—知的CAISシステム  
応用物理 58(7) '89年、pp1117~1124
- 松原行宏他: モチベーションモデルによるICAIS支援システムの開発  
電子情報通信学会論文誌 A 基礎・境界 72(5) '89年、pp834~840
- 北垣郁夫: CAIでのテスト問題におけるゲーム論的一出題様式の検討  
電子情報通信学会論文誌 D-2 情報・システム2-情報処理 72(3) '89年、pp452~454
- 舘 昭: キャンパス・ネットワーク2話—東大工学部LANと信州大学テレビ授業システムミニ情報  
IDE・現代の高等教育 297 '88年、pp54~60
- 岡嶋恒也他: CAISシステム“CAT”の開発  
東北学院工学部研究報告 23(1) '88年、pp97~101
- 大竹康夫, 倉田政彦: C&C教育システムのコンセプト  
NEC技報 41(10) '88年、pp10~16
- 千村浩靖, 永井義裕, 佐藤隆博: 教材設計技法  
NEC技報 41(10) '88年、pp23~27
- 森本泰弘, 加藤 浩, 永井義裕: CAIにおけるマンマシンインタフェース  
NEC技報 41(10) '88年、pp28~32
- 武田富王: VAN利用教育情報データベースシステム—代々木ゼミナール殿の事例  
NEC技報 41(10) '88年、pp100~102
- 生田 勝, 片上伸夫: 公文教育研究会殿の教育情報システム  
NEC技報 41(10) '88年、pp103~106
- 山崎明治: シミュレーション形式によるフレーム型CAISシステムの試作—試験問題出題への適用  
福岡工業大学研究論集 22 '88年、pp51~57
- 豊田順一, 中村祐一: 知的CAIにおける知識表現と教授法  
情報処理 29(11) '88年、pp1283~1293
- 溝口理一郎, 角所 取: 知的CAIにおける学習者モデル  
情報処理 29(11) '88年、pp1275~1282
- 伊藤紘二: 知的CAISシステム探訪  
情報処理 29(11) '88年、pp1283~1293
- 安西祐一郎, 中村久麿: 力学のCAISシステム—PQRS

- 情報処理 29(11) '88年、pp1294~1300
- 米沢宣義他：CAIコースウェアを記述するためのCADシステム—教授 (1)、(2)  
工学院大学研究報告 64 '88年、pp207~216、pp217~224
- 嘉数侑昇：PCの設計図教育への導入法に関する研究—CADシステムの共同開発によるアプローチ  
北海道大学工学部研究報告 141 '88年、pp81~91
- 末武国弘：教育現場における教育工学—私の講義の実践を通して  
電子情報通信学会誌 71(4) '88年、pp404~409
- 坂元 昂：教育と教育工学  
電子情報通信学会誌 71(4) '88年、pp337~343
- 上向井照彦他：再帰プログラムのCAIによる学習—PROLOGのCAI  
甲子園大学紀要 B 経営情報学部編 16 '88年、pp1~9
- 難汲克彰：出席調査やレポートのイメージ処理事例について—東海大学イメージOCRデータ管理システム  
一般教育学会誌 10(2) '88年、pp92~96
- 石島辰太郎，増井 勉：技術教育用CALシステムMAUTMANの開発  
東京都立科学技術大学研究報告 1 '87年、pp135~140
- 赤堀侃司：2肢選択問題における拡張回答肢選択モデル  
電子情報通信学会論文誌 A 70(7) '87年、pp991~1001
- 赤堀侃司：回答肢選択モデルによるクラス集団の回答分布の変容過程  
電子情報通信学会論文誌 A 70(7) '87年、pp981~990
- 中山泰雄，矢鳴虎夫，田原 貢：プログラミング専門教育とTV講義  
九州工業大学研究報告 工学 54 '87年、pp69~72
- 山本米雄：コンピュータ援用による教育システムシステムと制御 31(1) '87年、pp49~53
- 権塚久雄，麻生隆夫，土屋正寿：教育用システム・ダイナミックスシミュレータ  
工学院大学研究報告 62 '87年、pp224~230
- 宗 裕二：数量化理論による問題理解度の解析例  
中央大学理工学部紀要 29 '86年、pp419~427
- 橋本孝之，沢田哲郎：CAIコースウェアにたいし学習者がもつ潜在的な評価イメージ—1—  
大阪教育大学紀要 V教科教育 35(2) '86年、pp265~273
- 池亀正勝：Campus Computing Strategy—1—CAIの理解  
追手門経済論集 21(2) '86年、pp167~176
- 竹俣一也：教材作成支援システムによるCAI教材作成について  
金沢工業大学研究紀要 A 23 '86年、pp73~96
- 松原 勇：グラフ理論を用いた授業設計支援システムに関する一考察  
電子通信学会論文誌 A 69(9) '86年、pp1043~1049
- 寺田栄男，金久正弘：CAIコースウェア作成支援システム—コースジェネレーター  
福岡工業大学研究論集 19 '86年、pp73~77
- 末武国弘：私にとっての教材—教材を創るためのOHPについて  
IDE・現代の高等教育 267 '85年、pp39~45
- 寺下陽一：金沢工業大学におけるCAI  
IDE・現代の高等教育 258 '85年、pp49~53
- 山下陸夫：教育のためのパソコンネットワークの基礎的研究  
鹿児島大学理工学部研究報告 27 '85年、pp221~226
- 中川嘉宏：プロダクション・システムのCAIへの応用  
北海道工業大学研究紀要 13 '85年、pp101~106
- 橋本幹夫：教育におけるコンピュータの有効性  
ビジネス・コミュニケーション 22(3) '85年、pp124~128
- 山崎明治，西村靖司，金久正弘：GIP教育システムの評価と演習効率  
福岡工業大学研究論集 17 '85年、pp115~122
- 斎藤 昇，奥野治雄：N評価法における学習成績の伸びについての数理的解析  
工学院大学研究報告 58 '85年、pp178~182

- 斎藤 昇, 奥野治雄: 学習の自己評価と学力の関連を測定するための尺度  
工学院大学研究報告 58 '85年、pp172~178
- 松本亮治他: 相互主導型学習システムの試作—ヨーロッパの地理の学習システム  
山口大学工学部研究報告 35(2) '85年、pp315~321
- 野田松太郎他: 水道方式によるマイコン向け教育システムの設計  
愛媛大学工学部紀要 10(4) '85年、pp133~147
- 卜部瞬一, 堀内俊幸: 学生成績の図による表現法の研究—2—クラス担任用  
千葉工業大学研究報告 理工編 30 '85年、pp75~91
- 川島和俊: 多人数教育における教育効果の向上について  
広島工業大学研究紀要 19 '85年、pp89~91
- 卜部瞬一, 堀内俊幸: 本学の学生成績の統計的解析 (3)、(2) 成績順位の相関の計算と検討  
千葉工業大学研究報告 理工編 30 '85年、pp107~113、pp93~105
- 的場 進他: OCRを利用したプログラミング実習について  
甲南大学紀要 理学編 31(2) '84年、pp157~170
- 斎藤 昇: 学習成績の伸びを加味した評価  
電子通信学会論文誌 A 67(5) '84年、pp463~470
- 務台 潔: 新しい視聴覚教育メディア—ビデオシステム  
化学と工業 36(10) '83年、pp711~713
- 森 政弘: 講義の遠距離伝達システムとその使用経験  
化学と工業 36(10) '83年、pp714~716
- Tsutomu Shimomura, Moriya Oda, Katsumi Senda: Study on experimental application of unified evaluation method in educational technology  
名古屋大学工学部自動制御研究施設報告 30 '83年、pp21~28
- Takeshi Shimomura, Tadashi Ishiketa: A Self-Learning System for Extra-Curricular Lessons in University Education and its Practical Use  
大阪電気通信大学研究論集 自然科学篇 19 '83年、pp59~76
- 菅井勝雄, 大河原清: 教育工学・教育方法研究の最近の動向—認知科学の影響と研究の国際化  
学校保健研究 25(6) '83年、pp252~257
- Moriya Oda他: computer-based control system of concept formation process in education  
名古屋大学工学部自動制御研究施設報告 29 '82年、pp31~36
- 岡部洋一他: 多端末TSS志向教育用電算機の授業援助システム  
三菱電気技報 56(6) '82年、pp428~432
- 藤田広一: 教育工学における課題  
品質管理 32(12) '81年、pp28~31
- 新井清之助, 中村元和: マークカード使用による授業の実例—2—  
幾徳工業大学研究報告 B 理工学編 5 '81年、pp99~108
- 村本 紘, 岡本敏雄: C A I コースウェアにおける適応性の解析と定型化の検討  
金沢工業大学研究紀要 A 15 '81年、pp9~22
- 新井清之助, 中村元和: マークカード使用による授業の実例  
幾徳工業大学研究報告 B 理工学編 4 '80年、pp129~139
- 深川幸紀他: FORTRAN用言語を使用できるC A I サポートシステム  
電子通信学会論文誌 D 63(6) '80年、pp515~522
- Tsutomu Shimomura, Moriya oda: Unified Evaluation Method of Combining Student's Self-evaluation and Objective Evaluation  
名古屋大学工学部自動制御研究施設報告 27 '80年、pp63~65
- 岡田 清: 競争試験における相関係数の情報論的考察 (技術談話室)  
電子通信学会論文誌 A 63(7) '80年、pp460~461
- 末武国弘他: テレビジョンによる遠隔講義  
電子通信学会誌 63(3) '80年、pp233~240
- 高森 年, 福島 徹, 田中栄博: 神戸大学における教務・学籍情報のデータベース化(データベース設計の実際例)  
ビジネス・コミュニケーション 17(2) '80年、pp38~45

- 大塚明郎他：計測・制御からみた教育工学の現状と課題  
(座談会)  
計測と制御 15(9) '76年、pp701～706
- 大塚明郎：システムとみた教育事象とその研究  
計測と制御 15(9) '76年、pp707～711
- 藤田広一：教育課程における計測と評価  
計測と制御 15(9) '76年、pp712～720
- 坂元 昂：教育課程における計測と制御  
計測と制御 15(9) '76年、pp729～737
- 末武国弘：キューの効果—人間の情報伝達の機構のモデル化を通して  
計測と制御 15(9) '76年、pp738～743
- 木村捨雄：教育システムにおけるコンピュータの利用とその問題点  
計測と制御 15(9) '76年、pp744～752
- 織田守矢，長岡敏彦：価値葛藤を取り扱う道徳授業の制御システム構造の一研究  
計測と制御 15(9) '76年、pp758～762
- 土屋和夫，鈴木祥生：意欲づけに重点をおいた教育機器システムの一例  
計測と制御 15(9) '76年、pp763～769
- 小郷 寛：教育のシステム化と教育機器  
電気学会雑誌 95(10) '75年、pp888～891
- 坂元 昂：3つの国際会議に見る教育工学の動向  
OHM 61(11) '74年、pp69～72
- 下村 武：一斉授業への電子計算機の適用研究  
大阪電気通信大学研究論集<自然科学>10 '74年、pp68～83
- 宮坂義彦：教育工学の諸問題  
日本の科学者 8(1) '73年、pp9～12
- 教育システムの現状と将来；C A Iを中心に  
電子技術 14(12) '72年、pp9～16
- 藤田広一他：Computer Managed Instructionのための学習  
応答時間による教育評価について  
電子通信学会論文誌<D>55(10) '72年、pp631～637
- 藤田廣一：C A Iを中心とした教育とその実施例  
日本機械学会誌 75(638) '72年、pp387～393
- 高野信行他：C A Iの現状と問題点について  
千葉工業大学研究報告<理系>16 '72年、pp58～63
- 藤田恵暉他：授業の質疑応答時における反応時間の統計解析 [英文]  
岐阜大学教育学部研究報告<自然科学>4(5) '72年、pp387～395
- 末武国弘：最近の教育工学の技術  
日本機械学会誌 75(638) '72年、pp426～434
- 木平孝男他：演示実験による教育方法の改善—1  
大阪産業大学論集<自然科学> 34 '72年、pp1～4
- 高野信行：教育工学の効用と限界—1  
千葉工業大学研究報告<理系> 17 '72年、pp104～141
- 田中清臣他：学生実験におけるC. A. I. の研究—1  
電気通信大学学報 22(2) '72年、pp75～89
- 木村茂郎他：教育機器とその展開教育工学のための生理学的研究—1  
島津評論 28(2) '71年、pp193～199
- 末武国弘：教育のシステム化を考える (座談会)  
電子技術 12(8) '70年 (臨増)、pp12～19
- 末武国弘他：教育工学に見るマン・マシン・システム (座談会)  
エレクトロニクス 15(6) '70年、pp688～692
- 足立 武：教育工学 (3) (2) (1)  
東芝レビュー 25(6) '70年、pp792～797、25(5) '70年、pp663～668、25(4) '70年、pp530～536
- 2.33 情報科学・工学  
内原 勇：大学におけるコンピュータ・グラフィックス教育の一報告— [徳島文理大学] 短期大学部経営情報科での試み  
徳島文理大学研究起要 46 '93年、pp93～98
- 木村達也，山田智秋：情報系研究者にとって物理学とは？  
日本物理学会誌 48(4) '93年、pp290～292
- 秋山隆志郎：情報化時代の教育とマルチメディアの活用  
化学と工業 45(10) '92年、pp1855～1857
- 渡辺美香，凍田和美，伊藤哲郎：情報処理教育の一環とし

- ての統合教務情報システムの構築  
大分大学工学部研究報告 26 '92年、pp77~84
- 新谷泰男, 周 春光, 三井田惇郎: 電子計算センターを利用した情報処理教育について  
千葉工業大学研究報告 理工編 39 '92年、pp107~116
- 庄野克房: 大学におけるL S I設計教育—2ビットマイクロコンピュータ  
電子情報通信学会誌 75(5) '92年、pp530~533
- 柴山悦哉: 21世紀の教育計算機システム  
電子情報通信学会誌 75(5) '92年、pp534~537
- 石川賢他: テーマ「情報処理教育」に関する諸論文  
電子情報通信学会論文誌 A 基礎・境界 75(2) '92年、pp422~448
- 村岡洋一: 情報処理専門教育について—情報学科カリキュラムの一例  
情報処理 33(2) '92年、pp169~175
- 小谷善行, 高橋延匡: 情報処理専門教育について—情報処理専門教育の一実例  
情報処理 33(2) '92年、pp161~168
- 井上訓行, 岡田光博, 古田勇次: 教育用計算機の開発支援環境について  
京都産業大学論集 自然科学系列 1 21 '92年、pp107~123
- 泉本利明: 立教大学における一般情報教育と実習環境  
立教大学研究報告 自然科学 32 '92年、pp1~16
- 野口正一他: 大学等における情報系専門教育の改善への提言  
情報処理 32(10) '91年、pp1079~1092
- 中田喜美子, 松田 俊: 情報処理教育における学生の資質について—2—  
広島電気大学広島自動車工業短期大学研究報告 24 '91年、pp113~120
- 牛島和夫: 理工系情報専門学科におけるコアカリキュラムについて  
情報処理 32(10) '91年、pp1093~1100
- 都倉信樹: 情報処理教育における実験・演習; 情報処理専門教育について  
情報処理 32(10) '91年、pp1101~1108
- 草原克豪他: 日本における情報処理教育のあり方  
情報処理 32(6) '91年、pp732~750
- 池田栄太郎, 武村泰宏: コンピュータ教育の学習効果に関する一考察  
大阪工業大学紀要 理工編 35(1) '90年、pp1~12
- 中田喜美子: 情報処理教育の学習適性に関する研究—B A S I C言語習得における個人の性格要因について—2—  
広島修大論集 人文編 31(1) '90年、pp29~37
- Peter J. Denning他(木村泉訳): 学問としての計算機分野  
情報処理 31(10) '90年、pp1351~1372
- 野口正一, 中森真理雄: 大学等における情報処理教育の諸問題—平成元年度の調査研究を中心として  
情報処理 31(110) '90年、pp1373~1389
- 佐藤友哉他: 足利工大・情報処理ネットワークAIT-netとシステム管理ツールの開発  
足利工業大学研究集録 16 '90年、pp207~214
- 寺島信義: 情報工学教育に欠けているもの—日米両国の現状と課題  
電子情報通信学会誌 73(7) '90年、pp724~726
- 西田友是: 米国におけるコンピュータグラフィックス教育・研究の近況  
電子情報通信学会誌 73(2) '90年、pp171~173
- 岩堀祐之他: 情報処理教育システム—G I P IIシステム  
名古屋工業大学学报 41 '89年、pp151~157
- 市古健次: 3つの視点から見た米国大学図書館—授業・論文・利用者サービス  
大学図書館研究 34 '89年、pp41~48
- 電気学会ソフトウェア教育調査専門委員会: ソフトウェア教育への提言  
電気学会技術報告 2部 299 '89年、pp3~103
- 井上勝彦: マイクロコンピュータ工学の教育システム  
東京都立科学技術大学研究報告 2 '88年、pp197~203
- 清水敬子, 伊勢正浩, 中森真理雄: 情報工学科の計算機初期教育のための環境について  
電子情報通信学会論文誌 A 基礎・境界 71(9) '88年、pp1734~1741



- 吉田 将：九州工業大学「情報工学部」について  
I D E・現代の高等教育 289 '88年、pp54～56
- 坂井利之：大学などにおける情報処理教育の基本的あり方  
電子情報通信学会誌 70(8) '87年、pp787～791
- 坂村 健：ソフトウェア教育の現状と問題点  
電子情報通信学会誌 70(8) '87年、pp791～796
- 上之園親佐：パネル討論 ソフトウェア教育への提言（要旨）  
電子情報通信学会誌 70(8) '87年、pp796～799
- 土山牧夫：「計算機の基本動作」学習用プログラミング課題の開発  
玉川大学工学部紀要 22 '87年、pp79～88
- 土山牧夫：「計算機の制御回路」学習用実験装置の開発  
玉川大学工学部紀要 22 '87年、pp79～88
- 富田和男他：G I P教育システムとT S Sシステムの教育利用における性能の対比  
大同工業大学紀要 22 '86年、pp231～240
- 大橋正和他：情報数学教育におけるシステム開発について  
中央大学理工学部紀要 28 '85年、pp101～113
- 秋丸春夫、北橋忠宏：豊橋技術科学大学における情報工学系の教育について  
情報処理 26(3) '85年、pp233～238
- 片山秀則：マイクロコンピュータ教育の教材について  
日本文理大学紀要 13(1) '85年、pp4～6
- 清水康敬：工学部におけるコンピュータ教育の位置  
I D E・現代の高等教育 258 '85年、pp35～41
- 小川靖彦、中山和彦：筑波大学におけるコンピュータ教育  
I D E・現代の高等教育 258 '85年、pp42～48
- 山口洋至他：G I P教育システムを利用した情報処理教育について  
大同工業大学紀要 20 '84年、pp109～112
- 奥野治雄：情報の構造と情報処理教育 [英文]  
工学院大学研究報告 56 '84年、pp76～80
- 有山正孝：ソフトウェア技術者の教育—大学の立場から  
情報処理 21(10) '80年、pp1097～1099
- 吉田敬一、宮沢信一郎：企業が期待する情報科学教育—カリキュラムのあり方を中心として  
情報処理 21(9) '80年、pp992～999
- 有山正孝：情報工学科カリキュラム  
電子通信学会誌 63(8) '80年、pp848～849
- 田中幸吉、工藤英男：理工系情報学科における教育用電子計算機の現状と問題点  
情報処理 21(3) '80年、pp246～254
- 林 英輔、有泉 均、高橋 健：山梨大学における情報処理基礎教育の歴史と現状  
山梨大学工学部研究報告 30 '79年、pp123～131
- 平沢 進：情報処理とパーソナル・コンピュータ  
ビジネス・コミュニケーション 16(9) '79年、pp70～73
- 中辻卯一：大学における情報処理教育についての一試論  
技苑 24 '79年、pp8～10
- 有山正孝：大学におけるソフトウェア教育  
情報処理 20(2) '79年、pp87～102
- 2.34 社会システム工学（経営工学・安全工学）  
吉沢 正：大学などにおけるQC教育の状況と現状  
品質管理 44(11) '93年、pp1013～1017
- 坂倉省吾：R&Dポリシーとマネジメントの研究と教育の必要性  
金属 63(4) '93年、pp63～65
- 山崎 栄：経営工学科における生産管理総合実習教育の実践  
玉川大学工学部紀要 24 '89年、pp143～145
- 帆足辰雄：経営工学教育の課題と方向—産業界のニーズ分析を中心として  
大阪工業大学中研究所報 18(2) '85年、pp339～367
- 林 喜男：人間工学教育の歴史と問題点  
人間工学 20(1) '84年、pp1～6
- 神代雅晴、長谷川徹也、野呂影勇：日本における人間工学の教育・研究現状に関する実態調査報告（資料）  
人間工学 19(5) '83年、pp275～281
- 荻込一郎他：大学におけるQC教育への要望（座談会）  
品質管理 29(3) '78年、pp223～229

品質管理編集部：大学におけるQC教育のねらいと現状－アンケート調査より  
品質管理 29(3) '78年、pp234～239

品質管理編集部：どんな学科出身者がQC担当か－BC・MCコースの受講者を対象に調査  
品質管理 29(3) '78年、pp240～241

## 2.35 エネルギー（原子力・核融合）

関谷 全，清瀬量平：各国の原子力教育の将来25年  
日本原子力学会誌 28(3) '86年、pp215～221  
「原子力教育研究」特別専門委員会：大学における原子力教育カリキュラムの問題点（資料）  
日本原子力学会誌 25(4) '83年、pp278～287

住谷 寛他：産業界からみた原子力教育（座談会）  
日本原子力学会誌 22(10) '80年、pp712～717

小沢保知，山室信弘編：日本における原子力教育－「原子力教育研究」特別専門委員会の活動から（資料）  
日本原子力学会誌 21(10) '79年、pp785～794

小沢保知，山室信弘：原子力教育－わが国の原子力研究の20年－その概観と展望  
日本原子力学会誌 21(1) '79年、pp68～71

成田正邦：原子力専攻学生のコンピュータ教育  
原子力工業 18(11) '72年、pp45～48

## 2.36 環境科学・工学

中村圭三：環境教育はキャンパス周辺の身近なテーマから  
省エネルギー 45(7) '93年、pp6～8

寺田卓二：環境の現代史－公害の歴史に学ぶ環境教育  
遺伝 47(3) '93年、pp32～37

和田 武：「持続可能な社会」を目指す大学環境教育  
日本の科学者 27(10) '92年、pp595～599

森田 穣：地球環境破壊への対応教育  
学校保健研究 34(7) '92年、pp296

宮川秀俊：地球環境保全と木材工業の持続的発展－12－  
木材工業 47(9) '92年、pp429～433

小川 巖：森林をフィールドにした環境教育の実践（2）、  
（1）  
北方林業 44(5) '92年、pp120～123、44(4) '92年、  
pp85～88

小川 潔：日本環境教育学会創設と今後の環境教育  
生物科学 42(2) '90年、pp104～106

沼田 真：環境教育の基礎としての生物の多様性 [英文]  
淑徳大学研究紀要 24 '90年、pp27～37

増井博之：環境教育に関する基礎的研究－2－無菌蚕の組織・器官へのCd取り込みに及ぼすZn、Pbの影響  
生物教育 23(1) '82年、pp6～11

## 2.37 その他（生命科学等を含む）

明島高司：生命工学の教育  
IDE・現代の高等教育 303 '89年、pp31～36

### 3. 大学入試と高校教育及び学生

#### 3.1 入学者選抜関係及び学生

##### 3.10 一般

勝木 渥：センター試験と高校物理

日本物理学会誌 48(10) '93年、pp818～820

Kazuhiro KOHNO: Japanese Selection System as seen from the Functional View of Educational Credentials

大学論集 23 '93年、pp191～212

荒井克弘：大学入学者選抜に関する研究の回顧と展望

大学論集 22 '92年、pp57～80

松尾欣治：学生論とは何か？－受験偏差値信仰崩壊の文脈を求めて

一般教育学会誌 9(2) '87年、pp152～156

岩崎重剛，石桁正士：入学初年度の学生の勉学のやる気

一般教育学会誌 8(2) '86年、pp91～101

佐藤良一郎，宇喜田義昌，小野英夫：学力偏差値と性格偏差値の導入 (2)、(1)

明星大学研究紀要 理工学部 22 '86年、pp1～6、21 '85年、pp9～17

岩崎 学：入学試験成績の統計数理

防衛大学校理工学研究報告 23(2) '86年、pp257～266

佐藤金吾：入試得点の標準化

法政大学教養部紀要 44 '83年、pp5～17

日野克己：入学試験成績と帯広課程成績および各科目間成績の相関関係について

航空大学校研究報告 36 '82年、pp89～107

田宮信雄他：入試に関する大学の考え；共通一次と科学教育<特集>

化学教育 30(5) '82年、pp367～381

亀谷 進他：“入試に関する大学の考え”を読んで

化学教育 30(5) '82年、pp382～386

肥田野直：共通一次制度の波紋－試験の妥当性

化学教育 30(5) '82年、pp387～392

後藤邦夫：私立大学入試と大学一般教育－3教科・3科目制入試の特徴とその大学教育への影響  
一般教育学会誌 4(1) '82年、pp79～82

浜田哲郎：大学教養課程学生の進学動機と進学適性

一般教育学会誌 3(1) '81年、pp51～55

小島 誠，猪狩盛夫：大学入試における1次試験と2次試験の重みについて

名古屋市立大学教養部紀要 自然科学篇 27 '81年、pp39～48

入試改革と共通一次

日本の科学者 14(8) '79年、pp404～427

小野忠俊：国立大学共通一次試験に対する高校生と父母の意見

日本の科学者 13(2) '78年、pp77～81

大田 堯：共通入試と青年教育

日本の科学者 12(9) '77年、pp426～428

##### 3.11 理学

小島英夫：大学入試問題と高校物理教育

日本物理学会誌 48(6) '93年、pp462～464

河原林研：大学入試センター試験にかかわって

日本物理学会誌 48(2) '93年、pp109～111

高野文彦：高校の物理教育と大学入試

日本物理学会誌 46(5) '91年、pp396～400

化学教育委員会大学入試問題評価小委員会：報告－化学の大学入試問題を考える

化学と教育 38(3) '90年、pp366～369

吉野輝雄，綿坂邦彦：入学試験を受けるまでに；視覚障害者のための化学教育<特集>

化学と教育 36(4) '88年、pp338～341

友田修司，原田義也：我が国の大学化学入試問題の検討

化学と教育 36(1) '88年、pp9～12

今堀宏三：大学入試と生物学教育

大学論集 6 '78年、pp53～72

関 正夫：戦後期における中等・高等教育の構造と入学者

## 選抜

大学論集 6 '78年、pp135~174

河原林泰雄：昭和46年化学入試問題の因子分析

名古屋大学教養部紀要<自然科学他> 16 '72年、  
pp1~14

斎藤信彦：入学試験を抽せんにしよう

科学 42(5) '72年、pp298~299

### 3.12 工学

細川孝行：本学〔大阪工業大学〕における新入学生数の偶  
然的変動について (続)、(正)

大阪工業大学中研所報 16(2) '83年、pp199~202、15(2)  
'82年、pp115~120

蓼沼良一、伊藤 誠：入学試験教科の重みづけ計算法につ  
いて

山梨大学工学部研究報告 33 '82年、pp113~119

菅野文友他：岩手大学入学者選抜試験に関する電子計算機  
プログラム・システムの設定と活用

岩手大学工学部研究報告 33 '80年、pp31~38

吉沢 正、有泉 均、新藤久和：システムへの要求と機械  
分析—入試機械化に即して

山梨大学工学部研究報告 30 '79年、pp89~64

建築学科への適性と入学試験

建築雑誌 94(1153) '79年、pp14~17

吉沢 正、藤本洋子：入学者選抜試験における選択科目の  
解析

山梨大学工学部研究報告 27 '76年、pp108~115

## 3.2 高校教育と大学教育の 関係

### 3.20 一般

島田 紘他：大学への新入生を通してみた高等学校におけ  
る理科教育の変遷

一般教育学会誌 10(1) '88年、pp64~68

村上俊雄：東海ブロックにおける高校・大学の連携—入学  
者選抜問題を真正面にすえて

日本の科学者 22(11) '87年、pp620~625

鶴岡靖彦：大学教育の高校教育との連続関係樹立について

一般教育学会誌 5(1) '83年、pp2~8

扇谷 尚：高校・大学の新しい連続的關係樹立を目指して  
一般教育学会誌 3(2) '81年、pp27~30

松井榮一：新高等学校学習指導要領と入学者選抜における  
基本問題

一般教育学会誌 3(2) '81年、pp31~38

佐々木享：改訂学習指導要領と高校—大学の接続関係—大  
学入試に関連して

一般教育学会誌 3(2) '81年、pp39~45

清水畏三、関 正夫：シンポジウムII「高等教育と大学教  
育—改訂学習指導要領をめぐる諸問題」を司会して

一般教育学会誌 3(2) '81年、pp46~49

扇谷 尚：高等学校学習指導要領改訂にかかわる大学教育  
の問題

一般教育学会誌 3(1) '81年、pp22~26

### 3.21 理学

柿内賢信：高等学校の教育と大学の一般教育には無用の重  
複があるか

一般教育学会誌 13(2) '91年、pp74~77

島田 紘他：東海大学における付属高等学校との化学教育  
の連続性

一般教育学会誌 13(2) '91年、pp90~93

佐藤 弦：高校の化学と大学の化学—貫性？

化学教育 32(3) '84年、pp233~235

薄葉 重：日本の高校生物とI B生物との内容の比較  
生物教育 24(1) '83年、pp6~7

池田豊信：I B生物の試験問題とその特徴

生物教育 24(1) '83年、pp8~13

根本和成：国際バカロレアテストと学習成績の相関と内容  
の検討

生物教育 24(1) '83年、pp14~16

宮脇澤美他：高校教育との接続關係の視点にたった大学フ  
レッシュマン・テスト—とくに物理学について

一般教育学会誌 5(2) '83年、pp68~74

脇 健他：中・高・大を通じての化学基礎力的一端

化学教育 30(1) '82年、pp91~92

野崎昭弘、広瀬 健：高校数学から大学数学への架橋

数学セミナー 20(4) '81年、pp2~13

今堀宏三：基礎学力を忘れた受験勉強

科学朝日 37(5) '77年、pp60~64

迪田照雄：高校課程からの大学教養微積分学への導入計画  
について

長崎造船大学研究報告 10(2) '69年、pp122~127

### 3.22 工学

黒羽亮一：工業高校と工学部教育の関連

I D E・現代の高等教育 242 '83年、pp70~74

棚町知弥：職業教育（特に工学教育）の立場から；高校改  
革と大学<特集>

I D E・現代の高等教育 174 '76年、pp49~54

和気孝衛：未来社会のための技術科教育について

東京学芸大学紀要<6> 22 '70年、pp62~73

### 3.23 理工系・複合領域

島田 紘：大学理工系新入生を通して見た高校理科教育  
(V)

一般教育学会誌 8(2) '86年、pp170~173

藤田一美他：大学理工系新入生を通して見た高校理科教育  
(IV)

一般教育学会誌 6(2) '84年、pp74~79

栗原博之他：大学理工系新入生を通して見た高校理科教育  
(III)

一般教育学会誌 6(1) '84年、pp21~26

島田 紘他：大学理工系新入生を通して見た高校理科教育  
(II)

一般教育学会誌 4(2) '82年、pp105~108

松田恵三他：大学理工系新入生を通して見た高校理科教育  
(I)

一般教育学会誌 3(2) '81年、pp122~128

## 4. 科学技術論

### 4.1 科学技術論—般

- 猪瀬 博, 神田利彦: 人間と地球にやさしい科学技術—21世紀への期待  
情報管理 35(12) '93年、pp1025~1038
- 永山国昭: ヒューマンフロンティア (HFSP) に噴出した「科学技術」論争—科学と技術の新しき融合  
日本物理学会誌 48(9) '93年、pp741~743
- 国本 隆, 奥戸行一郎: 科学と技術  
軽金属溶接 31(7) '93年、pp332~334
- 井手文雄: 近代化と近代化の超克 (講演)  
科学と工業 67(7) '93年、pp260~269
- 村上陽一郎, 石原舜三: 歴史的、社会的側面から見た科学技術 (対談)  
工業技術 34(6) '93年、pp1~12
- 三橋規宏: 日本経済の将来と先端技術 (講演)  
情報管理 36(5) '93年、pp383~393
- 服部敏夫: 第5回科学技術庁・科学技術予測調査の紹介—2—  
機械の研究 45(5) '93年、pp577~582
- 川合真紀: 第1分科会 科学技術の夢と変容—参加者のアンケート調査から  
科学技術ジャーナル 2(4) '93年、pp18~20
- 福井謙一: 科学技術の過去、現在、そして未来  
科学技術ジャーナル 2(4) '93年、pp29~31
- 若松征男: なぜマスメディアと科学技術か  
金属 63(4) '93年、pp45~50
- 遠藤英樹: まず科学技術者が自らを語ってほしい—青少年を科学技術活動に引きつけるために  
金属 63(4) '93年、pp51~56
- 浜田弘明: 文化としての産業・技術を考える—博物館と「産業・技術資料」をめぐって  
金属 63(4) '93年、pp57~62
- 近藤 悟: 2020年の科学技術  
鉄と鋼 79(3) '93年、pp535~537
- 松本零士: 人の感覚と科学技術 (講演)  
情報管理 36(3) '93年、pp196~209
- 塚本 勝: 専門家が描く未来社会像—第5回技術予測調査の結果まとまる  
OHM 80(2) '93年、pp21~31
- 塚本 勝: 第5回技術予測調査の結果について  
情報管理 36(2) '93年、pp105~128
- 杉浦 賢: わが国の科学技術を巡る最近の動き  
技研所報 (機械振興協会技術研究所) 29(2) '93年、pp64~66
- ヨーロッパ議会緑の党 (佐藤雅彦訳): 改造生物をめぐる危険な話  
技術と人間 21(10) '92年、pp34~41
- 天笠啓祐: 異種間移植という人体実験  
技術と人間 21(10) '92年、pp42~45
- 杉浦 賢: わが国の科学技術を巡る最近の動き  
光技術コンタクト 30(10) '92年、pp547~549
- 総務庁: 我が国の科学技術研究の現況—平成3年科学技術研究調査結果の概要—下—  
燃料及燃焼 59(10) '92年、pp787~790
- 岡本道雄: 科学技術時代における人間の心 (講演)  
科学技術ジャーナル 1(3) '92年、pp56~59
- 有馬朗人: 学際化、グローバル化、そしてコーヒーブレーク  
科学技術ジャーナル 1(2) '92年、pp33~38
- 広瀬通孝, 川北紘一: リアリティとは何か; 人口現実感  
Virtual Reality<特集>  
科学技術ジャーナル 1(2) '92年、pp10~16
- 山田尚勇: 近未来の学術情報システムと人工現実感  
科学技術ジャーナル 1(2) '92年、pp21~23
- 森 亘他: 新世紀に向けた科学技術 (座談会)  
科学技術ジャーナル 1(1) '92年、pp24~29
- 伊藤裕夫: 仁科芳雄の科学技術思想

- 相模女子大学紀要 56A '92年、pp111~117
- 最先端科学・技術フォーラム：「Brains」－「共存のための科学・技術」－ヒトと科学・技術のパートナーシップはどうか築かれるべきか  
情報管理 35(5) '92年、pp446~450
- 鈴木善次，高山 進：今日の問題と科学・技術史，科学・技術論とのかかわり  
科学史研究 第II期 180 '91年、pp251~255
- 佐和隆光：21世紀の産業について－90年代にどのような変化が起こるか  
日本接着学会誌 27(4) '91年、pp143~149
- 揚妻文夫他：21世紀は科学技術に何を期待するか  
日本機械学会誌 94(866) '91年、pp4~14
- 近藤 悟：科学技術はどこまで進むか  
日本機械学会誌 94(866) '91年、pp22~25
- 岡本舜三：工学と理学  
生産研究 1990年別冊 '90年、pp16~20
- 石井威望他：21世紀の技術への期待  
精密工学会誌 56(1) '90年、pp64~75
- 石井 恂：21世紀を目指した国際化への対応－科学技術と地球・人類・文化との調和  
日本の科学と技術 31(256) '90年、pp22~28
- 相磯秀雄：コンピュータが情報化社会に及ぼすインパクト  
電子情報通信学会誌 73(1) '90年、pp6~9
- 関根泰次：21世紀の日本と科学技術（会長演説）  
電気学会雑誌 109(7) '89年、pp501~507
- 利根川進：明日の科学を創る人たちに（講演）  
日本の科学と技術 29(249) '88年、pp8~16
- 黒田寛人他：これからの科学技術－科学技術の将来を予測する  
日本の科学と技術 29(249) '88年、pp17~37
- 北沢宏一他：科学技術の進め方－研究体制・国際化  
日本の科学と技術 29(249) '88年、pp50~72
- Brian Stableford：30世紀の人類；明日の科学技術をどう創るか（講演）  
日本の科学と技術 29(249) '88年、pp73~82
- 松本 元他：明日をどう創るか－科学技術と人間  
日本の科学と技術 29(249) '88年、pp83~102
- 森谷正規：生活機械，社会機械を目指して 21世紀文明の中での科学技術の展開  
日本機械学会誌 91(830) '88年、pp9~12
- 松岡正剛：情報を編集する時代－未来科学技術をめぐって 21世紀文明の中での科学技術の展開  
日本機械学会誌 91(830) '88年、pp13~16
- 城阪俊吉：21世紀の科学・技術文明 21世紀文明の中での科学技術の展開  
日本機械学会誌 91(830) '88年、pp17~20
- M. Bourene他：よもやま日本の科学技術（在日外国人座談会）  
日本機械学会誌 91(830) '88年、pp23~28
- 鶴見和子：創造性について－地球化社会における人間の共育－（講演）  
一般教育学会誌 10(2) '88年、pp2~10
- 中島邦雄：21世紀の新たな科学技術体系を目指して－ヒューマン・フロンティア・サイエンス・プログラム  
工業技術 27(10) '86年、pp13~18
- 服部敏夫：21世紀産業社会の基本構想（2）、（1）  
機械の研究 38(12) '86年、pp1353~1356、38(11) '86年、pp1248~1252
- 日本科学会議代表団：科学を平和と福祉のために－国際フォーラム「科学・技術・平和」に参加して  
日本の科学者 21(11) '86年、pp634~640
- 加藤邦興：科学・技術・平和の関係  
日本の科学者 21(11) '86年、pp644~649
- 林 武：科学と技術－日本の“経験”と第3世界  
科学 55(11) '85年、pp725~728
- 伊藤裕夫：生活者から見た科学技術－50年代から60年代の技術革新についての労働者の考えと対応を中心に  
相模女子大学紀要 49 '85年、pp75~79
- 佐藤和夫：現代の危機と哲学の要求  
日本の科学者 20(5) '85年、pp249~254
- 塚原修一：新しい専門分野の形成過程

- I D E ・現代の高等教育 259 '85年、pp66～72
- 李廷挙(杉本達雄訳)：一中国人から見た日本の科学技術  
科学 54(4) '84年、pp246～250
- 数学史研究の夜明け；[数学史研究] 100号記念特集  
数学史研究 100 '84年、pp13～48
- 松田正己、糸賀雅児、丸地信弘：科学的モデルに目的因を  
繰り込む意義－保険医療の領域かRosen論文への応答  
科学 54(2) '84年、pp113～118
- 中山秀太郎：人間性と創造性；これからの機械技術と人間  
特集号  
日本機械学会誌 85(758) '82年、pp15～16
- 高橋安人：技術と人間の未来  
日本機械学会誌 85(758) '82年、pp19～23
- 林雄二郎：情報化社会における新しい文化の創造(講演)  
情報管理 24(10) '82年、pp951～963
- 神里 公：資源問題における物理学と経済学－槌田・高橋  
論争をめぐって  
科学 52(1) '82年、pp53～58
- 林雄二郎：社会の成熟化と情報化社会  
情報処理 22(7) '81年、pp616～621
- 広瀬秀雄：科学技術活動の盛衰を測る  
自然 36(5) '81年、pp60～67
- 里深文彦：「もう一つの技術」から「適性技術」へ－イン  
ドのA T運動をみる  
科学朝日 41(1) '81年、pp76～80
- 梅棹忠夫他：独創的研究とは何か(座談会)  
学術月報 33(3) '80年、pp196～214
- 只野文哉：多様化時代における技術と経済と人間  
計測と制御 20(1) '80年、pp11～14
- 加藤秀俊：多様化時代の社会  
計測と制御 20(1) '80年、pp15～17
- 石井威望：分散化技術と多様化時代  
計測と制御 20(1) '80年、pp18～20
- 高木純一：技術の変遷とその多様化  
計測と制御 20(1) '80年、pp21～24
- 中山 茂：科学史の上から見た日本の独創的な科学  
学術月報 33(1) '80年、pp6～9
- 山田圭一：科学研究のライフサイクル  
学術月報 33(1) '80年、pp10～15
- 村上陽一郎：独創的な研究と科学思想  
学術月報 32(10) '80年、pp648～651
- 恩田 彰：創造性の心理  
学術月報 32(10) '80年、pp652～656
- 宗像英二：独創的な研究開発の進め方－体験を基に  
学術月報 32(10) '80年、pp656～660
- 乾 侑：独創的な科学技術の振興に関する問題点  
学術月報 32(10) '80年、pp660～670
- 里深文彦：80年代の科学技術の方向を模索  
科学朝日 39(11) '79年、pp83～86
- 中山 茂：最近10年の科学と社会(8)～(1)  
科学 49(11) '79年、pp276～732, 49(9) '79年、  
pp577～584, 49(8) '79年、pp514～520, 49(6) '79年、  
pp389～395, 49(5) '79年、pp325～331, 49(3) '79年、  
pp170～177, 49(2) '79年、pp115～120, 49(1) '79年、  
pp12～18
- 高木純一：歴史にみる物理学と工学の関係  
日本物理学会誌 34(8) '79年、pp702～707
- 最上武雄：力学の系譜・力学と技術考  
土木学会誌 60(8) '75年、pp12～17
- 飯島泰蔵：工学の立場から－自然科学の方法と社会科学の  
方法(シンポジウム)  
科学基礎論研究 43 '74年、pp174～176
- 大矢根守哉：人間と科学技術  
塑性と加工 14(146) '73年、pp250～254
- 大島恵一：“成長の限界”－ローマクラブ報告  
化学と工業 25(10) '72年、pp103～115
- 宮原将平：70年代の科学・技術のあり方  
日本の科学者 7(8) '72年、pp373～380
- 長崎誠三他：理学と工学の接点(座談会)  
金属 42(7) '72年、pp76～85



飯島 孝他：地球の死は迫っているか？（座談会）  
金属 41（臨増）'71年、pp10～21

石 弘之：エコロジーと科学技術  
金属 41（臨増）'71年、pp22～27

西丸震哉：文明の進歩は人間を減らすか  
金属 41（臨増）'71年、pp56～58

松尾重樹：現代物理学の工学化  
物理学史研究 7(2)'71年、pp43～44

佐野幸吉他：日本の巨大科学技術（座談会）  
日本の科学者 5(10)'70年、pp21～38

未来学・未来論主要文献一覧  
自然 25(5)'70年、pp189～190

前田哲郎他：未来論の盲点をつく—未来論の再検討（対談）  
金属 40（臨増）'70年、pp180～188

未来学・未来論主要文献一覧  
金属 40（臨増）'70年、pp189～190

#### 4.2 科学論

和田昭允：「真理はかならず役に立つ！」か？  
日本物理学会誌 48(5)'93年、pp372～374

Loger Lewin(大貫昌子訳)：アメリカ科学の将来 (From the USA)  
科学 63(3)'93年、pp143～146

田村三郎：比較科学文化論 (4)～(1)  
大阪産業大学論集 自然科学編 94 '93年、pp5～19、93  
'93年、pp25～46、92 '93年、pp3～18、91 '92年、  
pp1～15

村上陽一郎：科学の変貌  
IDE・現代の高等教育 331 '92年、pp10～15

中村禎里：科学者を不正行為に駆り立てるもの  
化学 47(10)'92年、pp668～671

坂 恒夫：行動のための“科学の総合”  
一般教育学会誌 14(1)'92年、pp57～63

高橋邦彦他：知のパラダイム変換—学際的協力による一般

教育科目設置の理論と実際  
一般教育学会誌 13(1)'91年、pp77～81

小平桂一他：巨大化する現代科学（座談会）  
科学 58(1)'88年、pp5～14

岩井忠熊：国際化と日本文化論  
日本の科学者 22(5)'87年、pp242～246

中村雄二郎：〈暗黙知〉と〈共通感覚〉—マイケル・ポランニー読解序説  
現代思想 14(3)'86年、pp58～71

慶伊富長：科学者としてのマイケル・ポランニー  
現代思想 14(3)'86年、pp86～98

栗本慎一郎：非決定とイマジネーション—ポランニーにおける「意味」と「意味論」の核心  
現代思想 14(3)'86年、pp121～129

橋爪大三郎：科学の言説・法の言説—情報の言説技術論  
現代思想 14(3)'86年、pp130～141

現代思想編集部：創発の哲学者の軌跡—マイケル・ポランニーの思い出 [含 略年譜]  
現代思想 14(3)'86年、pp151～158

栗本慎一郎、丸山圭三郎：意味と生命と過剰（対談）  
現代思想 14(3)'86年、pp176～201

Carl J. Friedrich(市川欽也、堀田祐二訳)：新たな規範基準としての人間—人格的知と自然法の探究  
現代思想 14(3)'86年、pp202～215

室井 尚：暗黙の構図—M. ポランニーと層状の宇宙  
現代思想 14(3)'86年、pp216～227

秋山さと子：イメージと階層的な和  
現代思想 14(3)'86年、pp228～233

大和雅之：理科系からのマイケル・ポランニー  
現代思想 14(3)'86年、pp234～240

マイケル・ポランニー著作目録  
現代思想 14(3)'86年、pp242～255

吉田 忠：科学史と科学社会学のはざま—M. ポランニーにことよせて  
現代思想 14(3)'86年、pp168～175

- 佐藤敬三：万有引力論と暗黙知の説  
現代思想 14(3) '86年、pp142～150
- Eugene P. Wigner(栗本慎一郎, 岸上則彦訳)：量子力学の認識論—暗黙知と観測について  
現代思想 14(3) '86年、pp99～109
- 坂 恒夫：ルネサンスにおける知識の統合  
一般教育学会誌 8(1) '86年、pp108～113
- 牧島象二：科学的価値論と異質事象の比較評価  
野口研究所時報 27 '84年、pp35～44
- 小野小三郎：科学研究における論理性と空想性  
化学と生物 21(1) '83年、pp33～34
- 高山 進：「近代科学論」の諸問題  
日本の科学者 17(1) '82年、pp8～13
- 湯川秀樹：観測の理論 (1)、(2)、(3)  
自然 36(12) '81年 [臨増]、pp80～84、pp85～93、pp94～102
- 吉仲正和：橋田邦彦の科学哲学 (3)、(2)  
科学史研究 139 '81年、pp161～165、137 '81年、pp45～50
- 吉仲正和：橋田邦彦の生理学思想の変遷  
科学史研究 139 '81年、pp166～168
- 村上陽一郎：現代科学論の系譜 (8)～(1)  
数理科学 17(10) '79年、pp80～83、17(9) '79年、pp71～74、17(7) '79年、pp80～83、17(4) '79年、pp65～68、17(3) '79年、pp69～72、17(2) '79年、pp56～59
- Einsteinと基礎物理学<特集>  
科学 49(4) '79年、pp193～278
- 坂本賢三：科学思想にとっての日本建築  
建築雑誌 94(1145) '79年、pp3～6
- 現代学問のすすめ<特集>  
日本の科学者 14(6) '79年、pp283～317
- Van't Hoff(中野昌雄訳)：科学における創造力—1878年10月11日Amsterdam大学(就任講演)  
化学の領域 32(8) '78年、pp547～559
- 高沢 達：プランクの量子論とアインシュタインの相対性理論について—ソビエト科学アカデミーではどうみているか  
日本大学理工学部一般教育教室彙報 21 '77年、pp9～13
- 井田幸次郎：物理学的認識とヘーゲルの“精神現象学”  
山梨大学教育学部研究報告 27(第2分冊) '76年、pp11～16
- 村上陽一郎：科学方法論の一側面  
科学史研究 118 '76年、pp49～55
- Morris Kline(弥永健一訳)：数学の基礎  
科学 45(11) '75年、pp672～682
- 高橋市郎：微分積分学は無矛盾か  
東京都立航空工業高等専門学校研究紀要 12 '75年、pp119～121
- 中山 茂：力学的自然観の変遷と功罪  
土木学会誌 60(8) '75年、pp2～7
- 古田清正：古典力学の法則について  
関西医科大学教養部紀要 5 '74年、pp1～3
- 柿内賢信：科学と人間社会  
日本物理学会誌 29(11) '74年、pp887～895
- 川村宏矣：偶然と必然—人間は神の創造物かそれとも自然の間違いの産物か  
金属 44(7) '74年、p63
- 大鹿 謙：創価学その後  
物性 15(5) '74年、pp243～246
- 楠本郁之助：カントに於ける人間学—1—ニュートンとの対比に於いて  
和歌山工業専門学校研究紀要 9 '74年、pp127～133
- 柳瀬睦男：物理学の方法論について  
科学基礎 論研究 43 '74年、pp176～178
- 山本 信：方法論について—哲学的見地から—自然科学の方法と社会科学の方法(シンポジウム)  
科学基礎論研究 43 '74年、pp178～179
- I. I. Artobolevsky：人類に役立つ科学  
日本の科学者 9(3) '74年、pp177～182
- P. Boskma：社会における科学者の変化しつつある役割  
日本の科学者 9(3) '74年、pp183～187

- 筒井健雄：人間学形成の試み  
科学基礎論研究 12(1) '74年、pp37~43
- 村上陽一郎：時間における学際的視点  
科学基礎論研究 12(1) '74年、pp9~13
- 大江清三他：創造性をめざす科学基礎論的研究  
科学基礎論研究 12(1) '74年、pp15~24
- 永井成男：学問分類の方法論上の一考察  
科学基礎論研究 12(1) '74年、pp25~30
- 永井 博：学問統一論  
科学基礎論研究 12(1) '74年、pp31~36
- 沼田 真：生物学の方法—生態学の立場から  
科学基礎論研究 43 '74年、pp172~174
- 柳瀬睦男：科学誌と科学基礎論  
科学基礎論研究 11(2) '73年、pp51~54
- 柿内賢信：連想と類推—ポリアの発見によせて  
数理科学 10(103) '72年、pp5~11
- 田中幸吉：類推とファジイ論理  
数理科学 10(103) '72年、pp12~19
- 梅本堯夫：連想の心理  
数理科学 10(103) '72年、pp26~29
- 西村千秋：連想記憶の構造  
数理科学 10(103) '72年、pp31~35
- 秋間 実：「科学の科学」と「科学の社会史」—バナーールの仕事について  
日本の科学者 6(11) '71年、pp38~39
- 亀淵 迪：時間はなぜ未来へ流れるか  
数理科学 9(9) '71年、pp6~13
- 森田正人：過去と未来は対称か—素粒子論の時間  
数理科学 9(9) '71年、pp14~19
- 戸田盛和：熱現象と統計力学における時間  
数理科学 9(9) '71年、pp20~24
- 田地隆夫：無時空理論  
数理科学 9(9) '71年、pp26~29
- 茅野良男：実存哲学における時間  
数理科学 9(9) '71年、pp68~72
- 坂田昌一：私の古典—エンゲルスの「自然弁証法」  
科学 41(3) '71年、pp134~137
- 大森荘蔵：言語による分類—学問の分類(シンポジウム)  
科学基礎論研究 10(3) '71年、pp134~135
- 赤 撰也：現代科学の分類について  
科学基礎論研究 10(3) '71年、pp136~137
- 小野 周：学問の分類  
科学基礎論研究 10(3) '71年、pp137~138
- 田中 実：物理学に対する化学の位置  
科学基礎論研究 10(3) '71年、pp138~139
- 日高敏隆：生物学の分類について  
科学基礎論研究 10(3) '71年、p140
- 高田洋一郎：心理学の立場から—学問の分類と境界領域  
科学基礎論研究 10(3) '71年、pp140~142
- Szent-Gyogyi, Albert：科学の価値(特別講演)  
蛋白質 核酸 酵素 15(3) '70年、pp233~239
- 宮原将平：「科学は両刃の剣か」に対して(討論)  
日本の科学者 5(6) '70年、pp38~39
- 黒崎 宏：科学的説明について  
科学基礎論研究 36 '70年、pp1~7
- 村上陽一郎：科学理論の転換と認識の構造  
科学基礎論研究 36 '70年、pp8~14
- 伊東俊太郎：科学の分類について  
科学基礎論研究 36 '70年、pp35~37
- 吉田夏彦：学問の分類  
科学基礎論研究 36 '70年、pp37~38
- 大江精三：「学問の分類」よりは「学問の統一」を  
科学基礎論研究 36 '70年、pp39~40
- 中村禎里：科学史の立場から—学問の分類について(シンポジウム)  
科学基礎論研究 36 '70年、p40
- 中山 茂：学問分類論の兆落

- 科学基礎論研究 36 '70年、pp40~42
- 遠藤真二：物理学における空間と時間  
東京女子大学論集 20 '70年、pp27~32
- ### 4.3 技術論
- 石井威望：21世紀への技術文明の底流  
電子情報通信学会誌 76(5) '93年、pp470~477
- 里深文彦：現代技術の課題と新しい技術論  
金属 63(4) '93年、pp2~9
- 稲生 勝：現代における技術の哲学—「20世紀第2科学革命」と人間中心システムの可能性  
金属 63(4) '93年、pp10~15
- 松本三和夫：技術の社会学—相互作用する科学、技術、社会  
金属 63(4) '93年、pp16~20
- 近藤 悟：パラダイムシフトとテクノロジー・アセスメント  
金属 63(4) '93年、pp26~33
- 森 英夫：テクノロジー・マネジメント  
金属 63(4) '93年、pp34~38
- 太田利彦：テクノロジー・エシックス  
金属 63(4) '93年、pp39~44
- 石井威望：技術のパラダイムシフト（講演）  
テレビジョン学会誌 47(1) '93年、pp2~16
- 馬場俊介：土木技術論—技術の無謬性に対する問いかけ  
土木学会誌 76(7) '91年、pp5~8
- 小林 昭：「生産言論」確立への道  
精密工学会誌 58(11) '92年、pp1802~1805
- 工業技術院技術調査課：「産業科学の動向と課題（産業技術白書）」における分析の概要  
工業技術 33(9) '92年、pp2~12
- 中山秀太郎：技術の進歩と自然環境；技術の環境とその移り変わり  
日本機械学会誌 95(881) '92年、pp298~301
- 青木国夫：技術と人間の関わり
- 日本機械学会誌 95(881) '92年、pp302~306
- 平山宏之：技術と社会の関わり  
日本機械学会誌 95(881) '92年、307~310
- K. リーゼンフーバー：中世における技術の発展とその背景  
日本機械学会誌 95(881) '92年、pp311~314
- 坂本百大：現代技術と倫理  
日本機械学会誌 95(881) '92年、pp324~327
- 菅野卓雄：工学の日本的特性  
IDE・現代の高等教育 331 '92年、pp15~20
- 小林 昭：技術者としての哲学は何か  
金属 61(9) '91年、pp68~73
- 斉藤了文：工学の哲学的基礎づけを目指して  
大阪体育大学紀要 22 '91年、pp157~167
- 沢田健吉討論 馬場俊助回答：「土木技術論—技術の無謬性に対する問いかけ」を読んで  
土木学会誌 76(10) '91年、pp32~34
- K. J. Rawson（間野正己抄訳）：設計の倫理と流行（2）,（1）  
日本造船学会誌 737 '90年、pp685~692, 736 '90年、pp643~650
- リチャード・R・ネルソン、児玉文雄：技術革新の国際化（対談）  
プロメテウス 14(3) '90年、pp50~54
- 児玉文雄：技術パラダイムの変化  
電子情報通信学会誌 73(1) '90年、pp27~30
- Robert W. Lucky：Japan, USA, and Technology in the 21st Century  
電子情報通信学会誌 73(1) '90年、pp31~36
- 吉川弘之：技術パラダイムの変遷過程（講演）  
生産研究 1989年別冊 '89年、pp10~17
- 村上陽一郎：新しい時代の工学と倫理（講演）  
生産研究 1989年別冊 '89年、pp18~23
- Stefan Stocker：技術者の西洋型と東洋型思考の相違  
精密工学会誌 55(1) '89年、pp60~63
- 陳正：東南アジア諸国から見た日本人技術者の思考法と希

- 望すること  
精密工学会誌 55(1) '89年、pp64～66
- 木本忠昭：先端技術と「ハイテク・バイテク論」  
日本の科学者 23(6) '88年、pp302～308
- 里深文彦：技術文化の国際研究フォーラム  
金属 58(10) '88年、pp78～81
- 服部敏夫：21世紀を拓く基礎技術  
機械の研究 39(11) '87年、pp1220～1226
- 飯沼光夫：1990年代のハイテクノロジーと社会・経済  
照明学会史 70(9) '86年、pp484～489
- 鳥居 広：わが国の技術論について  
日本の科学者 21(6) '86年、pp333～337
- 梶家 敬：基礎なしに成功した日本の技術革新！？  
日本の科学者 21(2) '86年、pp98～102
- 中村正躬：創造工学のすすめ  
技苑 41 '84年、pp41～46
- Hans Rumpf (横山豊和訳)：技術—その理論と実際のはざま—  
技術哲学と社会学におけるルンフ教授の遺稿集—  
2—  
粉体工学会誌 21(7) '84年、pp435～443
- 岡田愿介, 上田勝基：技術開発は天職である (対談)  
土木学会論文集 349 '84年、pp53～62
- 森本昌義：創造的技術社会の構築と環境整備  
化学と工業 37(1) '84年、pp117～119
- 西沢潤一：日本人の創造性；自動車技術の現状と将来<特集>  
自動車技術 38(1) '84年、pp17～22
- 石井孝雄：わが国の技術伝統と創造性  
日本機械学会誌 86(781) '83年、pp1326～1331
- 村田富二郎：技術って何だろう—「技術論の再出発」連載を終えて  
金属 53(4) '83年、pp94～95
- 大河内一男：技術と社会—文化史の一論点  
精密機械 49(1) '83年、pp1～4
- 神代和欣：経済学における自動化技術の意義  
精密機械 49(1) '83年、pp5～9
- 中村隆英：技術の進歩と産業構造  
精密機械 49(1) '83年、pp10～15
- 吉田夏彦：技術の哲学  
精密機械 49(1) '83年、pp16～21
- 村上陽一郎：技術進歩の要因  
精密機械 49(1) '83年、pp22～27
- 端山貢明：芸術と技術  
精密機械 49(1) '83年、pp28～33
- 大沼正則：技術立国論の技術論的考察  
日本の科学者 18(3) '83年、pp147～151
- 河宮信郎：技術開発は人類の未来を救わない—資源と代替エネルギーの開発を考える  
金属 53(1) '83年、pp2～14
- 村田富二郎：技術論の再出発 (7・1)(7・2)(6・1)(6・2)(5・1)(5・2)(5・3)(5・4)(4・1)(4・2)(4・3)(4・4) 金属 53(3) '83年、pp68～71, 53(2) '83年、pp68～71, 53(1) '83年、pp64～67, 52(12) '82年、pp68～71, 52(11) '82年、pp64～67, 52(10) '82年、pp82～85, 52(9) '82年、pp66～69, 52(8) '82年、pp60～63, 52(7) '82年、pp64～67, 52(6) '82年、pp58～61, 52(4) '82年、pp66～67, 52(2) '82年、pp66～69, 51(12) '81年、pp64～67, 51(11) '81年、pp60～63, 51(10) '81年、pp66～69, 51(9) '81年、pp60～63, 51(8) '81年、pp62～65, 51(4) '81年、pp58～61, 51(3) '81年、pp56～59, 51(2) '81年、pp58～61, 51(1) '81年、pp75～78
- 角野尚徳：技術の流れを想う (インタビュー)  
製鉄研究 310 '82年、pp32～34
- 児玉信次郎：国際化時代と独創技術  
高分子 31(2) '82年、p109
- 楠井 健：日本の産業革命の発端—岩倉使節団の見たイギリス技術1872年と感触  
日本機械学会誌 85(758) '82年、pp44～48
- 横山倉三：エンジニアの精神と役割—ゼネラリストの哲学  
日本機械学会誌 85(758) '82年、pp93～95
- 前沢成一郎：機械の使命と人間  
日本機械学会誌 85(758) '82年、pp58～63

中村林二郎：人間の安全と機械  
日本機械学会誌 85(758) '82年、pp70～75

風巻義孝：ベックマンの技術学と官房学  
自然 36(7) '81年、pp84～89

大島恵一：周辺の学問と技術の問題（講演）  
鉄と鋼 67(6) '81年、pp649～660

日本の科学者編集委員会「岐路に立つ技術革新」特集担当  
班：技術革新と社会  
日本の科学者 15(4) '80年、pp173～180

森谷正規：日本の技術革新の特性と今後の方向  
精密機械 46(1) '80年、pp3～10

メルビン・クランツバーグ：技術進歩と未来社会  
高分子 24(1) '75年、pp18～19

石谷清幹：技術と工学の再編成への方途  
自然 30(1) '75年、pp85～91

春日保男：技術と工学のゆくえ  
日本機械学会誌 77(666) '74年、pp517～520

大矢根守哉：技術の特性と未来の技術  
機械の研究 26(5) '74年、pp664～668

石谷清幹：工学の本質と基礎  
日本機械学会誌 75(638) '72年、pp345～352

道家達将他：化学・公害・人間（対談）  
化学 27(10) '72年、pp934～943

岡 昌宏：技術について  
科学哲学 4 '71年、pp53～61

中山秀太郎：技術の進歩と退歩  
金属 41(臨増) '71年、pp41～47

中村静治：人間にとって技術とは何か—中岡哲郎著「人間  
と労働の未来」を読んで  
金属 41(臨増) '71年、pp48～55

黒岩俊郎：日本の鉄工資源問題  
金属 41(臨増) '71年、pp159～164

玉置正美：非金属資源問題の考え方  
金属 41(臨増) '71年、pp165～169

船引洪三：世界の森林資源  
金属 41(臨増) '71年、pp170～175

大町北一郎：資源問題に関する文献の紹介  
金属 41(臨増) '71年、pp176～180

児島屋吉：脱工業社会における工学芸術について  
名城大学理工学部研究報告 12 '71年、pp336～347

佐貫亦男：発想のモザイク—技術革新の民俗風土(5)～(1)  
自然 26(10) '71年、pp90～99, 26(9) '71年、pp85～93,  
26(7) '71年、pp55～63, 26(6) '71年、pp90～97

牧野 昇他：日本の技術力と70年代の課題（対談）  
金属 40(10臨増) '70年、pp2～15

中村静治：日本の技術は一流か？  
金属 40(10臨増) '70年、pp62～69

志木幾夫：大衆需要創造における“技術の墮落”  
金属 40(10臨増) '70年、pp70～74

飯沼和正：技術開発における量の論理と質の論理—LNGタ  
ンカー開発の歴史から  
金属 40(10臨増) '70年、pp75～84

井本立也：「技術予測とその問題点」を聞いて；三つの懇  
話会から  
化学と工業 23(4) '70年、pp407～408

日本経営者団体連盟：産学関係に関する産業界の基本認識  
および提言  
日本の科学者 5(2) '70年、pp38～40

## 4.4 科学史

### 4.40 一般

豊田利幸：ガリレオと大学—権威主義との戦い  
化学と工業 46(12) '93年、pp1830～1832

菊池俊彦：日本科学史学会の創立—草創のころ  
科学史研究 第II期 187 '93年、pp166～173

磯野直秀：日本博物学史覚え書—1—  
慶応義塾大学日吉紀要 自然科学 14 '93年、pp96～109

高橋憲一：ガリレオの迷宮—運動論形勢過程の初期段階  
歴史学・地理学年報 17 '93年、pp31～65

山崎正勝：ガリレオにおける運動学的定理の発展—等速運動から加速運動へ  
科学史集刊 12 '93年、pp18~28

山崎正勝：ガリレオにおける振子の法則と落下の法則  
科学史研究 第II期 185 '93年、pp12~18

溝口 元：科学者をめぐる事件ノートII-24完—ロバート・ギャロー—エイズウイルス発見論争“新疑惑”のてん末  
科学朝日 53(12) '93年、pp99~103

永瀬 唯：科学者をめぐる事件ノートII-23—ニコラ・テスラ  
科学朝日 53(11) '93年、pp99~103

斉藤 光：科学者をめぐる事件ノートII-22—チャールズ・ダーウィン—田園生活の憂鬱  
科学朝日 53(10) '93年、pp99~103

野本陽代：科学者をめぐる事件ノートII-21—方励之—天安門事件と国外脱出  
科学朝日 53(9) '93年、pp99~103

中島秀人：科学者をめぐる事件ノートII-20—ロバート・フック—ニュートンに消された男  
科学朝日 53(8) '93年、pp99~103

渋谷 章：科学者をめぐる事件ノートII-19—フランシス・ゴルトン  
科学朝日 53(7) '93年、pp99~103

横山輝雄：科学者をめぐる事件ノートII-18—ルイ・パスツール—自然発生否定実験の政治性  
科学朝日 53(6) '93年、pp99~103

井上弘幸：科学者をめぐる事件ノートII-17—イグナツ・フィリップ・ゼンメルヴァイス  
科学朝日 53(5) '93年、pp99~103

杉山滋郎：科学者をめぐる事件ノートII-16—ジョン・ティンダル  
科学朝日 53(4) '93年、pp99~103

常石敬一：科学者をめぐる事件ノートII-15—アルバート・アインシュタイン  
科学朝日 53(3) '93年、pp99~103

渋谷 章：科学者をめぐる事件ノートII-14—カール・グ

スタフ・ユンク—フロイトとの決別と女性問題  
科学朝日 53(2) '93年、pp99~103

鬼頭秀一：科学者をめぐる事件ノートII-13—ハーマン・ジョセフ・マラー  
科学朝日 53(1) '93年、pp101~105

高田紀代志：科学者をめぐる事件ノートII-12—ジョセフ・ノーマン・ロキヤー—科学者は国に養われるべきか  
科学朝日 52(12) '92年、pp99~103

中村禎里：科学者をめぐる事件ノートII-11—ジョン・デズモンド・バナール—幻想だった共産主義 ユートピア  
科学朝日 52(11) '92年、pp103~107

溝口 元：科学者をめぐる事件ノートII-10—ドミニク・ステーリン  
科学朝日 52(10) '92年、pp103~107

中山 茂：科学者をめぐる事件ノートII-9—バード・ボーク  
科学朝日 52(9) '92年、pp95~99

広政直彦：科学者をめぐる事件ノートII-8—ルードヴィヒ・ボルツマン—「原子論」の悲劇の闘士の死  
科学朝日 52(8) '92年、pp103~107

下坂 英：科学者をめぐる事件ノートII-7—進化論のプリンスの受難 スティーブン・ジュイ・グールド  
科学朝日 57(7) '92年、pp99~103

橋本毅彦：科学者をめぐる事件ノートII-6—幻に終わった放射線N線 ルネ・ブロンロー  
科学朝日 52(6) '92年、pp95~99

川崎 勝：科学者をめぐる事件ノートII-5—マイケル・ファラデー  
科学朝日 52(5) '92年、pp95~99

渋谷 章：科学者をめぐる事件ノートII-4—苦痛を愛した外科医 フランソワ・マジランディ  
科学朝日 52(4) '92年、pp103~107

中村禎里：科学者をめぐる事件ノートII-3—ティヤール・ド・シャルダン  
科学朝日 52(3) '92年、pp97~101

常石敬一：科学者をめぐる事件ノートII-2—エンリコ・フェルミ

- 科学朝日 52(2)'92年、pp97~101
- 溝口 元：科学者をめぐる事件ノートII-1-クローンマウス疑惑のカール・イルメンゼー  
科学朝日 52(1)'92年、pp97~101
- 太田邦昌：“科学史家”の科学的・科学史学的無知 および論理と言語運用能力の問題  
生物学史研究 56 '92年、pp11~18
- 太田邦昌：“科学史評論”家の科学的および科学史学的無知の程度  
生物学史研究 56 '92年、pp19~24
- 大野 誠，内野若葉：マンガと科学史  
化学史研究 19(4) '92年、pp302~305
- 中根美智代：ガリレオの力学と不可分者  
東京工業大学人文論叢 18 '92年、pp97~105
- 山崎正勝：ガリレオ力学の形成-2-  
東京工業大学人文論叢 18 '92年、pp61~71
- 科学史学会誌編集委員会：科学史に関する関連諸学会の最近の動向-4-  
科学史研究 II期 163 '87年、pp187~192
- Roderick W. Home (古川安訳)：間違っている「ニュートン観」-上-  
科学朝日 47(7) '87年、pp80~86
- 千代島雅：アインシュタインの科学的「本能」と形而上学  
東京都立科学技術大学研究報告 1 '87年、pp237~241
- 村上陽一郎：科学史のなかの現代  
日本機械学会誌 90(823) '87年、pp658~661
- 増井敏郎：メートルの定義と光速度の測定の沿革と現状  
静岡大学工学部研究報告 37 '86年、pp1~8
- 赤 撰也：ローカルとグローバル—ニュートン力学の大成功と微分積分学の果たした役割—上—(数と論理—5—)  
数学セミナー 22(4) '83年、pp85~91
- 新堀通也，菊井高雄，島田博司：科学におけるエポニミー現象に関する研究—天文学・心理学を事例として  
広島大学教育学部紀要 第1部 32 '83年、pp61~72
- 南原七郎，高畑まゆみ，木村順子：創造方法の史的研究—3-デザインを中心として  
武庫川女子大学紀要 家政学部編 30 '82年、pp173~181
- 河本英夫：第二科学革命期の地平—1-目的論的契機  
生物学史研究 40 '82年、pp45~52
- 佐々木力：大学学問としての純粋数学—ドイツ近代大学建設と科学思想—2-  
自然 37(8) '82年、pp60~69
- 佐々木力：19世紀プロセインの大学改革—ドイツ近代大学と科学思想—1-  
自然 37(5) '82年、pp72~82
- 佐々木力：科学の制度化の過程と帰結—フランス革命と科学思想—2-  
自然 36(9) '81年、pp86~95
- 会田軍太夫：九大時代の桑木或雄先生  
自然 36(13) '81年、pp88~96
- 谷 一郎：フォン・カルマン生誕百年  
科学 51(5) '81年、pp323~328
- 葛西道生：日本生物物理学会20年のあゆみ；日本生物物理学会20周年記念  
生物物理 20(4) '80年、pp209~213
- 山崎正勝：大阪帝大創設を契機とする理化学振興  
科学史研究 135 '80年、pp140~148
- 青木和彦他：論文にみる日本の科学50年  
科学 50(11臨増) '80年、pp1~214
- 山崎正勝：大阪帝大創設を契機とする理化学振興  
科学史研究 135 '80年、pp140~148
- 山崎正勝：日本における近代科学の発達—その類型の序説的検討  
三重大学教育学部研究紀要 31(2) '80年、pp1~14
- 岡本正志，森 一夫：明治前半期における「科学」教育の転回  
科学史研究 133 '80年、pp14~23
- エドワード・S・モース先生来日100年記念特集  
人類学雑誌 87(3) '79年、pp271~337
- 理化学研究所60年のあゆみ<特集>



- 自然 33(13) '78年、pp5~172
- 国立科学博物館会館100年<特集>  
自然科学と博物館 44(3) '77年、pp97~144
- 中川保雄：明治前半期の科学教育の評価をめぐって  
科学史研究 123 '77年、pp146~152
- 科学基礎論小史  
科学基礎論研究 13(2) '77年、pp1~13
- 辻 哲夫：100年前、近代科学が始まったとき  
科学朝日 37(1) '77年、pp75~81
- 堀内寿郎：1930年代の理論科学全集に関する覚書  
日本の科学者 11(7) '76年、pp341~343
- 玉虫文一：遍歴のあと—研究と教育の立場に立ちて (5)~(1)  
自然 30(11)'75年、pp76~85, 30(10)'75年、pp69~78, 30(9)'75年、pp62~71, 30(8)'75年、pp95~102, 30(7)'75年、pp70~77
- 玉虫文一：遍歴のあと—1920年代末期のヨーロッパの回想 (6)~(2)  
自然 30(4)'75年、pp85~93, 30(3)'75年、pp78~87, 30(2)'75年、pp70~80, 29(12)'74年、pp62~71
- 中岡哲郎：広重 徹・小倉金之助・科学史学会 (追悼)  
科学史研究 114 '75年、pp85~86
- 藪内 清：日本と中国における科学と社会 (シンポジウム)  
科学史研究 113 '75年、p45
- 中山 茂：科学の専門職業化シンポジウム  
科学史研究 113 '75年、pp45~47
- 吉仲正和：ニュートンについての新しい研究  
日本物理学会誌 29(12) '74年、pp1030~1033
- 杉山滋郎：19世紀科学史におけるE. Machに関する一研究  
科学史集刊 8 '74年、pp37~81
- 高田紀代志：18世紀の宇宙論の性格  
科学史集刊 8 '74年、pp1~13
- 広重 徹：科学史の新展開—国際会議を前に  
自然 29(9) '74年、pp40~48
- 石山 洋：地理学史
- 科学史研究<2> 13(110) '74年、pp1~55
- 田島信男：ニュートンの運動の法則、特に第2法則について  
物理学史研究 9(1) '73年、pp27~41
- Reimel, Anita：パナール教授の思い出  
日本の科学者 7(9) '72年、pp455~456
- 井田幸次郎：ニュートンの運動方程式の成立  
物理学史研究 8(2) '72年、pp1~14
- 湯浅光朝：学会創立30年の回想  
科学史研究<2> 10(100) '71年、pp193~194
- 岩城正夫：日本科学史会30年の歩み  
科学史研究<2> 10(100) '71年、pp195~201
- 椎名仙卓：科学系博物館の設置運動—統一  
博物館研究 43(4) '71年、pp1~14
- 鈴木善次：科学史は科学の未来を予測しなければならないのか  
科学史研究<2> 10(97) '71年、p23
- 吉仲正和：ガリレイの質量概念—重さ・インペト概念の展開を中心として  
科学史研究<2> 9(96) '70年、pp191~197
- 古坂澄石：大学附置研究所の歴史  
日本の科学者 5(11) '70年、pp671~672
- 関口敏之：十七世紀科学革命の構造  
宇都宮大学教育学部紀要<2> 20 '70年、pp86~96
- 中山 茂：科学史の新しい波  
自然 25(7) '70年、pp44~47
- 渡辺正雄他：光と熱に関するウィリアム・ハーシェルの研究—とくにニュートン科学との関連において  
物理学史研究 6(4) '70年、pp1~19
- 関口敏之：ニュートンとスピノザ—その科学思想史的位置づけ  
宇都宮大学教育学部紀要<2> 19 '69年、pp101~112
- 筑波常次：科学史研究と自然発生説—1—  
法政大学教養部紀要 11 '67年、pp35~53

#### 4.41 数学

原田耕一郎：数学の方向—20世紀における発展から—8—  
有限群論の20世紀の発展  
数理科学 32(1) '94年、pp69~75

幸崎秀樹, 中神祥臣：数学の方向—20世紀における発展から—7—  
作用素環論の発展  
数理科学 31(1) '93年、pp64~68

和達三樹：数学の方向—20世紀における発展から—6—  
数理論理  
数理科学 31(10) '93年、pp85~89

深谷賢治：数学の方向—20世紀における発展から—5—  
微分幾何  
数理科学 31(9) '93年、pp78~83

森田茂之：数学の方向—20世紀における発展から—4—  
トポロジー  
数理科学 31(8) '93年、pp81~86

佐藤幹夫, 杉浦光夫：数学の方向—20世紀における発展から—3—  
代数幾何  
数理科学 31(7) '93年、pp76~80

佐藤幹夫, 杉浦光夫：数学の方向—20世紀における発展から—2—  
対談・数学の方向—2—  
数理科学 31(6) '93年、pp55~63

佐藤幹夫, 杉浦光夫：数学の方向—20世紀における発展から—1—  
対談・数学の方向—1—  
数理科学 31(5) '93年、pp56~65

山田 浩：解析幾何学の成立—機械的運動論と現代の接点  
数学セミナー 32(7) '93年、pp32~35

松岡元久：数学史と数学研究  
数学史研究 112 '87年、pp22~26

本田欣哉：数学史および数学教育  
数学 36(1) '84年、pp47~50

弥永昌吉他：「日本の数学100年史」をめぐって（座談会）  
数学セミナー 23(1) '84年、pp25~34

森田優三：戦前の日本統計学会（講演）  
日本統計学会誌 12(1) '82年、pp85~92

倉田令二郎：数学基礎論の発生と展開1879—1931（上）（下）  
数学セミナー 20(10) '81年、pp77~85, 20(9) '81年、

pp62~68

西野利雄：岡潔先生の数学  
数学 33(2) '81年、pp171~178

佐藤勝造：1900年前後の外国の大学における数学史講義の  
状況—1—  
科学史研究 129 '79年、pp48~52

稲垣信夫：昭和10年代の数学教育運動  
埼玉大学紀要 教育学部 教育科学 27 '78年、pp29~43

研究の回顧と展望—日本物理学会のあゆみ〈特集〉  
日本物理学会誌 32(10) '77年、pp826~867

原 亨吉：ヨーロッパ数学史  
科学史研究 112 '74年、pp145~151

大矢真一：日本数学史  
科学史研究<2> 13(111) '74年、pp98~103

甘利幹雄：統計学史研究の諸問題  
富山大学教養部紀要 6 '74年、pp75~91

下村寅太郎：末綱恕一さんのこと—哲学的思想家として  
科学基礎論研究 37 '71年、pp45~48

林知己男：末綱先生と科学基礎論学会  
科学基礎論研究 37 '71年、pp59~63

彌永昌吉：類体論50年—高木貞治の人と業績  
自然 25(9) '70年、pp52~58

村田 全：数学史散策—13—18世紀数学のこと  
数理科学 8(2) '70年、pp84~89

矢野茂樹：Fourier解析の思想史（物理学と数学）  
電子顕微鏡学会誌 18(4) '69年、pp328~334

#### 4.42 物理学

江沢 洋：科学の20世紀—物質の科学—1—時間・空間の  
常識に逆らった相対性理論  
科学朝日 54(1) '94年、pp56~61

小谷正雄, 犬井鉄郎, 勝木 渥：物性研究史—書き聞きノ  
ート (3)、(2)、(1)  
数理科学 32(1) '94年、pp58~68, 31(12) '93年、  
pp74~84, 31(11) '93年、pp69~81

前橋敏之：物理学の数理に関する或る史的考察—1—

熊本大学教養部紀要 自然科学篇 28 '93年、pp13~24

板垣良一：徹底網羅ガイド「アインシュタイン」 関連図書

科学朝日 53(5) '93年、pp34~37

小林 誠：物理学の方向-20世紀における発展から-13-素粒子像の探求

数理科学 31(12) '93年、pp66~71

町田 茂：物理学の方向-20世紀における発展から-12-中間子論とその遺産-クォークの時代から振り返る

数理科学 31(11) '93年、pp57~63

中西 襄：物理学の方向-20世紀における発展から-11-場の量子論-いつも「正解」だった局所場の理論

数理科学 31(10) '93年、pp78~84

河合光路：物理学の方向-20世紀における発展から-10-原子核の反応論の発展

数理科学 31(9) '93年、pp69~77

池田清美：物理学の方向-20世紀における発展から-9-原子核-構造と運動の諸形態

数理科学 31(8) '93年、pp72~80

細矢治夫：物理学の方向-20世紀における発展から-8-分子の構造と反応性-ルイスの理論から量子化学の計算の時代へ

数理科学 31(7) '93年、pp69~75

江沢 洋：物理学の方向-20世紀における発展から-7-量子力学-誕生から基礎の再反省まで

数理科学 31(6) '93年、pp69~76

高柳和夫：物理学の方向-20世紀における発展から-6-原子の構造と衝突現象

数理科学 31(5) '93年、pp66~73

砂川一郎：物理学の方向-20世紀における発展から-5-結晶-形と成長

数理科学 31(4) '93年、pp67~75

川崎恭治：物理学の方向-20世紀における発展から-4-相転移理解の系譜

数理科学 31(3) '93年、pp72~77

戸田盛和：物理学の方向-20世紀における発展から-3-非線形問題

数理科学 31(2) '93年、pp73~79

外村 彰, 細木茂行：物理学の方向-20世紀における発展から-2-電子顕微鏡-幾何工学から波動光学そしてSTM

数理科学 31(1) '93年、pp85~90

江沢 洋：物理学の方向-20世紀における発展から-1-20世紀までの物理学

数理科学 30(12) '92年、pp72~78

渡辺 昂：超流動はボース凝縮か? -低温物理学における現代史の一断面

科学史研究 第II期 183 '92年、pp164~171

佐藤源貞：ドイツ科学者ヘルツの電磁波実証100周年を迎えて-統一-

日本無線技報 31 '92年、pp72~81

井上隆義：19世紀末-20世紀初頭における熱力学の展開-非可逆過程の熱力学とPlank,

Duhem Artes liberales 51 '92年、pp173~183

小沼通二, 高田容士夫：日本の原子核研究についての第2次世界対戦後の占領軍政策

科学史研究 第II期 183 '92年、pp138~146

中野董夫他：戦後素粒子論の出發-草創期の大阪市立大学理工学部(座談会)

科学 60(3) '90年、pp133~143

小林 稔：理論研究; 理化学研究所における研究の回顧

日本物理学会誌 45(10) '90年、pp728~743

玉木英彦：仁科芳雄の果たした役割

日本物理学会誌 45(10) '90年、pp755~758

長坂源一郎：物理学理論の形成過程-トーマス・クーンに関するコメント

科学基礎論研究 19(2) '89年、pp89~95

江沢 洋：力とは何か-その歴史と原理; 自然認識としての力-第5の力まで<特集>

数理科学 27(11) '89年、pp5~13

徳永好治：ニュートン力学の第2法則と「プリンキピア」初版後のマニュアルスクリプトについて

北海道教育大学紀要 第1部 C 教育科学編 39(2) '89年、pp115~125

貫井正納：力の概念の変遷について-1-

- 千葉大学教育学部研究紀要 35 (第2部) '87年、  
pp39~48
- 高田容士夫：相対性原理と慣性原理—その歴史的展開とニュートン力学における絶対時間の起源について  
東京工業大学人文論叢 11 '86年、pp181~192
- TSuyosi Ogawa : Historical Meaning of the Schrodinger Equation  
千葉大学教養部研究報告 B 18 '85年、pp31~35
- 藤村 淳他：19世紀物理学史の諸特徴の検討—1984年度年会シンポジウム報告  
科学史研究 II期 152 '84年、pp219~237
- 兵藤友博：現代物理学史とパラダイム論  
日本の科学者 19(3) '84年、pp129~134
- 牧 二郎：京都大学基礎物理学研究所—30年の歩みと展望  
学術月報 37(8) '84年、pp552~555
- 近角聡信：磁性研究二十四年の回顧  
日本物理学会誌 38(10) '83年、pp770~778
- 勝木 渥：物性研25周年雑感—「物性研ができるまで—間書きにもとづく物性物理学誌—4—」の予告篇として  
物性研究 39(6) '83年、pp292~298
- 霜田光一：量子エレクトロニクス30年  
応用物理 51(4) '82年、pp384~387
- 山崎敏光：中間子論から中間子科学へ  
科学 52(2) '82年、pp71~77
- 南部陽一郎：湯川博士と日本の物理学  
科学 52(2) '82年、pp65
- 宮沢弘成：素粒子論を切りひらいた中間子論  
科学 52(2) '82年、pp66~70
- 谷川安孝：湯川博士の物理学と方法  
科学 52(2) '82年、pp102~106
- 牧 二郎：湯川秀樹博士と基礎物理学研究所  
科学 52(2) '82年、pp107~112
- 渋谷一夫：19世紀後半の物理学と科学思想 [含・討論]  
日本の科学者 17(1) '82年、pp13~16
- 山崎正勝：科学史における現代物理学  
日本の科学者 17(1) '82年、pp17~19
- 兵藤友博：現代物理学の形成；科学史のすすめ<特集>  
日本の科学者 17(1) '82年、pp20~24
- 吉仲正和：寺田寅彦の科学思想  
自然 37(1) '82年、pp87~94
- 小林 稔：中間子論形成の時代  
自然 36(12) '81年 [臨増]、pp11~17
- 川辺六男：先生における科学史；湯川秀樹博士—人と学問<追悼特集>  
自然 36(12) '81年 [臨増]、pp67~69
- 小沼通二：湯川史料からみた中間子論の周辺  
自然 36(12) '81年 [臨増]、pp70~72
- 湯川秀樹 (河辺六男訳)：日本の科学の100年—物理学者の視点から  
自然 36(12) '81年 [臨増]、pp196~203
- 坂田昌一：中間子論の30年  
自然 36(12) '81年 [臨増]、pp249~254
- 谷川安孝：創造者としての湯川秀樹先生  
科学 51(11) '81年、pp723~725
- 和田道夫：近代物理学の発展に伴う「時間概念」の変遷と問題点—1—  
足利工業大学研究集録 7 '81年、pp61~64
- 高林武彦：天才ディラックの物理学 (3)、(2)、(1)  
自然 36(8) '81年、pp73~83, 36(5) '81年、pp68~78, 36(2) '81年、pp59~67
- 早川幸男：当事者が語る素粒子物理の歴史 (2)、(1)  
自然 35(10) '80年、pp58~68, 35(9) '80年、pp72~82
- 伊藤大介：朝永先生に聞く—統一超多時間・くりこみ理論が生まれるまで  
自然 35(2) '80年、pp57~69
- 田地隆夫：超多時間理論；朝永振一郎博士の業績をふりかえって<特集>  
日本物理学会誌 35(1) '80年、pp65~67
- 伊藤大介：くりこみ理論の建設  
日本物理学会誌 35(1) '80年、pp67~71

西島和彦：くりこみ理論と現代の素粒子論  
日本物理学会誌 35(1) '80年、pp72~74

牧 二郎：強結合・中間結合の理論  
日本物理学会誌 35(1) '80年、pp74~77

沢田克郎：集団運動の朝永理論  
日本物理学会誌 35(1) '80年、pp77~79

早川幸男：宇宙線に関連する業績  
日本物理学会誌 35(1) '80年、pp79~81

小谷正雄：磁電管および立体回路の研究  
日本物理学会誌 35(1) '80年、pp81~84

板倉聖宣，中村邦光：力学に関する基本的な術語の形成過程  
科学史研究 132 '79年、pp193~205

アインシュタイン生誕百年<特集>  
日本の科学者 14(12) '79年、pp627, 650~662

伏見康治：アインシュタイン記念シンポジウムに出席して  
自然 34(6) '79年、pp34~35

アインシュタイン生誕100年<特集>  
自然 34(4) '79年、pp28~77

アインシュタイン生誕100年・相対性理論を考える<特集>  
科学朝日 39(3) '79年、pp34~61

佐藤宏一：時間空間概念の変遷について—Newton力学から電波天文学まで  
北海道工業大学研究紀要 7 '79年、pp219~234

岩野秀明：力の概念の成立史をめぐって  
数理科学 16(12) '78年、pp16~21

B. L. van der Waerden(山崎一夫訳)：ハイゼンベルグの発展—1927~(追悼講演)  
自然 33(7) '78年、pp40~47

渡辺正雄：ニュートンの質量概念とその定義のついて—森出野論文を批判する  
科学史研究 124 '77年、pp226~229

中川保雄：明治初期の物理教育の形成とアメリカ、イギリスの物理学教科書

科学史研究 121 '77年、pp38~46

Oskar Klein(小泉賢吉郎訳)：仁科芳雄の思い出  
自然 30(10) '75年、pp52~53

辻 邦夫：物理学史へのみち—京都時代よりの広重徹  
日本物理学会誌 30(7) '75年、pp481~484

西尾成子：広重さんと物理学史研究  
科学史研究 114 '75年、pp86~89

広重 徹：相対性理論の起源—自然観の転換としての(2)、(1)  
科学史研究 113 '75年、pp5~15, <2>13(111) '74年、pp116~174

湯川秀樹(森田正人解説)：ベータ崩壊の古代史  
自然 30(7) '75年、pp28~39

谷川安孝：中間子理論の創世記  
自然 30(7) '75年、pp40~51

藤岡由夫，若槻哲雄他：菊池先生のこと  
日本物理学会誌 30(5) '75年、pp315~320

湯川秀樹：菊池正士博士の追憶  
科学 45(3) '75年、pp184~185

村岡光男：中性子星から原子核まで—新しい原子核物理学の夜明け  
自然 30(5) '75年、pp45~57

常石敬一：国際科学史会議の物理学史関係について  
日本物理学会誌 30(4) '75年、pp296~298

辻 邦夫：転機をむかえた「物理学史研究」  
物理学史研究 10(2) '75年、pp41~46

湯川秀樹：日本の科学の100年—物理学者の視点から  
自然 30(1) '75年、pp28~35

野上茂吉郎：原子核理論40年  
日本物理学会誌 29(10) '74年、pp810~813

広重 徹：19世紀のエーテル問題—2—  
科学史研究<2> 13(111) '74年、pp104~115

日下部智：量子論の基本的パラドックスについて  
物理学史研究 10(1) '74年、pp51~69

- 小林 稔：基礎物理学研究所創設のころ (2) (1)  
自然 28(5) '73年、pp68~75, 28(4) '73年、pp36~43
- 三木忠夫：物理学訳語事始  
日本物理学会誌 28(3) '73年、pp176~179
- 八木江里：長岡の土星型原子模型に対する当時の物理学者  
たちの評価をめぐって-2-  
物理学史研究 9(1) '73年、pp49~70
- Potecorvo, B.：物理学の天才エンリコ・フェルミ  
自然 28(1) '73年、pp105~134
- 森永晴彦：核物理学四分の三世紀  
自然 27(12) '72年、pp30~34
- 末包昌太：1970年代における大学と教育の問題点  
日本の科学者 6(3) '71年、pp35~36
- 高林武彦：坂田博士 (1911-1970) と素粒子論-1-  
科学 41(2) '71年、pp86~92
- 朝永振一郎：原子核物理の思い出「核物理学事始」時代の  
先人たち記念講演)  
自然 26(3) '71年、pp26~35
- 宮原将平他：坂田昌一氏の死を悼む (1911-1970)  
日本の科学者 6(2) '71年、pp39~44
- 渡辺正雄他：ニュートンの質量概念および定義について  
科学史研究<2> 10(97) '71年、pp73~75
- 渡辺正雄他：ニュートンの「法則Ⅲ」と重力  
科学史研究 10(97) '71年、pp36~41
- 中村誠太郎：日本の科学の伝統を創った四博士;仁科芳雄  
・湯川秀樹・朝永振一郎・坂田昌一  
自然 26(4) '71年、pp6~12
- 仁科芳雄 略年譜;仁科芳雄・湯川秀樹・朝永振一郎・坂田  
昌一 (総集録)  
自然 26(4) '71年、p13
- 湯川秀樹他：仁科芳雄博士追悼特集;仁科芳雄・湯川秀樹  
・朝永振一郎・坂田昌一 (総集録)  
自然 26(4) '71年、pp28~54
- 朝永振一郎他：仁科先生と核物理の発展 仁科芳雄先生の  
10周年を迎えて (座談会)  
自然 26(4) '71年、pp55~76
- 湯川秀樹 略年譜;仁科芳雄・湯川秀樹・朝永振一郎・坂田  
昌一 (総集録)  
自然 26(4) '71年、p77
- 朝永振一郎 略年譜;仁科芳雄・湯川秀樹・朝永振一郎・坂  
田昌一 (総集録)  
自然 26(4) '71年、p225
- 坂田昌一 略年譜;仁科芳雄・湯川秀樹・朝永振一郎・坂田  
昌一 (総集録)  
自然 26(4) '71年、p321
- Kapitza, P.L.：原子物理学の父・ラザフォードの思い出  
(生誕100周年記念)  
自然 26(11) '71年、pp80~98
- 第51回研究部員会議：坂田昌一先生追悼  
素粒子論研究 42(6) '71年、pp454~480
- 横山雅彦：ホイヘンスと重力 (万有引力) の逆二乗の法則  
物理学史研究 7(4) '71年、pp4~7
- 広重 徹：20世紀物理学革命の虚像と実像  
物理学史研究 7(4) '71年、pp8~11
- 西尾成子：放射能と原子構造  
物理学史研究 7(4) '71年、pp12~15
- 八木江里：長岡半太郎の水銀還元実験とその背景 (1924~  
26)  
物理学史研究 7(4) '71年、p16
- 松尾重樹：Bohr液滴モデル  
物理学史研究 7(4) '71年、pp17~20
- 辻 哲夫：Einsteinの物理学的構想  
物理学史研究 7(4) '71年、pp21~36
- Conversi, Marcello：Fermi以後のイタリア物理学-追憶  
と将来に対する希望  
日本物理学会誌 26(6) '71年、pp414~418
- 坂田昌一：中間子論の30年 (未発表講演記録)  
自然 26(1) '71年、pp26~31
- 吉仲正和：ニュートンの「法則3」と重力をめぐって  
物理学史研究 6(4) '70年、pp93~97
- 広重 徹：国際会議にみられる物理学史と物理教育

- 物理学史研究 6(4) '70年、pp55~61
- 辻 哲夫：物理学と物理学誌  
物理学史研究 6(2) '70年、pp85~87
- 中山 茂：物理学の天文学への侵入過程 一つの研究テーマの提起  
物理学史研究 6(2) '70年、pp88~94
- 広重 徹：物理学史入門文献案内-5-  
物理学史研究 6(2) '70年、pp59~84
- 渡辺正雄：最近におけるニュートン研究-続-  
物理学史研究 5(4) '69年、pp91~116
- 4.43 地球科学
- 谷本 勉：地質学史  
科学史研究 第II期 184 '92年、pp193~199
- 村上允英：地質学の研究と教育、40年の回顧  
山口大学教養部紀要 自然科学篇 20 '86年、pp73~86
- 黄汲清(猪俣道也訳)：中国の地質化学の最近の60年間の主要な成果と今後の課題の大略  
地球化学 37(5) '83年、pp286~296
- 茂木清夫他：日本地震学百年の歩み  
地震 34(特別号) '81年、pp1~207, 巻頭 pp1~2
- 坪井誠一郎：1914~1921年頃の東大地質学教室とその周辺  
地質学雑誌 86(9) '80年、pp643~645
- 4.44 化学
- 斉藤喜彦：わが国における錯体の構造研究の歴史  
化学史研究 20(3) '93年、pp141~160
- 大野 誠：「化学革命」とフランス革命への対抗-ロバート・ハリントン著「フランス化学理論への死刑執行令状」(1804年)をめぐる  
化学史研究 20(2) '93年、pp93~106
- 橋本毅彦：実験と実験室(ラボラトリー)をめぐる新しい科学史研究  
化学史研究 20(2) '93年、pp107~121
- 大野 誠：第9回「春の学校」・第2回化学史・教育フォーラムの報告  
化学史研究 20(2) '93年、pp129~131
- 亀山哲也、飯島 孝：第8回化学史-夏のサロン('92)の報告  
化学史研究 20(1) '93年、pp54~56
- 古川 安：シュタウディングアの科学活動と政治的葛藤  
化学誌研究 20(1) '93年、pp1~19
- 佐藤隆司、杉本昌彦：わが国における専門辞書の成立と発展-化学辞書を例に  
出版研究 23 '92年、pp49~82
- 波多野博行：分析化学のあゆみ-分析から解析へ  
ぶんせき 1990(4) '90年、pp296~302
- 田中善正：分析化学のあゆみ-分析化学研究の回顧  
ぶんせき 1990(6) '90年、pp461~464
- [科学史学会] 1989(大阪)年会シンポジウム：化学史教育の現状と展望  
科学史研究 II期 172 '89年、pp213~216
- 山口宙平：Helmholtzのエネルギー保存則の定式化と電気化学への拡張・適用  
東京工業大学人文論叢 14 '88年、pp101~112
- 立花太郎：物理化学のこの百年(1887~1987)-論文誌の変遷からの考察  
化学史研究 39 '87年、pp61~72
- Otto Theodor Benfey(田坂興亜訳)：現代科学への東洋の貢献-科学機器の発明と明治期の科学者をめぐって  
化学史研究 38 '87年、pp4~15
- 内田高峰他：グリフィスの化学講義ノート<資料>  
化学史研究 34 '86年、pp32~42
- 三宅泰雄：分析化学の歩み-大気・海水の化学分析50年  
ぶんせき 1986(2) '86年、pp110~114
- 鎌谷親善、藤井清久、大沢真澄：公開座談会「化学史研究会10年の歩み」  
化学史研究 30 '85年、pp3~6
- 飯島 孝他：パネル討論「化学史の研究に何を求めるか」  
化学史研究 30 '85年、pp15~28
- 柳沢三郎：分析化学の歩み-ガス分析48年の歲月  
ぶんせき 1985(4) '85年、pp274~279
- 古川淳二、関 英夫：化学の進歩は不連続! (対談)  
化学 40(1) '85年、pp2~8

- 化学を変えた大研究—化学の研究ベスト10；化学はいかにして飛躍するか—化学を変えた大研究  
化学 40(1) '85年、pp9～28
- 横山輝雄：化学革命と科学方法論  
化学史研究 26 '84年、pp10～16
- 廖正衡（小川郁夫訳）：化学史と化学教育の結合について  
化学史研究 25 '83年、pp154～160
- 馬場宏明：有機電子論—その生い立ちと発展  
化学教育 30(3) '82年、pp233～237
- 竹内敬人：ワンポイント化学史のすすめ  
化学教育 30(2) '82年、pp229～232
- シンポジウム：19世紀中葉における科学・社会・思想—化学を中心として  
化学史研究 17 '81年、pp4～9
- 柏木 肇：ドイツ化学の形成  
化学史研究 17 '81年、pp5～6
- 河原林泰雄：19世紀アメリカ化学の専門職業化について  
化学史研究 17 '81年、pp7～8
- 化学における重要な基本概念—その形成と 展開<特集>  
化学教育 28(4) '80年、pp311～369
- 東 健一：化学結合における重要概念の原子価結合法と分子軌道法による形成  
化学教育 28(4) '80年、pp313～318
- 梅山秀明：水素結合と電荷移動錯体  
化学教育 28(4) '80年、pp319～326
- 関 集三：エントロピー：その概念の誕生と絶対値の測定  
化学教育 28(4) '80年、pp327～334
- 鍵谷 勤：化学反応における分子の活性化  
化学教育 28(4) '80年、pp335～341
- 宮原孝四郎：化学反応速度論の着想と発展  
化学教育 28(4) '80年、pp342～349
- 竹内豊三郎：触媒とその作用  
化学教育 28(4) '80年、pp350～356
- 立花太郎：単分子膜の存在が確定するまでの歴史について  
化学教育 28(4) '80年、pp357～362
- 柴田和雄：光合成における光反応とカルビン—ベンソン・サイクル  
化学教育 28(4) '80年、pp363～369
- 大沢真澄：化学とは何か—その歴史的展開  
化学史研究 11 '79年、p26
- 後藤良造：〔日本化学会〕学会史の変遷  
化学と工業 31(10) '78年、pp796～798
- 田中 実：日本の化学教育に功績のあった外国人  
化学と工業 31(10) '78年、pp803～806
- 柏木 肇：山岡望先生と化学史  
自然 33(11) '78年、pp80～81
- 田中 実：日本の化学教育に功績のあった外国人  
化学と工業 31(10) '78年、pp803～806
- 菅原国香：明治初期の化学の専門分野化の過程—前—  
物理学史研究 10(1) '74年、pp27～50
- 47年度日本建築学会九州大会・主集：西洋建築史の再検討  
建築雑誌 88(1062) '73年、pp217～218
- 植村 琢：世界の科学者 Robert Boyle(1627～1691)  
化学と工業 24(10) '71年、pp959～961
- 植村 琢：世界の化学者 Charldes Adolphe Wurtz(1817～1884)  
化学と工業 23(3) '70年、pp299～301
- 4.45 生物学  
新妻昭雄：ウォーレスの足跡と“動物地理学”の成立  
生物学史研究 57 '93年、pp25～40
- 長野 敬：生気論はどう否定されたか—時代とともに進んできた生命観  
化学 48(7) '93年、pp454～457
- 伊藤 繁：光合成研究の現代史—分子を通してみえてきた地球と生物の共生；生物学史に学ぶ探求の過程<特集>  
遺伝 47(3) '93年、pp45～50
- 富樫 裕：日本における進化論の受容史—1—明治前半期  
〔含 文献目録〕  
群馬大学教育学部紀要 自然科学編 41 '93年、pp109～129



## 4.5 技術史

- 太田邦昌：Evolutionの語の進化—スペンサー（1844）からスペンサー（1864-67）へ—2—  
生物科学 44(4) '92年、pp210~223
- 柴谷篤弘：私にとって分子生物学とは何か—分子生物学の30年  
遺伝 37(8) '83年、pp38~45
- 分子生物学30年<立体構成>  
科学朝日 43(4) '83年、pp42~50
- 赤祖父俊一：パラダイム・創造性・科学革命  
自然 38(3) '83年、pp38~45
- 木原 均：日本遺伝学会の歩みを顧みて（特別寄稿）  
遺伝学雑誌 57(5) '82年、pp599~603
- 北海道大学理学部植物分類学教室：日本藻類学会30年の歩み；日本藻類学会創立30周年記念  
藻類 30(4) '82年、pp354~369
- 稲葉明彦：〔広島大学〕生物学会30年の歩み（広島文理大創立50周年生物学会誌復刊30周年記念特集号）  
広島大学生物学会誌 46 '80年、pp41~42
- 稲葉明彦編：広島大学生物学会（旧博物学会）誌年表  
広島大学生物学会誌 46 '80年、pp42~55
- 木村陽二郎：フランス植物学の父、ツルヌフォール—自然誌をめぐる人々—2—  
自然 35(8) '80年、pp91~101
- 稲葉明彦：日本貝類学会50年史  
貝類学雑誌 Venus 37(3) '78年、pp137~153
- 「生物学史研究」の軌跡<特集>  
生物学史研究 31 '77年、pp1~36
- 鈴木善次：19世紀の生物学  
科学史研究<2> 12(108) '74年、pp75~91
- 湯浅 明：生物学研究の科学史—3—  
日本女子大学紀要 <家政学> 17 '70年、pp27~39
- 4.50 一般
- 三浦基弘：グラスゴー大学と日本—ランキンの工学思想から学ぶもの  
セメント・コンクリート 561 '93年、pp50~58
- 松浦茂樹、上林好之：オランダ人技術者とイギリス人技術者の確執—デ・レーケ（Johannis de Rijke）とパーマー（Henry Spencer Palmer）を中心に  
水利科学 213 '93年、pp25~51
- 林 武：技術史入門—新しい歴史を生きるために  
金属 63(4) '93年、pp21~25
- 内田星美、種田 明：技術史の原典—8—15世紀ドイツの軍事技術書  
東京経大会誌 1(2) '93年、pp123~149
- 内田星美：技術史の原典—7—ルネサンス期の技術文献  
東京経大会誌 181 '93年、pp221~257
- 内田星美：技術史の原典—6—ビリングチオ「ピロテクニア」—統一—  
東京経大会誌 180 '93年、pp99~151
- 木本忠昭：ベルクアカデミー・フライブルクと日本の工学教育—序論  
科学史集刊 12 '93年、pp29~54
- 田村 爾：産業技術と歴史  
OHM 79(9) '92年、pp112~117
- 堀内達夫：ガスパール・モンジュと近代工学の形成  
人文研究（大阪市立大学文学部） 44(4) '92年、pp141~164
- 鈴木一義：近代日本の科学・技術力—日本のレオナルド・ダ・ビンチ  
日本機械学会誌 95(881) '92年、pp257~250
- 内田星美：近代技術者の生成  
日本機械学会誌 95(881) '92年、pp284~288
- 三好信浩：サムライエンジニア山尾庸三の軌跡  
日本機械学会誌 95(881) '92年、pp289~292
- 都築正之：技術史工学の提唱；技術史を学ぶ<教育特集>  
金属 61(9) '91年、pp47~52

- 中山秀太郎：従来技術の価値観を転換できるか  
金属 61(9) '91年、pp86～88
- 高井宗宏：技術史／産業史－札幌農学校の教育と模範家畜  
房－泰西農業の導入と農業技術史の再吟味  
金属 60(8) '90年、pp59～64
- 門脇重道：技術の基本分類とその発達様式  
科学史研究 II期 174 '90年、pp100～103
- 葉賀七三男：技術政策史話 (3)、(2)、(1)  
工業技術 27(1) '86年、pp17～20、27(2) '86年、  
pp31～34、27(3) '86年、pp32～35
- 北 政巳：近代技術の運搬者 (6)～(1)  
自然 39(2) '84年、pp92～99、38(12) '83年、pp82～89、  
38(11) '83年、pp100～107、38(10) '83年、pp86～93、  
38(9) '83年、pp79～87
- 三輪修三：機械と人間－西洋中世の再発見  
日本機械学会誌 85(758) '82年、pp38～43
- 鎌谷親善：第一次世界大戦と工業技術の振興策  
化学史研究 15 '81年、pp13～28
- 鎌谷親善：第一次大戦と国立試験研究機関－その100年の  
歴史から－2－  
自然 35(4) '80年、pp70～81
- 葉賀七三男：工部の精神と山尾庸三  
自然 35(10) '80年、pp94～97
- 青木国夫：失敗の技術史  
日本機械学会誌 83(740) '80年、pp820～825
- 川越達雄：工学発祥のころ－日本工学会100周年記念によ  
せて  
セメント・コンクリート 389 '79年、pp2～6
- 三好信浩：札幌農学校の教育  
広島大学教育学部紀要 第1部 26 '78年、pp13～25
- 三好信浩：工部大学の教育  
広島大学教育学部紀要 第1部 24 '76年、pp73～85
- 佐々木享：近代日本技術教育史  
科学史研究 114 '75年、pp49～54
- 山崎俊雄：20世紀における技術の移動とその人間環境への  
影響  
科学史研究 113 '75年、p47
- 菊池重郎著 河東義之紹介：工部大学校学課並諸規則 明治  
10年3月改正課題 (明治文化全集、補巻3、農工篇)  
建築雑誌 90(1092) '75年、pp420～421
- 飯田賢一：人間と技術と思想－技術史研究の周辺から  
日本金属学会会報 13(2) '74年、pp77～82
- 小林 昭：生産技術の過去から未来へ  
日本機械学会誌 77(663) '74年、pp131～135
- 山崎俊雄：技術史研究の方法と課題  
日本の科学者 7(3) '72年、pp117～120
- 加茂儀一：技術史について－学問の分類について (シンポ  
ジウム)  
科学基礎論研究 36 '70年、pp38～39
- 4.51 応用物理  
木下是雄：応用物理50年の歩み  
応用物理 51(12) '82年、pp1318～1322
- 後藤邦夫：科学史からみた応用物理  
応用物理 44(11) '75年、pp1220～1224
- 4.52 機械  
三輪修三：技術から技術工学へ－近代機械工学の誕生  
日本機械学会誌 95(881) '92年、pp261～264
- 渡辺 武：力学・機械力学の歩み；機械工学の歴史  
日本機械学会誌 95(881) '92年、pp265～269
- 細井 豊：流れの力学の歩み；機械工学の歴史  
日本機械学会誌 95(881) '92年、pp270～274
- 西川兼康：熱工学の歩み；機械工学の歴史  
日本機械学会誌 95(881) '92年、pp275～279
- 前田清志：明治期の技術者教育と日本機械学会の成立  
日本機械学会誌 95(881) '92年、pp293～297
- 三輪修三：専門科目としての「機械工学史」；技術史を学  
ぶ<教育特集>  
金属 61(9) '91年、pp35～40
- 石谷清幹：最近10年史に見る機械技術の特質－フロンティ  
ア形成機構をさぐる；[日本機械学会]創立90周年記念  
－10年の歩み  
日本機械学会誌 90(823) '87年、pp662～665

- 坂本賢三：機械技術史の一視角—機械技術は何のために  
（これからの技術哲学—機械技術の役割を中心として）  
日本機械学会誌 89(86) '86年、pp16～20
- 曾田範宗：摩擦，潤滑の研究48年の回想—1—  
潤滑 28(12) '83年、pp865～871
- 佐々木久信：日本の機械工業成立についての—考察—1—  
日本大学文理学部（三島）研究年報 30 '82年、第2部  
pp141～150
- 中山秀太郎：設計思想の変遷と機械の発達  
日本機械学会誌 84(749) '81年、pp322～327
- 高橋安人：制御技術のあゆみ  
日本機械学会誌 83(742) '80年、pp1133～1138
- 北郷 薫：明治初期における機械工学教育のれい明  
日本機械学会誌 83(740) '80年、pp826～832
- 北郷 薫：東京大学機械工学科における教育の変遷  
日本機械学会誌 81(710) '78年、pp62～69
- 4.53 電気
- 小林輝雄：明治における電気技術教育—電気鉄道の研究開  
発  
鉄道と電気技術 4(4) '93年、pp85～88
- 田中国明，高橋雄造：電気技術史に学ぶ—内外の電気学会  
と技術史  
電気学会雑誌 112(3) '92年、pp183～186
- 前島正裕：工学寮・工部大学校・工科大学の電気教育に関  
する—考察—実習報告について  
Bulletin of the National Science & Engineering 14  
'91年、pp31～42
- 熊谷信昭：マイクロ波の研究—その歴史と展望（技術展望）  
電子通信学会誌 63(10) '80年、pp1052～1055
- 井深 大他：電気工学科の歴史を語る（座談会）  
早稲田電気工学会雑誌 45(1・2) '71年、pp10～25
- 島 茂雄他：電気工学科の歴史を語る（座談会）  
早稲田電気工学会雑誌 44(1・2) '70年、pp8～22
- 4.54 土木
- 上林好之：デ・レーケが体験した日本近代土木技術の黎明  
—J. de Rijkeが先に帰国したG. A. Escherへ送った手紙50  
通から  
土木学会誌 78(11) '93年、pp38～41
- 内田星美：技術史の原典—9—ルネサンスの技術書—続—  
アルベルティ「建築術」フィラレーテ「建築の書」ラメ  
リ「さまざまな巧みな機械」  
東京経大会誌 183 '93年、pp93～124
- 渡辺俊一：日本近代都市計画の成立期—研究の課題と成果  
土木学会論文集 464 '93年、pp1～11
- 瀬山 明：原子力発電夜明けのころ—土木技術者の懐古  
Electric power civil engineering 244 '93年、  
pp111～113
- 木村寿夫：龍谷大学大宮学舎北翼の構造手法とその意義  
技苑 72 '92年、pp37～40
- 高橋 裕：土木史をなぜ教えるか  
金属 61(9) '91年、pp30～34
- 清水慶一：工学寮・工部大学校に於ける建築教育について  
Bul Nati Sci Mus. E8 '85年、pp25～35
- 最上武雄：土質力学を築いた人々  
土と基礎 31(11) '83年、pp5～14
- 金関義則：古市公威—明治の巨星  
土木学会誌 67(11) '82年、pp59～62
- 天野光三：田辺朔郎—明治の巨星  
土木学会誌 67(11) '82年、pp63～67
- 室田 明：沖野忠雄—明治の巨星  
土木学会誌 67(11) '82年、pp68～71
- 五十嵐日出夫：広井勇—明治の巨星  
土木学会誌 67(11) '82年、pp71～75
- 島崎武雄：文献解題・土木史を学ぶ人のために  
土木学会誌 67(11) '82年、pp80～83
- 後藤正司：土質工学の歩み；早稲田大学創立100周年記念  
号  
早稲田大学理工学研究所報告 100 '82年、pp99～104
- 日本都市計画学会都市計画史研究会：都市計画史—1970年  
代における都市計画研究の趨勢  
都市計画 120 '82年、pp23～29

- 桐敷真次郎：近世建築史研究の方法論  
建築雑誌 97(1200) '82年、pp10~13
- 内田 糺：わが国における技術教育の歴史と変遷  
土木学会誌 64(3) '79年、pp2~7
- 最上武雄：土質工学の30年の歩み  
土と基礎 27(10) '79年、pp3~8
- 高橋 裕他：近代土木技術の黎明期における土木技術者  
土木学会誌 64(4) '79年、pp49~56
- [日本建築学会] 創立90周年記念講演会「近代建築の歩みを聞く」  
建築雑誌 (92)1121 '77年、pp9~42
- 日本建築学会90年略史  
建築雑誌 92(1117) '77年、pp1~61
- 村松貞次郎：お雇い外国人と日本の土木技術  
土木学会誌 61(13) '76年、pp9~16
- 吉田光邦：ニュートン以前の土木技術と力学  
土木学会誌 60(8) '75年、pp8~11
- 最上武雄：土質力学略史序説  
土と基礎 19(8) '71年、pp1~6
- 日本建築学会文献抄録小委員会第7部会：中国建築史年表  
建築雑誌 85(1028) '70年、pp685~690
- 菊池重郎：東京高等商業学校の記念図書館（大正時代の建築案内）  
建築界 19(12) '70年、pp31~34
- 星 埜和：土質工学20年の回顧  
土と基礎 17(12) '69年、pp6~8
- 石井靖丸他：土質工学20年の歩み  
土と基礎 17(12) '69年、pp9~37
- 4.55 材料
- 長崎誠三：「金属」誌の60年-18-  
金属 61(6) '91年、pp46~48
- 館 充：鉄鋼製錬工学部門における30年-試験溶鉱炉27年のあゆみ  
生産研究 34(8) '82年、pp325~334
- 中沢護人：幕末における製鉄と冶金教育-日本鉄鋼工学・技術教育史-1-  
鉄と鋼 68(1) '82年、pp172~177
- 4.56 化学工学
- 小峰康正：近代日本化学工業草創秘史(71)、(70) 石炭乾留工業について(2)、(1)  
化学工業 45(1) '94年、pp104~111, 44(12) '93年、pp1020~1031
- 慈道裕治：資本主義発達と化学工業史-化学工業の発達と科学・技術の関連をめぐって  
科学史研究 第II期 186 '93年、pp91~98
- 城島俊夫：技術史シリーズ-4-尿素肥料の開発の歴史<特集>  
化学史研究 20(3) '93年、pp161~200
- 杉野利之：近代日本化学工業草創秘史(69)~(63) 草創期の電解ソーダ工業(7)~(1)  
化学工業 44(11) '93年、pp944~955, 44(9) '93年、pp767~771, 44(7) '93年、pp591~603, 44(6) '93年、pp484~495, 44(5) '93年、pp407~415, 44(3) '93年、pp247~255, 44(2) '93年、pp166~175
- 中島佐太郎：近代日本化学工業草創秘史(62)、(62) 初期日本の過燐酸石灰(2)、(1)  
化学工業 44(1) '93年、pp85~95, 43(12) '92年、pp1011~1015
- 一方井卓雄：近代日本化学工業草創秘史-60-昭和電工のアルミニウム事始め-明礬石に始まった国産アルミニウム-7完-  
化学工業 43(11) '92年、pp929~935
- 寺本明夫：高分子科学-歴史と開拓者たち(講演)  
経済人 46(11) '92年、pp80~88
- 田中 穆：H. Staudingerの研究とドイツ高分子化学工業の誕生-Staudingerのゴムに関する研究と合成ゴムへの道(2)、(1)  
化学史研究 19(4) '92年、pp247~261, 19(3) '92年、pp172~187
- 神保元二：化学工学の成立史再論  
化学工学 54(8) '90年、pp614~618
- 野副鉄男他：日本の合成化学発展の源流を探る(座談会)  
有機合成化学協会誌 44(9) '86年、pp790~805
- 金子六郎：岩倉使節団の見たイギリスの化学工業

化学教育 34(4) '86年、pp324~327

倉田道夫：日本レオロジー学会10年の歩み（学会の歴史）  
日本レオロジー学会誌 11(4) '83年、pp223~227

小野木重治：日本レオロジー学会前史（学会の歴史）  
日本レオロジー学会誌 11(4) '83年、pp218~222

「高分子」編集委員会：高分子科学と工業の歴史  
高分子 31(12) '82年、pp1059~1068

古川淳二：高分子科学と工業の歴史年表を見て  
高分子 31(12) '82年、pp1059~1068

西出徹雄：第一次及び第二次石油危機—最近10年間の日本の油化学の回顧  
油化学 31(10) '82年、pp639~645

桜田一郎他：高分子学会30年の歩み（歴代会長特別座談会）  
高分子 31(5) '82年、pp403~414

内田俊一：化学工学のわい明  
化学と工業 35(3) '82年、pp162~164

児玉信次郎：日本化学工業の学問的水準の向上に尽くされた喜多先生；独創研究・自主技術—その基盤となる研究風土  
化学と工業 33(10) '80年、pp652~654

土田英俊：高分子の概念からプラスチックまで—高分子化学と高分子材料の歴史  
化学教育 28(4) '80年、pp370~377

#### 4.57 総合工学

加藤博雄：零戦の設計・試作過程と人命軽視の技術思想  
科学史研究 第II期 187 '93年、pp157~161

## 4.6 科学技術史

### 4.60 一般

有本健男：科学技術の興亡—主要国における科学技術体制の変遷と科学技術活動中心の国際的移動 (4)~(1)  
情報管理 36(10) '94年、pp888~913, 36(9) '93年、pp788~813, 36(8) '93年、pp691~771, 36(7) '93年、pp580~597

高田誠二：科学の眼で読む「米国回覧実記」(12)~(4)  
科学朝日 53(12) '93年、pp86~89, 53(11) '93年、pp86~89, 53(10) '93年、pp86~89, 53(9) '93年、

pp86~89, 53(8) '93年、pp86~89, 53(7) '93年、pp86~89, 53(6) '93年、pp86~89, 53(5) '93年、pp86~89, 53(4) '93年、pp86~89, 53(4) '93年、pp86~89, 53(2) '93年、pp86~89, 53(1) '93年、pp86~90

松本榮寿：ウェストン—伊能忠敬—チコ・ブラーエ—ダイアゴナル（対角線）目盛の源をたどる  
科学朝日 53(11) '93年、pp124~127

小松左京：20世紀の総括と「フロンティア3000」（講演）  
火力原子力発電 44(2) '93年、pp121~133

有本建男：科学技術活動中心の国際的移動と科学技術文献情報管理 35(9) '92年、pp759~764

武安義光, 佐々木孝二：あの日あの時—4—科学技術庁発足直後の科学技術行政  
科学技術ジャーナル 1(4) '92年、pp62~66

浅井恒雄他：あの日あの時—科学技術庁の歴史の現場を見た！（科学技術記者クラブOB座談会）  
科学技術ジャーナル 1(1) '92年、pp52~56

中山 茂：戦後科学技術史  
科学史研究 II期 150 '84年、pp67~72

城阪俊吉：科学技術史に学ぶ；応用物理創刊50周年記念特集号  
応用物理 51(1) '82年、pp21~30

小山田了三：イエズス会学校の科学技術教育  
科学史研究 127 '78年、pp145~150

中川保雄：19世紀後半の物理学教科書の「物性論」と産業革命期の技術教育内容との関係について  
科学史研究 123 '77年、pp161~166

広重 徹：社会の中の科学 (13)~(1)  
自然 27(7) '72年、pp99~109, 27(6) '72年、pp92~103, 27(5) '72年、pp111~121, 27(4) '72年、pp85~97, 27(2) '72年、pp92~101, 27(1) '72年、pp94~103, 26(10) '71年、pp100~109, 26(9) '71年、pp74~84, 26(8) '71年、pp86~95, 26(7) '71年、pp68~78, 26(6) '71年、pp98~108

菅原国香：旧帝大工科、理科大学の理化学教育（明治—大正7年）—カリキュラムから見た化学を中心に  
物理学史研究 8(3) '72年、pp43~66

渡辺正雄：明治前期の日本における科学と技術  
科学史研究 101 '72年、pp28～35

石山 洋他：科学技術史関係年次文献目録(1969年1～12月)  
科学史研究<2> 9(94) '70年、pp59～128

#### 4.61 理工系・複合領域

加藤肇彦：情報処理学会におけるマイクロコンピュータ研究のあゆみ—20年間の軌跡  
情報処理 34(4) '93年、pp418～425

森 茂、佐々木孝二：あの日あの時—21—わが国の核融合研究の足取り—原研、JFT—2で世界水準に  
科学技術ジャーナル 2(11) '93年、pp64～68

梅沢邦臣、佐々木孝二：あの日あの時—13—宇宙開発の一元化、宇宙開発委員会の発足(インタビュー)  
科学技術ジャーナル 2(4) '93年、pp56～60

野沢興一：電算機の技術の歴史と展望  
Fujitsu 36(4) '85年、pp370～382

斎藤成文他：「夢ひらく宇宙開発を」—日本の宇宙開発三十年とその展望(座談会)  
プロメテウス 8(3) '84年、pp42～50

青木成文：東京工業大学原子炉工学研究所25年間の回顧  
日本原子力学会誌 25(7) '83年、pp550～555

吉川秀夫：動力炉開発史—現在炉の原点をさぐる(10)—(1)  
原子力工業 27(12) '81年、pp51～53、27(11) '81年、pp75～77、27(8) '81年、pp75～77、27(7) '81年、pp75～77、27(6) '81年、pp75～77、27(5) '81年、pp71～73、27(3) '81年、pp62～64、27(4) '81年、pp78～80、27(2) '81年、pp65～67、27(1) '81年、pp58～60

正木実嗣：日本原子力学会の20年と課題：日本原子力開発—過去・現在・未来  
原子力工業 26(4) '80年、pp77～79

伏見康治：日本における核融合研究の歩み  
核融合研究 43(別冊5) '80年、pp5～10

森 茂：日本における核融合研究20年の回顧と展望—トカマク  
核融合研究 43(別冊6) '80年、pp11～18

安成 弘：日本における核融合炉工学の回顧と展望  
核融合研究 43(別冊6) '80年、pp129～140

#### 4.7 科学技術政策

日本学術会議関係資料：学術分野における国際貢献における基本的提言・附帯決議・会長談話—平成5年4月22日  
日本の科学者 28(9) '93年、pp535～538

小畔敏彦：21世紀に向けた科学技術政策  
化学と工業 46(7) '93年、pp1091～1095

田中伸男：技術政策と国際摩擦  
工業技術 34(6) '93年、pp14～19

日本科学者会議科学技術政策問題委員会：科学・技術政策に関する提言(第2次案)(1992年5月30日)  
日本の科学者 27(10) '92年、pp612～617

文部省学術国際局学術課：21世紀を展望した学術研究の総合的推進方策について[含 答申]  
学術月報 45(8) '92年、pp789～810

西出徹雄：アメリカは技術政策を必要とするか  
工業技術 33(8) '92年、pp46～48

野口晴利：わが国における研究者、技術者数とその推移  
帝塚山大学教養部紀要 31 '92年、pp393～413

権田金治：科学技術会議第18号答申；政府の研究開発投資学の倍増について  
化学と工業 45(4) '92年、pp791～793

激化する人材確保競争—20年後の人員は1.5倍に拡大と報告(原子力界では今…)  
原子力工業 38(5) '92年、pp2～4

野村康秀：科学技術会議第18号答申の問題点  
日本の科学者 27(4) '92年、pp239～245

工業技術院国際技術調査室：米国の技術政策<特集>  
工業技術 33(1) '92年、pp17～26

国分郁男、中尾克巳：長期的な人材確保への課題  
日本原子力学会誌 34(9) '92年、pp828～833

大沢弘之、猪口邦子：21世紀に向けての科学技術政策(対談)；日本の科学技術政策を考える<特集>  
プロメテウス 15(2) '91年、pp22～27

野村康秀：今日求められている新しい科学・技術政策の形成のために

- 日本の科学者 26(3) '91年、pp138~144
- 吉川弘之：90年代の産業科学技術政策のあり方について（要旨）  
工業技術 31(6) '90年、pp1~8
- 吉川弘之他：「90年代の産業科学技術政策のあり方」をとりまとめて（座談会）  
工業技術 31(6) '90年、pp10~36
- 佐波正一他：21世紀まであと10年—我が国の科学技術政策を考える（座談会）  
プロメテウス 14(1) '90年、pp8~21
- 植之原道行他：90年代の科学技術政策への期待（座談会）  
日本の科学と技術 31(256) '90年、pp29~43
- 島 弘志：日本の科学技術政策 国際協調への道を探る；精密工学の新たな展開<特集>  
精密工学会誌 55(1) '89年、pp56~59
- 猪瀬 博：技術革新・その国際環境と我が国の選択（講演）  
工業技術 29(3) '88年、pp2~11
- 板倉省吾：研究産業・21世紀に目指した国際技術立国の中核（講演）  
工業技術 29(3) '88年、pp14~15
- 野村康秀：科学技術会議13号答申の問題点；第2回ミニシンポジウム「科学・技術政策を考える」より  
日本の科学者 23(7) '88年、pp392~397
- 広重 昇：「科学技術政策を考える」の報告（ミニシンポジウム）  
日本の科学者 22(9) '87年、pp527~531
- 文部省国際学術局：OECDによる科学・技術に関する諸指標（第2号）の概要—研究・開発，発明，競争力  
学術月報 40(2) '87年、pp119~133
- 手塚 昇：OECDの科学・技術指標の国際比較を読んで考えさせられたこと  
学術月報 40(2) '87年、pp134~136
- 工学技術院技術調査課：OECD科学技術指標  
工業技術 27(9) '86年、pp43~49
- 科学技術庁計画局企画室：技術立国ニッポンの今後の課題—科学技術政策大綱を中心として  
プロメテウス 10(2) '86年、pp10~14
- 科学技術庁計画局調査課：知的ストックの充実を目指して—昭和60年版科学技術白書の概要  
プロメテウス 10(2) '86年、pp15~20
- 児玉文雄：政策科学の構図と科学技術政策の研究課題<特集>  
工業技術 25(5) '84年、pp36~41
- 小泉賢吉郎：科学技術と政策（2）、（1）大衆参加への道  
科学 53(5) '83年、pp323~328、53(3) '83年、pp162~168
- 日本科学者会議船舶技術研究所分会：技術立国政策と創造力の育成  
日本の科学者 18(1) '83年、pp17~21
- 金子秀夫：技術の戦略性について—わが国技術政策への私の提言  
金属 53(4) '83年、pp74~77
- 藤田明博：科学技術立国と今後の方向  
建設機械 18(1) '82年、pp19~22
- 日本科学者会議，化学・技術者政策ワーキンググループ：第2次臨調と研究体制再編の背景；研究体制再編のめざすもの<特集>  
日本の科学者 17(11) '82年、pp564~569
- 日本科学者会議科学・技術政策ワーキング・グループ：研究体制の変革を誘導する大型研究費  
日本の科学者 16(7) '81年、pp351~353
- 田村修二：技術立国のための政策  
化学工学 45(1) '81年、pp35~39
- 中川一郎：科学技術政策の課題と展望；科学技術立国を目指して（科学技術週間記念講演会）  
情報管理 24(4) '81年、pp294~297
- 猪瀬 博：科学政策における長期計画；科学政策の日米比較—2—第1回日米科学政策比較研究セミナー  
学術月報 34(4) '81年、pp283~287
- Harvey Averch：米国科学技術の基本原理解；科学政策の日米比較—1—第1回日米科学政策比較研究セミナー  
学術月報 34(3) '81年、pp182~185
- 手塚 昇：日本における科学技術政策形成の基本構造と実態；科学政策の日米比較—1—第1回日米科学政策比較

- 研究セミナー  
 学術月報 34(3) '81年、pp186~188
- 中山 茂：科学政策の転換（学術研究の動向）  
 学術月報 33(4) '80年、pp371~322
- 中野幸紀：資源小国の制約の克服と技術立国への道—80年代の通商産業政策のあり方に関する産業構造審議会の答申について—1—  
 工業用水 261 '80年、pp2~12
- 植村幸生：80年代の科学技術政策が研究者にもたらすもの  
 日本の科学者 15(4) '80年、pp181~186
- 日本学術会議：科学技術者会議の第6号答申「長期的展望に立った総合的科学技術政策の基本について」に関する日本学術会議の見解（資料）  
 日本の科学者 12(9) '77年、pp435~437
- 盛田常夫：社会改革と「日本の科学者」  
 日本の科学者 11(5) '76年、pp227~231
- 大塚喬清：OECD科学技術政策委員会第5回会議—社会科学の開発と利用を中心として  
 学術月報 26(11) '74年、pp725~728
- 早川幸男：学術振興における理想と現実；学術審議会第3次答申を読んで—2—  
 学術月報 27(4) '74年、pp243~245
- Jones, F. E. : 科学政策と経済成長  
 電気学会雑誌 94(3) '74年、pp171~176
- 柿内賢信：基礎科学の政策  
 学術月報 26(1) '73年、pp658~661
- 佐和 茂：わが国の科学技術政策—科学技術会議編“1970年代における科学技術政策”を中心に  
 プラスチック 24(2) '73年、pp76~77
- 4. 8 科学技術者・研究者・大学教員**
- 4.80 一般
- 大友詔雄：北大工学部死亡事故が明らかにした科学者・研究者の人権問題  
 日本の科学者 28(8) '93年、pp478~483
- 太田邦昌：生物“学者”の基礎学力問題—「以上」と「more than」(2)、(1)  
 生物科学 45(3) '93年、pp151~160、45(2) '93年、pp105~111
- 化学と工業編集部：欧米の技術者と我が国の技術者を比較する—英国の技術者と我が国の技術者—1—  
 化学と工業 44(4) '91年、pp840~845
- 内川 浩：研究者の育成  
 小野田研究報告 42(2) '90年、pp111~113
- 長田好弘：研究者の権利擁護の現段階—企業研究所の学問の自由を課題に  
 日本の科学者 25(9) '90年、pp490~494
- 高木秀男：私立大学における権利闘争；研究者の権利侵害について考える<特集>  
 日本の科学者 25(9) '90年、pp495~499
- 長田好弘：研究者の権利擁護の現段階—企業研究所の学問の自由を課題に；研究者の権利侵害について考える<特集>  
 日本の科学者 25(9) '90年、pp490~494
- 柴田 碧：行政への工学的研究者の役割  
 生産研究 1989年別冊 '89年、pp31~34
- 浜口晴彦：国際化時代と研究者の条件—今こそ脚下照覧のこと  
 日本の科学者 23(5) '88年、pp247~251
- 野崎 一：サイエンティストゲームと背信に思う—大学の研究者は遊び心を  
 化学 43(6) '88年、pp378~381
- 水上政之：研究者の資質向上とその活用に関する調査報告  
 科学技術庁資源調査会報告 第98号  
 プロメテウス 10(1) '86年、pp56~59
- 水間英城：研究人材の活性化方策の現状と問題点—調査結果に基づく分析  
 プロメテウス 10(1) '86年、pp50~55
- 小林信一、塚原修一、山田圭一：研究者の流動性と研究能力の向上に関する研究  
 大学研究ノート 65 '86年、97p
- 登谷美穂子、坂東昌子：研究者の活動量とライフサイクル  
 科学 55(4) '85年、pp244~249



- 横山亮次：化学技術開発者への提言  
化学工学 48(9) '84年、pp628～631
- 井ヶ田良治：大学教員の実態—私立大学の場合  
日本の科学者 17(5) '82年、pp235～240
- 岩間一雄：学生と教師のポートレイト—一つの思想的サヴェイ  
日本の科学者 17(5) '82年、pp241～246
- 十枝 修：いま、大学教師は—日本科学者会議教育問題委員会のアンケート調査から；今日の大学—教師と学生＜特集＞  
日本の科学者 17(5) '82年、pp253～254
- 水島三一郎：変革期の科学者たち—日本の高度工業化の背景にあるもの  
化学と工業 35(3) '82年、pp159～161
- Bernard T. Feld(豊田利幸訳)：ヒデキ・ユカワ—偉大な科学者の平和への闘い  
科学 52(2) '82年、pp126～128
- 豊田利幸：物理学者の社会的責任についての私見—生きるに値する世界をつくるために  
日本物理学会誌 36(8) '81年、pp583～589
- 大西勝明：科学者をめぐる最近の経済情勢の特徴  
日本の科学者 16(6) '81年、pp319～322
- 秋間 実他：科学と人間(座談会)  
日本の科学者 16(1) '81年、pp30～40
- 高原静夫：民間企業の技術者・研究者と日本科学者会議  
日本の科学者 15(8) '80年、pp404～405
- 日本科学者会議化学産業グループ：民間企業中央研究所における研究者の問題  
素粒子論研究 61(2) '80年、pp406～409
- 白鳥紀一：物理学者の社会的責任—日本物理学会におけるシンポジウム  
科学 47(12) '77年、pp767～769
- 神保元二：工学研究者の特異性とそのあり方  
日本の科学者 12(5) '77年、pp260～264
- F. B. Cope(佐々木千代子他訳)：科学研究者の地位に関する勧告討議ノート(1975年2月25日)  
日本の科学者 10(5) '75年、pp233～235
- 矢沢将英他：化学技術者の生きる道(対談)  
化学 29(5) '74年、pp334～340
- 科学者白書(特集)：日本の科学者—その量的構成  
日本の科学者 9(2) '74年、pp123～133
- E. H. S. Burhop：社会における科学者—新しい問題、新しいアプローチ、新しい責任；世界科学者連盟シンポジウム「社会における科学者」の報告  
日本の科学者 9(1) '74年、pp6～10, 14
- Acad. K. Bratanov：社会的責任は科学者の道義的責任である；世界科学者連盟シンポジウム「社会における科学者」の報告  
日本の科学者 9(1) '74年、pp11～14
- W. Kalweit：社会主義社会における科学者の課題と位置；世界科学者連盟シンポジウム「社会における科学者」の報告  
日本の科学者 9(1) '74年、pp20～24
- 佐藤文隆他：大学助手のたそがれ  
自然 28(1) '73年、pp77～81
- 寺田修治：ある民間大企業における技術者の実情  
日本の科学者 7(11) '72年、pp574～576
- 化学工学協会教育委員会：全国大学、工専化学工学系教官名簿(昭和47年6月30日現在)  
化学工学 36(9) '72年、pp972～981
- 江口朴郎：科学と科学者のあり方  
日本の科学者 7(8) '72年、pp370～372
- 湯川秀樹：物理学者群像；変革期に生きる(仁科記念講演)  
自然 27(7) '72年、pp32～45
- 江南和幸：大学助手の現状；大阪大学工学部助手会アンケート分析を中心として  
自然 27(4) '72年、pp80～84
- 研究者の能力開発専門委員会第1分科会：研究適格者の選考；研究者の能力開発に関する調査報告  
電気学会技術報告<1> 102 '71年、pp6～12
- 榊原盛吉：技術士制度とその現状  
学術月報 23(11) '71年、pp697～701
- 天谷和夫：科学技術者の研究上の直接の利益につながる具

- 体的な運動を  
日本の科学者 5(5) '70年、pp14~15
- 中川米造：研究論文と教授のモラル  
科学朝日 30(7) '70年、pp130~131
- 飯田 真他：科学者の精神病理と創造性 (7 完)  
自然 25(7) '70年、pp95~101
- 堀越 保：大学における学術研究者の実態—昭和44年度学術研究に関する調査から  
学術月報 23(6) '70年、pp388~393
- 大阪工業技術試験所分会：「自主技術開発」の中で悩む研究者  
日本の科学者 5(5) '70年、pp4~8
- 藤井陽一郎他：日本の物理学者  
物理学史研究 5(4) '69年、pp1~73
- 4.81 若手・OD
- 新庄真弓他：大学危機と若手の困難  
日本の科学者 28(5) '93年、pp260~267
- 山下 洋、野沢公雄：大学・大学院改革と若手研究者  
日本の科学者 28(5) '93年、pp267~271
- 水野邦彦、塩見浩之、佐藤嗣道：次代を担う研究活動  
日本の科学者 28(5) '93年、pp276~281
- 上田恵介：OD（オーバードクター）問題は終わったのか  
生物科学 44(4) '92年、pp191~195
- 原子核3若手 WG2：原子核3者若手と「私大問題」  
素粒子論研究 85(1) '92年、pp90~93
- 並木美喜男：私大問題と若手グループ  
素粒子論研究 83(5) '91年、pp205~208
- 文部省学術国際局学術課：特別研究員制度の改善充実について—若手研究者の養成・確保のために—平成2年7月31日（建議）；学術審議会第68回総会の建議について  
学術月報 43(9) '90年、pp864~867
- 井上久義他：若手研究者の成長と科学者運動（座談会）  
日本の科学者 25(5) '90年、pp242~265
- 篠原 昭：若手研究者技術者に期待する  
繊維機械学会誌 42(1) '89年、pp6~10
- 日本生物物理学会運営委員会OD問題委員会：オーバードクター問題に関する実態調査報告—5—  
生物物理 28(4) '88年、pp213~216
- 小野沢永秀：日本学術振興会創立20周年記念国際シンポジウム—「若手研究者の養成と国際交流の概要」  
学術月報 41(2) '88年、pp164~168
- 藤田和夫：若手研究者に向けて—電気通信研究所にて  
日本の科学者 21(5) '86年、pp261~266
- 佐伯 胖：若手研究者の研究力量形成問題  
日本の科学者 19(4) '84年、pp182~187
- 山田圭一：科学者養成のあり方を分析する—オーバードクター問題を中心に  
自然 39(1) '84年、pp76~83
- 田中洋一：深刻さ増すオーバードクター  
科学朝日 44(2) '84年、pp133~136
- 日本生物物理学会運営委員会、OD問題委員会：オーバードクター問題に関する実態調査報告—4—  
生物物理 24(1) '84年、pp57~60
- 青木健一：「シリーズ OD問題解決のために」を読んで—4—欧州共同体へのOD問題に関する「勧告」  
日本の科学者 18(1) '83年、pp50~52
- 青木健一：オーバードクター問題の取り組みの質的發展を；「シリーズ OD問題解決のために」を読んで—3—  
日本の科学者 17(12) '82年、pp658~661
- 堀江 伸：オーバードクター問題解決のための今後の課題；「シリーズ OD問題解決のために」を読んで—3—  
日本の科学者 17(12) '82年、pp662~663
- 室崎益輝：「シリーズ OD問題解決のために」を読んで—2—この10年と今後の展望  
日本の科学者 17(11) '82年、pp609~610
- 宮西敬直：「シリーズ OD問題解決のために」を読んで—1—オーバードクター問題雑感  
日本の科学者 17(10) '82年、pp547~548
- 中山伸樹他：シリーズ OD問題解決のために—5—  
日本の科学者 17(6) '82年、pp313~324
- 上川孝夫：私立大学のオーバードクター問題とその対策；シリーズ OD問題解決のために—4—

- 日本の科学者 17(5) '82年、pp263~271
- 新山陽子：婦人研究者とオーバー・ドクター問題；シリーズ OD問題解決のために-4-  
日本の科学者 17(5) '82年、pp269~271
- 明石博行：OD問題の解決のために-3-「技術立国」・第二次臨調路線下のOD問題  
日本の科学者 17(4) '82年、pp214~219
- 丹生谷貴行他：OD問題の解決のために-2-  
日本の科学者 17(3) '82年、pp156~165
- 青木 薫他：OD問題の解決のために-1-  
日本の科学者 17(2) '82年、pp96~106
- 青木健一、樋口 淳：OD問題と学術体制-1-OD数の最新資料とその分析-1-  
素粒子論研究 62(5) '81年、pp191~199
- 日本生物物理学会運営委員会OD問題委員会：オーバードクター問題に関する実態調査報告-3-  
生物物理 21(2) '81年、pp91~98
- 明石博行：OD問題解決のために；80年代の科学<特集>  
日本の科学者 16(1) '81年、pp21~24
- 中沢 浩：錯体若手研究者の声  
日本の科学者 16(1) '81年、pp27~29
- 清水保弘：若手数学者の活動-その私的報告-数学若手の会と「数学のあゆみ」  
数学セミナー 19(12) '80年、pp52~56
- 青木健一：オーバードクター問題-深刻化する学術体制の危機  
自然 35(11) '80年、pp52~61
- 野村真康：若い日本の研究者に期待をよせて-研究の独創性について；研究者養成問題-3-  
学術月報 33(7) '80年、pp486~492
- 池上 惇：若手研究者の発達保障と就業権の確立のために  
日本の科学者 13(4) '78年、pp172~175
- 第6回若手研究者問題全国シンポジウム実行委員会：科学の継承・発展と今日の若手研究者問題  
日本の科学者 13(2) '78年、pp87~91
- 日本生物物理学会運営委員会：オーバードクター問題に関する実態調査報告-2-  
生物物理 18(4) '78年、pp183~187
- 吉川 寛：オーバードクター問題アンケート-報告と分析  
生化学 49(11) '77年、pp1257~126
- 1975~76年三者若手学術研究体制センター：「OD実態調査個人アンケート」集計結果の報告  
素粒子論研究 55(4) '77年、pp316~326
- 永田 忍：高等教育懇談会答申とOD問題-地方大学の立場から  
素粒子論研究 54(4) '77年、pp78~88
- 寿福真美：若手研究者運動の反省と展望-第6回若手研究者問題全国シンポジウム成功のために  
日本の科学者 12(5) '77年、pp213~216
- 慈道裕治：科学者の継承・発展と若手研究者運動  
日本の科学者 11(12) '76年、pp567~570
- 前島康男：院生運動の新しい課題について  
日本の科学者 11(12) '76年、pp576~579
- 宮崎益輝：若手研究者と「日本の科学者」  
日本の科学者 11(5) '76年、pp232~237
- 小川修三：若手研究者問題-私の経験  
日本の科学者 11(3) '76年、pp122~125
- 盛田常夫：第5回若手研究者問題全国シンポジウム「科学の継承・発展と今日の若手研究者問題」のまとめ  
日本の科学者 10(12) '75年、pp530~552
- 室崎益輝：若手研究者運動の今日的課題-パネル討論の報告から  
日本の科学者 10(12) '75年、pp538~540
- 科学研究者の地位に関する勧告：「科学の継承・発展と今日の若手研究者問題」の報告  
日本の科学者 10(12) '75年、pp415~422
- 日本生物物理学会・運営委員会：オーバードクター問題に関する実態調査報告  
生物物理 15(6) '75年、pp329~330
- 馬場政孝：若手研究者運動  
日本の科学者 9(2) '74年、pp118~122
- 三村 坦：日本における若手研究者の状態 コメント-1

- ー；世界科学者連盟シンポジウム「社会における科学者」の報告  
日本の科学者 9(1) '74年、pp26~27
- 馬場政孝：日本の若手研究者運動について コメントー2  
ー；世界科学者連盟シンポジウム「社会における科学者」の報告  
日本の科学者 9(1) '74年、p28
- OD問題を考える集い報告：深刻化するOD問題ー学界をあげての運動への第一歩  
天文月報 67(10) '74年、pp311~313
- 70年代の科学・技術の発展と若手研究者の役割（第3回全国若手シンポジウム）  
日本の科学者 8(5) '73年、pp226~230
- 1972年度若手白書：大学院修了者の進路とO. D. 問題  
核融合研究 29(別の1) '73年、pp18~24
- 「オーバー・ドクター」問題を新たな若手運動のバネに！  
素粒子論研究 44(5) '72年、pp528~532
- F. A. ファン・デル・ロー他：科学労働者の疎外ー世界科連シンポジウム「若手研究者と現代社会」報告  
日本の科学者 6(12) '71年、pp15~17
- ヒエロニム・クビクア：若手研究者と社会体制ー世界科連シンポジウム「若手研究者と現代社会」報告  
日本の科学者 6(12) '71年、pp19~23
- 若手研究者有志の討論結果ー世界科連シンポジウム「若手研究者と現代社会」報告  
日本の科学者 6(12) '71年、p23
- 世界科連「若手研究者と現代社会」シンポジウムに参加して  
日本の科学者 6(10) '71年、pp36~40
- 日本科学者会議東京支部：若手研究者の成長ーシンポジウム「1970年代の日本の科学と若手研究者」の記録  
日本の科学者 6(5) '71年、pp6~9
- シンポジウム議長団報告ーシンポジウム「1970年代の日本の科学と若手研究者」の記録  
日本の科学者 6(5) '71年、pp9~10
- 小場瀬卓三他：若手研究者のシンポジウムに参加して；シンポジウム「1970年代の日本の科学と若手研究者」の記録  
日本の科学者 6(5) '71年、pp10~14
- 物性若手グループニュース：就職問題特集号（資料）  
物性研究 16(5) '71年、pp579~602
4. 82 女性
- 荻野美穂：日本における女性史研究とフェミニズム；女性が科学・技術の分野で共生するとき<特集>  
日本の科学者 28(12) '93年、pp708~714
- 杉本明子、武田公子：若手女性研究者と現実；大学危機の時代に生きる若手研究者たち  
日本の科学者 28(5) '93年、pp271~276
- 猿橋勝子：日中女性科学者の初めての交流ー日中シンポジウム「女性と科学技術」に参加して  
数学セミナー 32(1) '93年、pp66~69
- 猿橋勝子他：女性の感性と柔軟性を活かそう（座談会）；女性と科学技術<特集>  
科学技術ジャーナル 1(9) '92年、pp10~16
- 大浜一之：科学の歴史を彩る女性科学者たち  
科学技術ジャーナル 1(9) '92年、pp26~31
- 小川真里子：Women in Scienceことはじめ  
化学史研究 19(2) '92年、pp110~122
- 猿橋勝子：「女性科学者に明るい未来をの会」創立12周年  
日本物理学会誌 47(5) '92年、pp403~405
- 望月和子：一人の女性物理学者としての歩み  
日本物理学会誌 45(5) '90年、pp347~349
- 柴田悦子：婦人研究者問題の現状と将来；女性研究者問題<特集>  
日本の科学者 25(7) '90年、pp361~383
- 石月静恵：科学者運動と女性研究者問題ー日本科学者会議のとりくみ  
日本の科学者 25(7) '90年、pp368~372
- 小森田精子：自然科学研究と女性研究者問題  
日本の科学者 25(7) '90年、pp373~378
- 金井典子他：21世紀に期待される女性の活躍（座談会）  
精密工学会誌 56(1) '90年、pp40~49
- 婦人研究者問題小委員会（キュベット）：女性博士号取得者の現状について

蛋白質 核酸 酵素 27(8) '82年、pp1195～1197

大熊由紀子他：女性研究者（技術者）抱負を語る（座談会）  
電気学会雑誌 101(6) '81年、pp547～560

Beate Meffert(秋間実訳)：東ドイツの一婦人科学者の成長  
日本の科学者 15(11) '80年、pp615～617

八木江里：一理学系研究者のおいたち；女性と大学＜特集＞  
I D E・現代の高等教育 168 '76年、pp26～30

吉村証子：外国の女性科学者と女子学生  
津田塾大学紀要 4 '72年、pp109～134

## 5. 科学技術研究・開発

### 5.1 科学技術研究・開発 一般

#### 5.10 一般

大竹 暁：アジア太平洋の中の日本—科学技術協力の現状  
日本機械学会誌 96(901) '93年、pp991~995

増田正人：アメリカの科学技術戦略と科学における日本の  
国際貢献  
日本の科学者 28(9) '93年、pp516~522

岡部洋一：研究評価・プロジェクト評価についての検討<  
特集>  
工業技術 34(8) '93年、pp1~9

江崎玲於奈：創造活動のすすめ（平成4年度・土木研究所  
講演会特別講演）  
セメント・コンクリート 557 '93年、pp1~6

高木俊宜：創造的研究はいかになされるか—独創を育てる  
環境・阻む環境  
電子情報通信学会誌 76(9) '93年、pp944~947

小川英光：創造と創作  
電子情報通信学会誌 76(8) '93年、pp825~828

内丸幸喜：モノ重視から人重視の科学技術へ—ソフト系科  
学技術研究開発基本計画  
情報管理 36(7) '93年、pp598~605

桑原 裕：新しい研究開発マネジメント・システム  
金属 63(5) '93年、pp62~69

木坂崇司、内丸幸喜、大塚喜久：ソフト系科学技術に関す  
る研究開発基本計画について  
計測と制御 32(3) '93年、pp221~228

官僚・大学人座談会：『ネイチャー』『サイエンス』の  
「日本の科学特集」にモノ申す（匿名座談会）  
科学朝日 53(1) '93年、pp38~41

有本 章：専門分野と学問的生産性—米国研究大学の事例  
大学論集 23 '93年、pp27~48

岡田安正：シンボジウム「SSC [超電導超大型粒子加速  
器] 計画への日本参加をどう考えるか—広範囲な科学者  
の合意の道をさぐる」報告—下—

日本の科学者 27(11) '92年、pp670~676

高橋真理子：国際政治の表舞台に—SSC—日米に生ずる  
巨大な波紋；巨大科学が騒がしい<特集>  
科学朝日 52(10) '92年、pp18~21

淵 一博他：10倍の金を巨大科学へ、これぞ日本の国際貢  
献だ（プロジェクトリーダーのホンネ座談会）  
科学朝日 52(10) '92年、pp22~27

久保亮五：巨大科学と零細科学  
日本物理学会誌 47(8) '92年、pp657~659

総務庁：我が国の科学技術研究の現況—平成3年科学技術  
研究調査結果の概要（中）、（上）  
燃料及燃焼 59(9) '92年、pp705~711, 59(7) '92年、  
pp552~556

有本 章：アメリカの研究大学と学問的生産性—学科長調  
査による事例研究  
大学論集 21 '91年、pp65~90

加野芳正：近代日本のアカデミック・エリート—学士院賞  
受賞者を対象として  
大学論集 21 '91年、pp257~278

山本真一：大学の研究支援メカニズムの考察—米国におけ  
るIndirect Costs概念を中心に  
大学論集 21 '91年、pp299~316

有本 章編：学術研究の改善に関する調査研究—全国高等  
教育機関教員調査報告書  
高等教育研究叢書 10 '91年、173p

奥山修平：技術開発をめぐる情勢の特徴—歴史に逆行する  
研究開発の軍事化  
日本の科学者 26(3) '91年、pp132~137

工藤徹一：企業における基礎研究；新しい工学の基礎<論  
説特集—II—>  
生産研究 1990年別冊 '90年、pp25~30

榊 裕之：基礎研究について考える；新しい工学の基礎<  
論説特集—II—>  
生産研究 1990年別冊 '90年、pp36~38

曾我和雄：立ち遅れた日本の基礎研究

- IDE・現代の高等教育 314 '90年、pp51～54
- 小田 稔：日本の基礎科学  
化学工学 54(10) '90年、pp700～702
- 梶 正明：創造性と研究開発  
明星大学研究紀要 理工学部 26 '90年、pp91～105
- 丹羽富士男：現状認識のために—基礎研究の国際比較データ集  
日本の科学と技術 31(256) '90年、pp72～81
- 有本 章編：大学教育の改善に関する調査研究—全国大学教員調査報告  
高等教育研究叢書 5 '89年、131p
- 井出嘉憲：研究活動を自己点検した“学術白書”  
科学朝日 48(7) '88年、pp52～55
- 坂井純一：研究者の自己評価の方法  
富山大学工学部紀要 39 '88年、pp51～59
- 吉田武彦：先端技術研究の嵐の中で；現代科学・技術と若手研究者〈特集〉  
日本の科学者 23(5) '88年、pp242～246
- 青年科学技術者国際フォーラム：明日の科学技術をどう創るか  
日本の科学と技術 28(246) '87年、pp78～85
- 福井謙一：科学技術の発展と研究開発（大阪市立工業研究所創立70周年記念講演）  
科学と工業 61(1) '87年、pp3～9
- 青野正和他：日本の基礎研究はこれからどうなるか（座談会）  
精密工学会誌 53(1) '87年、pp2～9
- 岡本三宜他：基礎研究とその評価；これからの日本の基礎研究〈特集〉  
精密工学会誌 53(1) '87年、pp10～21
- 桜井 洸：化学とエネルギーの周辺（学術研究の動向）  
学術月報 39(4) '86年、pp265～270
- 伏見康治、泊 次郎：巨費科学にアセスメントを（インタビュー）  
科学朝日 46(5) '86年、pp93～98
- 渡辺政一：創造的研究開発推進のための条件とは—科学技術政策基礎調査の結果から  
プロメテウス 10(2) '86年、pp21～24
- 内田盛也：国際社会に認められる独創的研究開発とは…（座談会）  
高分子 35(1) '86年、pp22～31
- 先端技術開発体制と諸問題—3—材料設計・評価とデータベース  
高分子 35(3) '86年、pp276～279
- 先端技術開発体制と諸問題—2—欧米の先端材料開発体制  
高分子 35(2) '86年、pp160～163
- 先端技術開発体制と諸問題—1—欧米政府の科学技術政策  
高分子 35(1) '86年、pp82～85
- 丸橋 徹、田中初一：大学の研究と企業の研究（対談）  
電子通信学会誌 69(10) '86年、pp992～995
- 上垣外修己：基礎研究のありかた—産から学に望むこと  
Ceramics Japan 21(12) '86年、pp1090～1094
- 有本 章編：アカデミック・プロダクティビティーの条件に関する国際比較研究  
大学研究ノート 66 '86年、86p
- 永井 淳：評価とその方法—15—企業における研究開発の進め方と評価  
学術月報 38(11) '85年、pp766～771
- 岡部三郎：科学技術の政策評価はいかにあるべきか—海外の事例を中心として  
プロメテウス 9(1) '85年、pp50～59
- 松井 好：評価とその方法—14—評価の科学の現状と問題点—評価に関するリサーチ・オン・リサーチの必要性  
学術月報 38(2) '85年、pp116～121
- 小林信一、塚原修一、山田圭一：大学における研究者の流動化に関する研究  
大学論集 14 '85年、pp73～94
- 大来佐武郎他：High Technologyに期待する21世紀の大パノラマ（座談会）  
OHM 71(11) '84年、pp15～24
- 国本 隆：研究開発に関する覚え書  
日本機械学会誌 87(792) '84年、pp1232～1236

- 穂山貞登：評価とその方法－9－創造性の評価と予測  
 学術月報 37(5) '84年、pp336～340
- 明石武和：評価とその方法－8－企業における研究評価－  
 その根底にあるもの  
 学術月報 37(4) '84年、pp273～277
- 林知己夫：評価とその方法－7－研究評価の方法をめぐっ  
 て－その基本的考え方  
 学術月報 37(3) '84年、pp202～206
- 植之原道行：評価とその方法－5－ベル研究所における評  
 価とその方法  
 学術月報 36(12) '84年、pp844～848
- 岡村総吾：我が国の学術研究動向の一つの分析（学術研究  
 の動向）  
 学術月報 37(4) '84年、pp254～262
- 我が国の科学技術研究の現況（資料）  
 硫酸と工業 37(4) '84年、pp68～70
- 塚原修一，山田圭一：新しい専門分野の形成過程に関する  
 研究（2）－形成過程の類型化を中心として  
 大学論集 12 '83年、pp203～206
- 鈴木 明：「研究評価のあり方に関する調査研究」報告書  
 の見所－その問題点指摘を中心に  
 野口研究所時報 26 '83年、pp63～72
- 山田圭一：評価とその方法－3－研究開発評価の問題点  
 学術月報 36(9) '83年、pp647～652
- 神原 周：研究・開発とその協力のために；新しいR&D  
 のみちを求めて  
 化学と工業 36(1) '83年、p81
- HM編集部：新技術“2010年”までの可能性をさぐる－  
 科学技術庁のデルファイ法による技術予測調査の結果か  
 ら  
 ○HM 70(2) '83年、pp46～48
- 岡田正和：自主技術の発展と基礎研究；日本の技術水準評  
 価の視点＜特集＞  
 日本の科学者 18(1) '83年、pp22～26
- 金川一夫：企業の研究開発管理－J. Battyの研究を中心と  
 して  
 近畿大学工学部研究報告 15 '81年、pp67～74
- 中村正久：大学の国際交流と研究  
 鉄と鋼 68(16) '82年、pp2401～2403
- 松浦泰次郎：基礎科学研究の推進  
 高分子 31(2) '82年、pp110～113
- 宮本二郎：科学技術開発の推進－独創的な技術革新の創出  
 をめざして  
 高分子 31(2) '82年、pp116～120
- 栗原嘉一郎，赤木一郎：研究施設の計画と設計－1－筑波  
 研究学園都市の研究施設を中心として  
 建築技術 371 '82年、pp127～137
- 西沢潤一：大学における開発研究  
 応用物理 51(1) '82年、pp51～55
- 塚原修一，荒井克弘，山田圭一：新しい専門分野の形成過  
 程に関する研究－専門分野の比較調査を中心として  
 大学論集 11 '82年、pp153～181
- 山崎博敏：科学の生産性とその階層化過程－マタイ効果の  
 基礎理論  
 大学論集 11 '82年、pp1～21
- 金川一夫：企業の研究開発管理－J. Battyの研究を中心と  
 して  
 近畿大学工学部研究報告 15 '81年、pp67～74
- 斎藤進六：21世紀への選択（科学技術週間記念講演会）  
 情報管理 24(4) '81年、pp303～316
- 霜弘太郎：科学技術研究の実態；科学政策の日米比較－1  
 －第1回日米科学政策比較研究セミナー  
 学術月報 34(3) '81年、pp198～204
- 草鹿履一郎：会社の研究 大学の研究  
 鉄と鋼 67(2) '81年、pp415～417
- 下村 勉，織田守矢：統合評価法の実践的検討とその応用  
 電子通信学会論文誌 A 64(3) '81年、pp235～242
- 味香 修他：R&D…何をとりあげるべきか（座談会）  
 化学工学 44(12) '80年、pp744～750
- 井内哲他：R&D…いかに推進すべきか（座談会）  
 化学工学 44(12) '80年、pp751～757
- わが国における研究開発活動の概要（2）、（1）（資料）  
 工業技術 21(8) '80年、pp51～58、21(7) '80年、



- pp71~74
- 中山 茂：科学史学術訪中団報告  
科学史研究 135 '80年、pp185~190
- 小石真純：研究における技術情報の役割  
科学技術文献サービス 52 '80年、pp1~7
- 古川静二郎：ビッグサイエンス特集号について  
応用物理 46(4) '77年、p317
- 益子洋一郎：「非」独創的、「非」自主的—なぜそうなの  
か、どうしたらよいか  
化学と工業 30(2) '77年、pp91~93
- 岡崎謙秀：テクノロジーアセスメント導入に当たっての基  
本的考え方及び推進のための施策—科学技術会議総合部  
会テクノロジーアセスメント分科会報告書  
学術月報 28(11) '76年、pp784~788
- 児玉信次郎：日本の技術開発—今のままの日本では独創的  
技術は生れない  
化学 30(5) '75年、pp342~346
- 塚原修一：専門分野のライフ・サイクルと科学政策（高分  
子科学のケース・スタディ）  
高分子 23(6) '74年、pp484~485
- 林雄二郎他：専門分野のライフ・サイクルと科学政策  
自然 29(4) '74年、pp55~63
- 新堀通也：アカデミック・プロダクティビティの研究  
大学論集 1 '73年、pp11~19
- 小沢昭弥：今後の社会と研究のあり方・教育のあり方  
化学工業 24(6) '73年、pp827~831
- 嶋 茂雄他：これからの技術開発の進め方（座談会）  
電気学会雑誌 93(4) '73年、pp276~292
- 丸山儀四郎：諸外国の国際学術交流と日本の現状  
科学 43(3) '73年、pp184~186
- 柏原 学：独創性をうむ開発体制；独創性のある新製品の  
開発  
品質管理 23(10) '72年、1014~1019
- 熱海公昭：テクノロジー・アセスメントの事例研究につい  
て  
学術月報 25(8) '72年、pp520~523
- 岸田純之助：テクノロジー・トランスファー  
エレクトロニクス 17(6) '72年、pp738~742
- 牧野 昇：テクノロジ・アセスメントへの期待—社会シス  
テムのなかの技術の位置づけ  
金属 41(臨増) '71年、pp59~63
- 高橋 彰：大学における研究と企業における研究  
化学と工業 24(4) '71年、pp364~366
- Kunszt, G：研究方策および研究管理についての方法論的問  
題  
建築技術 239 '71年、pp215~224
- 高橋三雄：科学者運動としての将来計画  
日本の科学者 5(4) '70年、pp2~7
- 落合三雄：企業における創造性開発の現状とその問題点  
金属 40(21) '70年、pp33~38
- 川井一之：研究開発の論理と戦略 (17)~(15)  
農業技術 25(9) '70年、pp441~446、25(8) '70年、  
pp390~395、25(7) '70年、pp341~346
- 5.11 理学
- 近角聡信：公式的研究の打破  
固体物理 29(1) '94年、pp83~86
- 内本喜一郎：国際的論文発表状況—日本化学会の論文誌を  
考える  
化学と工業 46(8) '93年、pp1203~1205
- 坂東昌子：提案「研究の活性化を図るために」—共同研究  
センターの設立に向けて  
素粒子論研究 87(6) '93年、pp216~230
- 丸山瑛一：基礎研究に関する二律背反  
固体物理 26(9) '91年、pp610~612
- 佐田登志夫：理化学研究所における研究評価制度  
日本物理学会誌 45(6) '90年、pp417~419
- 峰 朋生：学問研究の現状と大学院生の一見解  
日本の科学者 23(5) '88年、pp252~254
- 上坪宏道：理化学研究所国際フロンティア研究システム  
日本物理学会誌 42(10) '87年、pp865~867
- 牛島悦子：科学を計量的に科学する—Derek J. de Solla P

- riceとその研究  
ドキュメンテーション研究 35(12) '85年、pp669～674
- 松永 英：共同利用機関となった国立遺伝学研究所  
学術月報 37(8) '84年、pp548～551
- 大久保稔：科学の進歩とその展開—2080年からの報告 (4)～(1)  
化学工業 33(1) '82年、pp78～82, 32(12) '81年、pp1243～1747, 32(11) '81年、pp1149～1153, 32(10) '81年、pp1049～1053
- 今堀宏三：ノーベル賞は日本はなぜ少ない？；科学技術にみる創造性  
科学朝日 40(7) '80年、pp68～72
- 田中一：研究過程の合法則性（若手研究者問題全国シンポジウム講演）  
日本の科学者 10(12) '75年、pp533～537
- 栗田 洵：研究開発プロジェクトの評価  
数理科学 10(9) '72年、pp45～54
- 5.12 工学
- 黒沢慎治：21世紀に向かう我が国の技術開発—政府の技術予測報告書をもとに  
情報管理 36(10) '94年、pp877～886
- 服部敏夫：第5回科学技術庁・科学技術予測調査の紹介—4—「生産分野」全課題とそのコメント  
機械の研究 45(11) '93年、pp1170～1174
- 沢田真明：日本企業に見る戦略的研究開発マネジメント—研究開発の生産性向上を目指して  
科学技術ジャーナル 2(10) '93年、pp70～72
- 井口哲夫：企業における創造性開発—研究開発部門およびデザイン部門における実態調査から  
日本金属学会会報 32(9) '93年、pp609～612
- 岩田 衛：材料の多様性（講演）；工学の変容—2—多様性と科学技術＜特集＞  
生産研究 1993年別冊 '93年、pp12～26
- 渡辺顕好：生産の多様性（講演）；工学の変容—2—多様性と科学技術＜特集＞  
生産研究 1993年別冊 '93年、pp27～36
- 徳永隆治：現象の多様性（講演）；工学の変容—2—多様性と科学技術＜特集＞
- 生産研究 1993年別冊 '93年、pp37～52
- 湯屋 啓：研究開発制度—4—Research Institute of Innovative Technology for the Earth RITE)  
三菱石油技術資料 79 '93年、pp85～90
- 細川宏一、斉藤真人：ハイテク時代の技術戦略（対談）  
工業技術 34(9) '93年、pp1～11
- 飯田庸太郎、中村守孝：21世紀をにらんだ技術開発戦略（対談）  
情報管理 36(1) '93年、pp3～17
- 大学・高専・高等学校・中学校など；大学・高専・国立研究機関および企業の研究者と研究開発動向（1993）＜特集＞  
表面技術 44(4) '93年、pp270～282
- 二瓶好正他：工学と感性—学術講演会からのキーワード（座談会）；工学の変容—1—工学と感性＜特集＞  
生産研究 1992年別冊 '92年、pp52～71
- 工業技術院技術調査課：技術水準調査結果—1—  
工業技術 33(9) '92年、pp36～40
- 堀川 明：「技術開発と論理」序説  
繊維機械学会誌 45(9) '92年、pp489～492
- 飯塚幸三他：技術移転の日米ギャップを語る（座談会）  
工業技術 33(12) '92年、pp1～13
- 雨宮 忠他：基礎研究とは（基礎研究特集号）  
応用物理 60(4) '91年、pp314～331
- 市ノ川竹男他：基礎研究とは（座談会 1）  
応用物理 60(4) '91年、pp332～345
- 井村 健他：基礎研究の実体（座談会 2）  
応用物理 60(4) '91年、pp346～357
- 平野千博他：基礎研究の流れ  
応用物理 60(4) '91年、pp306～313
- 白木万博：企業の研究開発は、今—研究所はどうあるべきか  
日本機械学会誌 93(859) '90年、pp458～461
- 松村司郎：生き残りにかける研究開発—その課題と対応  
化学工業 38(1) '87年、pp17～21

蓮井 寛：生き残りにかける研究開発—その課題と対応  
化学工業 38(1) '87年、pp22~24

乾 侑：国運を賭けた独創的研究への模索  
化学工業 38(1) '87年、pp25~29

高分子編集委員会：技術開発の政策と国家プロジェクトの  
現状  
高分子 35(1) '86年、pp32~35

鶴田禎二：新材料の創成と基礎科学振興  
高分子 35(1) '86年、pp36~39

高柳素夫：大学における基礎研究と協力研究  
高分子 35(1) '86年、pp40~43

藤田泰宏、中野貴幸：企業における研究開発—2—  
高分子 35(1) '86年、pp48~51

塚本 朗：企業における研究開発—1—  
高分子 35(1) '86年、pp44~47

福富秀雄、上田勝基：現場と研究所（対談）—その実践的  
技術開発論  
土木学会論文集 355 '85年、pp155~163

大原秀晴：我が国における研究開発の現状・問題点と今後  
の課題—企業から大学にきてみて  
日本機械学会誌 88(795) '85年、pp149~154

児玉信次郎：本格的技術開発と第二義的技術開発—明日の  
ために歴史の教えるものを；化学技術の明日—歴史の流  
れの中で  
化学と工業 37(1) '84年、pp88~91

持地達夫、佐藤 清：2010年までの技術予測  
エレクトロニクス 28(4) '83年、pp367~382

越川文雄：テクノロジー・アセスメント  
数理科学 10(9) '72年、pp33~37

中森鎮雄：概念としてのテクノロジー・アセスメント  
金属 42(17) '72年、pp145~148

#### 5.13 理工系・複合領域

福井謙一：応用をやるなら、基礎をやれ  
日本原子力学会誌 35(6) '93年、pp475~481

下条信輔：第2分科会 「夢」の伝達—自己実現の過程に  
潜む「陰」と「陽」

科学技術ジャーナル 2(4) '93年、pp20~23

国立国会図書館専門資料部科学技術資料課連絡調査係：日  
本の科学技術雑誌の書誌的分析—日本科学技術関係逐次  
刊行物総覧1992年版をもとにして—前—  
科学技術文献サービス 102 '93年、pp1~15

森谷文昭、菅井益郎：宇宙開発の国際“連帯”を問う  
技術と人間 22(2) '93年、pp15~19

科学技術庁科学技術振興局研究振興課：基礎研究—わが国  
の動向  
プロメテウス 14(1) '90年、pp66~70

吉川信治、金沢良弘：研究評価の在り方について—上—  
原子力工業 33(7) '87年、pp57~61

伊藤正男、多田富雄、高橋 透：人間系科学技術—脳と免  
疫（鼎談）  
プロメテウス 9(4) '85年、pp46~55

## 5.2 科学技術研究体制— 大学院制度

### 5.20 一般

寺倉清之：物性研究所の大学院問題に関する一見解  
日本物理学会誌 48(9) '93年、pp725~727

大滝仁志：総合研究大学院大学数物科学研究科の現状と将  
来  
日本物理学会誌 48(9) '93年、pp727~729

大村嘉孝：総合研究大学院大学—高エネルギー物理学研究  
所の場合  
日本物理学会誌 48(9) '93年、pp729~731

瀬崎勝二：原研の院生受入の現状と将来  
日本物理学会誌 48(9) '93年、pp731~733

田中一宜：連携大学院—国立研究所の立場から  
日本物理学会誌 48(9) '93年、pp733~735

Eva Acosta, Peter H. Rehse, Pierre-Yves Lesaichere：在  
日外国人研究者が見た日本の研究所、研究室 [英文]  
応用物理 62(8) '93年、pp828~831

湯浅精二、原善四郎：第16回世界科学者連盟 (WF SW)  
総会  
日本の科学者 28(3) '93年、pp166~171

- 湯浅精二, 原善四郎: 第16回世界科学者連盟 (WF SW)  
総会; シンポジウム「科学・技術のための新世界秩序」  
日本の科学者 28(3) '93年, pp160~165
- 西沢潤一: 21世紀の科学技術と大学 (講演)  
東北大学電通談話会記録 61(2) '93年, pp255~263
- “世界のCOE”を目指す理化学研究所  
科学技術ジャーナル 2(1) '93年, pp40~45
- 原善四郎: 世界科学者連盟における日本科学者会議の活動  
- 2 - 世界科連への日本科学者会議の加盟前後  
日本の科学者 27(11) '92年, pp677~682
- 鈴木増雄他: 今、大学院が変わろうとしている - 1 - <特集>  
日本物理学会誌 47(11) '92年, pp903~910
- 畚野信義: 国立研究機関の今後のあり方について - 新たな役割と成果へ向けて  
電子情報通信学会誌 75(9) '92年, pp947~950
- ネイサン ローゼンバーグ他: 基礎研究分野における国際協力の課題 (座談会)  
プロメテウス 15(2) '91年, pp10~17
- 慶伊富長: 先端技術大学院大学構想; 10年後の科学技術は  
どうなるか<特集>  
日本機械学会誌 94(866) '91年, pp19~21
- 阿部光延他: 企業と大学における研究のあり方 (座談会)  
水曜会誌 21(6) '91年, pp363~374
- 有本 章: 学術研究と大学院 - 調査をもとに  
IDE・現代の高等教育 329 '91年, pp28~34
- 有本 章: 学術研究体制と大学  
IDE・現代の高等教育 314 '90年, pp41~44
- 雀部博之: 研究の国際化と日本の役割 - 日本独自の研究推進  
力でアプローチ  
日本の科学と技術 31(256) '90年, pp50~51
- 鈴木則久: 日本の基礎研究が国際レベルに達するには - 教育  
制度の改革とよりよい研究環境の確立  
日本の科学と技術 31(256) '90年, pp52~53
- 児玉文雄: 新しい概念の構築 - 国際協力による科学技術的  
オプションの探索  
日本の科学と技術 31(256) '90年, pp66~70
- 西潟千明: 理学博士および工学博士数の日米比較 - 米国の  
理学博士数は生物学専攻だけで日本の3倍、若手博士の  
増加を図る方策は!  
プロメテウス 14(2) '90年, pp60~63
- 生駒俊明: 工学における基礎研究と [東京大学] 生産技術  
研究所の役割  
生産研究 1990年別冊 '90年, pp49~51
- 伊藤 博他: 新しい大学院のあり方 (21世紀への応用物理)  
応用物理 58(4) '89年, pp577~614
- 文部省高等教育局企画課大学審議会室: 大学院制度の弾力  
化について - 大学審議会答申  
学術月報 42(4) '89年, pp313~321
- 昭和63年度民間企業の研究活動に関する調査報告(2): 6  
割の企業が研究人材の不足を訴える - 施設・設備面では  
国に大きな期待を  
プロメテウス 13(4) '89年, pp52~54
- 柴谷篤弘: 高等学術研究所とは何か - ベルリンでの経験  
科学 59(12) '89年, pp812~817
- 佐藤次郎: 研究部門の組織管理に関する一考察 - 1 -  
産業能率短期大学期要 20 '87年, pp27~35
- 和田良彦, 尾崎成州: 我が大学の研究体制 - 23 - 大阪市立  
大学のユニークな制度, 施設について  
学術月報 38(1) '85年, pp46~50
- George G. hall (清水剛夫訳): Innovation - 外人専任教  
授の京都大学の第一印象  
高分子 33(6) '84年, pp466~468
- 浅野茂昭: 我が大学の研究体制 - 22 - 中央大学の研究助成  
制度と付置研究所  
学術月報 37(8) '84年, pp544~547
- 田中善正: 我が大学の研究体制 - 21 - 岡山大学の研究体制  
学術月報 37(7) '84年, pp466~473
- 荻 弘: 我が大学の研究体制 - 20 - 熊本大学における研究  
体制について  
学術月報 37(6) '84年, pp410~414
- 川田 茂: 我が大学の研究体制 - 19 - 日本大学の研究助成  
制度と付置研究所

- 学術月報 37(5) '84年、pp341~345
- 田城正一：我が大学の研究体制-18-大阪教育大学における研究体制  
学術月報 37(4) '84年、pp278~281
- 安田 愈：我が大学の研究体制-17-愛知教育大学における研究センターの現状について  
学術月報 37(3) '84年、pp207~210
- 土生木精一：我が大学の研究体制-16-千葉大学の研究組織の概要  
学術月報 37(1) '84年、pp40~44
- 山口建太郎：我が大学の研究体制-15-新潟大学における研究施設の紹介  
学術月報 36(12) '84年、pp849~854
- 川副 護：我が大学の研究体制-14-東海大学の研究活動を推進する総合研究機構  
学術月報 36(10) '84年、pp742~728
- 吉田剛正：我が大学の研究体制-13-長崎大学における研究体制  
学術月報 36(9) '83年、pp653~659
- 川野邦治：我が大学の研究体制-12-東京都立大学におけるユニークな研究  
学術月報 36(8) '83年、pp571~576
- 篠田四郎：我が大学の研究体制-11-日本医科大学の研究体制  
学術月報 36(7) '83年、pp502~506
- 村上則明：我が大学の研究体制-9-神戸大学の研究体制  
学術月報 35(12) '83年、pp847~853
- 内田 新：我が大学の研究体制-8-北海道大学における研究体制-いくつかの特色ある研究組織を中心として  
学術月報 35(11) '83年、pp766~773
- 植竹佑吉：我が大学の研究体制-7-慶應義塾大学の研究体制を支える諸制度  
学術月報 35(10) '83年、pp704~709
- 市川惇信：学術情報システム-その大学への影響  
IDE・現代の高等教育 258 '85年、pp21~26
- 北田芳治：発展途上国との科学技術協力の問題点  
日本の科学者 18(11) '83年、pp606~612
- 斎藤哲夫：留学先としての日本-統計から  
日本の科学者 18(11) '83年、pp613~619
- 八木健三：発展途上国との学校交流とその問題  
日本の科学者 18(11) '83年、pp620~625
- 小野 周：学術会議の改革と科学者 (話題)  
科学 53(10) '83年、pp662~665
- 原善四郎：日本学術会議改革問題の経過と問題点  
日本の科学者 18(9) '83年、pp506~512
- 鳥井弘之：各学会発表者の構成比較と学会の役割  
化学と工業 36(1) '83年、pp115~117
- 大森昌衛：日本学術会議の足跡と課題  
日本の科学者 17(10) '82年、pp508~514
- 浜林正夫：日本学術会議の現状と問題点  
日本の科学者 17(10) '82年、pp515~520
- 岡倉古志郎：日本学術会議の改革案について  
日本の科学者 17(10) '82年、pp521~527
- 日本学術会議改革委員会：日本学術会議改革試案 (ダイジェスト版)  
日本の科学者 17(10) '82年、pp528~531
- 日本科学者会議わが国の学術体制に関するワーキンググループ：わが国の学術体制について-日本学術会議改革問題を中心に  
日本の科学者 17(10) '82年、pp532~533
- 加藤昭六：創造的技術立国を支える大型工業技術研究開発制度<特集>  
工業技術 23(9) '82年、pp25~64
- 徳平 滋：我が大学の研究体制-4-豊橋技術科学大学における新しい技術者の育成と研究体制  
学術月報 35(6) '82年、pp51~59
- 大谷正明：我が大学の研究体制-3-長岡技術科学大学と研究協力体制  
学術月報 35(5) '82年、pp53~59
- 荒井輝隆：我が大学の研究体制-2-筑波大学の新しい研究体制と活動  
学術月報 35(3) '82年、pp201~208

- 山田文康, 荒井克弘, 懸厚伸: シンクタンクにおける研究環境  
大学論集 11 '82年, pp253~271
- 宮島龍興: 理化学研究所の今昔 (学術行政の動向)  
学術月報 33(12) '81年, pp895~901
- Dael Wolfe: 米国の研究体制; 科学政策の日米比較-1  
-第1回日米科学政策比較研究セミナー  
学術月報 34(3) '81年, pp189~197
- 斎藤謙淳: 科学技術研究体制の現状と問題点について  
学術月報 34(3) '81年, pp231~235
- 尾島 巖: 日本の化学工業における研究所のあり方  
化学工業 32(1) '81年, pp37~40
- 研究開発体制の実態と問題点 (資料); 独創研究・自主技術-その基盤となる研究風土  
化学と工業 33(10) '80年, pp683~689
- 大石恭史他: 創造性への挑戦-経営者と研究者への期待-  
化学企業の研究体制を語る (座談会)  
化学と工業 33(10) '80年, pp690~696
- 平野義太郎他: 創立30年をむかえる日本学術会議 (座談会)  
日本の科学者 13(10) '78年, pp516~531
- 川村 亮: 連合大学院について-特に農学連合大学院を中心として  
学術月報 30(10) '78年, pp767~771
- 伊藤嘉昭: 「日本の科学者」および総合学術研究集会はどうかあるべきか  
日本の科学者 12(12) '77年, pp613~617
- 国立大学共同利用機関の概要と現状  
学術月報 30(5) '77年, pp337~354
- 鈴木 弘: 研究所の運営改善の課題; 理想の研究態勢を求めて  
生産研究 29(7) '77年, pp349~412
- 尾上守夫: 総論; 理想の研究態勢を求めて-海外研究機関調査報告  
生産研究 29(7) '77年, pp355~358
- 森啓次郎: 頭脳都市・筑波の研究環境  
科学朝日 36(10) '76年, pp81~86
- 国連大学の現状と将来<特集>  
学術月報 29(7) '76年, pp454~479
- 重松 孟: 研究体制と「日本の科学者」  
日本の科学者 11(5) '76年, pp216~221
- 太田 薫: 技術者・化学者とその集団としての日本化学会  
化学と工業 29(3) '76年, pp191~193
- 浜林正夫他: 科学研究への期待と日本学術会議の役割 (座談会)  
日本の科学者 10(5) '75年, pp206~217, 239
- 喜多村和之編: 大学院・研究体制に関する文献目録  
大学研究ノート 11 '74年, 21p
- 田中 茂: 国際的に開かれた研究組織の確立と国際交流の促進などについて; 学術審議会第3次答申を読んで  
学術月報 27(4) '74年, pp245~247
- 中山 茂: 研究体制改革-これから更に考えるべきこと;  
学術審議会第3次答申を読んで  
学術月報 27(3) '74年, pp183~185
- 科学者白書 (特集): 科学者運動年表 (1965年7月~1973年12月)  
日本の科学者 9(2) '74年, pp134~141
- 科学者白書 (特集): 日本学術会議の主要な勧告・声明より  
日本の科学者 9(2) '74年, pp142~143
- 矢野和夫: 研究院構想について  
日本の科学者 7(11) '72年, pp563~567
- 学術審議会学術研究条件特別委員会: 大学等における学術研究条件の整備について 中間報告  
日本の科学者 7(2) '72年, pp58~73
- アンケート調査報告「地方大学における研究条件の実態調査」  
素粒子論研究 44(4) '71年, pp3~5
- 山口省太郎他: 70年代の日本学術会議に期待する  
日本の科学者 6(10) '71年, pp6~20
- 日本科学者会議京都支部: 大学における「研究活動」の現状  
日本の科学者 6(11) '71年, pp29~37

渡辺 浩：学術会議をめぐってのいくつかの問題点  
日本の科学者 6(4) '71年、pp17～20

原善四郎：当日の経過報告；シンポジウム「1970年代の日本の科学と若手研究者」の記録  
日本の科学者 6(5) '71年、pp4～5

竹内 栄：附置研究所と大学院  
日本の科学者 5(11) '70年、pp25～27

岩佐 安：国立研究機関の筑波研究学園都市問題  
日本の科学者 5(11) '70年、pp13～16

柳田友道：深刻な研究補助員の問題—国立大学におけるその歪  
自然 25(10) '70年、pp62～67

日本科学者会議東京工業大学分会：東工大組織裁判闘争と大学の反動化阻止のたたかい  
日本の科学者 5(10) '70年、pp19～20

松浦 一：第2次大戦直後の北海道大学における民主化運動  
日本の科学者 5(7) '70年、pp28～33

#### 5.21 理学

秋光 純：物性研の将来計画案に望むこと  
日本物理学会誌 48(7) '93年、pp570～572

村田好正：物性研将来計画シンポジウムに参加して  
日本物理学会誌 48(7) '93年、pp568～570

山崎敏光：研究所と大学—物理学、特に原子核関連分野の場合  
学術月報 45(8) '92年、pp733～736

近角聡信：研究教育の条件  
固体物理 27(1) '92年、pp67～70

浦山 毅：総合研究大学院とは何か？—国立遺伝学研究所の場合  
蛋白質 核酸 酵素 33(15) '88年、pp2592～2596

益川敏英：総合研究大学院大学関係資料  
素粒子論研究 76(3) '87年、pp95～103

三輪 浩、白鳥紀一：研究の組織化と科学者の自主性—「物理学者の社会的責任」第9回シンポジウム  
日本物理学会誌 41(4) '86年、pp301～304

牧 二郎：理論分野の将来計画について—理論物理学研究機構（仮称）の試案  
素粒子論研究 56(6) '78年、pp262～265

広瀬秀雄：科学研究活動の評価法についての一考察  
埼玉大学紀要 自然科学編 11 '75年、pp5～17

山本祐靖：日米の科学研究体制の比較—個人体験より  
学術月報 26(12) '74年、pp774～779

藤井陽一郎：「70年代の科学」の提起される根源と展望—70年代における科学の自主的民主的発展をめざして  
日本の科学者 6(5) '71年、pp15～18

徳田昌則：大学附置研究所と基礎研究のあり方  
日本の科学者 5(11) '70年、pp28～30, 23

藤井昭彦：大学院連合の構想  
日本物理学会誌 25(10) '70年、pp763～764

山田英二：大学院廃止論  
日本物理学会誌 25(7) '70年、pp555～557

日本化学会白書  
化学と工業 23(1) '70年、pp24～34

米沢富美子他：現在我が国の物性物理学の研究体制について—2—  
物性研究 13(3) '69年、pp155～234

#### 5.22 工学

青年企画委員会報告：[電気]学会に望む(2)、(1) 20・30代若手会員の声  
電気学会雑誌 113(9) '93年、pp633～636, 113(8) '93年、pp515～519

科学朝日編集部：本誌アンケート調査 国立試験研究機関の現状  
科学朝日 53(6) '93年、pp34～39

新金属協会編集部：工業技術院研究機関の組織改革  
新金属工業 38(351) '93年、pp100～102

中山 恒：寄附講座制度の概説  
日本機械学会誌 94(875) '91年、pp896～899

古川静二郎：基礎研究と大学の役割  
応用物理 60(4) '91年、pp387～388

川口明広他：研究組織活性化のための調査研究

- 神奈川県工業試験所研究報告 61 '90年、pp109~111
- 柳田博明：大学の研究・研究所のあり方  
日本機械学会誌 93(859) '90年、pp462~465
- 飯塚幸三：国立研究所の現状と課題  
日本機械学会誌 93(859) '90年、pp466~469
- 山本 昂：研究所における情報および意思決定支援システムの一例  
化学工学 53(12) '89年、pp864~867
- 緒方和郎：ハイテク基礎研究に果たす米国大学の役割  
日本金属学会会報 28(7) '89年、pp575~576
- 白石振作：生産技術研究所と大学院に関する私見  
生産研究 1989年別冊 '89年、pp45~48
- 国府田隆夫：共同利用研と大学院問題  
応用物理 57(2) '88年、pp241~243
- 西沢潤一、宇都宮敏男：創造的研究活動と学会誌の役割  
(対談)  
電子情報通信学会誌 70(10) '87年、pp967~976
- 舟久保康：日欧の研究体制の比較に対する一私見  
精密工学会誌 53(1) '87年、pp34~37
- 大井龍夫：工学研究における日米科学技術協力—バイオテクノロジー分野の「バイオリアクターワークショップ」  
学術月報 39(11) '86年、pp807~811
- 柳沢 健：工学分野における発展途上国との学術交流  
学術月報 39(11) '86年、pp803~806
- 小関藤一郎：技術と企業組織の日仏比較研究  
学術月報 38(2) '85年、pp109~112
- Justin L. Bloom(桑原綾子訳)：私個人の日米科学技術協力関係の評価 外国人から見た我が国の研究協力  
工業技術 26(1) '85年、pp18~20
- M. M. Venning：オーストラリア・日本の研究開発協力—今後の発展の領域 外国人から見た我が国の研究協力  
工業技術 26(1) '85年、pp21~23
- H. Schunch：研究開発分野の国際協力 外国人から見た我が国の研究協力  
工業技術 26(1) '85年、pp23~24
- 丁太建：韓国と日本の研究協力 外国人から見た我が国の研究協力  
工業技術 26(1) '85年、pp27~28
- S. Flodberg：スウェーデン・日本の研究開発協力—協力を国境なし 外国人から見た我が国の研究協力  
工業技術 26(1) '85年、pp29~31
- 工業技術院総務部国際研究協力課：先進国との研究協力について 国際研究協力の現状  
工業技術 26(1) '85年、pp48~50
- 工業技術院総務部国際研究協力課：発展途上国との研究協力について 国際研究協力の現状  
工業技術 26(1) '85年、pp51~53
- 大越孝敬他：新展開をみせる国際研究協力(座談会)  
工業技術 26(1) '85年、pp8~17
- 荒井吉衛：研究所の計画と設計  
日本機械学会誌 86(771) '83年、pp192~198
- 水科篤郎：工学における発展途上国との交流  
学術月報 31(3) '78年、pp175~178
- 長崎誠三：金属学会を斬る  
金属 41(19) '71年、pp95~98
- 新建築家集団建築運動史部会：戦後の建築運動史—関西における25年のあゆみ—6—  
建築と社会 52(1) '71年、pp89~92
- 山下 努：附置研究所と学部—特に東北大通研と工学部電気系学科との関係について  
日本の科学者 5(11) '70年、pp27~28

#### 5.23 理工系・複合領域

藤田 香：国立大学の限界に挑戦する科学技術の総合研究所—東京大学先端科学技術研究センター  
日経エレクトロニクス 493 '90年、pp275~277

根本光宏：創造科学技術推進制度と研究交流；創造科学推進制度の成果と今後の展望<特集>  
プロメテウス 11(4) '87年、pp16~18

千葉玄弥：創造科学技術推進制度の5年間をふり返って  
プロメテウス 11(4) '87年、pp19~22

新技術開発事業団創造科学技術推進事業部研究主題グループ：創造科学推進事業の展望



- プロメテウス 11(4) '87年、pp23~29
- 新技術開発事業団技術展開部：研究期間を終えた4プロジェクトの成果  
プロメテウス 11(4) '87年、pp29~37
- 荒関英夫、石井哲明：第6回日米夏期大学院生交換プログラム・レポート  
日本原子力学会誌 27(3) '85年、pp227~229
- 千葉玄弥：創造科学技術推進制度の現状；新しいR&Dのみちを求めて  
化学と工業 36(1) '83年、pp89~90
- 中村芳生：我が大学の研究体制－1－東京工業大学における研究協力の仕組み  
学術月報 34(12) '82年、pp913~919
- 亀井 理：草創期の大阪市大理工学部－研究者たちの「新しき村」  
自然 25(6) '70年、pp72~77
- ### 5.3 産・官・学協同
- #### 5.30 一般
- 丸山瑛一：新しい産官学の研究共同体制の試み－イコールパートナーシップによる基礎研究の推進－新しい基礎研究への挑戦  
日本の科学と技術 34(270) '93年、pp18~22
- 河合素直：企業・大学あるいは官公庁の研究機関の協力関係のあり方について－小特集「外国における産学協同」の発行に当って  
油圧と空気圧 24(3) '93年、pp311~313
- S. J. Lin, A. Akers：産学協同による成果としての研究論文－Dynamics of Electrohydraulic Flow Control Servo-valve Designed by Industry to Reduce Manufacturing Cost  
油圧と空気圧 24(3) '93年、pp341~349
- 慶大が提唱する産学協同研究体“VOICE”の価値と影響力  
電子技術 35(2) '93年、pp57~59
- David A. I. Goring(松本雄二訳)：産業界と大学の協同のためのキー(講演)  
紙ノ技協誌 42(7) '88年、pp611~614
- 武田康嗣：超先端分野の研究における産官学の協力－第3次産業革命に向けて独創性の開発を未来材料開発へのフィロソフィー  
日本の科学と技術 28(247) '87年、pp29~36
- 早川 茂：産学連携の方法論  
Ceramics Japan 21(12) '86年、pp1084~1089
- 手島立男他：地域技術振興と産学官交流(座談会)  
工業技術 25(6) '84年、pp5~16
- 高橋高子、芦村進一、三原 啓：「産・学・官」連携を考える－国立研をめぐる研究開発動向  
日本の科学者 19(3) '84年、pp147~153
- 日本科学者会議熊本支部：「産・軍・学共同」を進める熊本大学大学院構想  
日本の科学者 19(2) '84年、pp102~105
- 小泉光恵：阪大産研における産学協力研究の現状と今後の展開－大学における産学協力研究の現状及び提言  
学術月報 36(5) '83年、pp327~331
- 渥美和彦：大学における産学協力研究の現況と対策に対する提言  
学術月報 36(5) '83年、pp343~347
- 石坂誠一他：大学との協力関係に対する産業界の期待(座談会)  
学術月報 36(5) '83年、pp348~357
- 小林博行：大型プロジェクトにおける産学官共同研究開発－民間企業を核とした大型技術開発制度  
化学と工業 36(1) '83年、pp91~92
- 奥村陽一：研究開発における産学共同の問題点－産学間のジョイント・ディスカッションのなかから  
化学と工業 36(1) '83年、pp93~95
- 井本立也、森川 久：バージンエリアに魅せられて－企業と大学のクロスオーバー(巻頭対談)  
化学工学 46(3) '82年、pp129~132
- #### 5.31 理学
- 日本化学会春季年会パネル対論：大学から見た企業の基礎研究と産学体制  
化学と工業 39(8) '86年、pp580~587

## 5.32 工学

横田 浩：産・学・官の連携の考え方及び現状；新たなる連携を求めて－筑波試験研究所  
工業技術 25(12) '84年、pp5～9

若山 昇：共同研究制度の現状と今後のあり方－官民連帯共同研究（仮称）とは；新たなる連携を求めて－筑波試験研究所  
工業技術 25(12) '84年、pp10～14

榊米一郎：技術系大学における産学協力について考える－大学における産学協力研究の現状及び提言  
学術月報 36(5) '83年、pp332～327

日本科学者会議京都大学工学部会：工学部における産学共同  
日本の科学者 5(2) '70年、pp10～23

## 5.4 理学系研究の現状と課題等

### 5.40 一般

海部宣男：基礎科学分野における国際化の課題  
日本の科学者 28(9) '93年、pp523～528

Natureが見た日本の科学<特集>：大学――一流のエリート  
学術月報 37(4) '84年、pp326～327

Natureが見た日本の科学<特集>：日本の課題  
学術月報 37(5) '84年、pp328～330

研究開発の光と影（第1部）、（第2部）；バイオサイエンスの源流を探る  
化学と生物 22(9) '84年、pp617～638, pp655～675

中川直哉：科学研究における理論と実験  
日本の科学者 13(4) '78年、pp176～181

### 5.41 数学

四方義啓：微積分学と解析学の違い  
数学セミナー 32(7) '93年、pp16～21

弥永昌吉：日本の数学の発展（特別講演）  
日本物理学会誌 33(4) '78年、pp258～264

堤 守：数学研究の現代的意義と自主的発展をめざして  
日本の科学者 12(1) '77年、pp17～21

末包昌太：大学問題分科会報告

数学 22(1) '70年、pp29～32

### 5.42 物理学

小出昭一郎：物理学はなぜ“解析的”になったのか－自然科学の定量性への志向  
数学セミナー 32(7) '93年、pp27～31

京都大学基礎物理研究所：基研〔京都大学基礎物理研究所〕の将来像（将来計画シンポジウム記録）  
物性研究 55(6) '91年、pp603～648

蔡兆申：こんな物いらぬ－分割／独立した物理学と応用物理学  
日本物理学会誌 46(10) '91年、pp876～878

池田清美：研究分野形成・発展の場としての共同利用研究所；基研の将来像－京都大学基礎物理学研究所将来計画シンポジウム記録  
素粒子論研究 82(5) '91年、pp443～449

鈴木増雄：新しいタイプの研究所；基研の将来像－京都大学基礎物理学研究所将来計画シンポジウム記録  
素粒子論研究 82(5) '91年、pp450～452

伊町昌弘：基研将来計画委員会報告；基研の将来像－京都大学基礎物理学研究所将来計画シンポジウム記録  
素粒子論研究 82(5) '91年、pp471～474

小谷正雄他：生物物理学の過去・現在・未来（座談会）  
生物物理 30(6) '90年、pp279～291

小出昭一郎：日本における物理学；若手研究者にむけて－日本の学問・文化<特集>  
日本の科学者 22(5) '87年、pp247～252

尾崎 敏：高エネルギー物理学の将来の展望－1984 I C F A セミナー学術事情  
学術月報 37(7) '84年、pp461～463

Natureが見た日本の科学<特集>：高エネルギー物理学  
学術月報 37(5) '84年、pp326～327

山口嘉夫：欧州が米国を追い越す－高エネルギー物理学の新展開－1－  
自然 39(1) '84年、pp28～37

菊池 健：高エネルギー物理日米協力事業のその後  
日本物理学会誌 38(1) '83年、pp5～9

湯川秀樹：素粒子の統一的理論への試み；湯川秀樹博士－

- 人と学問<追悼特集>  
自然 36(12) '81年 [臨増]、pp136~142
- 湯川秀樹：素粒子論の現状と将来  
自然 36(12) '81年 [臨増]、pp171~180
- 西川哲治：基礎研究と波及効果—わが国の加速機計画を例として  
学術月報 32(10) '80年、pp680~685
- 中村誠太郎：個性が問われる物理の世界；科学技術にみる創造性  
科学朝日 40(7) '80年、pp63~67
- 佐藤文隆：開会のあいさつ；基礎物理学研究所の将来と物理学<基研シンポジウム>  
素粒子論研究 61(2) '80年、p251
- 基研における物理学；基礎物理学研究所の将来と物理学<基研シンポジウム>  
素粒子論研究 61(2) '80年、pp268~292
- 長谷川武雄：原子核・素粒子物理の将来研究をめぐる諸問題  
日本の科学者 12(1) '77年、pp5~8
- アンケート「現代の科学情報過剰をこう思う」への解答：  
“情報化時代”における物理学研究  
物性研究 17(5) '72年、pp325~348
- Dyson, Freeman J.：物理学の将来  
自然 26(2) '71年、pp35~41
- 5.43 地球科学  
樋口敬二：国際学術体制の中の日本—地球科学を例として  
IDE・現代の高等教育 314 '90年、pp31~36
- 渡辺 隆：鉱物学の将来の発展方向—教育について(日本  
鉱物学会創立30周年記念シンポジウム・討論)  
鉱物学雑誌 16(1) '83年、pp51~58
- 都城秋穂：変貌した日本の科学の質と量—地質学の膨張と  
水準の上昇  
自然 36(10) '81年、pp70~76
- 半谷高久：地球化学の現状と課題(日本の学問の現状と課  
題)  
日本の科学者 5(5) '70年、pp16~21
- 5.44 化学  
日本化学会企画構想委員会 化学の将来を探索する小委員  
会：化学の将来を探索する小委員会中間報告  
化学と工業 39(3) '86年、pp92~98
- 鎌田 仁：分析化学とその創造的役割  
化学工業 37(1) '86年、pp24~28
- 理論化学の現状と展望；福井健一博士—その人と業績<特  
集>  
化学 37(1) '82年、pp24~41
- 長倉三郎：化学の研究動向と研究体制  
学術月報 35(7) '82年、pp471~475
- 生越久靖：科学技術(化学)の発展の上でわが国の学・協  
会が果たした役割  
学術月報 34(4) '81年、pp303~307
- 長倉三郎, 吉田善一：これからの日本の化学(対談)  
化学の領域 35(1) '81年、pp2~9
- 久保田尚志：真島利行先生—あるころの老師と幼い弟子た  
ち  
化学と工業 33(10) '80年、pp649~651
- 日本化学会論文誌の海外交流データ；独創研究・自主技術  
—その基盤となる研究風土  
化学と工業 33(10) '80年、pp661~662
- 湯川泰秀：新しい世紀に入った化学と化学会  
化学と工業 33(1) '80年、pp109~111
- 中川直哉：化学研究における二、三の話題  
日本の科学者 12(1) '77年、pp9~12
- 中村禎里：生化学者の科学運動 1960年代—2—  
生物学史研究 25 '74年、pp24~32
- 5.45 生物学  
原田 馨：生命の誕生—尊厳な神秘(科学技術ジャーナル  
誌上講演会)  
科学技術ジャーナル 2(5) '93年、pp50~55
- 松本忠夫, 吉良竜夫：日本の生態学の現状に関する分析  
日本生態学会誌 42(2) '92年、pp167~178
- 西村 暹：生命科学における国際交流—外国人研究者の招  
へいについて  
日本の科学と技術 31(256) '90年、pp54~55

中尾佐助：生物学における基礎研究  
精密工学会誌 53(1) '87年、pp42~44

鬼頭秀一：分子生物学の認知的・制度的基盤を求めて一分  
子生物学史研究序説  
山口大学教養部紀要 自然科学篇 18 '84年、pp1~12

渡辺 格：生物学研究の動向-4- (学術研究の動向)  
学術月報 37(6) '84年、pp377~387

金谷晴夫：基礎生物学研究所-現状と展望  
学術月報 36(9) '83年、pp660~664

内園耕二：生理学研究所-その誕生から今日まで  
学術月報 36(8) '83年、pp577~581

伊藤嘉昭：生態学会の進路  
日本生態学会誌 32(3) '82年、pp427~431

宗川吉汪：生物科学の研究をめぐる-ある学生の質問に  
答えて  
蛋白質 核酸 酵素 17(11) '72年、pp830~834

## 5.5 工学系研究の現状と 課是眞等

### 5.50 一般

安川英昭、島弘志：ハイテク時代の技術戦略-ウォッチか  
ら情報機器へ  
工業技術 33(7) '92年、pp15~26

Jeffrey Frey：Basic Research in Engineering (講演)  
生産研究 1990年別冊 '90年、pp13~15

今井兼一郎：大学に期待する工学研究  
生産研究 1990年別冊 '90年、pp21~24

植木 浩：文化の時代と工学研究；大学における工学の  
Center of Excellenceの構築<特集>  
生産研究 1991年別冊 '91年、pp2~7

月尾嘉男：共鳴の原理と発想による研究組織  
生産研究 1991年別冊 '91年、pp14~19

坂内正夫：大学における新しい工学研究の実験場の形成に  
向けて  
生産研究 1991年別冊 '91年、pp26~28

Harvey Abramson:International Research Comparisons

and Centers of Excellence  
生産研究 1991年別冊 '91年、pp29~31

軽部征男他：大学における工学のCenter of Excellence (パ  
ネル討論)  
生産研究 1991年別冊 '91年、pp32~44

生駒俊明：工学における基礎研究と大学の役割-トランス  
ディシプリナリな学問領域の確立  
日本の科学と技術 31(256) '90年、pp45~47

生駒俊明：大学における工学研究 (講演)  
生産研究 1989年別冊 '89年、pp24~30

大嶋太市：Present Status in The Field of Engineering  
Survey in Japan  
法政大学工学部研究集報 21 '85年、pp107~112

基盤技術研究の促進<特集>  
工業技術 26(6) '85年、pp6~45

大学の内容紹介-東京農工大学工学部高分子学科・材料シ  
ステム工学科・工業化学科、農学部林産学科  
繊維学会誌 39(4) '83年、pp133~139

神保元二：わが国における生産技術の現状とその特徴；日  
本の技術水準評価の視点<特集>  
日本の科学者 18(1) '83年、pp4~8

木本忠昭：軍事技術の一般生産技術；日本の技術水準評価  
の視点<特集>  
日本の科学者 18(1) '83年、pp9~16

佐々木和夫、頼実正弘：技術転移考  
ケミカルエンジニアリング 27(8) '82年、pp635~640

服部敏夫：日本と欧米との技術水準比較-調査報告書の紹  
介  
機械の研究 34(11) '82年、pp1239~1245

唐津 一：世界における日本の技術 (特別講演)  
情報処理 23(7) '82年、pp616~622

児玉信次郎：ノーベル化学賞受賞の背景-工学部から生れ  
た基礎研究  
自然 37(1) '82年、pp36~39

牧島象二：21世紀に向けての材料産業-特に“エネルギー  
の無限性”と“癌のパターン理論”を例として  
野口研究所時報 24 '81年、pp9~21

- 森 英夫：1980年代の技術開発戦略  
電気学会雑誌 101(10) '81年、pp927～931
- 只野文哉：企業における創造活動の活性化  
日本機械学会誌 84(754) '81年、pp949～955
- 森 俊介，茅 陽一：技術予測の方法  
鉄と鋼 67(6) '81年、pp703～709
- 猪瀬 博：技術開発における諸問題  
日本機械学会誌 77(662) '74年、pp65～70
- 牧野 昇：技術の機器への対応とソフト・テクノロジー  
(特別講演)  
土木技術資料 14(10) '72年、pp485～492
- 横堀武夫：わが国工学関係の長期研究計画の促進について  
日本機械学会誌 73(622) '70年、pp1477～1478
- 5.51 応用物理  
斎藤收三：音響工学の研究  
日本音響学会誌 43(11) '87年、pp873～875
- 1985年光学界の展望<特集>  
光学 15(2) '86年、pp94～114
- 宮田尚一：光学懇話会と光学産業界  
光学 11(1) '82年、pp6～7
- 龍岡静夫：光学懇話会の活動状況  
光学 11(1) '82年、pp26～30
- 5.52 機械工学  
橋本秀紀：ヒューマン・インターフェイサー制御システム  
における人間の関わり (講演)  
生産研究 1992年別冊 '92年、pp44～51
- 塚田為康：精密加工技術と「こころ」  
精密工学会誌 58(11) '92年、pp1810～1812
- 石井威望：ニューハード革命を支える生産技術の基礎 (講演)  
生産研究 1990年別冊 '90年、pp2～7
- 大橋秀雄：東京大学における機械工学教育の変遷  
日本機械学会論文集 B編 58(546) '92年、pp619～627
- 木村好次：機械工学の将来と大学附置研究所  
日本機械学会誌 94(866) '91年、pp15～18
- 野呂修平他：精密工学の分野でどのように変化が進んでいるか  
精密工学会誌 56(1) '90年、pp14～27
- 井川直哉他：日本の基礎研究について これからの精密工学を見通す (座談会) ; 精密工学の新たな展開<特集>  
精密工学会誌 55(1) '89年、pp3～10
- 清水優史：工学に夢を ; [日本機械学会] 創立90周年記念  
—今、機械工学は…<特集>  
日本機械学会誌 91(830) '88年、pp88～90
- 斎藤 安：自動車技術と大学 ; 自動車技術のきのう・きょう・あした<特集>  
日本機械学会誌 88(797) '85年、pp354～357
- Kevin F. McGuigan(堤 正臣訳)：欧州技術者からみた日本の生産技術  
日本機械学会誌 88(796) '85年、pp267～271
- 木上 進：産業用ロボットで無人化工場は実現するか ; High Technologyに問う21世紀—技術の世界  
OHM 71(11) '84年、pp58～64
- 近藤英光：極限作業ロボットで保全作業はどう変ぼうするか  
OHM 71(11) '84年、pp65～70
- 諏訪 基：マン・マシン・インタフェースの技術革新は  
OHM 71(11) '84年、pp71～74
- 正田英介：磁気浮上技術による超高速鉄道の未来像は  
OHM 71(11) '84年、pp78～80
- 安藤鏡治：「機械工業における複合技術」特集号発刊に際して  
日本機械学会誌 86(770) '83年、pp2～3
- 竹山秀彦：生産システム ; 技術のもたらすもの—工の倫理<特集>  
精密機械 49(1) '83年、pp34～38
- 沖野教郎：自動設計 (CAD) の将来像とそのもたらすもの  
精密機械 49(1) '83年、pp84～87
- 松原季男：ロボットの未来像 ; 技術のもたらすもの—工の倫理<特集>  
精密機器 49(1) '83年、pp39～44

矢野 宏：計測技術の社会的役割；技術もたらすもの—  
工の倫理＜特集＞  
精密機械 49(1) '83年、pp88～93

大矢根守哉：機械技術者と未来の創造；これからの機械技  
術と人間特集号  
日本機械学会誌 85(758) '82年、pp29～32

伊藤利朗：製品開発における創造者の着眼点  
日本機械学会誌 85(759) '82年、pp127～131

藤井 紀：研究開発と設計  
日本機械学会誌 84(749) '81年、pp394～398

高木純一：機械との共生の限界—マン・マシン・システム  
の社会はどうなっているか  
金属 41(臨増) '71年、pp36～40

#### 5.53 電気工学

末松安晴：光エレクトロニクスにおける学術基礎（講演）  
生産研究 1990年別冊 '90年、pp8～12

森 健一：ヒューマンインタフェースの展望；21世紀情報  
化社会への技術展望＜特集＞  
電子情報通信学会誌 73(1) '90年、pp19～22

西沢潤一：技術革新におけるエレクトロニクス材料；〔日  
本金属学会〕創立50周年記念特別講演要旨  
日本金属学会会報 26(6) '87年、pp544～562

森清 堯：高度情報化技術活用による電気事業の未来像は  
OHM 71(11) '84年、pp36～39

脇田孝仁：アモルファスで電力用太陽電池の大形化はどこ  
まで可能か  
OHM 71(11) '84年、pp85～89

中津川英雄：衛星通信技術による通信システムの未来図は  
OHM 71(11) '84年、pp49～52

山崎正人：知識工学と電子材料設計支援システム  
システムと制御 27(12) '83年、pp752～759

示村悦二郎：制御理論の史的展開と今後の課題  
早稲田大学理工学研究所報告 100 '82年、pp16～22

唐津 一：10年後の情報社会  
電子通信学会誌 64(2) '81年、pp125～129

#### 電気工学および電子工学教室現況

東京大学工学部電気工学・電子工学彙報 20 '71年、  
pp57～78

#### 5.54 土木・建築学

佐々木実：環境デザイナー—音環境に関するアメニティ評価  
手法の考え方（講演）  
生産研究 1992年別冊 '92年、pp11～23

北川和人：「都市交通システム」の未来像は  
OHM 71(11) '84年、pp71～74

内田貴一：世界の中の日本の建設機械  
建設機械 18(1) '82年、pp44～48

森 国夫，苦瀬博仁：最近の建設技術  
建設機械 18(1) '82年、pp49～55

建築史・意匠・建築論関係文献目録（昭和41年）  
建築雑誌 86(1032) '71年、pp49～65

#### 5.55 材料工学

塑性と加工編集委員会：21世紀の塑性加工に何が求められ  
るか—21世紀の塑性加工教育（座談会）  
塑性と加工 33(378) '92年、pp814～823

田中昭二：材料・デバイス技術の展望  
電子情報通信学会誌 73(1) '90年、pp23～26

雑賀喜規：技術革新における高温材料；〔日本金属学会〕  
創立50周年記念特別公演要旨  
日本金属学会会報 26(6) '87年、pp550～556

国武豊喜他：物質・材料研究のブレークスルーを求めて  
（パネルディスカッション）  
日本の科学と技術 28(247) '87年、pp70～87

高橋 実：基礎研究における創造性—Fe-Nd-B永久磁石の  
開発を例にして  
応用物理 56(5) '87年、pp574～586

佐藤幸吉：日本の科学技術史上、最初に世界の一番手にな  
った鉄鋼技術の将来について  
鉄と鋼 72(3) '86年、pp506～514

斎藤進六：ファインセラミックスで“耐熱構造材料”はど  
う変革するか  
OHM 71(11) '84年、pp90～93

箕田芳郎：新材料技術による“材料革新”の進展は

- HM 71(11) '84年、pp94~97
- 柳田博明：材料開発の倫理—セラミックスの開発のあり方  
精密機械 49(1) '83年、pp65~68
- 佐野幸吉：期待されるわが国鉄鋼工学の未来像における理想と現実  
鉄と鋼 61(13) '75年、pp2877~2881
- 富田堅二：海水から有用金属をとるイオン浮選—70年代の技術総点検  
金属 40(臨増) '70年、pp84~88
- 5.56 化学工学  
高分子編集委員会：学生へのアンケートから；基礎研究＜特集＞  
高分子 39(1) '90年、pp37~41
- 高分子編集委員会：基礎研究から生まれた独創技術  
高分子 39(1) '90年、pp42~51
- 加藤幹夫：21世紀のバイオインダストリー（講演）  
科学と工業 62(6) '88年、pp209~215
- 牧島象二：21世紀へ向けての電気化学工業—1—  
物理化学 56(8) '88年、pp613~618
- 基礎素材産業懇談会化学産業小委員会中間報告：21世紀を拓く新化学  
工業技術 29(7) '88年、pp1~6
- 古崎新太郎：化学工学における国際交流の現状と将来  
化学工学 50(7) '86年、pp440~443
- 吉海正憲：化学工業の変遷と産業技術政策；開発と政策  
高分子 35(1) '86年、pp60~63
- 飯田嘉宏：産業構造の変化と化学技術の展開  
化学工学 50(1) '86年、pp37~40
- 牧島象二：創造性—ハイテクの行方を占うもの；化学工業における創造性とは何か＜特集＞  
化学工業 37(1) '86年、pp17~23
- 久保内良彦：化学工業と独創性  
化学工業 37(1) '86年、pp36~39
- 一ノ瀬昇：機能性セラミック研究開発戦略と創造性  
化学工業 37(1) '86年、pp46~51
- 大勝靖一：創造性について考えること  
化学工業 37(1) '86年、pp52~55
- 小寺嘉秀：工業化学の研究を論ずる (6), (5), (4)  
化学工業 37(1) '86年、pp74~78, 36(12)'85年、pp915~918, 36(11)'85年、pp832~835
- 岡 小天：レオロジー研究の回顧（回顧録）  
日本レオロジー学会誌 11(4) '83年、pp197~202
- 矢野圭司：生物現象の探究とバイオテクノロジーの開発  
学術月報 36(5) '83年、pp338~342
- 西村潤一：研究者の良識  
電子通信学会誌 66(3) '83年、pp221~224
- 研究の独創性—高分子の原点に学ぶ  
高分子 32(1) '83年、pp13~51
- 滝沢 章：大学の内容紹介—名古屋工業大学工学部高分子工学科・合成化学科・共通講座教室・材料開発研究施設  
繊維学会誌 39(6) '83年、pp204~207
- 内田謙二：政策から見た生物工学—フランスそして西ドイツ、フランス  
発酵と工業 41(10) '83年、pp868~873
- 高分子学会：高分子研究者・研究テーマ—大学・高専/国立研究機関（高分子研究者ハンドブック）  
高分子 31(6) '82年、pp503~562
- 井本 稔：高分子科学の展望—「合成」  
高分子 31(5) '82年、pp416~417
- 和田八三久：高分子科学の展望—「物性」  
高分子 31(5) '82年、pp418~419
- 伊藤尚寿：望まれる創造と変化への対応；化学工業の体質改善をめざして＜特集＞  
化学と工業 35(4) '82年、pp211~215
- George B. Butler(今西幸男抄訳)：米国における高分子科学と技術の現状  
高分子 31(2) '82年、p128
- 高木徳二：大学における触媒化学実験—1—東京工業大学工学部の現状  
触媒 23(5) '81年、pp426~429
- 化学工学協会産業部門委員会1016R&D専門委員会：'80

- 年代のR&Dに向けて－1004・1016委 (Joint Meeting委員会報告)  
化学工学 45(2) '81年、pp124～126
- 水野恵司：日本化学工業はあるのか－日本化学工業が今やるべきこと  
化学工業 32(1) '81年、pp25～28
- 権藤卓也：統計データによる化学論文・化学特許の国際比較；独創研究・自主技術－その基盤となる研究風土  
化学と工業 33(10) '80年、pp658～660
- 岡林次男：化学工学の将来への展望  
化学工学 44(9) '80年、pp517～520
- 福田昌雄他：『わが国化学工業の将来をこう考える』－「日本の化学工業を考える」特集をみて  
化学と工業 33(6) '80年、pp366～372
- 加藤 忠：日本化学工業の当面する課題－欧米と異なる発展段階  
化学と工業 33(4) '80年、pp212～216
- 渡辺徳二：日本経済における化学工業の意義と期待  
化学と工業 33(4) '80年、pp217～220
- わが国化学工業に関する五つの提言要約；日本の化学工業を考える－その飛躍のための提言<特集>  
化学と工業 33(4) '80年、pp228～229
- 古川淳二：独創的研究を育てるための条件（わが国化学工業への提言）  
化学と工業 33(4) '80年、pp235
- 吉田善一：大学から化学工業に；日本の化学工業を考える－その飛躍のための提言  
化学と工業 33(4) '80年、pp249
- 太田暢人：化学工業から政府・大学へ；日本の化学工業を考える－その飛躍のための提言  
化学と工業 33(4) '80年、pp250
- 伊藤昌寿他：1980年代の日本化学工業を考える（座談会）  
化学と工業 33(4) '80年、pp251～257
- 水科篤郎：化学工学研究の現状と将来  
学術月報 22(12) '70年、pp722～726
- 日本産業機械工業会：わが国におけるケミカルプラント・エンジニアリングの歴史  
ケミカル・エンジニアリング 15(7) '70年、pp655～657
- 岡田正秀：「化学工業の現状と将来」を聞いて；三つの懇話会から  
化学と工業 23(4) '70年、pp408～409
- 5.57 総合工学  
栗木恭一：21世紀の宇宙インフラストラクチャ  
精密工学会誌 54(3) '88年、pp429～434
- 岡村健二：海洋開発の現状と将来  
精密工学会誌 54(3) '88年、pp435～440
- 牧島象二：宇宙開発と高次ハイテク－人類の存亡を賭けての技術の挑戦  
野口研究所時報 29 '86年、pp45～67
- 科学技術庁研究調整局宇宙企画課，科学技術庁研究調整局宇宙開発課：我が国の宇宙開発の現状と自主技術開発の必要性  
プロメテウス 8(3) '84年、pp19～22
- 科学技術庁研究調整局宇宙企画課：宇宙開発政策大綱の意味するもの  
プロメテウス 8(3) '84年、pp23～25
- 科学技術庁研究調整局宇宙国際課：世界の宇宙開発の動向と宇宙基地計画  
プロメテウス 8(3) '84年、pp26～29
- 野村民也：我が国の宇宙科学研究；日本の宇宙開発三十年とその展望<特集>  
プロメテウス 8(3) '84年、pp34～35
- 尾原弘晃：宇宙工学の進歩；技術のもたらすもの－工の倫理<特集>  
精密機械 49(1) '83年、pp98～103
- 日本造船学会編集委員会：わが国造船機技術の展望  
日本造船学会誌 612 '80年、pp311～345
- 5.6 複合的領域研究の現状と課題等
- 5.60 一般  
中村信夫：学際こそ創造性の源泉；化学工業における創造性とは何か<特集>  
化学工業 37(1) '86年、pp29～35



## 5.61 情報科学

吉田忠則, 長田好弘: 情報通信システムの信頼性—システムの急速な導入および労働条件とのかかわりから  
日本の科学者 26(3) '91年, pp151~156

石塚 満: 人工知能における工学としての基礎研究のアプローチ  
生産研究 1990年別冊 '90年, pp39~42

寺田浩詔: 通信網の発展と情報化社会—通信網の将来展望と社会へのインパクト  
電子情報通信学会誌 73(1) '90年, pp10~13

高村真司: ソフトウェアエンジニアリングの展望  
電子情報通信学会誌 73(1) '90年, pp14~18

鈴木則久: 今後10年間のコンピュータ・サイエンスの研究(講演)  
情報処理 28(11) '87年, pp1432~1439

村上陽一郎: 科学史から見た情報科学  
電子通信学会誌 68(1) '85年, pp3~6

雨宮真人: 次世代コンピュータで人口知能は実現するか  
OHM 71(11) '84年, pp40~45

弓場敏嗣: 高度技術でスーパーコンピュータはどう進展するか  
OHM 71(11) '84年, pp46~48

高瀬国克: 知能ロボットによる遠隔制御技術の未来像は  
OHM 71(11) '84年, pp53~57

佐々木昭夫: 映像処理技術による高性能ディスプレイ装置の開発は  
OHM 71(11) '84年, pp81~84

小山照夫: 知識工学; 技術のもたらすもの—工の倫理<特集>  
精密機械 49(1) '83年, pp69~73

棟上昭夫, 植村俊亮: コンピュータのソフトウェア  
精密機械 49(1) '83年, pp88~93

大須賀節雄他: 知識工学とその応用(パネル討論会)  
情報処理 23(11) '82年, pp2401~2403

中山正和: 情報と創造  
情報管理 22(3) '79年, pp211~218

## 5.62 社会システム

吉川弘之: 保全技術の必要性と可能性  
精密機械 49(1) '83年, pp78~83

高橋恒松, 松本忠雄: オフィスオートメーションとサポート技術  
精密機械 49(1) '83年, pp57~64

## 5.63 エネルギー

土方邦夫他: いま、エネルギー技術に何が求められているか(座談会)  
工業技術 33(8) '92年, pp25~36

原子力工業編集部: 原子力界における人的資源確保問題をさぐる—長期的な人材確保への原子力界の課題  
原子力工業 38(6) '92年, pp8~37

玉野輝男: 大学における核融合日米協力の進め方  
核融合研究 68(3) '92年, pp223~225

井上信幸, 佐藤浩之助: プラズマ・核融合分野における若手研究者数の動向—1—  
核融合研究 62(6) '89年, pp462~466

森久 起: 21世紀の原子力技術ブレークスルーをめざす—原子力基盤技術開発の推進(特別企画)  
原子力工業 35(1) '89年, pp9~30

エネルギー総合推進委員会: エネルギー産業長期ビジョン—21世紀の文明を拓くエネルギー産業  
官公庁公害専門資料 21(6) '86年, pp82~88

向坂正夫他: 「21世紀への原子力の課題と展望」(座談会)  
プロメテウス 9(6) '85年, pp28~39

藤井澄二, 水野孝之, 太刀川恭治: 原子力と先端技術  
プロメテウス 9(6) '85年, 56~61

石田 寛: 21世紀におけるエネルギー源は  
OHM 71(11) '84年, pp25~30

伊藤 登: エネルギー貯蔵技術はどう変革するか  
OHM 71(11) '84年, pp31~35

大屋則之: 新エネルギー技術開発の現状と今後の課題  
動力 34(166) '84年, pp54~59

柴田俊一: 大学関係を中心とした原子力基礎研究将来画  
日本原子力学会誌 26(3) '84年, pp211~216

- 丹生慶四郎：エネルギー  
精密機械 49(1) '83年、pp104～110
- 西川恭治：第3次計画経緯；「プラズマ研究所第三次計画と共同研究における各大学の分担計画討論会」報告  
核融合研究 47(別冊9) '82年、pp2～5
- 垣花秀武：研究所将来計画；「プラズマ研究所第三次計画と共同研究における各大学の分担計画討論会」報告  
核融合研究 47(別冊9) '82年、pp6～9
- 内田岱二郎：核融合研究における大学の役割；基礎科学の波及効果（核融合）  
学術月報 33(11) '81年、pp812～816
- 山地憲治：脱工業化社会と原子力  
原子力工業 27(4) '81年、pp25～27, 37
- 吉識雅夫：大学等における核融合研究の長期的推進方策について [学術審議会建議]  
核融合研究 45(1) '81年、pp41～55
- 児玉勝臣：'80年代の原子力発電行政の課題；日本原子力開発—過去・現在・未来  
原子力工業 26(4) '80年、pp9～13
- 日本科学者会議原研分会：原子力にみるビッグプロジェクトの組織と管理；岐路に立つ技術革新<特集>  
日本の科学者 15(4) '80年、pp187～192
- 武井満男：日本のエネルギー長期戦略  
核融合研究 43(別冊5) '80年、pp11～14
- 矢野淑郎：明日を担うMHD発電・核融合技術の将来—70年代の技術総点検  
金属 40(臨増) '70年、pp78～83
- 倉本昌昭：70年代の原子力発電—70年代の技術総点検  
金属 40(臨増) '70年、pp88～92
- 5.64 環境科学  
西川栄一：環境保全型生産を目指す技術の開発利用について  
日本の科学者 26(3) '91年、pp145～150
- 永田 豊：地球環境問題解明を目指しての新しい海洋研究への挑戦  
プロメテウス 14(4) '90年、pp12～13
- 斎藤和雄：環境科学体系についての一考察  
環境科学 2 '79年、pp39～58
- 合田周平：エコロジの科学技術—3—環境システムの課題システムと制御 16(2) '72年、pp114～125
- 5.65 その他（生命科学等）  
伊藤正男：HFSP—脳分野の動向について  
日本の科学と技術 33(266) '92年、pp16～18
- 和田昭允：HFSP—分子分野の動向について  
日本の科学と技術 33(266) '92年、pp19～22
- 伊藤正男他：HFSPの現在までの評価および今後の発展について（パネルディスカッション）  
日本の科学と技術 33(266) '92年、pp23～34
- 松本 元：ヒューマン・フロンティア・サイエンス・プログラム（HFSP）の運営をめぐる争い—にみる研究観  
生物物理 32(6) '92年、pp342～344
- 工業技術院総務部技術企画課：ヒューマン・フロンティア・サイエンス・プログラム  
工業技術 30(12) '89年、pp1～19
- プロメテウス編集部：産業界におけるライフサイエンスの現況を探る  
プロメテウス 9(4) '85年、pp36～45
- 土肥健純：人口臓器；技術のもたらすもの—工の倫理<特集>  
精密機械 49(1) '83年、pp45～51
- 立石哲也、本間一弘：病院オートメーション；技術のもたらすもの—工の倫理<特集>  
精密機械 49(1) '83年、pp52～56
- 朝倉 昌他：生物物理の現状と展望（座談会）  
生物物理 20(4) '80年、pp195～208
- 近藤洋一：“生命科学の振興”とは；学際的研究のあり方  
日本の科学者 10(5) '75年、pp204～205
- 吉川 寛：生命科学の現状と将来に関する考察  
蛋白質 核酸 酵素 17(11) '72年、pp826～829
- 田中靖政：行動科学入門—1—  
システムと制御 16(3) '72年、pp209～215
- 草薙昭雄：生命科学の方法—1—個別性、特殊性、普通性の論理

生物学史研究 21 '72年、pp7~15

## 6. 学術・大学

### 6.1 大学論・大学史

- 日本の科学者 26(3) '91年、pp151~156
- Robert J. Gellner: 氷山の一角—日本とアメリカの大学を  
比べる  
科学 56(9) '86年、pp566~569
- 中山 茂: 21世紀の大学と学問  
IDE・現代の高等教育 342 '93年、pp19~25
- 示村悦二郎: 私立大学における研究の現状と今後の課題  
学術月報 38(12) '85年、pp862~866
- 斎藤恭一: 容器としての大学とその中身  
化学工学 57(7) '93年、pp468~470
- 大学教育研究センター編: 高等教育研究と大学教育研究セ  
ンター(創立20周年記念『研究員集会』の記録)  
高等教育研究叢書 24 '93年、87p
- 大学教育研究センター編: 新制大学の35年—その功罪を考  
える—第13回(1984年度)『研究員集会』の記録  
大学研究ノート 63 '85年、89p
- 有本 章: 研究の研究における回顧と展望  
大学論集 22 '92年、pp35~56
- 石井威望: 高度・情報化社会と大学  
IDE・現代の高等教育 258 '85年、pp5~12
- 中山 茂: 大学はまだ学問の府であるか  
IDE・現代の高等教育 331 '92年、pp5~10
- 宮地航一: 改めて大学を問う—工学人の視角と提言  
IDE・現代の高等教育 255 '84年、pp21~31
- 吉川弘之: センタオブエクセレンスとしての大学は可能か  
IDE・現代の高等教育 329 '91年、pp14~19
- 渡辺 茂: 改めて大学を問う—高等工業教育の視点から  
IDE・現代の高等教育 255 '84年、pp38~46
- 北岡宏章: J. H. ニューマンの大学研究論  
大阪府立工業高等専門学校研究紀要 25 '91年、  
pp71~80
- 宮本雅明: 明治中期の高等学校における高等教育施設の成  
立過程—高等教育施設の史的研究—3—  
日本建築学会論文報告集 304 '81年、pp137~147
- 有本 章: 専門分野と大学システム—科学社会学と高等教  
育社会学の統合  
大学論集 20 '90年、pp69~98
- 木田 宏: 世界の中の日本の大学—わが国の大学の特質と  
課題  
日本機械学会誌 84(746) '81年、pp4~7
- 前田正史: 都市大学論—工学版研究所エディッション  
生産研究 1990年別冊 '90年、pp43~45
- 永井道雄: 大学と社会(講演)  
一般教育学会誌 3(2) '81年、pp2~9
- 有本 章: 大学評価の研究と大学組織  
大学論集 19 '89年、pp75~104
- 永井道雄: 国際化時代の高等教育(特別公開講演)  
大学論集 9 '81年、pp5~14
- 大学教育研究センター編: 大学と政府—高等教育における  
役割と責任—第16回(1987年度)『研究員集会』の記録  
大学研究ノート 72 '88年、66p
- バートン・クラーク: 高等教育における国家的利害の衝突  
大学論集 9 '81年、pp15~23
- 大学教育研究センター編: 官学と私学—大学の設置形態と  
国立私立大学の将来—第15回(1986年度)『研究員集会』  
の記録  
大学研究ノート 71 '88年、76p
- 飯島宗一: 大学—過去20年と未来の10年  
大学論集 9 '81年、pp55~59
- 中山 茂: 大学における研究機能の変遷  
IDE・現代の高等教育 223 '81年、pp9~18
- 吉田忠則, 長田好弘: 情報通信システムの信頼性—システ  
ムの急速な導入および労働条件とのかかわりから
- 黒羽亮一: 科学振興時代と大学  
IDE・現代の高等教育 223 '81年、pp28~35

- 大崎 仁：大学における研究の将来—OECD報告  
IDE・現代の高等教育 223 '81年、pp35～41
- 天城 勲訳：大学における研究と教育の統合—〈1〉、〈2〉  
IDE・現代の高等教育 223 '81年、pp46～51, 224 '81年、pp60～65
- 鎌田定夫：地域に根ざす大学—長崎総合科学大学  
IDE・現代の高等教育 215 '80年、pp21～26
- 宮本雅明：明治期における文部省官制組織の活動体制—高等教育施設の史的的研究  
日本建築学会論文報告集 297 '80年、pp131～138
- 喜多村和之：大学の国際化  
大学論集 15 '86年、pp9～14
- クラーク・カー(大塚豊訳)：高等教育の楽園時代は失われたか?  
大学論集 8 '80年、pp193～211
- ロナルド・ドーア：脱工業化社会は学歴社会か  
大学論集 7 '79年、pp191～202
- 永井道雄：高度経済成長と高等教育(特別講演)  
電子通信学会誌 62(5) '79年、pp497～507
- 阿部明広他：大学のあすをめざして(座談会)  
化学と工業 31(10) '78年、pp778～786
- 安原治機：大学計画研究—2—  
工学院大学研究報告 42 '77年、pp174～180
- 中山 茂：学位と学問  
IDE・現代の高等教育 176 '77年、pp19～24
- 富永保夫：私立大学の教育水準とその将来方向—1—  
私立大学の教育水準  
愛知工業大学研究報告 12B '77年、pp265～273
- 中山 茂：近代科学の大学に対するインパクト(Ⅲ)  
ベルリン大学創設をめぐる  
大学論集 3 '75年、pp74～83
- 中山 茂：近代科学の大学に対するインパクト(Ⅱ)  
エコール・ポリテクニクと近代工学の成立  
大学論集 2 '74年、pp68～76
- 友田泰正：統計から見た日本の大学院—昭和35年～46年  
大学論集 2 '74年、pp31～44
- 坂東弘治他：われわれの望む研究教育体制発展の方向—各県に少なくとも一つの適正規模の総合大学を  
日本の科学者 9(8) '74年、pp411～417
- 中山 茂：近代科学の大学に対するインパクト(Ⅰ)  
大学論集 1 '73年、pp32～36
- 志水清孝：大学における教育と研究システムの最適化について  
システムと制御 16(9) '72年、pp719～727
- 中山 茂：大学史・科学史の背景としての展望  
科学史研究<2> 10(100) '71年、pp202～207
- 6.11 理学  
原田準平：北海道帝国大学理学部の創設と同学部地質学鉱物学教室の草創のころ  
地学雑誌 94(4) '85年、pp266～281
- 浅野 清：東北大学理学部地質学古生物学教室小史  
地学雑誌 93(6) '84年、pp405～408
- 松本達郎：九州大学地質学教室および関係部門の初期の歴史  
地学雑誌 93(4) '84年、pp236～247
- 素粒子論グループ地方大学懇談会：地方大学アンケートに基づく地方大学の現状  
素粒子論研究 58(1) '78年、pp87～101
- 6.12 工学  
生駒俊明：学問の多様性と大学  
生産研究 1993年別冊 '93年、pp3～11
- 原 広司：都市における大学の使命  
生産研究 1989年別冊 '89年、pp35～39
- 隈部智雄：旧工業学校規程時代の市立大阪工業学校の特徴  
千葉工業大学教育学部研究紀要 36(第2部) '88年、pp179～237
- 徳広龍男：地方大学としての私立大学—中部工業大学  
IDE・現代の高等教育 215 '80年、pp26～30
- 望月 進：地方における私立大学の状況—金沢工業大学  
IDE・現代の高等教育 215 '80年、pp30～36
- 菅原国香：第Ⅱ次世界大戦前の私立大学工学部系学部の創

立意図と教育体制の史的考察—早稲田、慶応義塾の場合  
東洋大学工学部教養課程研究報告 9 '73年、pp33~43

#### 6.13 理工系・学際領域

音山誠一：地域社会と大学—東北芸術工科大学の場合  
IDE・現代の高等教育 339 '92年、pp47~52

### 6.2 大学改革・大学評価

原 康夫他：今、大学が変わろうとしている—2—〈特集〉

日本物理学会誌 48(7) '93年、pp550~563

福江 純：危機の時代を迎えて—大学教育そして研究者の果たす役割

天文月報 86(2) '93年、pp75~78

関 正夫：〈研究交流部会II 自己評価とFD—『大学白書』の観点から〉

一般教育学会誌 15(2) '93年、pp58~68

小林勝法，川上善郎：学生は大学改革をどう評価しているか

一般教育学会誌 15(2) '93年、pp133~136

阪上信次：大学の自己評価の現状と今後の課題—東京農工大学の場合

一般教育学会誌 15(1) '93年、pp24~25

矢野 教：大学の自己評価の現状と今後の課題—新潟大学の場合

一般教育学会誌 15(1) '93年、pp26~32

絹川正吉：大学の自己評価・一般教育の自己評価—国際基督教大学の場合

一般教育学会誌 15(1) '93年、pp33~36

石原静子：大学評価の自己評価の現状—和光大学の場合

一般教育学会誌 15(1) '93年、pp37~38

広島大学大学教育研究センター編：大学自己評価への模索—第2回(1993年)全国調査の結果から

報告書(広島大学大学教育研究センター刊) '93年、129p

有本 章編：大学評価と大学教授職—大学教授国際調査[1992年]の中間報告

高等教育研究叢書 21 '93年、153p

大学教育研究センター編：高等教育改革の新段階—大学審議会答申を踏まえて—第20回(1991年度)『研究員集会』の記録—

高等教育研究叢書 20 '92年、130p

益川敏英，大西 広：大学改革と現代科学の課題(対談)日本の科学者 27(5) '92年、pp260~265

日本科学者会議大学問題委員会：大学改革に関する意見—1991年10月27日

日本の科学者 27(2) '92年、pp112~115

田中義郎：自己評価における10の質問—FD/SDとの関連から

一般教育学会誌 14(2) '92年、pp53~57

関 正夫：〈研究交流部会IV 自己評価とFD—大学教育の自己改革を進める観点から〉を司会して

一般教育学会誌 14(2) '92年、pp58~59

原 一雄：大学の自己点検・評価：教員間の比較

一般教育学会誌 14(2) '92年、pp76~78

安岡高志，堀地 武：大学の自己評価に関する各大学の取り組み状況—本学会会員アンケート調査

一般教育学会誌 14(1) '92年、pp37~42

関 正夫：大学の自己評価に関する今後の課題—総合評価システムの理論的枠組みの検討—

一般教育学会誌 14(1) '92年、pp43~56

広島大学大学教育研究センター編：大学自己評価の出発点—1991年全国調査の結果から

報告書(広島大学大学教育研究センター刊) '91年、120p

喜多村和之，関 正夫他：大学評価の理論的検討

報告書(広島大学大学教育研究センター刊) '91年、96p

大学教育研究センター編：大学評価—提案と批判—第19回(1990年度)『研究員集会』の記録

高等教育研究叢書 15 '91年、103p

三輪定宣：大学改革の現状と課題；大学審答申と大学改革—どう対応するか〈特集〉

日本の科学者 26(12) '91年、pp712~717

家永遼嗣：大学は変わるか(座談会)—大学の再編と若手研究者の課題

日本の科学者 26(5) '91年、pp260~279

- 原 一雄：大学の自己点検・評価：その主体と対象  
一般教育学会誌 13(1) '91年、pp27～31
- 堀地 武：大学自己評価のアセスメント  
一般教育学会誌 13(1) '91年、pp37～45
- 安岡高志：学科の自己評価の試み  
一般教育学会誌 13(2) '91年、pp78～84
- 関 正夫：大学教育経営の現代化試論—学校経営論・学校  
評価論等から学ぶ  
大学論集 21 '91年、pp1～30
- 沢田昭二，山田耕作，白鳥紀一：大学をどうする—大学改  
革の現状と課題（第14回物理学者の社会的責任シンポジ  
ウム）  
日本物理学会誌 45(11) '90年、pp838～840
- 山辺真人：大学審議会と国立工学系大学改革の現状  
日本の科学者 25(12) '90年、pp706～711
- 関 正夫：「大学の自己評価の方法」（第6課題研究）  
一般教育学会誌 12(2) '90年、pp29～33
- 堀地 武：FD活動と大学評価システムの確立（第4課題  
研究の展開）  
一般教育学会誌 12(2) '90年、pp34～41
- 清水畏三：大学審議会が目指す改革方向—“大学評価”の  
観点から見て  
一般教育学会誌 12(1) '90年、pp8～11
- 大学教育研究センター編：大学評価—その必要性と可能性  
—第18回（1989年度）『研究員集会』の記録  
高等教育研究叢書 7 '90年、62p
- 関 正夫編：大学改革の方法に関する研究—Faculty Deve  
lopmentの観点から  
高等教育研究叢書 2 '89年、102p
- 寺崎昌男：大学改革と大学基準協会の役割（講演）  
一般教育学会誌 11(2) '89年、pp2～11
- 関 正夫：「大学の自己評価の方法」を考える  
一般教育学会誌 11(1) '89年、pp14～20
- 香取草之助：私立大学の自己評価  
一般教育学会誌 11(1) '89年、pp21～24
- 坂井昭宏：大学情報の公開と自己評価  
一般教育学会誌 11(1) '89年、pp25～29
- 扇谷 尚：大学教育の質的改善と評価  
一般教育学会誌 11(1) '89年、pp34～38
- 黒羽亮一：文系・理系の区別は古い—最近の大卒就職問題  
についての感覚的考察  
IDE・現代の高等教育 308 '89年、pp5～11
- 大学教育研究センター：臨教審と高等教育改革—第17回  
（1988年度）『研究員集会』の記録  
大学研究ノート 73 '88年、28p
- 長岡洋介，沢田昭二，白鳥紀一：第12回「物理学者の社会  
的責任」シンポジウム—大学の再編をめぐる  
日本物理学会誌 43(11) '88年、pp831～833
- 有馬朗人：大学院の改革—大学の復活を  
科学 58(12) '88年、pp790～794
- 山岸駿介：動きだした大学院改革—「明」の大学院大学と  
「暗」の東大学院構想  
科学朝日 48(8) '88年、pp68～71
- 喜多村和之：大学評価の可能性についての考察  
大学論集 18 '88年、pp53～74
- 浜林正夫，植村幸生：政府・財界の“改革”方向；大学教  
育問題<特集>  
日本の科学者 22(11) '87年、pp602～607
- 堀地 武：大学改革とFaculty Development；大学教育問  
題<特集>  
日本の科学者 22(11) '87年、pp608～613
- 藤岡 惇：真の教育「改革」を求めて—経済学教育研究会  
の場で考えたこと  
日本の科学者 22(11) '87年、pp614～619
- 早川幸男：大学改革の方向  
IDE・現代の高等教育 272 '86年、pp15～21
- 有馬朗人：評価とその方法—13—大学などにおける理科系  
諸分野での研究業績の評価への試み—その評価方法の検  
討と計算機による試算について  
学術月報 38(1) '85年、pp36～43
- 山野井敦徳：Academic Award研究序論—その社会科学的ア  
プローチ

- 大学論集 14 '85年、pp95～110
- 都田 徹：大阪学院大学キャンパス計画  
造園雑誌 48(1) '84年、pp23～30
- 森 康夫：評価とその方法－1－大学よりの提案研究と研究結果の評価とその方法  
学術月報 36(7) '83年、pp497～501
- 浜林正夫：大学改革の動向  
日本の科学者 14(5) '79年、pp228～233
- 佐野勝隆，中田実：名古屋大学の改革－その経過と特徴  
日本の科学者 14(5) '79年、pp234～245
- 富永保夫：私立大学の教育水準とその将来方向－2－私大の問題点とその分析（資料）  
愛知工業大学研究報告 13(A) '78年、pp383～388
- 浜林正夫：大学問題と「日本の科学者」  
日本の科学者 11(5) '76年、pp212～215, 211
- 後藤賢一：学際的研究と教養部の改革  
日本の科学者 10(5) '75年、pp194～198
- 東京工大・未来工学研R&D研究グループ：研究・教育システムの問題点－日本の科学技術の変革の方向  
自然 30(3) '75年、pp50～59
- 並木美喜雄：大学制度・大学再編成－大学院改革とその背景  
日本の科学者 9(2) '74年、pp81～87
- 浜林正夫：シンポジウム「研究・教育体制と筑波移転問題」報告  
日本の科学者 7(8) '72年、pp396～398
- 日教組大学部第2回教育研究会集基調報告：大学改革の現状と問題点  
日本の科学者 6(10) '71年、pp26～35
- 日本日本科学者会議京都支部：大学における「管理運営」の現状－中間報告(2)(1)  
日本の科学者 6(9) '71年、pp20～28, 6(8) '71年、pp20～31
- 伊藤忠士：大学設置基準「改正」の意味あるもの  
日本の科学者 6(1) '71年、pp10～15
- 日本学術会議第57回総合：大学改革の基本問題についての原則的な考え方  
日本の科学者 6(1) '71年、pp39～45
- 浜林正夫：東京教育大学の「移転」問題と筑波新大学構想  
日本の科学者 5(11) '70年、pp2～7
- 日本学術会議大学問題特別委員会：大学問題についての中間報告草案（下）（上）  
日本の科学者 5(4) '70年、pp11～26, 5(3) '70年、pp2～12
- 東北大学理学部改革案  
日本の科学者 5(2) '70年、pp40～44
- 伊ヶ崎暁生：中教審中間報告「高等教育の改革に関する基本構想試案について」の意図と本質  
日本の科学者 5(2) '70年、pp2～3

### 6.3 大学自治・学問の自由

- 伊ヶ崎暁生：科学者の権利と学問研究の自由；研究者の権利侵害について考える〈特集〉  
日本の科学者 25(9) '90年、pp484～489
- 伊ヶ崎暁生：大学の自治と研究・教育の自由；大学の自治〈特集〉  
日本の科学者 16(5) '81年、pp228～232
- 浜林正夫：学長・学部長等選挙と大学の自治――一橋大学の事例を中心に  
日本の科学者 16(5) '81年、pp233～236
- 寺崎昌男：大学の自治と学部の自治  
日本の科学者 16(5) '81年、pp237～240
- 北川善英：「教授会の自治」の法的根拠  
日本の科学者 16(5) '81年、pp241～242
- 佐々木一郎：公立大学と地方自治  
日本の科学者 16(5) '81年、pp243～247
- 名古屋芸術大学教職員組合：大学の自治－経営と教学の対立  
日本の科学者 16(5) '81年、pp248～250
- 古庄 正：私立大学の自治と教職員組合－駒沢大学における自治確立のたたかい  
日本の科学者 16(5) '81年、pp251～255



飯山憲治：大学自治と助手  
日本の科学者 16(5) '81年、pp256～261

川合葉子：大学の自治と非常勤講師問題  
日本の科学者 16(5) '81年、pp262～266

小野 周：“筑波大学”と大学の自治  
科学 43(4) '73年、pp258～260

#### 6.4 大学行政・財政・研究費

堀地 武：大学設置基準の大綱化と一般教育責任主体  
一般教育学会誌 12(1) '90年、pp2～7

松本三郎：大学審議会と一般教育——私学人の意見  
一般教育学会誌 12(1) '90年、pp26～30

有馬朗人：国立大学の危機—研究面からみて  
IDE・現代の高等教育 307 '89年、pp11～24

石田名香雄：国立大学の基礎研究費  
IDE・現代の高等教育 307 '89年、pp53～56

細野米一：大学における技術職員組織  
応用物理 57(3) '88年、pp386～390

素粒子論グループ地方大学懇談会事務局：「地方大学」問題の一資料  
素粒子論研究 77(2) '88年、pp78～83

有馬朗人、米本昌平：大学の貧困化、国際交流の薄さ（対談）—アンケートの回答を読んで  
科学朝日 44(9) '84年、pp128～132

市川昭午：評価とその方法—2—教育投資の評価  
学術月報 36(8) '83年、pp566～570

岩田進午他：研究費の現状とあり方（座談会）  
日本の科学者 16(7) '81年、pp340～350

三井斌友：大学の自治と大学財政—京都大学における実態から  
日本の科学者 16(7) '81年、pp358～362

細井克彦：高等教育政策の現代的動向—1980年代のビジョンをめぐって  
日本の科学者 15(10) '80年、pp516～523

中山 茂：教官研究費か科学研究費か

IDE・現代の高等教育 165 '76年、pp18～23

栢野晴夫：日本の大学制度と私立大学  
日本の科学者 13(11) '78年、pp572～578

林堅太郎：私立助成制度の民主的改革へ  
日本の科学者 13(11) '78年、pp579～587

松本節也：私立短期大学における若干の問題  
日本の科学者 13(11) '78年、pp588～596

[大学] 講座制をめぐって（座談会）  
化学 33(5) '78年、pp350～357

京都大学基研研究部員会議議長団、京都大学基研所員：アンケート「人事交流と任期制」の集計結果  
物性研究 29(4) '78年、pp219～238

京都大学基研研究部員会議議長団、京都大学基研所員：アンケート「人事交流と任期制」の集計結果  
素粒子論研究 56(3) '77年、pp71～90

中崎昌雄：「甘え」社会における大学講座制—Innovation 不毛の培地  
化学 32(5) '77年、pp368～371

伊ヶ崎暁生：最近における国の教育・大学予算の動向とその性格—低文教費政策と“政策文教”と  
日本の科学者 11(4) '76年、pp150～153

浜林正夫：昭和51年度国立大学予算の特徴と問題点  
日本の科学者 11(4) '76年、pp154～157

建武正義：私立大学の財政状況について  
日本の科学者 11(4) '76年、pp158～161

榎 亮一：大学格差問題の一側面—地方国立大学の学部構成を中心に  
日本の科学者 11(12) '76年、pp594～598

#### 6.5 学術行政・財政

手塚 晃：科学研究費配分のシステム—現状と課題  
IDE・現代の高等教育 314 '90年、pp37～40

大森昌衛：科学研究費制度の変化と日本学術会議  
日本の科学者 21(8) '86年、pp443～449

宮原将平：科学研究費の配分審査の問題点

日本の科学者 16(7) '81年、pp354～357

M. Kent Wilson : 米国国立科学財団 (NSF) における長期計画の策定 ; 科学政策の日米比較-2-第1回日米科学政策比較研究セミナー  
学術月報 34(4) '81年、pp278～282

Ronald M. Konkel : 米国連邦政府の研究予算配分 ; 科学政策の日米比較-2-第1回日米科学政策比較研究セミナー  
学術月報 34(4) '81年、pp288～299

大崎 仁 : 国の研究費の配分 (大学関係) ; 科学政策の日米比較-2-第1回日米科学政策比較研究セミナー  
学術月報 34(4) '81年、pp300～302

平野義太郎他 : 創立30年をむかえる日本学術会議 (座談会)  
日本の科学者 13(10) '78年、pp516～531

岡部利良 : 文部省科学研究費補助金問題-下-学術会議はその職責をどのように果たしてきたか  
日本の科学者 7(8) '72年、pp404～407

小野 周 : 科学研究基金の早期実現を  
日本物理学会誌 26(5) '71年、pp299～304

## 7. 諸外国の高等科学技術教育・研究

### 7.1 世界

#### 7.10 一般

上田和宏, Donald Bouldin: 海外の大学におけるL S I 設計教育環境の現状と動向  
電気学会雑誌 113(10) '93年、pp760~766

有本 章編: 諸外国のFD/SDに関する比較研究  
高等教育研究叢書 12 '91年、124p

香取草之助他: 欧米におけるFaculty Developmentの調査研究-第2報  
一般教育学会誌 10(1) '88年、pp79~85

安岡高志他: 欧米におけるFDの調査研究-学生による授業評価を中心として  
一般教育学会誌 9(2) '87年、pp166~172

斎藤一夫: 欧米諸国における大学院教育制度の一側面 (2), (1) 特に研究所の関与について  
学術月報 40(1) '87年、pp46~52, 39(12) '86年、pp909~915

関 正夫: Faculty Developmentに関する一考察-英・米の場合  
一般教育学会誌 8(1) '86年、pp60~71

柏木 肇: 課題講演「最近の化学史研究の動向」-海外における化学史研究の動向  
化学史研究 30 '85年、pp7~14

工業技術院総務部技術調査課: 海外技術情報-1-OECD 科学技術政策の見通し  
工業技術 26(12) '85年、pp54~57

Colin Norman: 世界の研究・開発予算 (科学・技術の将来と科学ジャーナリズムの役割-科学雑誌編集者は語る)  
科学 50(4) '80年、pp250~255

高等科学技術教育研究プロジェクト (代表者 関 正夫)  
: 教養課程における理科系学生に対する自然科学教育の現状と課題 (II) -理科系専門教育の立場から-  
大学研究ノート 35 '78年、59p

坂根巖夫: 変貌する欧米の科学博物館; ビジュアル・コミュニケーションのセンターを目指す  
科学朝日 32(2) '79年、pp131~136

Ramdane Ouahes (川村望訳): 第三世界における高等教育  
日本の科学者 13(4) '78年、pp204~207

A. ジェーグレ他: 資本主義国の若手研究者が当面している諸問題-世界科連シンポジウム「若手研究者と現代社会」報告  
日本の科学者 6(11) '71年、pp20~22

グリゴリー・G. コトフスキー: 社会主義国における若手研究者-世界科連シンポジウム「若手研究者と現代社会」報告  
日本の科学者 6(11) '71年、pp22~25

#### 7.11 理学

日本化学会本特集 (日本の化学教育と世界の化学教育) 企画小委員会: 各国の化学教育の現状-アンケート・教科書調査から  
化学と教育 36(1) '88年、pp24~27

小林万寿男: 国際バカロレア主要理科教育会議について  
生物教育 24(1) '83年、pp2~3

薄葉重: 国際バカロレアについて  
生物教育 24(1) '83年、pp4~5

成定 薫編訳: 19世紀における科学の制度化と大学改革-フランス・ドイツ・英国  
大学研究ノート 51 '82年、49p

#### 7.12 工学

梅田富雄, 柘植秀樹: 欧米の化学工学教育  
化学工学 55(3) '91年、pp182~186

各国における機械工学の動向特集  
日本機械学会誌 77(665) '74年、pp363~482

野村昭一郎: 海外における大学教育の近況  
電気学会雑誌 93(3) '73年、pp177~180

山崎俊雄: 技術史; 欧米学会の動向(展望)  
科学史研究 11(102) '72年、pp49~56

#### 7.13 理工系・複合領域

野呂影勇: 海外における人間工学教育  
人間工学 20(1) '84年、pp7~9

野呂影勇：海外の大学の人間工学プログラムの紹介  
人間工学 20(1) '84年、pp11~12

菊地 弘：欧米における理工系教育と研究 雑感  
電子通信学会誌 57(8) '74年、pp889~895

## 7.2 アジア・オセアニア・ 中近東等

### 7.20 一般

陽鑑：近代中国における物理学者集団の形勢  
科学史集刊 12 '93年、pp10~17

P. G. アルトバック (岩永雅也訳)：高等教育と科学の発展  
(3)~(1)-NE I S諸国の前途  
IDE・現代の高等教育 304 '89年、pp65~74, 303  
'89年、pp62~69, 302 '89年、pp63~71

里深文彦：アジアで成果あげる適性技術 (AT)  
科学朝日 45(13) '85年、pp78~82

田口久治：アジアにおける微生物工学の学术交流  
IDE・現代の高等教育 245 '83年、pp62~66

### 7.21 中国・韓国・台湾

李 東翔：中国の留学生政策—回顧と展望  
IDE・現代の高等教育 354 '94年、pp30~35

邱 華盛：中国科学院の研究・教育事業  
IDE・現代の高等教育 354 '94年、pp35~40

前田四郎：中国における地球科学科開設の大学  
地学研究 42(3) '93年、pp179~181

朴承載 (韓仁玉訳)：韓国における大学入試制度の改善と  
物理教育  
日本物理学会誌 48(2) '93年、pp111~115

邱建榮：中国の大学教育  
化学工業 40(5) '89年、pp450~454, 463

吳貽康：10億人のための科学技術政策 (変貌する中国)  
科学朝日 47(8) '87年、pp38~42

石附実：中国における教育の現代化と対外教育交流に関す  
る研究—特に中国留学生調査について  
学術月報 39(9) '86年、pp652~655

孫家鼎 (小滝富夫訳・解説)：中国における工業教育

日本時計学会誌 118 '86年、pp50~55

何連, 孫曉虹, 池田宏明：中国における高等教育とその改  
革  
電子通信学会誌 69(7) '86年、pp655~658

小坂田宏造：中国の工学と工学教育瞥見  
塑性と加工 23(262) '82年、pp1055~1057

曹棕鉉：韓国の化学工学特性化教育及び技術士制度 (資料)  
化学工学 45(11) '81年、pp725~726

汪一鵬, 馬宗晋, 丁国瑜 (岸本文男訳)：中国における地震  
地質研究の30年  
地質調査所月報 32(10) '81年、pp563~570

川合元彦：中国の統一大学入試の地理の試験問題と地理教  
育の一面  
地理 26(3) '81年、pp78~82

松岡忠次, 小島和雄：中国の化学教育  
化学教育 29(1) '81年、pp14~20

嚴濟慈：この30年の中国科学事業の発展  
科学 50(4) '80年、pp264~269

辻 茂：中国における工業教育  
日本機械学会誌 83(740) '80年、pp847~851

斎藤 肇：中国の化学教育  
化学教育 28(1) '80年、pp68~69

慶伊富長：中国の科学技術教育  
IDE・現代の高等教育 189 '78年、pp33~39

齊 辛 (小峰王親訳)：中国科学技術教育政策の変革 (70年  
代)  
法政大学教養部紀要 33 '79年、pp99~126

周培源他 (杉山まり子訳 柘植秀臣解説)：Marx主義と中国  
の科学・技術の発展  
科学 49(2) '79年、pp72~80

全民濟：韓国の大学における化学工学教育に関する考察  
化学工学 42(10) '78年、pp533~536

呂銘坤, 頼再得：中華民国の大学における化学工学教育  
化学工学 42(10) '78年、pp537~541

桜田一郎：中国における化学の教育と研究—2週間の旅か

- ら  
化学 30(7) '75年、pp534~538
- 後藤 淳, 小林英夫: 中国の電気工業教育の現状  
電気学会雑誌 95(10) '75年、pp892~895
- 全相運: 韓国における伝統科学の発展—韓国科学技術史序  
説  
自然 30(9) '75年、pp40~51
- 星野芳郎: プロレタリア文化大革命下の中国の技術路線  
金属 41(臨増) '71年、pp64~78
- 武吉次朗: 現地にみる中国の技術思想  
金属 41(臨増) '71年、pp79~83
- 小島麗逸: 中国の技術・20年の歩み  
科学朝日 31(1) '71年、pp50~55
- 数内 清: 過去から未来への透視; 「中国」土法の思想と  
実践と<特集>  
科学朝日 31(1) '71年、pp56~58
- 崔相一: 韓国科学技術研究所 韓国産業界の補佐役  
物性 11(9) '70年、pp509~513
- 伏見 弘: 韓国科学技術研究所および工業の概況  
日本工業会誌 86(989) '70年、pp559~560
- 7.22 東南アジア・オセアニア  
斉田 諒: マレーシア工科大学測量学科と測量教育  
測量 43(2) '93年、pp23~25
- 出光直樹: オーストラリア・ニューサウスウェールズ大学  
の一般教育プログラム  
一般教育学会誌 15(2) '93年、pp105~108
- 新山浩雄: ASEAN諸国における研究と教育  
化学と工業 45(4) '92年、pp796~798
- 山田祥一郎: オーストラリアの化学教育—新しい流れ  
化学と教育 36(1) '88年、pp17~19
- Gordon, Arthur W.: 北ベトナムにおける高等教育と科学—  
2—  
日本の科学者 7(5) '72年、pp238~242
- 中村慶一: アジア工科大学院(AIT)について  
土木技術資料 14(10) '72年、pp526~530
- ナレンドラ・シン: インドの若手研究者の諸問題—世界科  
連シンポジウム「若手研究者と現代社会」報告  
日本の科学者 6(11) '71年、pp25~28
- Kasbekar, G. S.: インドの有機化学工業の発展とその将来  
(4)(1)  
アロマティックス 22(4) '70年、pp206~208, 22(1)  
'70年、pp788~791
- 7.23 中近東・アフリカ  
小沢昭弥: 大学と国際化—1—イスラエルの大学をみて  
化学と工業 42(12) '89年、pp2234~2236
- 7.3 アメリカ・カナダ
- 7.30 一般  
杜祖健: 続・内側から見た大学—2—弁護士とMBAへの  
道は狭き門  
化学 48(11) '93年、pp783~786
- 今協資郎: アメリカにおける研究ネットワーク  
海の研究 2(5) '93年、pp391~397
- Roger Lewin (大貫昌子訳): クリントンの科学技術政策  
科学 63(2) '93年、pp78~81
- 葉秀仁: アメリカの大学での教育と研究について—ワシ  
ントン大学を中心として  
土木学会誌 78(1) '93年、pp40~43
- 桑原雅子, 後藤邦夫: アメリカのEntrepreneurial Univer  
sityと学士課程教育  
一般教育学会誌 15(2) '93年、pp95~99
- 舘 昭: アメリカの大学院における専門職教育  
IDE・現代の高等教育 347 '93年、pp60~64
- Roger Lewin(大貫昌子訳): アメリカ議会と巨大科学  
科学 62(12) '92年、pp753~757
- Roger Lewin(大貫昌子訳): 大学における“政治的中正”  
論  
科学 61(12) '91年、pp790~793
- 舘 昭: アメリカ大学における自己評価; シンポジウムII  
大学の自己評価  
一般教育学会誌 13(1) '91年、pp32~36
- Loger Lewin(野本陽代訳): 予算に見るアメリカ科学の将

- 来像  
科学 60(7) '90年、pp484~487
- Paul G. Gassman(中井武抄訳)：アメリカにおける化学系大学院の現状と問題  
化学と工業 42(3) '89年、pp472~475
- 相原総一郎：アメリカ合衆国における学部課程教育の専攻分野の構造化—High School and Beyondデータを用いて  
大学論集 19 '89年、pp153~174
- 奥川義尚：現代アメリカ大学院の学問的生産性に関する統計的分析  
大学論集 19 '89年、pp211~234
- 芝田政之：米国大学における研究活動のための外国資金受入れ状況調査—米国会計検査院調査の概要  
学術月報 41(12) '88年、pp1022~1030
- 有本健男：米国の科学技術政策の歴史—1—1—年表  
プロメテウス 12(2) '88年、pp76~79
- 有本建男：米国の科学技術政策 (3)~(1) 最近の動向  
プロメテウス 11(5) '87年、pp44~47, 11(4) '87年、pp74~77, 11(3) '87年、pp43~46
- 蒲生秀也：アメリカにおける研究者教育—特長と限界  
応用物理 56(4) '87年、pp500~505
- 清水畏三：FDをめぐる関連諸課題—米国はteaching優先時代へ  
一般教育学会誌 9(2) '87年、pp56~60
- 森 晴秀：アメリカの大学における文章表現の授業—日本の大学への適用をめぐる  
一般教育学会誌 8(1) '86年、pp12~18
- 岩橋理彦：米国における基礎研究 (2), (1)  
プロメテウス 10(2) '86年、pp44~48
- 山本明夫：ホワイトハウス科学評議会報告「米国の大学の現状診断」(要約)  
学術月報 39(10) '86年、pp750~752
- 生井武文：アメリカは人種のもつばではない—創造性開発と国際理解のために  
日本機械学会誌 89(808) '86年、pp225~228
- 伊藤龍夫：米国大学におけるPresentation教育  
電子通信学会誌 69(8) '86年、pp838~841
- 有本健男：科学技術と国家安全保障—アメリカの動向について (上)、(下)  
プロメテウス 9(5) '85年、pp57~59, 9(4) '85年、pp69~73
- 杜祖健：内側からみたアメリカの大学—9完—大学生活と試験地獄  
化学 40(5) '85年、pp304~307
- 清水畏三：米国の最新動向3報告がundergraduate教育の改革を提唱  
一般教育学会誌 7(2) '85年、pp14~19
- 館 昭, 大倉久美子：現代アメリカにおける一般教育リバイバル—統合化と共同化の潮流  
大学論集 13 '84年、pp143~160
- 金子忠史：アメリカの高等教育を中心とした接続関係をめぐる諸問題の研究 (3) —4年生大学の場合  
大学論集 13 '84年、pp225~245
- Anhtony T. Tu：内側から見たアメリカの大学—アメリカの大学の助手とポストドクトラルフェロー  
化学 39(3) '84年、pp178~183
- 杜祖健：内側から見たアメリカの大学—7—いかにしてアカデミックポジションを得るか  
化学 39(11) '84年、pp745~750
- 杜祖健：内側から見たアメリカの大学—研究費のとりあい合戦  
化学 39(10) '84年、pp696~701
- 杜祖健：内側から見たアメリカの大学—案外さびしい先生の懐くあい  
化学 39(7) '84年、pp469~473
- 杜祖健：Ph. D.をだす大学の質と量 (内側からみたアメリカの大学)  
化学 39(5) '84年、pp308~313
- 杜祖健：内側から見たアメリカの大学—アメリカの大学はいかに評価されて昇進するか  
化学 39(2) '84年、pp108~113
- 霜鳥秋則：アメリカ合衆国における産学共同—その一考察  
学術月報 36(5) '83年、pp358~362
- 堀尾正雄：アメリカにおける産学共同；新しいR&Dのみ

- ちを求めて  
化学と工業 36(1) '83年、pp83~85
- 宮崎 毅：アメリカに見る研究者環境（談話室）  
日本の科学者 18(11) '83年、pp626~627
- 北村雄司：アメリカにおける先端技術産業集積地の発展要因、問題点とその対応策に関する調査研究—シリコンバレーの場合  
日本文理大学紀要 11(1) '82年、pp80~97
- 雨宮 忠：アメリカにおける大学教員の雇用の現況（学術事情）  
学術月報 35(6) '82年、pp408~412
- Victor Anomah Ngu：アメリカ諸大学の歴史的発展と緊急の諸問題  
学術月報 35(5) '82年、pp330~334
- 中本一男：Peer Reviewの功罪（科学研究費アメリカ新事情）  
化学 37(5) '82年、pp364~367
- 金子忠史：アメリカの高等教育を中心とした接続関係をめぐる諸問題の研究—序論  
大学論集 10 '81年、pp125~145
- アレクサンダー・アステイン：高等教育の改革・革新・実験—1980年代への展望  
大学論集 9 '81年、pp61~69
- パトリシア・クロス（丸山文裕訳）：アメリカにおける大学教育の革新  
大学論集 10 '81年、pp183~192
- 石丸 昭：米国における大学院教育及び研究；研究者養成問題—2—  
学術月報 33(6) '80年、pp404~407
- 比留木忠治：カナダにおける大学・大学院教育の現況—研究者養成に関する提言；研究者養成問題—1—  
学術月報 33(4) '80年、pp270~273
- Philip Handler：アメリカの基礎研究（化学・技術の将来と科学ジャーナリズムの役割—科学雑誌編集者は語る）  
科学 50(4) '80年、pp256~264
- 平塚 尚：米国大学院の新しい講義を受講して  
学術月報 33(4) '80年、pp279~286
- バーン・ステッドマン（大塚 豊訳）：アメリカの高等教育におけるカリキュラム改革の動向  
大学論集 7 '79年、pp175~190
- 喜多村和之：アメリカ大学院における成功と危機—《黄金時代》より1970年代へ  
大学論集 2 '74年、pp16~30
- 江原武一、奥川義尚：アメリカの大学院評価—大学院教育の専門分野別評価を中心に  
高等教育研究叢書 19 '92年、100p
- 長友孝文：米国のグラントシステムについて (3) (2) (1)  
生体の科学 29(4) '78年、pp323~328, 29(3) '78年、pp228~231, 29(3) '78年、pp222~227
- アメリカの大学；理想の研究態勢を求めて—海外研究機関調査報告<特集>  
生産研究 29(7) '77年、pp370~385
- アメリカの研究行政；理想の研究態勢を求めて—海外研究機関調査報告<特集>  
生産研究 29(7) '77年、pp386~396
- 中西香爾：アメリカの大学とその研究制度  
化学と生物 14(5) '76年、pp338~339
- 関 正夫、川上昭吾編訳：アメリカ合衆国の主要大学に関する基本資料  
大学研究ノート 5 '72年、122p
- 山口保身：アメリカの大学院制度  
農業土木学会誌 39(3) '71年、pp53~57

### 7.31 理学

- A. Truman Schwartz他：トルーマン・シュウォーツ教授に聞く—教科書“Chemistry in Context”について（化学教育懇談会）  
化学と教育 41(7) '93年、pp484~488
- 建石健太郎：アメリカ クラーク大学における地理情報システムの教育研究（海外の測量研究—4—）  
測量 43(1) '93年、pp30~31
- 柿原聖治：アメリカにおける科学教育研究の動向—E R I Cデータベース野文獻分析を通して  
化学と教育 40(9) '92年、pp608~611
- 中山朋子：マサチューセッツ工科大学・Khorana研究室—現カリフォルニア工科大学生物学教室

- 生物物理 31(3) '91年、pp167~169
- 赤祖父俊一：米国国立科学財団 (NSF) が直面する諸問題—基礎科学振興のため助成金拡充について考察  
学術月報 43(10) '90年、pp906~908
- 松香光夫：大学で生物学について何を学ぶべきか—米国GREについて  
生物教育 30(2) '90年、pp116~119
- 林 殿雄：半導体の共同研究組織—米国にみる最近の動向  
応用物理 54(8) '85年、pp849~851
- 長洲南海男：アメリカの生物教育の現状と課題—3—BSCSのカリキュラム開発研究とその生物教育からの考察  
生物教育 36(2) '85年、pp114~124
- 長洲南海男：アメリカの生物教育の現状と課題—2—理科評価調査報告よりみた生物教育の実態  
生物教育 25(3・4) '85年、pp97~102
- 田中 博：米国に於ける物理教育の実情について—短期大学教育コミュニティ・カレッジを中心に  
中日本自動車短期大学論叢 15 '85年、pp117~128
- 会田良三：アメリカにおける科学教育の現状  
科学教育 29(1) '81年、pp21~24
- 河原林泰雄：初期のアメリカ化学会化学教育部会の組織と活動—1—  
化学史研究 9 '79年、pp1~8
- David A. Tirrell (小林隆俊訳)：アメリカの大学院生の生活  
化学 33(4) '78年、pp298~301
- 河原林泰雄：アメリカの化学史運動の一側面—Edger Fahs Smithをめぐって  
化学史研究 6 '77年、pp6~19
- 池田憲治：アメリカにおける化学教育の一例  
化学工学 40(10) '76年、pp536~537
- 土方克法：アメリカの大学における物理の基礎教育  
日本物理学会誌 28(3) '73年、pp171~174
- 伊東俊太郎：プリンストン高級研究所の近況  
自然 27(11) '72年、pp57~63
- 小泉賢吉郎：ペンシルベニア大学の科学史のプログラム  
物理学史研究 8(1) '72年、pp80~87
- 原 純夫：アメリカにおける科学史研究の現状  
科学史研究<2> 9(94) '70年、pp56~57
- 7.32 工学
- 小泉俊雄：ストックホルム王立工科大学教授就任および博士号授与式  
千葉工業大学研究報告 理工編 40 '93年、pp127~135
- Albert S Kobayasi (小林英男訳)：'90年代のアメリカ工学教育  
日本機械学会誌 94(875) '91年、pp855~857
- W. E. Rodriguez-Ramos：ジョージア工科大学におけるインタラクティブ・エンジニアリング・グラフィックス教育の現状 (第3回工学国際会議論文紹介)  
図学研究 48 '89年、pp37~41
- Mary Florentine, 難波精一郎：ボストンを中心にした音響心理関係の教育  
日本音響学会誌 43(11) '87年、pp894~896
- 大滝克彦：アメリカのビジネススクールの現状 (3)~(1)  
工業技術 29(7) '88年、pp30~33, 29(6) '88年、pp79~81, 29(5) '88年、pp80~82
- 香山 晃：米国における材料科学教育と国立研究所の役割  
日本金属学会会報 27(1) '88年、pp54~56
- 慶伊富長：アメリカの大学評価—工学チームの現地訪問同行記  
IDE・現代の高等教育 298 '88年、pp37~43
- 浅田春比古：米国における大学の研究体制  
精密工学会誌 53(1) '87年、pp31~33
- Allan J. Acosta (古屋興二訳)：アメリカにおける機械技術者の教育  
日本機械学会誌 90(819) '87年、pp152~157
- 桜井美政：Penn State大学の音響学の教育について  
日本音響学会誌 43(1) '87年、pp20~23
- 白鳥紀一, 三輪浩：米国における物理学者の社会的責任—R. R. Wilson (前ASP会長)の講演より  
日本物理学会誌 41(8) '86年、pp593~595
- Gerardo Beni: The Mechatronics Program at the University of California, Santa Barbara



- 精密工学会誌 52(7) '86年、pp1138~1140
- 工学教室の大学院について  
繊維学会誌 37(4) '81年、pp160~165
- 式部 久：1985年アメリカにおける工学系学生の一般教育  
一般教育学会誌 8(1) '86年、pp103~107
- 西岡一水：ミシガン工科大学—雪と自然の中での技術者教育  
鉄と鋼 66(9) '80年、pp1441~1443
- 阿部美哉：21世紀のニューヨーク工科大学の戦略  
IDE・現代の高等教育 266 '85年、pp53~55
- 関 正夫：ウースター工業大学の教育改革—テクノロジカル・ヒューマニストの育成をめざして  
一般教育学会誌 2(1・2) '80年、pp90~95
- 塩崎千枝子：在日ニューヨーク工科大生の記  
IDE・現代の高等教育 299 '85年、pp49~55
- 清水康敬：工学教育の未来指向 (MIT報告) (3)~(1)  
IDE・現代の高等教育 171 '76年、pp58~62, 170 '76年、pp68~75, 169 '76年、pp68~76
- R. J. Wasilewski (大塚和弘訳)：米国における材料科学研究所制度の発展  
日本金属学会会報 24(9) '85年、pp716~723
- 生駒俊明：マサチューセッツ工科大学 (MIT) における産学共同体制について  
生産研究 37(9) '85年、pp336~341
- 関 正夫編訳：アメリカ工業教育協会報告書；工学系学生のための教養教育  
大学研究ノート 13 '74年、77p
- 飯井政博：米国における材料科学工学教室の経営と教育 (資料)  
日本金属学会会報 22(9) '83年、pp826~831
- Erik VanMarcke, Charlds C. Ladd (松尾稔訳)：MITにおける地盤工学に関する教育  
土と基礎 27(4) '79年、pp7~11
- 香山寿夫, 片木 篤：アメリカ建築史研究の特質  
建築雑誌 97(1200) '82年、pp28~29
- 岡野 真：アメリカにおける建築教育の実態  
建築雑誌 94(1153) '79年、pp37~41
- 金出武雄：アメリカの大学における計算機科学の研究事情  
電気学会雑誌 102(7) '82年、pp605~609
- 島津晃臣：ミシガン大学での学生生活  
土木技術資料 15(4) '73年、pp204~207
- 青柳桂一他：アメリカの技術観 (座談会)  
工業技術 23(4) '82年、pp16~26
- 宇田雅広：ミシガン大学に留学して  
溶接学会雑誌 41(10) '72年、pp1227~1231
- 川端康治郎：アメリカの化学工業の研究開発—日米の比較  
工業技術 23(4) '82年、pp27~28
- 稲葉 博：留学体験記 アメリカ・テキサス大学に5年間をすごして  
電気学会雑誌 92(9) '72年、pp909~913
- 蒲生秀也：アメリカの応用物理—創刊50周年記念の応用物理学会に望むこと  
応用物理 51(1) '82年、pp80~86
- 小野欽司：スタンフォード大学におけるシステム関係の研究と教育  
電子通信学会誌 55(9) '72年、pp1122~1124
- 高橋洋二：アメリカにおける都市計画専門教育について  
都市計画 118 '81年、pp64~68, 3
- 飯井政博：アメリカにおける Materials Scienceの研究と教育  
日本金属学会会報 11(6) '72年、pp469~474
- 谷村秀彦：カナダの都市計画教育  
都市計画 114 '81年、pp53~54
- 小田 隆他：最近のマサチューセッツ州立大学の高分子研究と教育の状況について  
高分子 21(6) '72年、pp315~317
- 小波津巖, Judith Jenkins Kohatsu：アメリカにおけるセラミックスの教育—大学および大学院  
セラミックス 16(5) '81年、pp353~359
- 若尾法昭：カナダの大学事情—ウォータールー大学より  
化学工学 36(3) '72年、pp273~276
- 松本喜代一：テネシー大学の教育と研究—主として高分子

- 佐々木康：カリフォルニア大学雑感  
土木技術資料 14(2) '72年、pp170~173
- 吉野利男：アメリカの大学における工業教育と機械工学教育の現状  
日本機械学会誌 75(638) '72年、pp329~338
- 久保征治：Stanford大学に留学して  
電子通信学会誌 54(12) '71年、pp1654~1658
- 児玉楨三：カリフォルニア大学バークレイEECS学科便り  
電子通信学会誌 54(9) '71年、pp1193~1196
- 川端信男：UCLAに留学して  
電子通信学会誌 54(7) '71年、pp412~413
- 八木 寛：アメリカの大学における生体工学関係のカリキュラムについて  
電子通信学会誌 54(7) '71年、pp941~944
- 岩崎好規：アメリカ合衆国カリフォルニア大学バークレイ分校の教育制度  
土木学会誌 56(4) '71年、pp63~66
- 平野賢一：MITの金属工学および材料学科とそのカリキュラム  
日本金属学会会報 10(10) '71年、pp698~705
- 木村 宏：ペンシルベニア大学における金属工学および材料化学の教育  
日本金属学会会報 10(8) '71年、pp549~552
- 桜田一郎：アメリカの化学者失業問題  
高分子加工 19(9) '70年、pp500~501
- 植下 協：アメリカの大学院への留学参考資料  
土木学会雑誌 55(6) '70年、pp50~52
- 阿部竜介他：アメリカの大学院制度とリサーチアシスタントーテキサス大学に学んで  
道路 355 '70年、pp51~57
- 7.33 理工系・複合領域
- 松井三郎：米国の環境工学研究と教育の現状について  
土木学会誌 78(13) '93年、pp46~49
- 矢吹信喜：米国の大学におけるCADの研究および教育についてースタンフォード大学を中心にして  
土木学会誌 78(10) '93年、pp73~76
- 栃木紀郎：テキサスA&M大学・森林科学科と人口知能研究の流れ  
木材工業 48(12) '93年、pp603~605
- 大島康行、川那部浩哉：国立アメリカ環境研究所群設立準備会議に出席して  
日本生態学会誌 42(3) '92年、pp283~285
- 依田直也：アメリカにおける研究開発戦略と科学技術政策；開発と政策  
高分子 35(1) '86年、pp52~55
- Patrick Suppes, Barbara Searle：Survey of the Instructional Use of Radio, Television, and Computers in the United States  
計測と制御 15(9) '76年、pp712~720
- 鈴木久喜：M. I. T. における電子計算機・情報・音声の研究と教育について  
電子通信学会誌 54(2) '71年、pp180~185
- 鈴木久喜：フロリダ大学における情報および音声科学の研究と教育  
日本音響学会誌 27(7) '71年、pp353~357
- 7.4 ヨーロッパ諸国
- 7.40 一般
- 有本 章、原義仁編訳：イギリス近代社会と高等教育ーパーキン教授講演集  
高等教育研究叢書 22 '93年、106p
- 伊藤吾朗：バーミンガム（英国）における研学生活（LMコラム）  
軽金属 43(8) '93年、pp444~446
- 石井 悟：アイルランド アルスター大学・トリニティカレッジ  
測量 43(8) '93年、pp68~69
- 加藤俊司：オックスフォード留学記ー英国はおもしろい？  
Techno marine 770 '93年、pp563~567
- 設楽智也：インペリアルカレッジ（ロンドン大学）のPh. D. コースを振り返って  
日本結晶成長学会誌 20(3) '93年、pp161~168
- C. R. Burrows, K. A. Edge（小嶋英一訳）：英国における産・

- 官・学協同研究の状況  
油圧と空気圧 24(3) '93年、pp334~340
- 田中伸夫, 吉川弘之, 長藤史郎: OECDの科学技術関連活動について(座談会)  
工業技術 33(10) '92年、pp15~26
- ヨセフ レムザー: 西独の研究開発制度(3)~(1)日・米・仏・英との比較  
プロメテウス 12(2) '88年、pp60~64, 11(6) '87年、pp63~66
- 石野利和: フランスの学術研究制度について—とくにCNRSの活動を中心にして  
学術月報 40(11) '87年、pp828~833
- 森永晴彦: 研究者教育について—西ドイツから  
応用物理 56(4) '87年、pp506~510
- 古谷洋一郎: フランスにおける研究者教育  
応用物理 56(4) '87年、pp511~515
- 寺尾宣三: 欧州共同体における科学技術教育  
応用物理 56(4) '87年、pp516~520
- 大坪 建: ヨーロッパにおける研究開発政策と科学技術政策  
高分子 35(1) '86年、pp56~59
- Hans-Jurgen Engell: 西独の大学における研究と教育—現状・問題点・将来(講演)  
鉄と鋼 71(14) '85年、pp1576~1582
- 西岡英寿: イギリスにおける若手研究者採用緊急諸制度  
素粒子論研究 67(5) '83年、pp277~281
- 藤井寛一: ヨーロッパの大学および学位制度  
電気学会雑誌 103(6) '83年、pp574~576
- Geoffrey Allen: 英国における科学政策; 模索する英国の科学政策—日英科学政策セミナーから  
学術月報 35(5) '82年、pp300~302
- Jack Lewis: 研究助成及び研究費配分における優先順位; 模索する英国の科学政策—日英科学政策セミナーから  
学術月報 35(5) '82年、pp306~308
- 若松茂三: 西独の研究開発の現状と課題  
工業技術 23(6) '82年、pp24~27
- 増田聡博: フランスの研究開発政策  
工業技術 23(5) '82年、pp20~32
- ロイ・コックス(馬越 徹訳): 英国大学における授業方法の改善  
大学研究ノート 54 '82年、pp7~14
- 長谷川正明: 英国における学術行政の概要  
学術月報 34(9) '81年、677~694
- 藤井拓哉: 西独ミュンヘン工業大学に於ける教育と研究の現状  
技苑 30 '81年、pp29~39
- ラディスラフ・セリッチ(松永裕二訳): ヨーロッパの高等教育における成功と失敗の諸要因  
大学論集 10 '81年、pp171~182
- 長谷川善一: フランスのCNRSと大学における研究  
IDE・現代の高等教育 223 '81年、pp42~46
- エーリッヒ・ガイスラー(千代田寛訳): 最近の西ドイツにおける大学大衆化の進展状況  
大学論集 8 '80年、pp213~224
- 外林秀人: Max Planck財団とその研究所  
化学と工業 33(10) '80年、pp655~657
- 佐藤純一: フランスにおける研究開発の動向  
精密機械 46(1) '80年、pp91~95
- 三好俊郎: 西ドイツの研究開発組織  
精密機械 46(1) '80年、pp102~104
- 三好俊郎: 英国の研究開発組織  
精密機械 46(1) '80年、pp105~106
- Andre Casalot, Simone Roux(田中征男訳): フランスの大学における研究の現状と課題; 世界の大学問題  
日本の科学者 13(3) '78年、pp154~160
- Roberto Fieschi, Marco Fontana(田中征男訳): イタリアにおける社会不安と大学の危機; 世界の大学問題  
日本の科学者 13(3) '78年、pp161~164
- 里深文彦: イギリス科学教育の動向—着実に進行する組みかえ  
自然 33(3) '78年、pp54~60
- ヨーロッパの大学; 理想の研究態勢を求めて—海外研究機

- 関調査報告  
生産研究 29(7) '77年、pp359~369
- 科学技術庁計画局計画課：欧州におけるライフサイエンスの現状—昭和48年度科学技術会議海外調査団調査結果概要  
学術月報 27(4) '74年、pp260~263
- P. Chaussepied：西ヨーロッパにおける科学・技術発展の諸問題  
日本の科学者 9(1) '74年、pp15~19
- 斎藤恭司：西ドイツの教育と研究 (Göttingenだより)  
日本の科学者 7(7) '72年、pp360~362
- 増田四一：英国の大学における研究と教育  
学術月報 25(1) '72年、pp45~47
- 秋山幹夫：ギムナジウムにおける自然科学教育の現状と問題点  
佐賀大学教育学部研究論文集 20 '72年、pp203~217
- ベルンヘルム・ボース：ドイツ連邦共和国における「知的過剰生産」について 数学者の例—世界科連シンポジウム「若手研究者と現代社会」報告  
日本の科学者 6(12) '71年、pp17~19
- 古市 博：フランスの工業教育と研究体制—フランスの大学教官としての感想  
機械の研究 23(12) '71年、pp1621~1624
- 上坪宏道：フランスの研究体制  
日本物理学会誌 26(12) '71年、pp881~885
- 上田隆三：キャヴェンディッシュ研究所—その過去と現在  
自然 26(10) '71年、pp30~42
- 小野勝弘：C. N. R. S. フランス国立研究センター  
科学の領域 21(10) '70年、pp37~40
- 今村 治：フランスにおける科学技術政策の展望  
学術月報 22(8) '69年、pp470~476
- 7.41 理学  
田中晶善、田村厚夫：エール大学スタートヴァント研究室—生化熱力学のメッカ  
生物物理 33(3) '93年、pp187~189
- 菊池尚志：ヨーロッパにおける生物系基礎研究所の研究体制  
化学と生物 31(11) '93年、pp735~740
- 小林俊秀：ヨーロッパ分子生物学研究所  
生物物理 33(4) '93年、pp238~240
- 川崎 勝：ヘイルズ研究の新規点—18世紀イギリス科学史の革新のために  
化学史研究 19(3) '92年、pp159~171
- 森垣和夫：ルイ・パストゥール大学とフランスの高等教育制度  
固体物理 27(5) '92年、pp385~388
- 下村政嗣：ミュンヘン工科大学物理学科—E. Sackmannとその系譜  
生物物理 30(2) '90年、pp103~105
- 守口良毅：ウフサラ大学の基礎科学教育に見られる科学教材機器—化学反応速度論および熱力学の学習のためのシミュレーター  
福岡教育大学紀要 第4部 機械科編 39 '90年、pp369~379
- 大作 勝：今大学では何が教えられ (研究され) ているのか!—西ドイツの大学より (大学の国際化とも関連して)  
化学と教育 36(4) '88年、pp390~393
- 児玉文雄：西ドイツにおける基礎教育システム—7—  
学術月報 37(9) '84年、pp587~592
- 山田耕一：西ドイツの大学の化学教室  
化学教育 32(2) '84年、pp140~143
- 菊池 健：ヨーロッパ合同原子核機構の産業界への波及効果；基礎科学の波及効果  
学術月報 32(10) '80年、pp671~680
- 藤井昭二：英国のOpen Universityの教科書  
地学雑誌 89(5) '80年、pp314~315
- 成定 薫、安原義仁：英国における科学の制度化  
大学論集 6 '78年、pp73~98
- 里深文彦：イギリスにみる生物学史研究の新しい動向  
生物学史研究 33 '78年、pp49~52
- Lajos Tamassy：ハンガリーの大学とその数学教育 [英文]  
相模工業大学紀要 11(1) '77年、pp77~89
- 広島大学 大学問題調査室編訳：サセックス大学のカリキ

ユラム；自 然科学系ハンドブック1966-67より  
大学研究ノート 1 '71年、79p

#### 7.42 工学

W. Backe (築地徹浩訳)：ドイツにおける油空圧工学の産  
官・学共同研究の状況  
油圧と空気圧 24(3) '93年、pp314~320

小松進一：英国インペリアルカレッジ（ロンドン大学）に  
おける光学教育  
光技術コンタクト 30(11) '92年、pp636~641

Heinz Peeken, Peter Deppenkemper (稲崎一郎訳)：ドイツ  
における機械エンジニア教育  
日本機械学会誌 94(875) '91年、pp850~854

高重正明：外国の研究所ではなぜ発想がのびるのかー I B  
Mチューリヒ研究所の研究の進め方  
Fiber 47(3) '91年、pp163~165

矢野澄雄：スイス連邦工科大学のメカトロ教育組織と振動  
問題について  
神戸大学教育学部研究集録 85 '90年、pp19~29

梶原莞爾：繊維科学教育欧米調査団印象記-1-繊維科学  
教育・研究の立場から-マンチェスター理工科大学・リ  
ーズ大学  
精密工学会誌 55(1) '89年、pp11~14

森田善一郎：英国の大学における材料系学科の現状と動向  
日本金属学会会報 28(7) '89年、pp577~579

泉 清人：サウザンプトン大学における音響教育  
日本音響学会誌 43(11) '87年、pp897~899

Manfred R. Schroeder (安藤四一訳)：ゲッティンゲン大学  
における音響学教育  
日本音響学会誌 43(11) '87年、pp900~902

M. A. Gerry Byrne (土井雅博訳)：西ドイツにおける工学教  
育の現状  
日本機械学会誌 90(826) '87年、pp1153~1156

桑野園子：ミュンヘン工科大学における音響の教育  
日本音響学会誌 43(1) '87年、pp24~26

藤原恭司：アーヘン工科大学における音響学教育  
日本音響学会誌 43(1) '87年、pp27~29

高野 靖：ベルリン工科大学での音響の教育

日本音響学会誌 43(1) '87年、pp30~33

岩重博文：マルセイユにおける音響の教育  
日本音響学会誌 43(1) '87年、pp34~36

山田康之：イギリスにおけるバイオテクノロジー研究の一  
動向  
学術月報 39(7) '86年、pp524~528

Jorg Schwedes (篠原邦夫訳)：ドイツにおける教育につい  
てー特に工学に関連して  
粉体工学会誌 20(8) '83年、pp521~524

Heinrich Zollinger (飯島俊郎訳)：スイスの大学、政府、  
化学工業のR&Dのための協力  
化学と工業 36(1) '83年、pp86~88

外林秀人：西ドイツの科学技術振興制度について  
高分子 31(2) '82年、pp129

Brain Ray (田口常正訳)：英国における応用物理-教育と  
研究組織  
応用物理 51(1) '82年、pp95~99

日高建一郎：イタリアにおける最近の建築史研究  
建築雑誌 97(1200) '82年、pp16~17

杉本俊多：西ドイツ建築史研究の特質  
建築雑誌 97(1200) '82年、pp18~19

川向正人：オーストリア-戦後のウィーン学派の動向  
建築雑誌 97(1200) '82年、pp20~21

三宅理一：フランス建築史の研究動向  
建築雑誌 97(1200) '82年、pp22~23

鈴木博之：イギリスの建築史研究界  
建築雑誌 97(1200) '82年、pp24~25

山口 広：オランダ建築史研究の特質  
建築雑誌 97(1200) '82年、pp26~27

森田 喬：フランスの都市計画教育の現状  
都市計画 114 '81年、pp55~57

Friedemann Kunst, 木村光宏：西ドイツにおける都市計画  
教育-ベルリン工科大学における専門家養成教育を中心  
として  
都市計画 114 '81年、pp64~70

W. Green(三根範親訳)：変革期にあるスウェーデンの工業  
・研究開発・教育  
精密機械 46(1) '80年、pp84～90

J. J. Paltenghi(岡田健訳)：スイスにおける研究開発の  
動向—西暦2000年における技術課題  
精密機械 46(1) '80年、pp96～101

鈴木美治：イタリアの建築教育の今日  
建築雑誌 94(1153) '79年、pp21～25

武田純一郎：西ドイツにおける建築教育の実態  
建築雑誌 94(1153) '79年、pp26～29

古林 繁：フランス建築教育の実態  
建築雑誌 94(1153) '79年、pp30～32

白崎敬治：イギリスにおける建築家教育  
建築雑誌 94(1153) '79年、pp33～36

武藤六三郎, 佐藤一夫：西独における自動車工学教育の現  
状—ハノーバー工業大学の場合  
中日本自動車短期大学論叢 9 '79年、pp51～57

Richard Sinn, W. Simmler(馬詰彰他訳)：西ドイツにおけ  
る化学工学教育  
化学工学 42(10) '78年、pp520～525

M. Roques, P. Le Goff, J. Bordet(池田憲治訳)：フランス  
の化学工学教育  
化学工学 42(10) '78年、pp526～532

駒沢 勲：イギリス大学の化学工学教育  
化学工学 40(10) '76年、pp529～535

林田建世：西ドイツにおける高分子加工工学の教育と研究  
プラスチック 26(8) '75年、pp5～11

長沢佳明：ドイツにおける環境工学の教育と研究—アーヘ  
ン工科大学での研究生活を通して  
空気調和・衛生工学 49(7) '75年、pp641～643

C. R. Pyper(生方悠抄訳)：Norwich大学における環境工学科  
の設立  
水道協会雑誌 486 '75年、pp56～57

Borchardt, Gunter他：西ドイツにおける金属工学の研究  
日本金属学会会報 13(11) '74年、pp819～823

桜田一郎：英国における化学の研究と研究者の養成

高分子加工 22(3) '73年、pp124～125

伊藤昌明：フランスにおける工業化学教育の新傾向  
化学と工業 25(6) '72年、pp390～391

小岩昌宏：オックスフォードの2年間  
日本金属学会会報 11(1) '72年、pp50～54

後藤公美：イギリスの大学における工業教育  
日本金属学会会報 10(9) '71年、pp609～618

森川敬信：西ドイツの工業大学における機械工学の研究  
機械の研究 23(5) '71年、pp747～750

7.43 理工系・複合領域

Nathalie Dusoulier(石正 茂, Andre Guidi訳)：フラン  
ス科学技術情報研究所—新技術との交差点  
情報管理 35(12) '93年、pp1052～1062

## 7.5 ソ連・東欧諸国

藤田佳孝：ロシア人研究者生活事情  
日本物理学会誌 48(11) '93年、pp908～910

I. I. Ivanchik(科学編集部訳)：新生ロシアの科学  
科学 63(5) '93年、pp332～340

永山国昭：東欧科学の過去と未来—来日ブルガリア研究者  
との対話  
日本物理学会誌 47(12) '92年、pp999～1001

高木仁三郎：東ヨーロッパの民主革命と科学技術  
科学 60(11) '90年、pp768～733

伊藤昭一：ソ連の教育改革と生物教育の動き  
生物教育 28(3・4) '88年、pp178～184

釈厚：ソ連邦における学術研究関係機構—科学アカデミー  
を中心として  
学術月報 35(4) '82年、pp273～279

山路裕昭：ソビエトの科学教育における評価の特質と問題  
点  
広島大学教育学部紀要 第2部 31 '82年、pp87～96

長田義仁：モスクワでの研究と生活—上—  
高分子 20(8) '71年、pp608～611

## 7.6 中南米諸国

松原安宏：サンパウロ大学と工学研究所  
久留米工業高等専門学校紀要 7(2) '92年、pp75～81

松原静郎：メキシコの化学教育  
化学教育 34(2) '83年、pp45～49

田中一英：ブラジルの金属学研究と教育  
金属 49(4) '79年、pp44～48

高等教育研究叢書 バックナンバー

旧大学ノート

- 第 1 号(1971. 8) セックス大学のカリキュラム：自然科学系ハンドブック1966-67より  
…… 大学問題調査室〔編訳〕
- 第 2 号(1971. 9) ドイツの大学におけるInstitute数及び教授数に関する集計  
近藤 春生
- 第 3 号(1971.10) 高等教育に関する主要外国雑誌目録… 岩村 聡〔編〕
- 第 4 号(1972. 7) 欧米の医学カリキュラム…………… 杉原 芳夫〔編訳〕
- 第 5 号(1972. 8) アメリカ合衆国の主要大学に関する基本資料  
……関 正夫・川上 昭吾〔編訳〕
- 第 6 号(1973. 2) セックス大学のカリキュラム：人文・社会系ハンドブック1966-67より  
…… 大学教育研究センター〔編訳〕
- 第 7 号(1973. 3) 諸大学学寮規程・規則集(1) … 大学教育研究センター〔編〕
- 第 8 号(1973. 8) ドイツ大学改革と学生生活の現況  
-マルブルク大学を中心として-  
… 千代田 寛・阪口 修平
- 第 9 号(1973. 9) 広島大学医学部紛争における医局・講座，大学院および学位制度問題資料…………… 杉原 芳夫〔編〕
- 第 10 号(1974.1) 理学部生物科に関する調査 -カリキュラムを中心に-  
……川上 昭吾
- 第 11 号(1974.2) 大学院・研究体制に関する文献目録…喜多村 和之〔編〕
- 第 12 号(1974.2) 大学院・学位に関する規程集……………喜多村 和之〔編〕
- 第 13 号(1974.3) アメリカ工業教育協会報告書：工学系学生のための教養教育  
……関 正夫〔編訳〕
- 第 14 号(1974.3) 諸大学学寮規程・規則集(2) … 大学教育研究センター〔編〕
- 第 15 号(1974.6) 農学系大学・学部新入学生の入学動機と農業に関する意識の調査・研究 農業高校生の進路選択と農業に関する意識の調査研究-普通高校生との比較…………… 山谷 洋二
- 第 16 号(1974.9) カリフォルニア大学の農学系カリキュラム …………… 山谷 洋二〔編訳〕
- 第 17 号(1975.1) ヨロッパの学生宿舎を見て…………… 横尾 壮英
- 第 18 号(1975.2) 学寮の管理運営の法的検討  
…… 畑 博行・村上 武則
- 第 19 号(1975.3) 大学院・学位制度に関する資料集…………… 寺崎 昌男〔編〕
- 第 20 号(1975.10) 大学の大衆化をめぐって  
-第3回(1974年度)『研究員集会』の記録-  
…… 大学教育研究センター〔編〕
- 第 21 号(1976.1) 大学英語教育に関するアンケート調査  
-広島大学における学生の意見-  
…五十嵐 二郎・稲田 勝彦・岩村 聡  
藤本 黎時・湯浅 信之
- 第 22 号(1976.3) 西ドイツ高等教育改革の青写真…………… 天野 正治
- 第 23 号(1976.3) 宮城教育大学の教育改革 -視察報告-  
…… 教師教育プロジェクト〔編〕
- 第 24 号(1976.8) 広島大学学生の宿舎と生活 -アンケート調査から-  
…… 黒川 正流・上里 一郎・岩村 聡
- 第 25 号(1976.9) 高学歴社会 -その現実と将来-  
-第4回(1975年度)『研究員集会』の記録-  
…… 大学教育研究センター〔編〕



- 第 26 号(1976.11) 大学の組織・運営に関する総合的研究  
 …… 組織・運営プロジェクト〔編〕
- 第 27 号(1977.2) 教師教育カリキュラムの研究(1) …… 教師教育プロジェクト〔編〕
- 第 28 号(1977.2) 農学系大学・学部新入学生の入学動機と農業に関する意識  
 の調査・研究 -その2・東日本の場合-  
 …… 山谷 洋二〔編〕
- 第 29 号(1977.3) 理科系学生に対する教養課程における自然科学教育に関する  
 調査・研究 -広島大学一般教育課程における物理学教育  
 に関するアンケートから-  
 ……理科系教育研究プロジェクト(物理グループ)
- 第 30 号(1977.6) 日本のアカデミック・プロフェッション -帝国大学における教授集団の形  
 成と講座制- …… 天野 郁夫
- 第 31 号(1977.9) 大学における専門教育 -第5回(1976年度)『研究員集会』  
 の記録- …… 大学教育研究センター〔編〕
- 第 32 号(1978.8) 大学の国際化 -第6回(1977年度)『研究員集会』の記録-  
 …… 大学教育研究センター〔編〕
- 第 33 号(1978.10) 諸外国の大学における国際交流 -とくにアメリカ合衆国を中心  
 として-…喜多村 和之・天野 郁夫・湯浅 信之
- 第 34 号(1978.11) 教養課程における理科系学生に対する自然科学教育の現状  
 と課題(Ⅰ) -広島大学の事例を中心として-  
 …… 高等科学技術教育研究プロジェクト
- 第 35 号(1978.11) 教養課程における理科系学生に対する自然科学教育の現状  
 と課題(Ⅱ) -理科系専門教育の立場から-  
 …… 高等科学技術教育研究プロジェクト
- 第 36 号(1979.2) 広島大学医学部と地域社会  
 …… 大学と地域社会プロジェクト
- 第 37 号(1979.5) 諸外国における一般教育および科学技術教育改革の動向  
 …… 高等科学技術教育研究プロジェクト
- 第 38 号(1979.7) 高等専門学校の現状と課題 …… 葉柳 正
- 第 39 号(1979.10) 地域社会と大学 -第7回(1978年度)『研究員集会』の記録-  
 …… 大学教育研究センター〔編〕
- 第 40 号(1979.11) 大学と地域社会の相互関連に関する調査研究(Ⅰ)  
 -広島大学教員実態調査-  
 ……大学と地域社会プロジェクト(池田秀男)
- 第 41 号(1979.12) 大学の国際交流に関する文献目録  
 …… 「大学の国際化」研究プロジェクト〔編〕
- 第 42 号(1979.12) 大学と地域社会の相互関連に関する調査研究(Ⅱ)  
 -地域住民の大学観-  
 ……大学と地域社会プロジェクト(吉森 護)
- 第 43 号(1980.1) 日本の大学における外国人教員 -全国調査結果の概要-  
 …… 「大学の国際化」研究プロジェクト〔編〕
- 第 44 号(1980.7) 大学と地域社会の相互関連に関する調査研究(Ⅲ)  
 -広島大学と地域社会-  
 ……大学と地域社会プロジェクト(黒川正流)
- 第 45 号(1980.7) 大学農学教育に関する文献目録 …… 山谷 洋二〔編〕
- 第 46 号(1980.9) 理科系学生に対する一般教育の現状と課題  
 …… 高等科学技術教育研究プロジェクト

- 第 47 号(1980.11) 諸外国の大学における外国人教授の任用 -制度と実態-  
 …… 喜多村 和之
- 第 48 号(1981.7) 大学医学教育に関する文献目録 …… 川崎 尚〔編〕
- 第 49 号(1981.8) 科学社会学の研究 …… 新堀 通也〔編〕
- 第 50 号(1981.10) 大学における教育機能 (Teaching) を考える  
 -第9回(1980年度)『研究員集会』の記録-  
 …… 大学教育研究センター〔編〕
- 第 51 号(1982.1) 19世紀における科学の制度化と大学改革  
 -フランス・ドイツ・英国- …… 成定 薫〔編訳〕
- 第 52 号(1982.2) 日本の大学院教育に関する留学生の意見調査  
 -全国調査結果の概要-  
 …… 「大学の国際化」プロジェクト
- 第 53 号(1982.3) 工学系大学・学部の教育改革に関する事例研究  
 -広島大学工学部改革調査-  
 …… 高等科学技術教育研究プロジェクト
- 第 54 号(1982.10) 大学における教授と学習  
 -第10回(1981年度)『研究員集会』の記録-  
 …… 大学教育研究センター〔編〕
- 第 55 号(1982.12) 教師教育カリキュラムの研究(2) …… 教師教育プロジェクト〔編〕
- 第 56 号(1983.3) 日本の理工系大学教育の現状と将来像  
 -全国大学教員意見調査結果の概要-  
 …… 高等科学技術教育研究プロジェクト〔編〕
- 第 57 号(1983.8) 大学教育とカリキュラム  
 -第11回(1982年度)『研究員集会』の記録-  
 …… 大学教育研究センター〔編〕
- 第 58 号(1983.11) 高等教育に関する統計資料 -理工系分野を中心として-  
 …… 前川 力
- 第 59 号(1984.10) 大学における教育と研究の接点を求めて  
 -第12回(1983年度)『研究員集会』の記録-  
 …… 大学教育研究センター〔編〕
- 第 60 号(1985.1) 外国大学における日本研究 …… 新堀 通也〔編〕
- 第 61 号(1985.3) 明治初期専門教育成立に関する公文関係史料  
 …… 三好 信浩〔編〕
- 第 62 号(1985.3) 日本の大学教育の現状・課題・展望  
 -カリキュラムとティーチングを中心に-  
 …… 「大学教育に関する全国調査」プロジェクト〔編〕
- 第 63 号(1985.10) 新制大学の35年 -その功罪を考える-  
 -第13回(1984年度)『研究員集会』の記録-  
 …… 大学教育研究センター〔編〕
- 第 64 号(1986.3) 学生の体調とやる気 …… 石桁 正士・岩崎 重剛
- 第 65 号(1986.3) 研究者の流動性と研究能力の向上に関する研究  
 …… 小林 信一・塚原 修一・山田 圭一
- 第 66 号(1986.3) アカデミック・プロダクティビティの条件に関する国際比較研究  
 …… 有本 章〔編〕
- 第 67 号(1986.8) 大学入試と教育改革  
 -第14回(1985年度)『研究員集会』の記録-  
 …… 大学教育研究センター〔編〕

- 第 68 号(1987.2) 将来社会における研究者の需給予測に関する研究  
 …… 山田 圭一〔編〕
- 第 69 号(1987.3) アジアの高等教育…………… 馬越 徹〔編〕
- 第 70 号(1988.1) アジア8か国における大学教授の日本留学観(上)  
 …… 権藤 与志夫〔編〕
- 第 71 号(1988.1) 官学と私学 -大学の設置形態と国公立大学の将来-  
 -第15回(1986年度)『研究員集会』の記録-  
 …… 大学教育研究センター〔編〕
- 第 72 号(1988.11) 大学と政府 -高等教育における役割と責任-  
 -第16回(1987年度)『研究員集会』の記録-  
 …… 大学教育研究センター〔編〕
- 第 73 号(1989.10) 臨教審と高等教育改革  
 -第17回(1988年度)『研究員集会』の記録-  
 …… 大学教育研究センター〔編〕

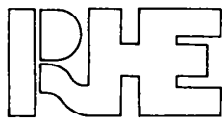
### 高等教育研究叢書

- 第 1 号(1990. 3) 留学生受入れと大学の国際化  
 -全国大学における留学生受入れと教育に関する調査報告-  
 …… 江淵 一公〔編〕
- 第 2 号(1990. 3) 大学教育改革の方法に関する研究  
 -Faculty Developmentの観点から-  
 …… 関 正夫〔編〕
- 第 3 号(1990. 3) 近代日本高等教育における助手制度の研究  
 …… 伊藤 彰浩・岩田 弘三・中野 実
- 第 4 号(1990. 3) ファカルティ・デベロップメントに関する文献目録および主要文献紹介  
 …… 伊藤 彰浩〔編〕
- 第 5 号(1990. 3) 大学教育の改善に関する調査研究  
 -全国大学教員調査報告書- …… 有本 章〔編〕
- 第 6 号(1990. 3) 「大学」外の高等教育 -国際的動向とわが国の課題-  
 …… 阿部 美哉・金子 元久〔編〕
- 第 7 号(1990.10) 大学評価 -その必要性と可能性-  
 -第18回(1989年度)『研究員集会』の記録-  
 …… 大学教育研究センター〔編〕
- 第 8 号(1991. 3) 中国高等教育関係法規(解説と正文)  
 …… 大塚 豊
- 第 9 号(1991. 3) 学生の勉学のやる気の状態遷移の分析  
 …… 石桁 正士・岩崎 重剛・横山 宏
- 第 10 号(1991.3) 学術研究の改善に関する調査研究  
 -全国高等教育機関教員調査報告書-  
 …… 有本 章〔編〕
- 第 11 号(1991.3) アジア8か国における大学教授の日本留学観(下)  
 …… 権藤 与志夫〔編〕
- 第 12 号(1991.3) 諸外国のFD/SDに関する比較研究 …… 有本 章〔編〕
- 第 13 号(1991.3) ヨーロッパにおける留学生受入れのシステムと現状  
 -独・仏・英国現地調査報告- …… 江淵 一公
- 第 14 号(1991.10) 2005年に向けてのカリキュラム改革  
 -食糧・農業科学の将来計画- …… 山谷 洋二〔訳〕

- 第 15 号(1991.11) 大学評価 -提案と批判-  
 -第19回(1990年度)『研究員集会』の記録-  
 …… 大学教育研究センター〔編〕
- 第 16 号(1992.1) 77、78か国における大学教授の日本留学観  
 -総合的考察- …… 権藤 与志夫〔編〕
- 第 17 号(1992.2) 外国留学効果の評価に関する研究  
 -フルタイム計画によるアメリカ大学院留学体験者を  
 対象とする調査研究報告書-  
 …… 小林 哲也・星野 命〔編〕
- 第 18 号(1992.3) 短期大学教育と現代女性のキャリア  
 -卒業生追跡調査の結果から- …… 金子 元久〔編〕
- 第 19 号(1992.10) アメリカの大学院評価  
 -大学院教育の専門分野別評価を中心に-  
 …… 江原 武一・奥川 義尚
- 第 20 号(1992.11) 高等教育改革の新段階 -大学審議会答申を踏まえて-  
 -第20回(1991年度)『研究員集会』の記録-  
 …… 大学教育研究センター〔編〕
- 第 21 号(1993.3) 大学評価と大学教授職  
 -大学教授職国際調査[1992年]の中間報告-  
 …… 有本 章〔編〕
- 第 22 号(1993.3) 伴りの近代社会と高等教育 -H. P. キン教授講演集-  
 …… 有本 章・安原 義仁〔編訳〕
- 第 23 号(1993.3) 市民大学に関する研究 …… 池田 秀男〔編〕
- 第 24 号(1993.10) 高等教育研究と大学教育研究センター -創立20周年記念-  
 -第21回(1992年度)『研究員集会』の記録-  
 …… 大学教育研究センター〔編〕
- 第 25 号(1994.3) 現代日本におけるエリート形成と高等教育  
 …… 麻生 誠・山内 乾史〔編〕
- 第 26 号(1994.3) 私立大学の授業料規定要因に関する日米比較研究  
 …… 丸山 文裕
- 第 27 号(1994.3) 卒業生からみた広島大学の教育 -1993年卒業生調査から-  
 …… 金子 元久・山内 乾史・小方 直幸
- 第 28 号(1994.3) 大学院の研究 -研究大学の構造と機能-  
 …… 有本 章〔編〕
- 第 29 号(1994.10) 大学改革の動向と高等教育研究の新体制  
 -第22回(1993年度)『研究員集会』の記録-  
 …… 大学教育研究センター〔編〕
- 第 30 号(1995.3) 高等教育機関におけるガイダンス教育の展開  
 …… 石桁 正士〔編〕
- 第 31 号(1995.3) 大学から職業へ -大学生の就職活動と格差形成に関する  
 調査研究- …… 荻谷 剛彦〔編〕

## 執筆者紹介

関 正夫 広島大学 大学教育研究センター教授  
(比較大学教育論・科学技術教育論)



## 理工系大学教育に関する文献目録

(高等教育研究叢書 32)

---

1995 (平成7) 年3月20日 発行

編者 関 正夫  
発行所 広島大学 大学教育研究センター  
〒730 広島市中区東千田町1丁目1-89  
電話(082)241-1221 内線(3706)  
印刷所 中本総合印刷株式会社  
〒732 広島市南区大州五丁目1番1号  
電話(082)281-4221(代)

---

ISBN 4-938664-32-1

**IRE**